

龍ヶ崎市
まちづくり市民アンケート
【調査報告】

令和3年8月

龍ヶ崎市

市長公室 企画課

目次

1 調査の概要	1
1. 調査の目的.....	2
2. 調査方法.....	2
3. 配布・回収状況.....	2
4. アンケート調査の分析にあたっての注意事項.....	2
5. アンケート調査項目.....	3
2 調査結果	5
I ご自身のことについて.....	6
II 市全体の印象について.....	18
III 龍ヶ崎市での暮らしについて.....	48
IV 龍ヶ崎市のまちづくりについて.....	142
V その他, 個別の課題について.....	157
1. 市役所からの情報発信について.....	157
2. 自宅への災害時の備蓄.....	161
3. 流通経済大学との連携事業(龍・流連携事業).....	163
4. SDGs.....	168
VI 新型コロナウイルス感染症による生活への影響について.....	172
VII 自由意見.....	176
3 まとめ	179
4 調査票	183

1 調査の概要

1. 調査の目的

本アンケート調査は、市民のまちづくりに関する満足度や市が実施している施策・サービスに対する市民の認知度・評価を把握することで、現在のまちづくりにおける最上位計画「第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」に基づくこれまでの取組を検証し、成果を把握するとともに、今後策定する次期最上位計画策定に関する参考とするために実施したものである。

2. 調査方法

(1) 調査対象者

- ・ 市内在住の18歳以上 4,000人

(2) 調査方法

- ・ 郵送によるアンケート

(3) 調査期間

- ・ 令和3年4月20日(火)～5月19日(水)

3. 配布・回収状況

- ・ 標本数(抽出段階): 4,000票
- ・ 標本数(回収段階): 3,989票
- ・ 回収数: 1,530票
- ・ 有効回収数: 1,530票
- ・ 有効回答率: 38.4%
- ・ 年齢別・居住地区(小学校区)別の回答状況

		居住地区													無回答	総数
		龍ヶ崎	馴染	八原	旧長戸	旧北文間	川原代	大宮	龍ヶ崎西	松葉	長山	馴染台	久保台	城ノ内		
年齢 階級 別	18歳～19歳	2 9%	6 27%	8 36%	1 5%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	1 5%	2 9%	0 0%	1 5%	1 5%	22 100%
	20歳～24歳	5 8%	12 18%	15 23%	1 2%	2 3%	3 5%	1 2%	4 6%	3 5%	4 6%	5 8%	6 9%	5 8%	0 0%	66 100%
	25歳～29歳	9 13%	14 21%	12 18%	0 0%	0 0%	1 1%	2 3%	4 6%	1 1%	5 7%	6 9%	6 9%	7 10%	0 0%	67 100%
	30歳～34歳	9 9%	18 18%	19 19%	0 0%	1 1%	5 5%	4 4%	7 7%	4 4%	2 2%	7 7%	11 11%	12 12%	1 1%	100 100%
	35歳～39歳	8 7%	17 15%	27 25%	1 1%	4 4%	5 5%	2 2%	5 5%	3 3%	6 5%	7 6%	12 11%	10 9%	3 3%	110 100%
	40歳～44歳	9 7%	18 14%	35 27%	0 0%	2 2%	3 2%	2 2%	9 7%	8 6%	11 9%	9 7%	10 8%	12 9%	1 1%	129 100%
	45歳～49歳	14 10%	21 15%	26 19%	2 1%	4 3%	6 4%	6 4%	9 6%	7 5%	9 6%	10 7%	12 9%	13 9%	1 1%	140 100%
	50歳～54歳	12 8%	24 16%	27 18%	2 1%	3 2%	7 5%	3 2%	10 7%	7 5%	9 6%	16 11%	12 8%	17 11%	2 1%	151 100%
	55歳～59歳	16 11%	23 16%	21 14%	7 5%	5 3%	8 5%	5 3%	13 9%	9 6%	4 3%	13 9%	16 11%	7 5%	0 0%	147 100%
	60歳～64歳	17 12%	18 13%	17 12%	4 3%	8 6%	8 6%	6 4%	9 6%	11 8%	13 9%	8 6%	14 10%	6 4%	0 0%	139 100%
	65歳～69歳	16 10%	24 15%	14 9%	5 3%	14 9%	6 4%	7 4%	10 6%	13 8%	18 11%	11 7%	12 8%	6 4%	1 1%	157 100%
	70歳以上	41 14%	51 17%	22 7%	9 3%	21 7%	16 5%	11 4%	25 8%	34 11%	30 10%	15 5%	15 5%	7 2%	2 1%	299 100%
	無回答	0 0%	1 33%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	1 33%	0 0%	0 0%	0 0%	1 33%	3 100%
総数	158	247	243	32	64	68	49	105	100	113	109	126	103	13	1,530	

4. アンケート調査の分析にあたっての注意事項

- ・ 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、百分率の合計が100%にならない場合がある。
 - ・ また、これまでの過去の調査(平成30, 28, 26年度)の中で、今回調査と比較できるものについては、その比率を掲載している。
 - ・ 複数回答の設問については、母数を有効回答票数としているため、百分率の合計が100%を超えている。
 - ・ グラフや表中の回答選択肢は、短縮して表記している場合がある。
- ※ 有効回答者数は各設問の表下に(n=●)で表している。回答数が限定されている設問で規定数以上を選択している場合はカウントしていない。

5. アンケート調査項目

I ご自身のことについて	
問1	性別
問2	年齢
問3	居住地域
問4	居住年数
問5	居住形態
問6	居住地に龍ヶ崎市を選んだ理由
問7	前住地
問8	家族構成
問9	就労状況
問10	勤務地
問11	通勤時間
問12	通勤に利用する交通手段
II 市全体の印象について	
問13	龍ヶ崎市の住み心地
問14	龍ヶ崎市の良いところ, 好きなところ
問15	龍ヶ崎市の物足りないところ, 嫌いなところ
問16	龍ヶ崎市への愛着について
問17	龍ヶ崎市への愛着度合い
問18	龍ヶ崎市の魅力を勧める気持ちの度合い(推奨意欲)
問19	定住意向
III 龍ヶ崎市での暮らしについて	
問20A	満足度
問20B	優先的・重点的に取り組んでほしい項目
IV 龍ヶ崎市のまちづくりについて	
問21	子育てしやすいまちであると感じるか
問22	市民活動やボランティア活動への参加
問23	地域(まち)をよくする活動への参加の気持ちの度合い(参加意欲)
問24	地域(まち)をよくする活動へ取り組んでいる人たちへの感謝の度合い(感謝意欲)
問25	龍ヶ崎で一番好きな場所やモノ
問26	なしてほしいまちのイメージ
V その他, 個別の課題について	
問27	市役所からの情報が十分であるか
問28	市役所からの情報を得る手段
問29	災害に備えての備蓄状況
問30	龍・流連携事業の認知度
問31	龍・流連携事業や流通経済大学のイベント参加の有無
問32	SDGsの内容の認知度
問33	SDGsを意識しながら生活しているか
VI 新型コロナウイルス感染症による生活への影響について	
問34	新型コロナウイルス感染症の拡大による困っていること
問35	新型コロナウイルス感染症の影響が数年間続く場合, 重点的に実施してほしいこと
自由回答	

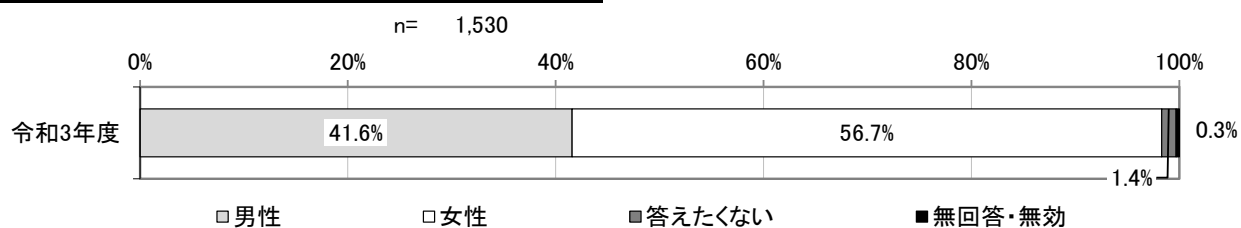
2 調査結果

I ご自身のことについて

問1 性別をお答えください。[SA]

性別は、「男性」が41.6%、「女性」が56.7%と「女性」の方が多くなっている。

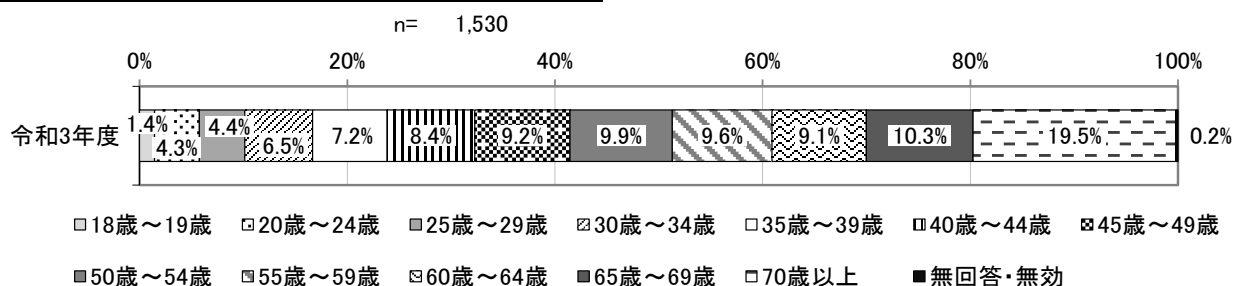
		票数	[今回] 令和3 年度
1	男性	636	41.6%
2	女性	868	56.7%
3	答えたくない	21	1.4%
	無回答・無効	5	0.3%
	合計	1,530	100.0%



問2 年齢をお答えください。[SA]

年齢は、「70歳以上」が19.5%で最も高く、次いで「65歳～69歳」が10.3%と、回答者全体の約3割(29.8%)が65歳以上となっている。

		票数	今回
1	18歳～19歳	22	1.4%
2	20歳～24歳	66	4.3%
3	25歳～29歳	67	4.4%
4	30歳～34歳	100	6.5%
5	35歳～39歳	110	7.2%
6	40歳～44歳	129	8.4%
7	45歳～49歳	140	9.2%
8	50歳～54歳	151	9.9%
9	55歳～59歳	147	9.6%
10	60歳～64歳	139	9.1%
11	65歳～69歳	157	10.3%
12	70歳以上	299	19.5%
	無回答・無効	3	0.2%
	合計	1,530	100.0%



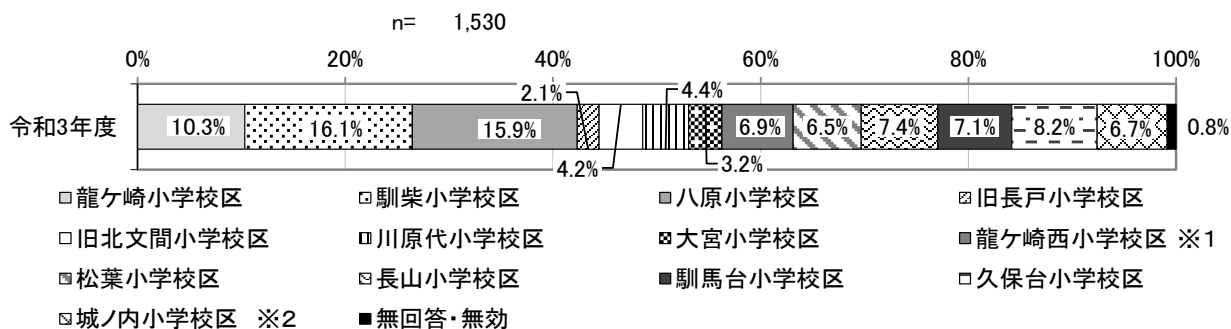
問3 お住まいの地域(小学校区)をお答えください。[SA]

居住地域は、「駒柴小学校区」が16.1%で最も高く、次いで「八原小学校区」が15.9%、「龍ヶ崎小学校区」が10.3%、「久保台小学校区」が8.2%の順となっている。

		票数	今回
1	龍ヶ崎小学校区	158	10.3%
2	駒柴小学校区	247	16.1%
3	八原小学校区	243	15.9%
4	旧長戸小学校区	32	2.1%
5	旧北文間小学校区	64	4.2%
6	川原代小学校区	68	4.4%
7	大宮小学校区	49	3.2%
8	龍ヶ崎西小学校区 ※1	105	6.9%
9	松葉小学校区	100	6.5%
10	長山小学校区	113	7.4%
11	駒馬台小学校区	109	7.1%
12	久保台小学校区	126	8.2%
13	城ノ内小学校区 ※2	103	6.7%
	無回答・無効	13	0.8%
	合計	1,530	100.0%

※1 旧北文間小学校区を除く

※2 旧長戸小学校区を除く

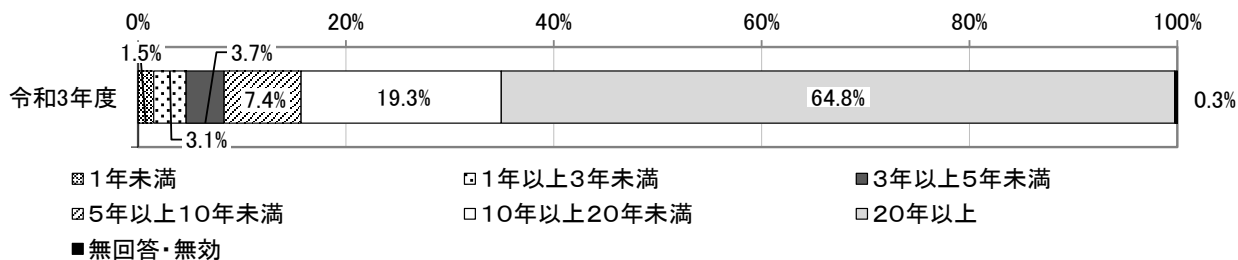


問4 龍ヶ崎市にお住まいの年数をお答えください。[SA]

居住年数は、「20年以上」が64.8%で最も高く、次いで「10年以上20年未満」が19.3%と、回答者全体の約8割(84.1%)が居住年数10年以上となっている。

		票数	今回
1	1年未満	23	1.5%
2	1年以上3年未満	48	3.1%
3	3年以上5年未満	56	3.7%
4	5年以上10年未満	113	7.4%
5	10年以上20年未満	295	19.3%
6	20年以上	991	64.8%
	無回答・無効	4	0.3%
	合計	1,530	100.0%

n= 1,530



問5 お住まいの形態は、次の中のどれに当たるかお答えください。[SA]

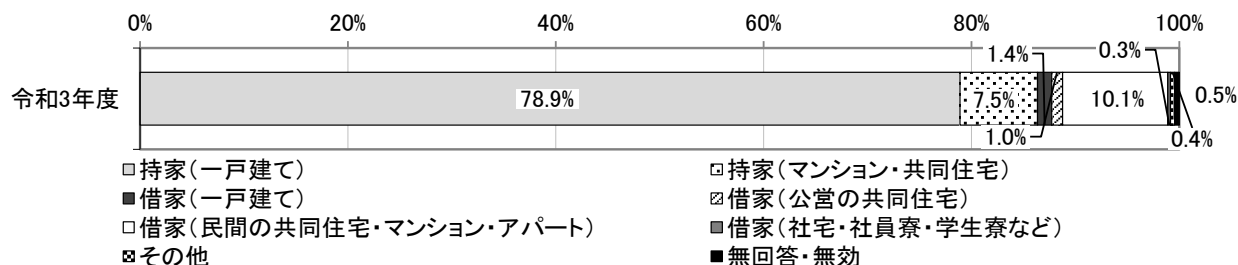
居住形態は、「持家（一戸建て）」が78.9%で最も高く、次いで「借家（民間の共同住宅・マンション・アパート）」が10.1%、「持家（マンション・共同住宅）」が7.5%、「借家（一戸建て）」が1.4%の順となっている。

		票数	今回
1	持家（一戸建て）	1,207	78.9%
2	持家（マンション・共同住宅）	114	7.5%
3	借家（一戸建て）	21	1.4%
4	借家（公営の共同住宅）	16	1.0%
5	借家（民間の共同住宅・マンション・アパート）	155	10.1%
6	借家（社宅・社員寮・学生寮など）	4	0.3%
7	その他	6	0.4%
	無回答・無効	7	0.5%
	合計	1,530	100.0%

n= 1,530

● 7
 → その他の回答 ※記載あり

親や子の持ち家[2], UR団地[1], 仮住まい[1]

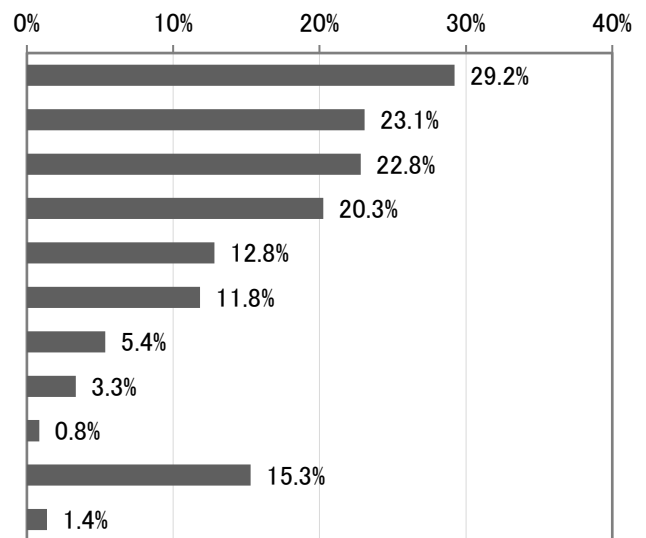


問6 お住まいを選ぶ際に龍ヶ崎市を選んだ理由は、次の中のどれに当たるかお答えください。【〇はいくつでも】 [MA]

居住地に龍ヶ崎市を選んだ理由は、「龍ヶ崎市で生まれ育ったため」が29.2%で最も高く、次いで「通勤・通学に便利のため」が23.1%、「家族・知人が近隣に住んでいるため」が22.8%、「土地や住宅の価格が安い」が20.3%の順となっている。

		票数	今回
1	龍ヶ崎市で生まれ育ったため	447	29.2%
3	通勤・通学に便利のため	353	23.1%
2	家族・知人が近隣に住んでいるため	349	22.8%
4	土地や住宅の価格が安い	310	20.3%
5	自然が豊かなため	196	12.8%
6	買い物など日常生活が便利のため	181	11.8%
9	龍ヶ崎市に愛着があるため	82	5.4%
8	子育て環境が充実しているため	51	3.3%
7	公的サービスが充実しているため	13	0.8%
● 10	その他	234	15.3%
	無回答・無効	21	1.4%
	合計	2,237	100.0%

n= 1,530



→ その他の回答 ※記載あり

結婚のため(配偶者の出身地だから等)[75], 親または子との同居のため等[27], 仕事の都合のため[26], 条件に合う物件があったため[18], 公団住宅に当選または住みたかったため[8], 子供の頃に越してきたため(理由は不明)等[6], 土地を所有していたため[5], 実家との距離を考慮したため[5], 都心に出るのが便利のため[4], 知人・友人の紹介[4], たまたま[3], 他[21]

問7 龍ヶ崎市にお住まいになる以前は、どちらにお住まいでしたか（前住地はどちらですか）。 [SA]

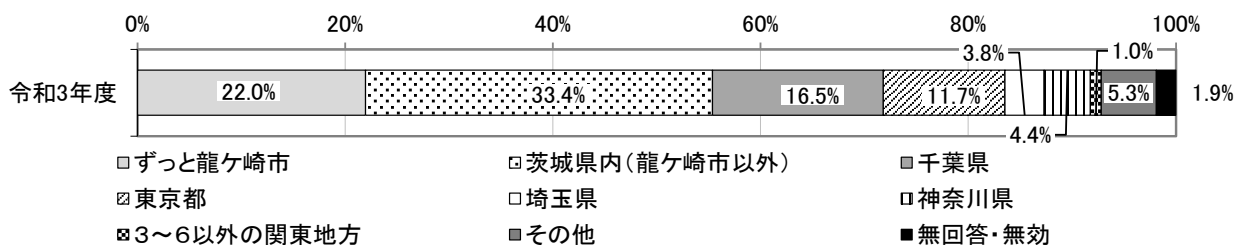
前住地は、「茨城県内（龍ヶ崎市以外）」が33.4%で最も高く、次いで「ずっと龍ヶ崎市」が22.0%、「千葉県」が16.5%となっている。なお、回答者全体の約8割（76.1%）が市外からの転入者となっている。

		票数	今回
1	ずっと龍ヶ崎市	336	22.0%
2	茨城県内（龍ヶ崎市以外）	511	33.4%
3	千葉県	252	16.5%
4	東京都	179	11.7%
5	埼玉県	58	3.8%
6	神奈川県	68	4.4%
7	3～6以外の関東地方	16	1.0%
8	その他	81	5.3%
	無回答・無効	29	1.9%
	合計	1,530	100.0%

n= 1,530

●
→ その他の回答 ※記載あり

東北地方[21], 近畿地方[15], 中部地方[13], 九州地方[7], 北海道[5], 中国地方[2], 海外[5]

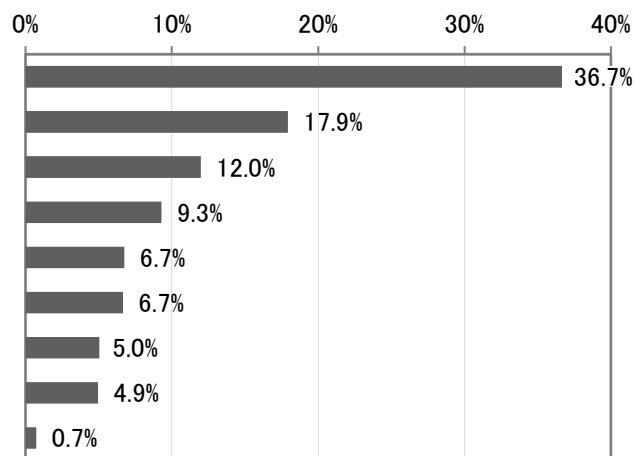


問8 家族構成(同居家族)について、あなたは、どのような方と同居されていますか。【〇はいくつでも】 [MA]

家族構成は、「1～6以外の同居人の方」が36.7%で最も高く、次いで「65歳～74歳の方」が17.9%、「75歳以上の方」が12.0%、「小学生」が9.3%の順となっている。なお、回答者全体の約3割(25.9%)が「就学前の乳幼児」、「小学生」、「中学生」、「高校生」の子どもがいる家族構成となっている。

		票数	今回
7	1～6以外の同居人の方	793	36.7%
5	65歳～74歳の方	388	17.9%
6	75歳以上の方	259	12.0%
2	小学生	201	9.3%
8	一人世帯(同居人はいない)	146	6.7%
1	就学前の乳幼児	144	6.7%
4	高校生	109	5.0%
3	中学生	107	4.9%
	無回答・無効	16	0.7%
	合計	2,163	100.0%

n= 1,530



問9 就労状況(職業)について、次の中のどれに当たるかお答えください。 [SA]

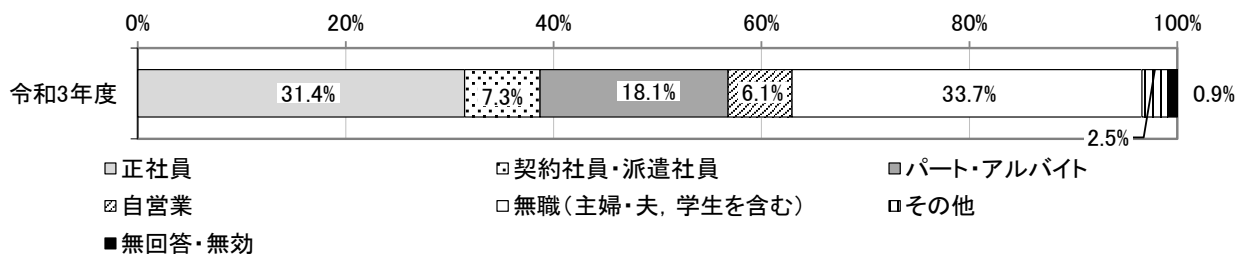
就労状況は、「無職(主婦・夫, 学生を含む)」が33.7%で最も高く、次いで「正社員」が31.4%、「パート・アルバイト」が18.1%、「契約社員・派遣社員」が7.3%の順となっている。

		票数	今回
1	正社員	481	31.4%
2	契約社員・派遣社員	111	7.3%
3	パート・アルバイト	277	18.1%
4	自営業	94	6.1%
5	無職(主婦・夫, 学生を含む)	515	33.7%
6	その他	38	2.5%
	無回答・無効	14	0.9%
	合計	1,530	100.0%

n= 1,530

●
→ その他の回答 ※記載あり

会社役員・代表取締役[4], 会計年度任用職員[3], 個人事業主[2], 年金受給者[2], 非常勤[2], 他[9]



問10 問9で1～3と答えた方にお聞きします。勤務地はどこですか。複数ある場合は、主な勤務地をお答えください。[SA]

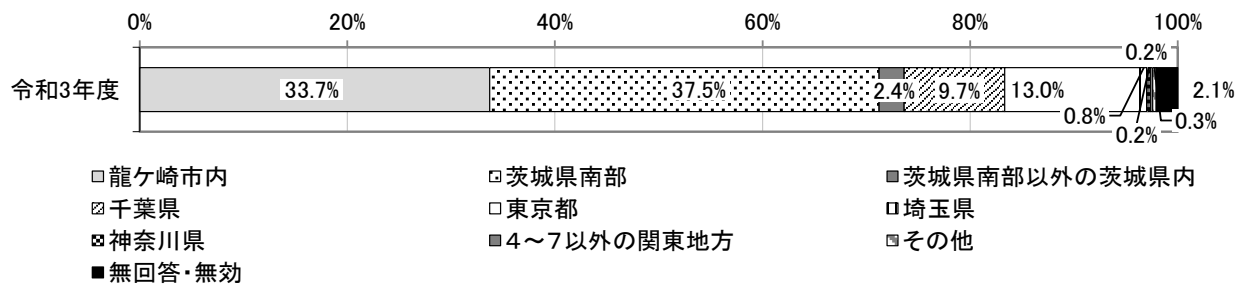
勤務地は、「茨城県南部」が37.5%で最も高く、次いで「龍ヶ崎市内」が33.7%、「東京都」が13.0%、「千葉県」が9.7%の順となっている。

		票数	今回
1	龍ヶ崎市内	293	33.7%
2	茨城県南部	326	37.5%
3	茨城県南部以外の茨城県内	21	2.4%
4	千葉県	84	9.7%
5	東京都	113	13.0%
6	埼玉県	7	0.8%
7	神奈川県	2	0.2%
8	4～7以外の関東地方	2	0.2%
● 9	その他	3	0.3%
	無回答・無効	18	2.1%
	合計	869	100.0%

n= 869

→ その他の回答 ※記載あり

在宅勤務[1], 宮城県[1], 新潟県[1]

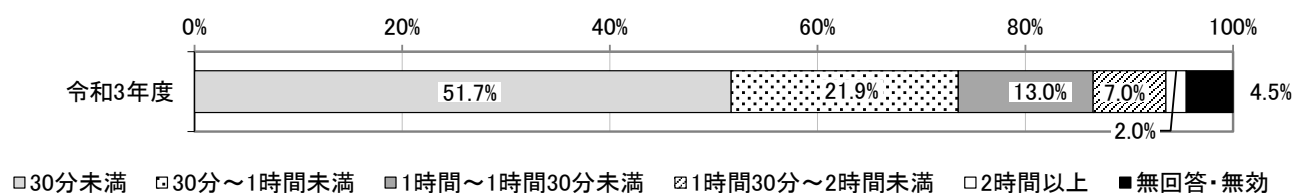


問11 問9で1～3と答えた方にお聞きします。普段の通勤時間(片道)はどのくらいですか。複数ある場合は、主な勤務地についてお答えください。[SA]

通勤時間は、「30分未満」が51.7%で最も高く、次いで「30分～1時間未満」が21.9%、「1時間～1時間30分未満」が13.0%、「1時間30分～2時間未満」が7.0%の順となっている。

		票数	今回
1	30分未満	449	51.7%
2	30分～1時間未満	190	21.9%
3	1時間～1時間30分未満	113	13.0%
4	1時間30分～2時間未満	61	7.0%
5	2時間以上	17	2.0%
	無回答・無効	39	4.5%
	合計	869	100.0%

n= 869



問12 問9で1～3と答えた方にお聞きします。通勤に利用する交通手段はどれですか。複数ある場合は、主な利用交通手段をお答えください。[SA]

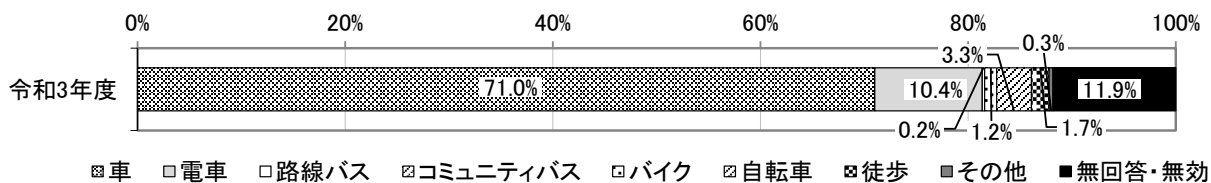
通勤に利用する交通手段は、「車」が71.0%で最も高く、次いで「電車」が10.4%、「自転車」が3.3%、「徒歩」が1.7%の順となっている。

		票数	今回
1	車	617	71.0%
2	電車	90	10.4%
3	路線バス	2	0.2%
4	コミュニティバス	0	0.0%
5	バイク	10	1.2%
6	自転車	29	3.3%
7	徒歩	15	1.7%
8	その他	3	0.3%
	無回答・無効	103	11.9%
	合計	869	100.0%

n= 869

●
→ その他の回答 ※記載あり

電車とバス[1], 会社バス[1], 自営の為, 自宅[1]



II 市全体の印象について

問13 龍ヶ崎市の住み心地について、どう思われますか。[SA]

龍ヶ崎市の住み心地については、約8割(84.5%)が「住みよい」、「どちらかといえば住みよい」と回答しており、平成26年度以降、その割合が維持されている。また、令和3年度では、「住みよい」と回答した人は3割(30.7%)を超えている。

年齢別にみると、すべての年齢層において「住みよい」、「どちらかといえば住みよい」の合計値が8割を超えている。

居住地域別にみると、「住みよい」、「どちらかといえば住みよい」の合計値は、久保台小学校区(92.8%)、城ノ内小学校区(91.2%)、八原小学校区(90.2%)で9割を超えており、他の地区と比べ高くなっている。一方、「どちらかといえば住みにくい」、「住みにくい」の合計値は、旧北文間小学校区(23.4%)、大宮小学校区(22.5%)、川原代小学校区(20.6%)で2割を超えており、他の地区と比べ高くなっている。

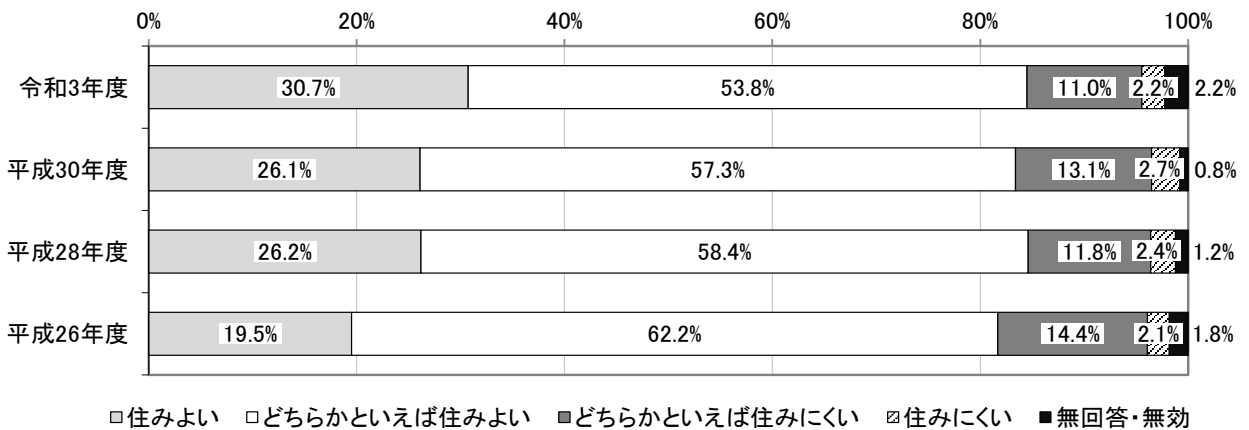
居住地に龍ヶ崎市を選んだ理由別にみると、「住みよい」、「どちらかといえば住みよい」の合計値は、公的サービスが充実しているため(100.0%)が最も高く、次いで買い物など日常生活が便利のため(95.0%)、自然が豊かなため(94.4%)となっている。

前住地別にみると、「住みよい」、「どちらかといえば住みよい」の合計値が、いずれの地域でも7割を超えている。

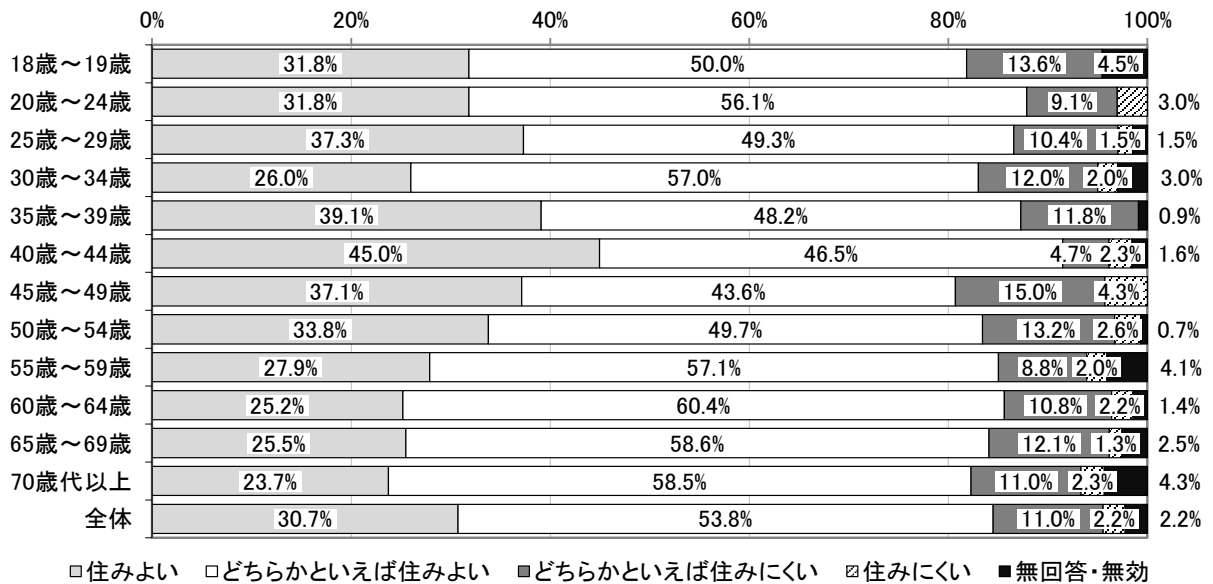
家族構成別にみると、就学前の乳幼児、小学生、中学生、高校生がいる家族では、「住みよい」と回答している割合が他の家族構成と比べ高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	住みよい	470	30.7%	26.1%	26.2%	19.5%
2	どちらかといえば住みよい	823	53.8%	57.3%	58.4%	62.2%
3	どちらかといえば住みにくい	169	11.0%	13.1%	11.8%	14.4%
4	住みにくい	34	2.2%	2.7%	2.4%	2.1%
	無回答・無効	34	2.2%	0.8%	1.2%	1.8%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

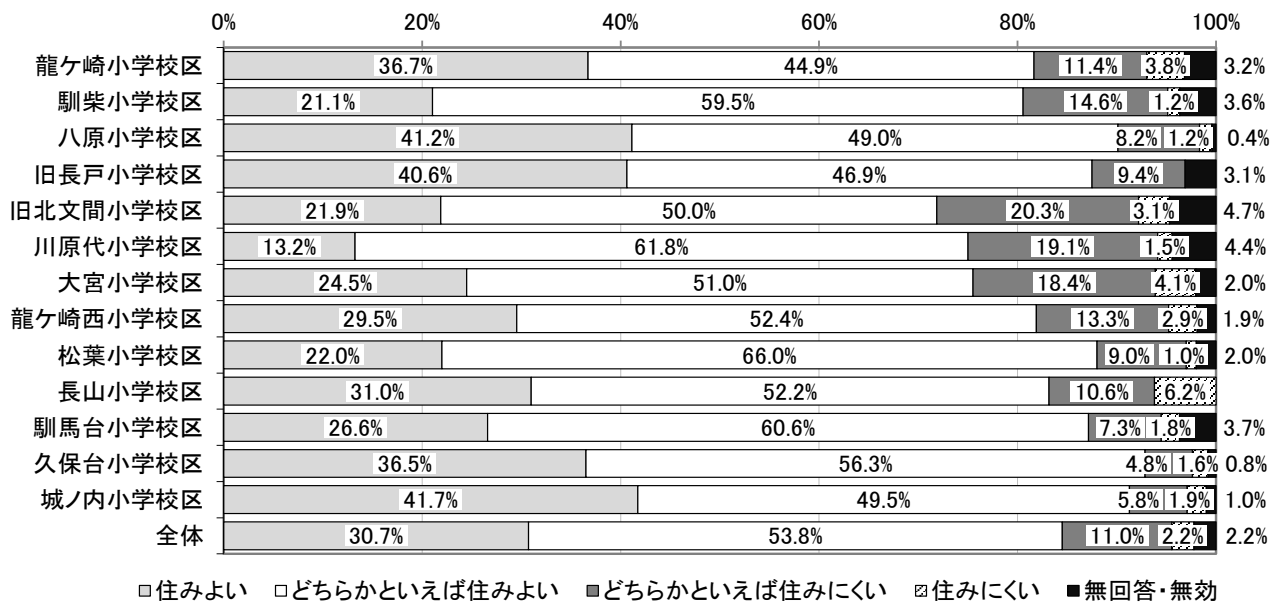
n= 1,530



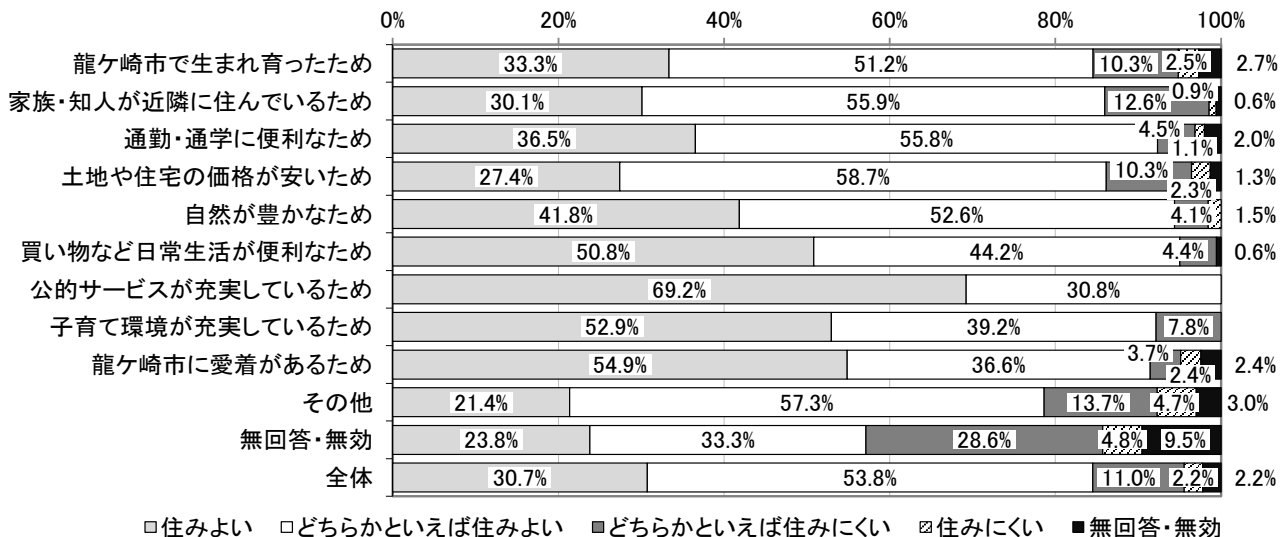
■年齢とのクロス集計結果



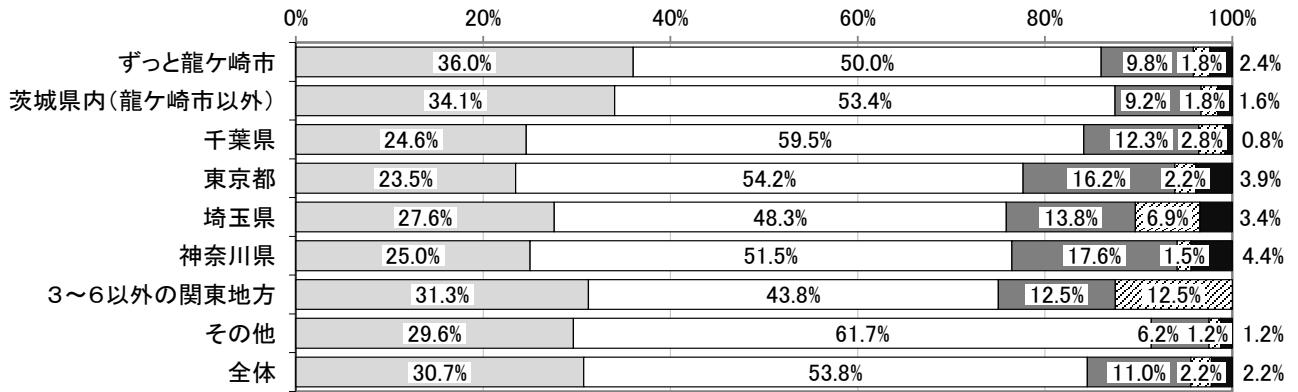
■居住地とのクロス集計結果



■居住地に龍ヶ崎市を選んだ理由とのクロス集計結果

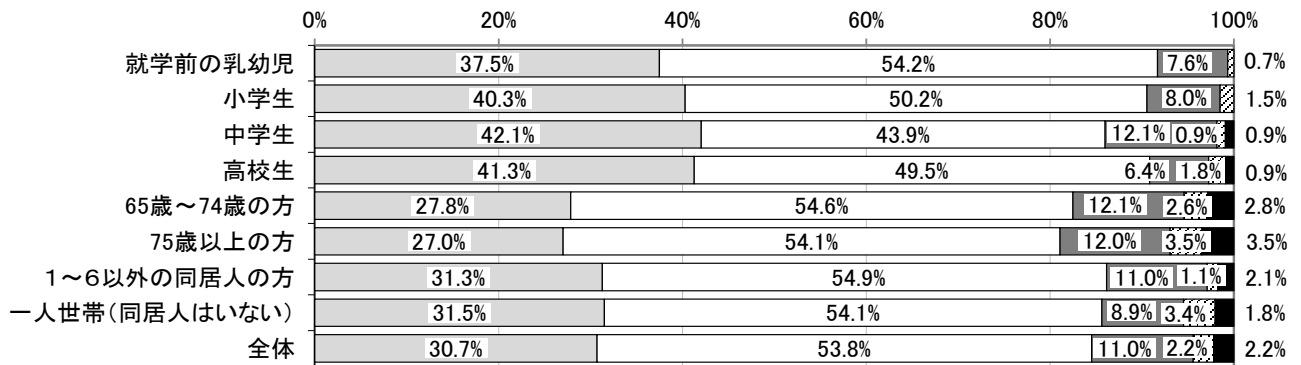


■前住地とのクロス集計結果



□住みよい □どちらかといえば住みよい ■どちらかといえば住みにくい ▨住みにくい ■無回答・無効

■家族構成とのクロス集計結果



□住みよい □どちらかといえば住みよい ■どちらかといえば住みにくい ▨住みにくい ■無回答・無効

問14 龍ヶ崎市の良いところ、好きなどころは何ですか。【〇は3つまで】 [MA]

龍ヶ崎市の良いところ、好きなどころについては、「豊かな自然がある」が46.3%で最も高く、次いで「買い物などの日常生活が便利である」が40.2%、「災害の危険性が少ない」が31.8%、「道路・上下水道・ガス等の都市(生活)基盤施設が整っている」が16.6%、「治安が良く安心・安全に暮らせる」が16.5%の順となっている。

「災害の危険性が少ない」では、前回調査(43.1%)に比べ11.3ポイント低くなっている。

年齢別にみると、「買い物などの日常生活が便利である」は、18歳～19歳、25歳～29歳、35歳～49歳で1位、50歳～59歳で2位、60歳～70歳代以上で3位に挙げられており、年齢が高くなるにつれ、順位が低くなっている傾向がある。一方、「豊かな自然がある」は、50歳～70歳代以上で1位、35歳～49歳で2位に、「災害の危険性が少ない」は、60歳～70歳代以上で2位、30歳～59歳で3位に挙げられており、いずれも年齢が高くなるにつれ、順位が高くなっている傾向がある。

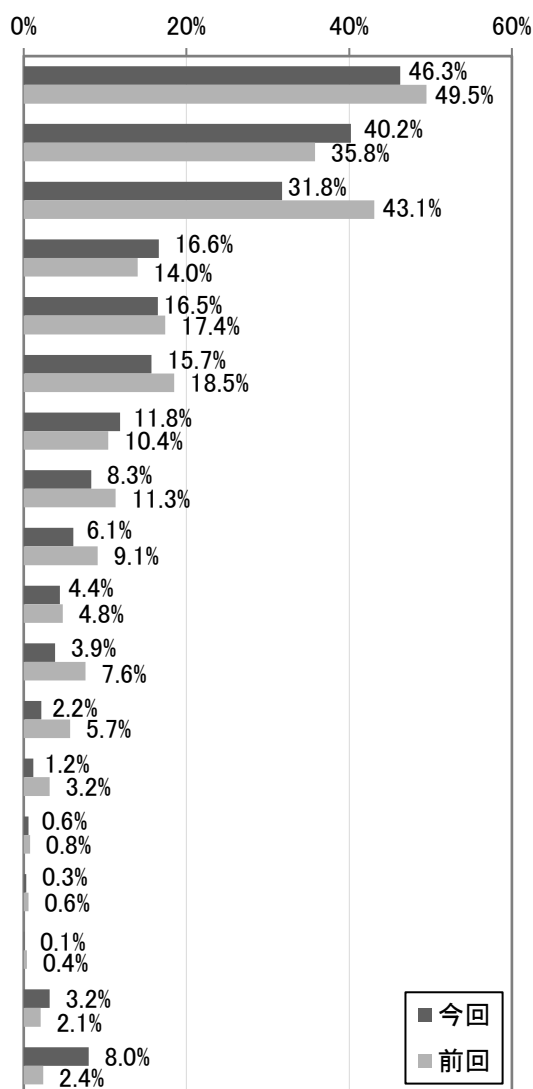
居住地域別にみると、全体で5位の「治安が良く安心・安全に暮らせる」が、旧北文間小学校区で2位、川原代小学校区で3位に挙げられている。また、馴染小学校区では、全体で7位の「交通の便が良い」が3位に挙げられている。

前住地別にみると、上記以外の関東地方※では、全体で6位の「落ち着きと安らぎがある」が2位に挙げられている。

※問7の設問で、茨城、千葉、東京、埼玉、神奈川以外の関東地方を指す

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度
1	豊かな自然がある	708	46.3%	49.5%
5	買い物などの日常生活が便利である	615	40.2%	35.8%
10	災害の危険性が少ない	486	31.8%	43.1%
8	道路・上下水道・ガス等の都市(生活)基盤施設が整っている	254	16.6%	14.0%
9	治安が良く安心・安全に暮らせる	252	16.5%	17.4%
12	落ち着きと安らぎがある	240	15.7%	18.5%
3	交通の便が良い	181	11.8%	10.4%
6	教育・文化・スポーツの施設や環境が整っている	127	8.3%	11.3%
2	歴史と伝統がある	93	6.1%	9.1%
7	福祉・保健・医療の施設や環境が整っている	68	4.4%	4.8%
14	地域の住民同士のつながりが強い※	59	3.9%	7.6%
13	地域の交流・コミュニティ活動が活発である	33	2.2%	5.7%
15	将来の発展が期待できる	18	1.2%	3.2%
4	多種多様な働く場がある	9	0.6%	0.8%
11	活気とにぎわいがある	5	0.3%	0.6%
16	都市としての個性や特徴がある	1	0.1%	0.4%
17	その他	49	3.2%	2.1%
	無回答・無効	122	8.0%	2.4%
	合計	3,320	100.0%	

n= 1,530



※前回は「住民に人情味やあたたかさがある」

→ その他の回答 ※記載あり

特にない・分からないなど[23]、都心に近い・行きやすい[5]、慣れし親しんだ土地[3]、農産物が豊か[2]、物価または地価が安い[2]、子育て環境に力を入れている[1]、子どもの数が多いところ[1]、コロッケがおいしい[1]、水がきれい[1]、ゴミの分別が楽なところ[1]、静かなところ[1]、人が少ない[1]

■年齢別・居住地別・前住地別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18歳～19歳	買い物などの日常生活が便利である	50.0%	豊かな自然がある 落ち着きと安らぎがある	36.4%	交通の便が良い	27.3%
	20歳～24歳	豊かな自然がある	44.6%	買い物などの日常生活が便利である	32.3%	災害の危険性が少ない	26.2%
	25歳～29歳	買い物などの日常生活が便利である	56.7%	豊かな自然がある	31.3%	落ち着きと安らぎがある	23.9%
	30歳～34歳	豊かな自然がある	43.0%	買い物などの日常生活が便利である	40.0%	災害の危険性が少ない	26.0%
	35歳～39歳	買い物などの日常生活が便利である	50.9%	豊かな自然がある	40.0%	災害の危険性が少ない	28.2%
	40歳～44歳	買い物などの日常生活が便利である	49.2%	豊かな自然がある	40.6%	災害の危険性が少ない	22.7%
	45歳～49歳	買い物などの日常生活が便利である	40.7%	豊かな自然がある	35.7%	災害の危険性が少ない	30.0%
	50歳～54歳	豊かな自然がある	49.0%	買い物などの日常生活が便利である	43.7%	災害の危険性が少ない	33.8%
	55歳～59歳	豊かな自然がある	54.4%	買い物などの日常生活が便利である	40.1%	災害の危険性が少ない	27.9%
	60歳～64歳	豊かな自然がある	55.4%	災害の危険性が少ない	34.5%	買い物などの日常生活が便利である	30.2%
	65歳～69歳	豊かな自然がある	54.1%	災害の危険性が少ない	37.6%	買い物などの日常生活が便利である	32.5%
	70歳代以上	豊かな自然がある	48.0%	災害の危険性が少ない	40.6%	買い物などの日常生活が便利である	36.9%
	居住地別	龍ヶ崎小学校区	豊かな自然がある	47.6%	買い物などの日常生活が便利である	41.4%	災害の危険性が少ない
馴染小学校区		豊かな自然がある	45.9%	買い物などの日常生活が便利である	36.4%	交通の便が良い	32.7%
八原小学校区		買い物などの日常生活が便利である	60.8%	豊かな自然がある	43.0%	災害の危険性が少ない	33.3%
旧長戸小学校区		豊かな自然がある	65.6%	災害の危険性が少ない	34.4%	買い物などの日常生活が便利である	31.3%
旧北文間小学校区		豊かな自然がある	74.6%	治安が良く安心・安全に暮らせる	32.2%	落ち着きと安らぎがある	20.3%
川原代小学校区		豊かな自然がある	48.5%	買い物などの日常生活が便利である	27.3%	治安が良く安心・安全に暮らせる	22.7%
大宮小学校区		豊かな自然がある	54.2%	災害の危険性が少ない	39.6%	買い物などの日常生活が便利である	18.8%
龍ヶ崎西小学校区		豊かな自然がある	41.0%	災害の危険性が少ない	37.0%	買い物などの日常生活が便利である	33.0%
松葉小学校区		買い物などの日常生活が便利である	46.0%	豊かな自然がある	45.0%	災害の危険性が少ない	39.0%
長山小学校区		豊かな自然がある	44.2%	災害の危険性が少ない	38.9%	道路・上下水道・ガス等の都市(生活)基盤施設が整っている	36.3%
馴染台小学校区		豊かな自然がある	47.2%	買い物などの日常生活が便利である	44.4%	災害の危険性が少ない	35.2%
久保台小学校区		豊かな自然がある	46.3%	買い物などの日常生活が便利である	45.5%	災害の危険性が少ない	35.0%
城内小学校区		買い物などの日常生活が便利である	53.4%	豊かな自然がある	38.8%	災害の危険性が少ない	30.1%
ずっと龍ヶ崎市		豊かな自然がある	50.9%	災害の危険性が少ない	38.0%	買い物などの日常生活が便利である	32.6%
前住地別	茨城県内(龍ヶ崎市以外)	買い物などの日常生活が便利である	51.8%	豊かな自然がある	40.2%	災害の危険性が少ない	27.8%
	千葉県	豊かな自然がある	47.6%	買い物などの日常生活が便利である	35.3%	災害の危険性が少ない	30.6%
	東京都	豊かな自然がある	52.8%	災害の危険性が少ない	31.5%	買い物などの日常生活が便利である	29.2%
	埼玉県	豊かな自然がある	47.4%	買い物などの日常生活が便利である 災害の危険性が少ない	36.8%	道路・上下水道・ガス等の都市(生活)基盤施設が整っている	19.3%
	神奈川県	豊かな自然がある	58.8%	災害の危険性が少ない	36.8%	買い物などの日常生活が便利である	33.8%
	上記以外の関東地方	豊かな自然がある	37.5%	落ち着きと安らぎがある	37.5%	買い物などの日常生活が便利である	31.3%

問15 龍ヶ崎市の物足りないところ、嫌いなところは何か。【〇は3つまで】 [MA]

龍ヶ崎市の物足りないところ、嫌いなところについては、「交通の便が悪い」が36.7%で最も高く、次いで「将来の発展が期待できない」が30.6%、「活気とにぎわいがない」が26.8%、「都市としての個性や特徴がない」が25.6%の順となっている。

「交通の便が悪い」では、前回調査(47.5%)に比べ10.8ポイント低くなっている。

年齢別にみると、1位は「交通の便が悪い」、2位は「将来の発展が期待できない」で全体と同じ傾向となっているが、全体で5位の「多種多様な働く場がない」が、25歳～29歳、55歳～59歳で3位に挙げられている。

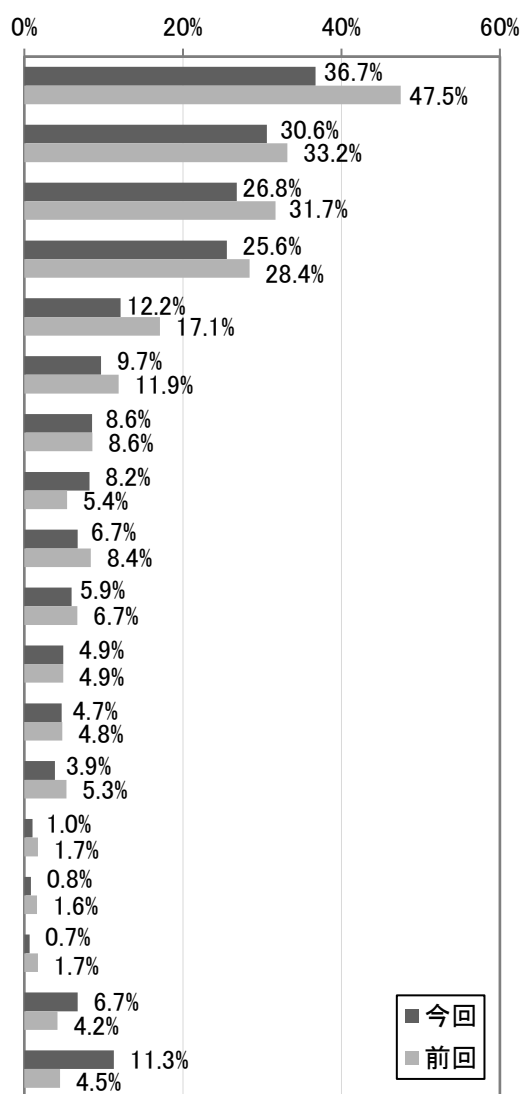
居住地域別にみると、「多種多様な働く場がない」が、久保台小学校区で3位に挙げられている。また、旧長戸小学校区では、全体で9位の「道路・上下水道・ガス等の都市(生活)基盤施設が整っていない」が3位に挙げられている。

前住地別にみると、上記以外の関東地方※では、「多種多様な働く場がない」と全体で7位の「福祉・保健・医療の施設や環境が整っていない」が3位に挙げられている。

※問7の設定で、茨城、千葉、東京、埼玉、神奈川以外の関東地方を指す

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度
3	交通の便が悪い	562	36.7%	47.5%
15	将来の発展が期待できない	468	30.6%	33.2%
11	活気とにぎわいがない	410	26.8%	31.7%
16	都市としての個性や特徴がない	391	25.6%	28.4%
4	多種多様な働く場がない	186	12.2%	17.1%
5	買い物などの日常生活が不便である	148	9.7%	11.9%
7	福祉・保健・医療の施設や環境が整っていない	131	8.6%	8.6%
14	地域の住民同士のつながりが弱い※	126	8.2%	5.4%
8	道路・上下水道・ガス等の都市(生活)基盤施設が整っていない	103	6.7%	8.4%
9	治安が悪く安心・安全に暮らせない	91	5.9%	6.7%
10	災害の危険性が高い	75	4.9%	4.9%
6	教育・文化・スポーツの施設や環境が整っていない	72	4.7%	4.8%
13	地域の交流・コミュニティ活動が活発でない	59	3.9%	5.3%
12	落ち着きと安らぎがない	16	1.0%	1.7%
2	歴史と伝統がない	13	0.8%	1.6%
1	豊かな自然がない	10	0.7%	1.7%
17	その他	103	6.7%	4.2%
	無回答・無効	173	11.3%	4.5%
	合計	3,137	100.0%	

n= 1,530



※前回は「住民に人情味やあたたかさがない」

→ その他の回答 ※記載あり

特にない・分からないなど[30]、駅周辺に活気・店がない[6]、車の運転マナーが悪いなど[6]、行政運営等への不信[6]、税金・水道料金が低い[5]、店舗がない(一部に集中している)[5]、駅名の変更[4]、ゴミのポイ捨てが多いなど[3]、地域のつながり[3]、駅が遠い[2]、特徴がない[2]、閉鎖的[2]、年配者が多い[2]、公園・歩道が少ないまたはない[2]、道路が整備されていないところがある[2]、他[24]

■年齢別・居住地別・前住地別の順位表

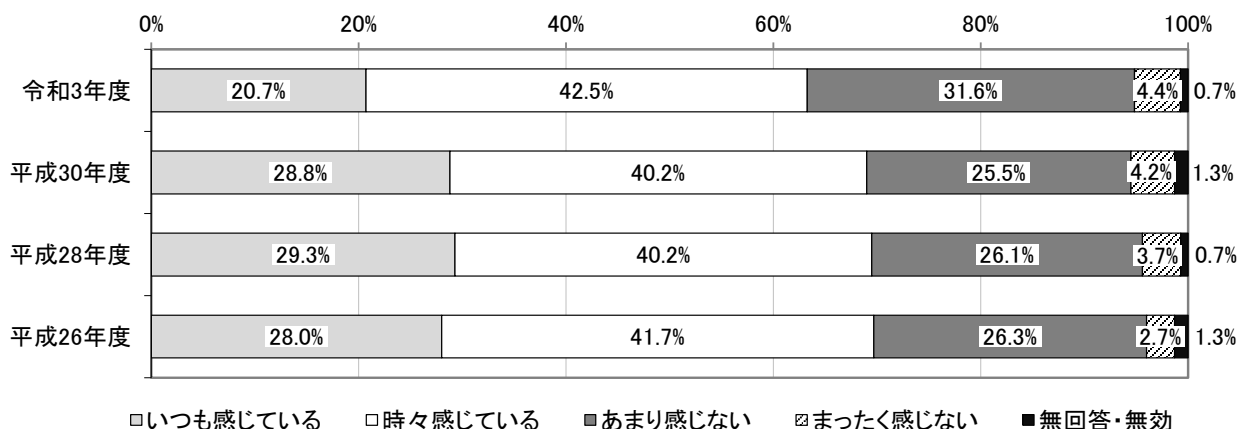
		1位		2位		3位	
年齢別	18歳～19歳	交通の便が悪い	54.5%	将来の発展が期待できない	31.8%	都市としての個性や特徴がない	22.7%
	20歳～24歳	交通の便が悪い	46.2%	将来の発展が期待できない	33.8%	買い物などの日常生活が不便である	21.5%
	25歳～29歳	交通の便が悪い	40.3%	将来の発展が期待できない	22.4%	多種多様な働く場がない	20.9%
	30歳～34歳	交通の便が悪い	28.0%	将来の発展が期待できない	25.0%	都市としての個性や特徴がない	22.0%
	35歳～39歳	交通の便が悪い	27.3%	都市としての個性や特徴がない	24.5%	将来の発展が期待できない	22.7%
	40歳～44歳	交通の便が悪い	39.8%	将来の発展が期待できない	25.8%	活気とにぎわいが 都市としての個性や特徴がない	23.4%
	45歳～49歳	交通の便が悪い	37.9%	将来の発展が期待できない	26.4%	都市としての個性や特徴がない	24.3%
	50歳～54歳	交通の便が悪い	38.4%	将来の発展が期待できない	31.1%	活気とにぎわいがない	30.5%
	55歳～59歳	交通の便が悪い	36.1%	将来の発展が期待できない 都市としての個性や特徴がない	29.9%	多種多様な働く場がない	14.3%
	60歳～64歳	交通の便が悪い	40.3%	将来の発展が期待できない	40.3%	都市としての個性や特徴がない	33.8%
	65歳～69歳	活気とにぎわいがない	36.3%	交通の便が悪い 将来の発展が期待できない	35.0%	都市としての個性や特徴がない	31.8%
	70歳代以上	交通の便が悪い	35.9%	活気とにぎわいがない	35.6%	将来の発展が期待できない	33.6%
居住地別	龍ヶ崎小学校区	交通の便が悪い	46.2%	活気とにぎわいがない	40.0%	将来の発展が期待できない	39.3%
	馴染小学校区	活気とにぎわいがない	32.7%	将来の発展が期待できない	30.9%	都市としての個性や特徴がない	27.3%
	八原小学校区	交通の便が悪い	46.4%	都市としての個性や特徴がない	25.3%	将来の発展が期待できない	23.2%
	旧長戸小学校区	交通の便が悪い	46.9%	将来の発展が期待できない	37.5%	道路・上下水道・ガス等の都市(生活)基盤施設が整っていない 活気とにぎわいがない	28.1%
	旧北文間小学校区	交通の便が悪い	54.2%	将来の発展が期待できない	30.5%	活気とにぎわいがない	25.4%
	川原代小学校区	将来の発展が期待できない	34.8%	活気とにぎわいがない	31.8%	交通の便が悪い 都市としての個性や特徴がない	30.3%
	大宮小学校区	交通の便が悪い	43.8%	将来の発展が期待できない	33.3%	活気とにぎわいがない	31.3%
	龍ヶ崎西小学校区	交通の便が悪い	34.0%	活気とにぎわいがない	32.0%	将来の発展が期待できない	21.0%
	松葉小学校区	将来の発展が期待できない	36.0%	交通の便が悪い	34.0%	都市としての個性や特徴がない	27.0%
	長山小学校区	交通の便が悪い	42.5%	将来の発展が期待できない	35.4%	活気とにぎわいがない	30.1%
	馴染馬台小学校区	都市としての個性や特徴がない	36.1%	交通の便が悪い	35.2%	将来の発展が期待できない	28.7%
	久保台小学校区	将来の発展が期待できない	37.4%	交通の便が悪い 都市としての個性や特徴がない	29.3%	多種多様な働く場がない	16.3%
	城ノ内小学校区	交通の便が悪い	43.7%	将来の発展が期待できない	29.1%	活気とにぎわいがない	24.3%
	前住地別	ずっと龍ヶ崎市	交通の便が悪い	39.8%	将来の発展が期待できない	35.0%	活気とにぎわいがない
茨城県内(龍ヶ崎市以外)		交通の便が悪い	33.1%	将来の発展が期待できない	28.7%	都市としての個性や特徴がない	24.6%
千葉県		交通の便が悪い	43.3%	将来の発展が期待できない	31.7%	活気とにぎわいがない	27.8%
東京都		交通の便が悪い	39.3%	活気とにぎわいがない	31.5%	将来の発展が期待できない	30.3%
埼玉県		交通の便が悪い	33.3%	都市としての個性や特徴がない	29.8%	将来の発展が期待できない	24.6%
神奈川県		活気とにぎわいがない	36.8%	交通の便が悪い	30.9%	都市としての個性や特徴がない	27.9%
上記以外の関東地方		交通の便が悪い 活気とにぎわいがない	37.5%	将来の発展が期待できない	31.3%	多種多様な働く場がない 福祉・保健・医療の施設や環境が整っていない	18.8%

問16 龍ヶ崎市に対して『自分のまち』という愛着を感じていますか。[SA]

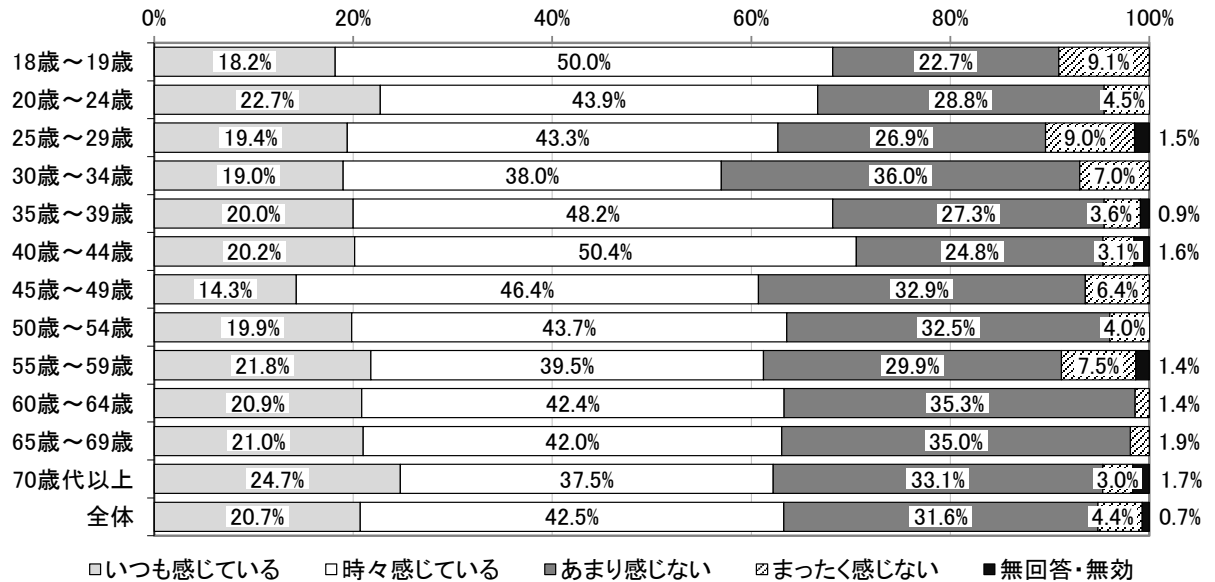
龍ヶ崎市に対する『自分のまち』という愛着を感じているかについては、約6割(63.2%)が「いつも感じている」、「時々感じている」と回答している一方、約4割(36.0%)が「あまり感じない」、「まったく感じない」と回答している。
 前回調査に比べ、「いつも感じている」、「時々感じている」の合計値は5.8ポイント低く、「あまり感じない」、「まったく感じない」の合計値は6.3ポイント高くなっている。
 年齢別にみると、「いつも感じている」、「時々感じている」の合計値は、40歳～44歳(70.6%)が最も高くなっており、次いで18歳～19歳(68.2%)、35歳～39歳(68.2%)となっている。
 居住地域別にみると、「あまり感じない」、「まったく感じない」の合計値は、川原代小学校区(52.9%)、旧北文間小学校区(40.6%)で4割を超えており、他の地区と比べ高くなっている。
 居住年数別にみると、「いつも感じている」、「時々感じている」の合計値は、5年以上の居住年数では5割を超えている。
 家族構成別にみると、小学生、中学生、高校生がいる家族では、「いつも感じている」、「時々感じている」の合計値が他の家族構成と比べ高くなっている。
 就労状況別にみると、自営業では、「いつも感じている」、「時々感じている」の合計値が他の就労状況と比べ高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	いつも感じている	317	20.7%	28.8%	29.3%	28.0%
2	時々感じている	651	42.5%	40.2%	40.2%	41.7%
3	あまり感じない	483	31.6%	25.5%	26.1%	26.3%
4	まったく感じない	68	4.4%	4.2%	3.7%	2.7%
	無回答・無効	11	0.7%	1.3%	0.7%	1.3%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

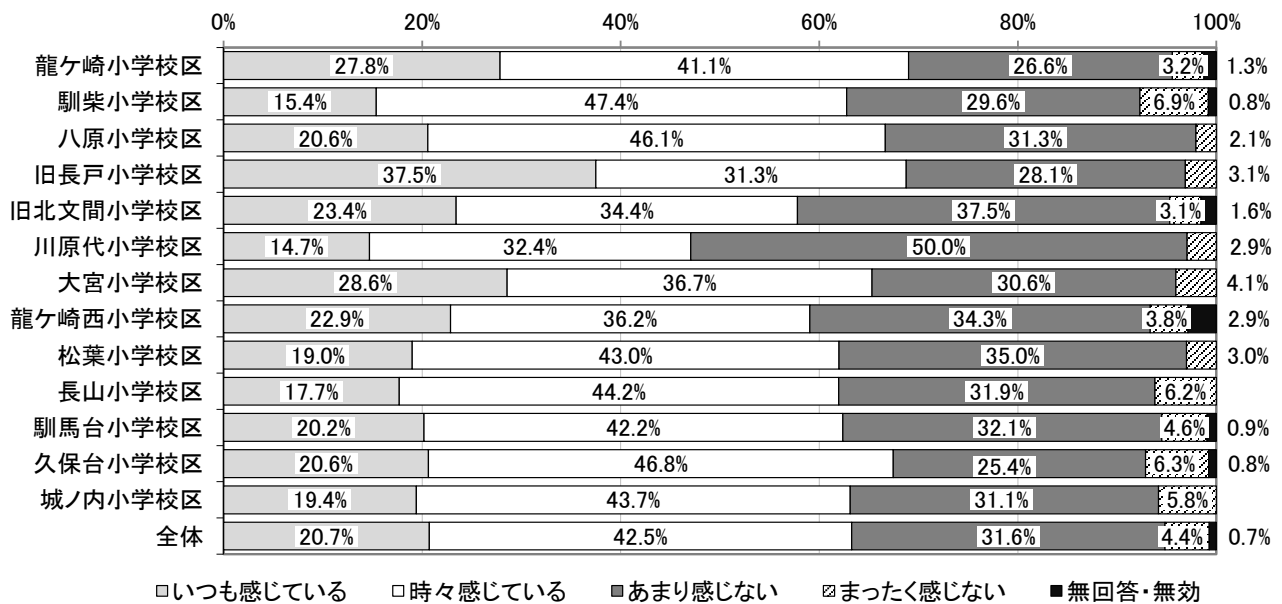
n= 1,530



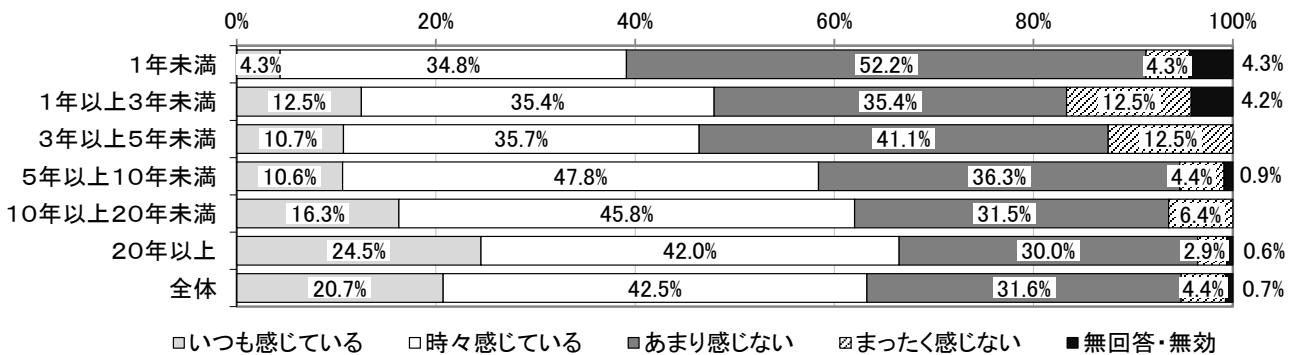
■年齢とのクロス集計結果



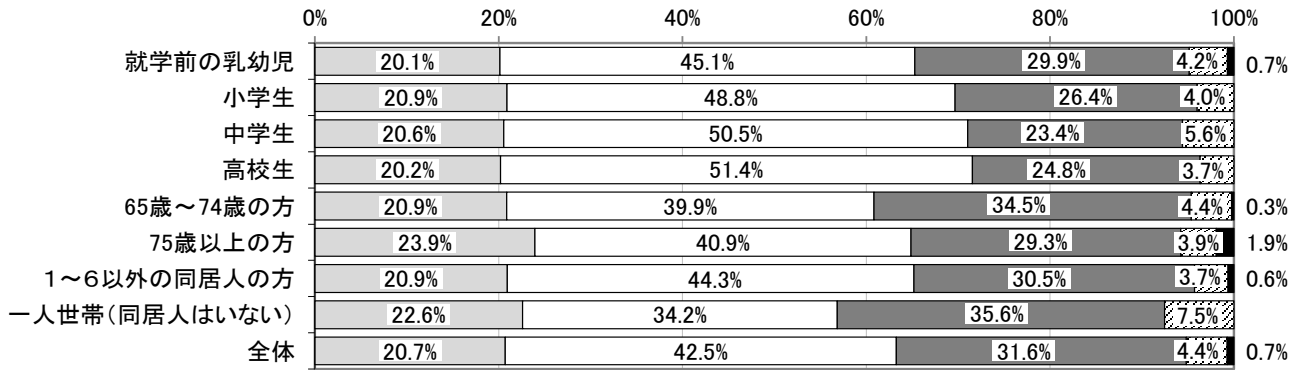
■居住地域とのクロス集計結果



■居住年数とのクロス集計結果

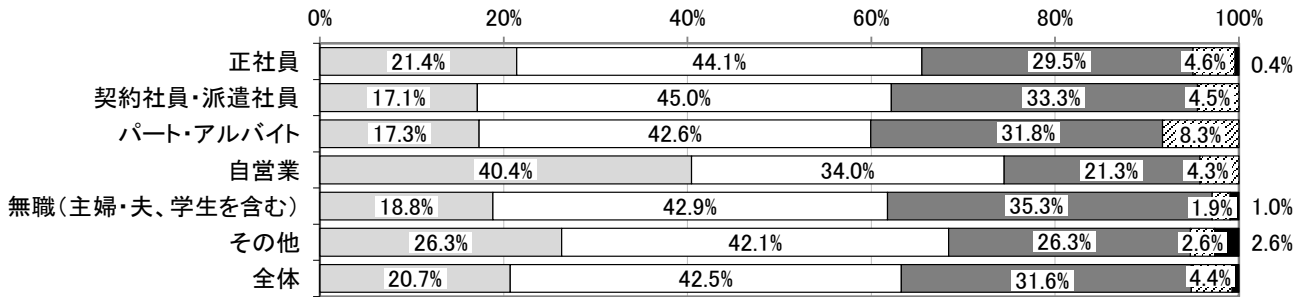


■家族構成とのクロス集計結果



□いつも感じている □時々感じている ■あまり感じない ▨まったく感じない ■無回答・無効

■就労状況とのクロス集計結果



□いつも感じている □時々感じている ■あまり感じない ▨まったく感じない ■無回答・無効

問17 問16の龍ヶ崎市に対する『自分のまち』という愛着は、数値に表すとどの程度ですか。11段階で評価してください。【10～0に○を1つ】[SA]

龍ヶ崎市に対する『自分のまち』という愛着がどの程度かについては、「5」が16.7%で最も高く、次いで「8」が15.0%、「7」が14.9%、「3」が12.8%の順となっている。

NPSの手法を参考に、推奨する立場の人(8～10)を「推奨者」、推奨も批判もしない受動的な立場の人(6～7)を「中立者」、批判的な立場の人(0～5)を「非推奨者」として集計した結果をみると、「推奨者」が24.3%、「中立者」が26.4%、「非推奨者」が48.0%で、NPSは-23.7となっている。

性別で見ると、NPSは女性(-26.4)より男性(-19.6)のほうが高くなっている。

年齢別に全体(-23.8)と比較してみると、40歳～44歳(-6.3)が最も高く、次いで20歳～24歳(-7.7)、55歳～59歳(-16.0)となっている。一方、30歳～34歳(-41.0)が最も低く、次いで18歳～19歳(-31.8)、65歳～69歳(-29.5)となっている。

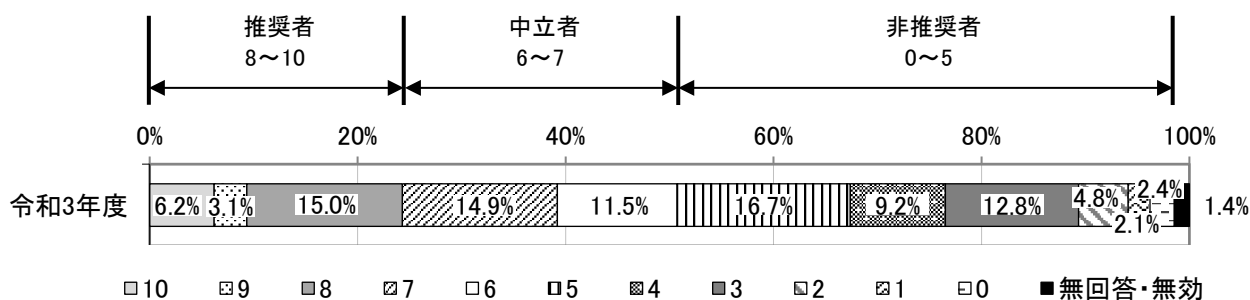
居住地域別に全体と比較してみると、旧長戸小学校区(0.0)が最も高く、次いで龍ヶ崎小学校区(-14.9)、久保台小学校区(-15.4)となっている。一方、川原代小学校区(-47.0)が最も低く、次いで馴染小学校区(-34.4)となっており、佐貫市街地のある地域で低くなっている。

問20の各問をみると、推奨者では「満足」と回答している割合が、問20⑨(若者が健全に育つ環境、若者の活動を支援する機会・サービス)で69.4%、問20⑧(生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所)で62.1%と他の各問より高くなっている。一方、問20⑲(都心など市外への公共交通機関での移動の利便性)で38.1%、問20⑩(地域をきれいにする活動や公衆衛生)で38.8%、問20⑳(緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備)で39.4%と、他の各問より低くなっている。非推奨者では「不満」と回答している割合が、問20③(子どもを産み、育てやすい施設・サービス)で74.8%、問20⑩(体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設)で74.5%と他の各問より高くなっている。

※NPS=Net Promoter Score(ネット・プロモーター・スコア)
 ビジネスの世界において、顧客のロイヤルティや継続利用意向を知るための指標として使われており、「推奨者」の割合から「非推奨者」の割合を引いた数値で表す。数値が高いほど推奨意向が高い。

		票数	今回
愛着を感じる ↑	10	95	6.2%
	9	48	3.1%
	8	229	15.0%
	7	228	14.9%
	6	176	11.5%
	5	255	16.7%
	4	140	9.2%
	3	196	12.8%
	2	73	4.8%
	1	32	2.1%
愛着を感じない ↓	0	36	2.4%
	無回答・無効	22	1.4%
	合計	1,530	100.0%

n= 1,530



※比率は、小数点第2位で四捨五入しているため、比率の合計が100.0%とまらない場合がある
 (NPS算出における回答数は、n=1,508)

■全体・性別・年齢別のNPS集計

項目		1	2	3	回答者数	NPS
		推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
全体		372	404	732	1,508	-23.8
		24.7%	26.8%	48.5%		
性別	男性	161	182	284	627	-19.6
		25.7%	29.0%	45.3%		
	女性	207	218	433	858	-26.4
		24.1%	25.4%	50.5%		
	答えたくない	4	1	14	19	
無回答・無効	0	3	1	4		
年齢別	18歳~19歳	5	5	12	22	-31.8
		22.7%	22.7%	54.5%		
	20歳~24歳	19	22	24	65	-7.7
		29.2%	33.8%	36.9%		
	25歳~29歳	13	21	32	66	-28.8
		19.7%	31.8%	48.5%		
	30歳~34歳	19	21	60	100	-41.0
		19.0%	21.0%	60.0%		
	35歳~39歳	28	27	54	109	-23.8
		25.7%	24.8%	49.5%		
	40歳~44歳	38	43	46	127	-6.3
		29.9%	33.9%	36.2%		
	45歳~49歳	32	36	72	140	-28.5
		22.9%	25.7%	51.4%		
	50歳~54歳	37	40	72	149	-23.5
24.8%		26.8%	48.3%			
55歳~59歳	40	41	63	144	-16.0	
	27.8%	28.5%	43.8%			
60歳~64歳	37	32	70	139	-23.8	
	26.6%	23.0%	50.4%			
65歳~69歳	34	42	80	156	-29.5	
	21.8%	26.9%	51.3%			
70歳代以上	70	73	145	288	-26.0	
	24.3%	25.3%	50.3%			
無回答・無効	0	1	2	3		
		0.0%	33.3%	66.7%		

■ 居住地域別のNPS集計

項目	1	2	3	回答者数	NPS
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
龍ヶ崎小学校区	44	43	67	154	-14.9
	28.6%	27.9%	43.5%		
馴柴小学校区	48	64	132	244	-34.4
	19.7%	26.2%	54.1%		
八原小学校区	60	71	112	243	-21.4
	24.7%	29.2%	46.1%		
旧長戸小学校区	13	6	13	32	0.0
	40.6%	18.8%	40.6%		
旧北文間小学校区	16	12	35	63	-30.2
	25.4%	19.0%	55.6%		
川原代小学校区	13	9	44	66	-47.0
	19.7%	13.6%	66.7%		
大宮小学校区	14	12	23	49	-18.3
	28.6%	24.5%	46.9%		
龍ヶ崎西小学校区	28	29	44	101	-15.9
	27.7%	28.7%	43.6%		
松葉小学校区	20	33	46	99	-26.3
	20.2%	33.3%	46.5%		
長山小学校区	26	33	54	113	-24.8
	23.0%	29.2%	47.8%		
馴馬台小学校区	28	29	51	108	-21.3
	25.9%	26.9%	47.2%		
久保台小学校区	36	33	55	124	-15.4
	29.0%	26.6%	44.4%		
城ノ内小学校区	23	27	52	102	-28.5
	22.5%	26.5%	51.0%		
無回答・無効	3	3	4	10	
	30.0%	30.0%	40.0%		

■ 問20③(子どもを産み、育てやすい施設・サービス) × NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	45	26	18	89
	50.6%	29.2%	20.2%	
やや満足	129	143	145	417
	30.9%	34.3%	34.8%	
やや不満	44	63	134	241
	18.3%	26.1%	55.6%	
不満	9	18	80	107
	8.4%	16.8%	74.8%	
分からない	123	141	319	583
	21.1%	24.2%	54.7%	
無回答・無効	22	13	36	71
	31.0%	18.3%	50.7%	

■問20④(お年寄りが生活しやすい施設・サービス)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	35	17	9	61
	57.4%	27.9%	14.8%	
やや満足	121	110	117	348
	34.8%	31.6%	33.6%	
やや不満	69	105	167	341
	20.2%	30.8%	49.0%	
不満	16	29	96	141
	11.3%	20.6%	68.1%	
分からない	118	138	317	573
	20.6%	24.1%	55.3%	
無回答・無効	13	5	26	44
	29.5%	11.4%	59.1%	

■問20⑥(小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	40	23	20	83
	48.2%	27.7%	24.1%	
やや満足	138	116	141	395
	34.9%	29.4%	35.7%	
やや不満	31	61	133	225
	13.8%	27.1%	59.1%	
不満	8	18	46	72
	11.1%	25.0%	63.9%	
分からない	135	176	360	671
	20.1%	26.2%	53.7%	
無回答・無効	20	10	32	62
	32.3%	16.1%	51.6%	

■問20⑦(小中学校の教育内容・施設)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	35	26	15	76
	46.1%	34.2%	19.7%	
やや満足	145	124	152	421
	34.4%	29.5%	36.1%	
やや不満	33	62	115	210
	15.7%	29.5%	54.8%	
不満	7	17	47	71
	9.9%	23.9%	66.2%	
分からない	128	164	366	658
	19.5%	24.9%	55.6%	
無回答・無効	24	11	37	72
	33.3%	15.3%	51.4%	

■問20⑧(生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	36	13	9	58
	62.1%	22.4%	15.5%	
やや満足	136	106	107	349
	39.0%	30.4%	30.7%	
やや不満	74	118	188	380
	19.5%	31.1%	49.5%	
不満	14	29	91	134
	10.4%	21.6%	67.9%	
分からない	93	128	301	522
	17.8%	24.5%	57.7%	
無回答・無効	19	10	36	65
	29.2%	15.4%	55.4%	

■問20⑨(若者が健全に育つ環境, 若者の活動を支援する機会・サービス)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	25	8	3	36
	69.4%	22.2%	8.3%	
やや満足	99	73	73	245
	40.4%	29.8%	29.8%	
やや不満	66	111	167	344
	19.2%	32.3%	48.5%	
不満	23	28	88	139
	16.5%	20.1%	63.3%	
分からない	138	173	363	674
	20.5%	25.7%	53.9%	
無回答・無効	21	11	38	70
	30.0%	15.7%	54.3%	

■問20⑩(体を動かし, スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	76	36	40	152
	50.0%	23.7%	26.3%	
やや満足	170	196	209	575
	29.6%	34.1%	36.3%	
やや不満	51	87	161	299
	17.1%	29.1%	53.8%	
不満	10	15	73	98
	10.2%	15.3%	74.5%	
分からない	48	60	218	326
	14.7%	18.4%	66.9%	
無回答・無効	17	10	31	58
	29.3%	17.2%	53.4%	

■問20⑬(台風や地震など自然災害への対策)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	33	21	23	77
	42.9%	27.3%	29.9%	
やや満足	164	150	199	513
	32.0%	29.2%	38.8%	
やや不満	72	105	180	357
	20.2%	29.4%	50.4%	
不満	24	29	82	135
	17.8%	21.5%	60.7%	
分からない	65	89	227	381
	17.1%	23.4%	59.6%	
無回答・無効	14	10	21	45
	31.1%	22.2%	46.7%	

■問20⑯(地域をきれいにする活動や公衆衛生)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	62	49	49	160
	38.8%	30.6%	30.6%	
やや満足	197	214	293	704
	28.0%	30.4%	41.6%	
やや不満	52	80	165	297
	17.5%	26.9%	55.6%	
不満	16	14	50	80
	20.0%	17.5%	62.5%	
分からない	28	36	138	202
	13.9%	17.8%	68.3%	
無回答・無効	17	11	37	65
	26.2%	16.9%	56.9%	

■問20⑳(緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	108	76	90	274
	39.4%	27.7%	32.8%	
やや満足	173	216	285	674
	25.7%	32.0%	42.3%	
やや不満	48	63	150	261
	18.4%	24.1%	57.5%	
不満	12	16	63	91
	13.2%	17.6%	69.2%	
分からない	18	20	114	152
	11.8%	13.2%	75.0%	
無回答・無効	13	13	30	56
	23.2%	23.2%	53.6%	

■問20㉓(駅や大規模商業施設などを中心にしたまちづくり)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	29	17	14	60
	48.3%	28.3%	23.3%	
やや満足	87	81	84	252
	34.5%	32.1%	33.3%	
やや不満	120	142	204	466
	25.8%	30.5%	43.8%	
不満	90	124	320	534
	16.9%	23.2%	59.9%	
分からない	29	29	80	138
	21.0%	21.0%	58.0%	
無回答・無効	17	11	30	58
	29.3%	19.0%	51.7%	

■問20㉔(市内の公共交通機関(鉄道やバスなど)での移動の利便性)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	28	20	13	61
	45.9%	32.8%	21.3%	
やや満足	124	102	135	361
	34.3%	28.3%	37.4%	
やや不満	103	127	183	413
	24.9%	30.8%	44.3%	
不満	69	114	262	445
	15.5%	25.6%	58.9%	
分からない	34	32	113	179
	19.0%	17.9%	63.1%	
無回答・無効	14	9	26	49
	28.6%	18.4%	53.1%	

■問20㉕(都心など市外への公共交通機関での移動の利便性)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	43	34	36	113
	38.1%	30.1%	31.9%	
やや満足	133	124	168	425
	31.3%	29.2%	39.5%	
やや不満	96	123	185	404
	23.8%	30.4%	45.8%	
不満	60	85	234	379
	15.8%	22.4%	61.7%	
分からない	26	23	74	123
	21.1%	18.7%	60.2%	
無回答・無効	14	15	35	64
	21.9%	23.4%	54.7%	

■問20⑳(地域資源を活用した観光の推進)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	11	6	4	21
	52.4%	28.6%	19.0%	
やや満足	77	65	54	196
	39.3%	33.2%	27.6%	
やや不満	86	106	150	342
	25.1%	31.0%	43.9%	
不満	61	75	173	309
	19.7%	24.3%	56.0%	
分からない	118	136	313	567
	20.8%	24.0%	55.2%	
無回答・無効	19	16	38	73
	26.0%	21.9%	52.1%	

■問20㉑(地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	21	11	6	38
	55.3%	28.9%	15.8%	
やや満足	120	116	106	342
	35.1%	33.9%	31.0%	
やや不満	85	101	151	337
	25.2%	30.0%	44.8%	
不満	17	31	79	127
	13.4%	24.4%	62.2%	
分からない	112	130	353	595
	18.8%	21.8%	59.3%	
無回答・無効	17	15	37	69
	24.6%	21.7%	53.6%	

■問20㉒(地域での支え合いやボランティア活動)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	26	17	6	49
	53.1%	34.7%	12.2%	
やや満足	136	118	119	373
	36.5%	31.6%	31.9%	
やや不満	67	96	142	305
	22.0%	31.5%	46.6%	
不満	15	19	56	90
	16.7%	21.1%	62.2%	
分からない	110	141	374	625
	17.6%	22.6%	59.8%	
無回答・無効	18	13	35	66
	27.3%	19.7%	53.0%	

■問20④(まちづくりへ気軽に参加できる機会)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 20 ④	満足	19	13	6	38
		50.0%	34.2%	15.8%	
	やや満足	109	103	91	303
		36.0%	34.0%	30.0%	
	やや不満	81	90	150	321
		25.2%	28.0%	46.7%	
不満	22	27	73	122	
	18.0%	22.1%	59.8%		
分からない	124	157	378	659	
	18.8%	23.8%	57.4%		
無回答・無効	17	14	34	65	
	26.2%	21.5%	52.3%		

■問20④(市民活動への支援や参加できる機会)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 20 ④	満足	19	16	6	41
		46.3%	39.0%	14.6%	
	やや満足	109	107	99	315
		34.6%	34.0%	31.4%	
	やや不満	75	89	141	305
		24.6%	29.2%	46.2%	
不満	20	18	66	104	
	19.2%	17.3%	63.5%		
分からない	133	159	384	676	
	19.7%	23.5%	56.8%		
無回答・無効	16	15	36	67	
	23.9%	22.4%	53.7%		

■問27(市役所からの情報が十分であるか)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 27	十分に得られている	52	27	42	121
		43.0%	22.3%	34.7%	
	おおむね得られている	243	279	380	902
		26.9%	30.9%	42.1%	
	あまり得られていない	54	55	186	295
		18.3%	18.6%	63.1%	
不十分である	8	15	54	77	
	10.4%	19.5%	70.1%		
市からの情報に関心がない	8	12	48	68	
	11.8%	17.6%	70.6%		
無回答・無効	7	16	22	45	
	15.6%	35.6%	48.9%		

問18 友人・知人に龍ヶ崎市の『魅力』を勧める気持ちは、数値に表すとどの程度ですか。11段階で評価してください。【10～0に0を1つ】 [SA]

龍ヶ崎市の魅力をどの程度で友人・知人に勧めたいと思うかについては、「5」が26.7%で最も高く、次いで「6」が13.5%、「3」が13.3%、「7」が11.5%の順となっている。

問17と同様に、NPSの手法を参考に集計した結果をみると、「推奨者」が11.9%、「中立者」が25.4%、「非推奨者」が62.7%で、NPSは-50.8となっている。前回調査と比べ、NPSは2.1上昇している。

性別でみると、NPSは女性(-51.1)より男性(-49.8)のほうが高くなっている。

年齢別に全体(-50.8)と比較してみると、40歳～44歳(-18.7)が最も高く、次いで35歳～39歳(-43.5)、55歳～59歳(-43.1)となっている。一方、18歳～19歳(-63.7)が最も低く、次いで20歳～24歳(-61.6)、60歳～64歳(-61.3)となっている。

居住地域別に全体と比較してみると、八原小学校区(-40.5)が最も高く、次いで久保台小学校区(-44.7)、旧長戸小学校区(-45.2)となっている。一方、川原代小学校区(-73.1)が最も低く、次いで旧北文間小学校区(-64.5)、駒柴小学校区(-59.0)となっている。

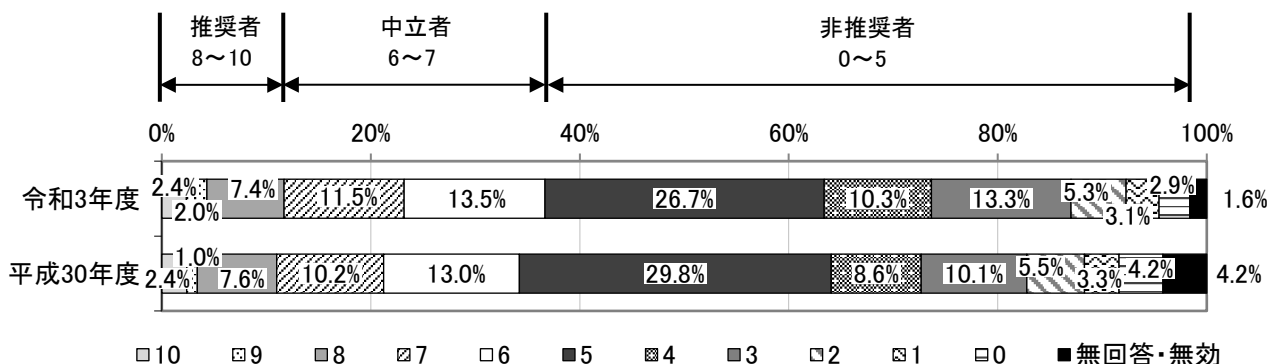
問16(龍ヶ崎市への愛着について)をみると、非推奨者で「全く感じない」と回答している割合は98.5%となっている。

問27(市役所からの情報が十分であるか)をみると、非推奨者で「市からの情報に関心がない」と回答している割合は84.1%となっている。

問20の各問をみると、推奨者では「満足」と回答している割合が、問20③(子どもを産み、育てやすい施設・サービス)で42.7%、問20⑧(生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所)で、39.7%と他の各問より高くなっている一方、問20⑲(都心など市外への公共交通機関での移動の利便性)で23.0%と他の各問より低くなっている。非推奨者では「不満」と回答している割合が、問20⑳(緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備)で83.7%、問20⑩(体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設)で82.8%と他の各問より高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度
↑ 勧めたい ↓ 勧めたくない	10	36	2.4%	2.4%
	9	30	2.0%	1.0%
	8	113	7.4%	7.6%
	7	176	11.5%	10.2%
	6	206	13.5%	13.0%
	5	409	26.7%	29.8%
	4	157	10.3%	8.6%
	3	204	13.3%	10.1%
	2	81	5.3%	5.5%
	1	48	3.1%	3.3%
	0	45	2.9%	4.2%
	無回答・無効	25	1.6%	4.2%
	合計	1,530	100.0%	99.9%

n= 1,530



※比率は、小数点第2位で四捨五入しているため、比率の合計が100.0%とならない場合がある
 (NPS算出における回答数は、n=1,505)

■全体・性別・年齢別のNPS集計

項目		1	2	3	回答者数	NPS
		推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
全体		179 11.9%	382 25.4%	944 62.7%	1,505	-50.8
性別	男性	76 12.1%	164 26.0%	390 61.9%	630	-49.8
	女性	100 11.8%	216 25.4%	535 62.9%	851	-51.1
	答えたくない	3 15.0%	2 10.0%	15 75.0%	20	
	無回答・無効	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%	4	
年齢別	18歳~19歳	1 4.5%	6 27.3%	15 68.2%	22	-63.7
	20歳~24歳	6 9.2%	13 20.0%	46 70.8%	65	-61.6
	25歳~29歳	6 9.1%	20 30.3%	40 60.6%	66	-51.5
	30歳~34歳	11 11.0%	24 24.0%	65 65.0%	100	-54.0
	35歳~39歳	15 13.9%	31 28.7%	62 57.4%	108	-43.5
	40歳~44歳	34 26.6%	36 28.1%	58 45.3%	128	-18.7
	45歳~49歳	18 12.9%	32 22.9%	90 64.3%	140	-51.4
	50歳~54歳	16 10.7%	36 24.2%	97 65.1%	149	-54.4
	55歳~59歳	20 13.7%	43 29.5%	83 56.8%	146	-43.1
	60歳~64歳	11 8.0%	31 22.6%	95 69.3%	137	-61.3
	65歳~69歳	14 9.1%	35 22.7%	105 68.2%	154	-59.1
	70歳代以上	27 9.4%	75 26.1%	185 64.5%	287	-55.1
	無回答・無効	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%	3	

■居住地域別のNPS集計

項目	1	2	3	回答者数	NPS	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)			
居住地域別	龍ヶ崎小学校区	17 11.0%	42 27.3%	95 61.7%	154	-50.7
	馴柴小学校区	20 8.2%	60 24.6%	164 67.2%	244	-59.0
	八原小学校区	39 16.1%	66 27.3%	137 56.6%	242	-40.5
	旧長戸小学校区	4 12.9%	9 29.0%	18 58.1%	31	-45.2
	旧北文間小学校区	6 9.7%	10 16.1%	46 74.2%	62	-64.5
	川原代小学校区	3 4.5%	12 17.9%	52 77.6%	67	-73.1
	大宮小学校区	5 10.2%	11 22.4%	33 67.3%	49	-57.1
	龍ヶ崎西小学校区	11 10.8%	26 25.5%	65 63.7%	102	-52.9
	松葉小学校区	14 14.3%	25 25.5%	59 60.2%	98	-45.9
	長山小学校区	12 10.7%	30 26.8%	70 62.5%	112	-51.8
	馴馬台小学校区	10 9.3%	38 35.2%	60 55.6%	108	-46.3
	久保台小学校区	21 17.1%	26 21.1%	76 61.8%	123	-44.7
	城ノ内小学校区	14 13.6%	26 25.2%	63 61.2%	103	-47.6
	無回答・無効	3 30.0%	1 10.0%	6 60.0%	10	

■問16(龍ヶ崎市への愛着について)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問16	いつも感じている	118 38.1%	105 33.9%	87 28.1%	310
	時々感じている	55 8.5%	248 38.5%	341 53.0%	644
	あまり感じない	6 1.3%	27 5.7%	444 93.1%	477
	まったく感じない	0 0.0%	1 1.5%	66 98.5%	67
	無回答・無効	0 0.0%	1 14.3%	6 85.7%	7

■問20③(子どもを産み、育てやすい施設・サービス)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	38	22	29	89
	42.7%	24.7%	32.6%	
やや満足	62	143	211	419
	14.8%	34.1%	50.4%	
やや不満	19	57	165	241
	7.9%	23.7%	68.5%	
不満	3	16	89	109
	2.8%	14.7%	81.7%	
分からない	51	127	407	592
	8.6%	21.5%	68.8%	
無回答・無効	6	17	43	80
	7.5%	21.3%	53.8%	

■問20④(お年寄りが生活しやすい施設・サービス)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	21	15	25	62
	33.9%	24.2%	40.3%	
やや満足	61	111	174	351
	17.4%	31.6%	49.6%	
やや不満	26	91	225	342
	7.6%	26.6%	65.8%	
不満	4	24	114	142
	2.8%	16.9%	80.3%	
分からない	63	134	376	580
	10.9%	23.1%	64.8%	
無回答・無効	4	7	30	53
	7.5%	13.2%	56.6%	

■問20⑥(小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	30	23	30	84
	35.7%	27.4%	35.7%	
やや満足	71	130	194	397
	17.9%	32.7%	48.9%	
やや不満	18	48	158	225
	8.0%	21.3%	70.2%	
不満	3	13	56	73
	4.1%	17.8%	76.7%	
分からない	54	151	468	680
	7.9%	22.2%	68.8%	
無回答・無効	3	17	38	71
	4.2%	23.9%	53.5%	

■問20⑦(小中学校の教育内容・施設)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	24	24	28	77
	31.2%	31.2%	36.4%	
やや満足	67	139	212	421
	15.9%	33.0%	50.4%	
やや不満	20	44	147	211
	9.5%	20.9%	69.7%	
不満	3	10	58	72
	4.2%	13.9%	80.6%	
分からない	58	146	457	668
	8.7%	21.9%	68.4%	
無回答・無効	7	19	42	81
	8.6%	23.5%	51.9%	

■問20⑧(生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	23	16	19	58
	39.7%	27.6%	32.8%	
やや満足	72	119	157	350
	20.6%	34.0%	44.9%	
やや不満	32	95	251	382
	8.4%	24.9%	65.7%	
不満	5	22	109	136
	3.7%	16.2%	80.1%	
分からない	43	118	364	531
	8.1%	22.2%	68.5%	
無回答・無効	4	12	44	73
	5.5%	16.4%	60.3%	

■問20⑩(体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	50	45	56	153
	32.7%	29.4%	36.6%	
やや満足	81	180	311	577
	14.0%	31.2%	53.9%	
やや不満	17	70	213	302
	5.6%	23.2%	70.5%	
不満	2	15	82	99
	2.0%	15.2%	82.8%	
分からない	25	58	245	333
	7.5%	17.4%	73.6%	
無回答・無効	4	14	37	66
	6.1%	21.2%	56.1%	

■問20⑬(台風や地震など自然災害への対策)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	22	19	34	78
	28.2%	24.4%	43.6%	
やや満足	85	155	270	515
	16.5%	30.1%	52.4%	
やや不満	27	98	232	358
	7.5%	27.4%	64.8%	
不満	9	19	106	137
	6.6%	13.9%	77.4%	
分からない	32	81	274	390
	8.2%	20.8%	70.3%	
無回答・無効	4	10	28	52
	7.7%	19.2%	53.8%	

■問20⑭(地域をきれいにする活動や公衆衛生)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	45	40	75	161
	28.0%	24.8%	46.6%	
やや満足	90	221	392	711
	12.7%	31.1%	55.1%	
やや不満	20	61	214	297
	6.7%	20.5%	72.1%	
不満	6	12	62	82
	7.3%	14.6%	75.6%	
分からない	13	35	156	204
	6.4%	17.2%	76.5%	
無回答・無効	5	13	45	75
	6.7%	17.3%	60.0%	

■問20⑯(緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	72	86	115	275
	26.2%	31.3%	41.8%	
やや満足	75	202	395	679
	11.0%	29.7%	58.2%	
やや不満	23	54	184	262
	8.8%	20.6%	70.2%	
不満	2	12	77	92
	2.2%	13.0%	83.7%	
分からない	4	19	131	156
	2.6%	12.2%	84.0%	
無回答・無効	3	9	42	66
	4.5%	13.6%	63.6%	

■問20㉔(市内の公共交通機関(鉄道やバスなど)での移動の利便性)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	19	19	22	61
	31.1%	31.1%	36.1%	
やや満足	71	113	179	367
	19.3%	30.8%	48.8%	
やや不満	46	127	238	415
	11.1%	30.6%	57.3%	
不満	27	80	337	448
	6.0%	17.9%	75.2%	
分からない	12	33	135	182
	6.6%	18.1%	74.2%	
無回答・無効	4	10	33	57
	7.0%	17.5%	57.9%	

■問20㉕(都心など市外への公共交通機関での移動の利便性)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	26	36	50	113
	23.0%	31.9%	44.2%	
やや満足	73	126	226	428
	17.1%	29.4%	52.8%	
やや不満	45	110	250	408
	11.0%	27.0%	61.3%	
不満	23	68	286	380
	6.1%	17.9%	75.3%	
分からない	7	28	89	127
	5.5%	22.0%	70.1%	
無回答・無効	5	14	43	74
	6.8%	18.9%	58.1%	

■問20㉖(地域資源を活用した観光の推進)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	7	5	9	21
	33.3%	23.8%	42.9%	
やや満足	41	69	84	196
	20.9%	35.2%	42.9%	
やや不満	42	98	202	343
	12.2%	28.6%	58.9%	
不満	22	55	232	311
	7.1%	17.7%	74.6%	
分からない	62	134	374	577
	10.7%	23.2%	64.8%	
無回答・無効	5	21	43	82
	6.1%	25.6%	52.4%	

■問20④(地域での支え合いやボランティア活動)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	16	12	21	49
	32.7%	24.5%	42.9%	
やや満足	72	121	178	374
	19.3%	32.4%	47.6%	
やや不満	23	94	187	305
	7.5%	30.8%	61.3%	
不満	5	15	68	91
	5.5%	16.5%	74.7%	
分からない	58	123	448	635
	9.1%	19.4%	70.6%	
無回答・無効	5	17	42	76
	6.6%	22.4%	55.3%	

■問20④(まちづくりへ気軽に参加できる機会)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	13	12	13	38
	34.2%	31.6%	34.2%	
やや満足	59	99	143	304
	19.4%	32.6%	47.0%	
やや不満	31	94	194	321
	9.7%	29.3%	60.4%	
不満	10	22	89	124
	8.1%	17.7%	71.8%	
分からない	61	138	463	667
	9.1%	20.7%	69.4%	
無回答・無効	5	17	42	76
	6.6%	22.4%	55.3%	

■問20④(市民活動への支援や参加できる機会)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	13	12	16	41
	31.7%	29.3%	39.0%	
やや満足	61	99	153	316
	19.3%	31.3%	48.4%	
やや不満	28	93	183	307
	9.1%	30.3%	59.6%	
不満	10	16	77	105
	9.5%	15.2%	73.3%	
分からない	63	144	472	684
	9.2%	21.1%	69.0%	
無回答・無効	4	18	43	77
	5.2%	23.4%	55.8%	

■問27(市役所からの情報が十分であるか)×NPS集計

項目		1	2	3	回答者数
		推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
問 27	十分に得られている	35	27	58	122
		28.7%	22.1%	47.5%	
	おおむね得られている	118	265	517	910
		13.0%	29.1%	56.8%	
	あまり得られていない	15	64	219	301
		5.0%	21.3%	72.8%	
	不十分である	5	8	64	78
		6.4%	10.3%	82.1%	
	市からの情報に関心がない	3	7	58	69
		4.3%	10.1%	84.1%	
	無回答・無効	3	11	28	50
		6.0%	22.0%	56.0%	

問19 これからも龍ヶ崎市に住み続けたいと思いますか。 [SA]

これからも龍ヶ崎市に住み続けたいと思うかについては、約8割(79.7%)が「はい」と回答しており、平成26年度以降、その割合が維持されている。

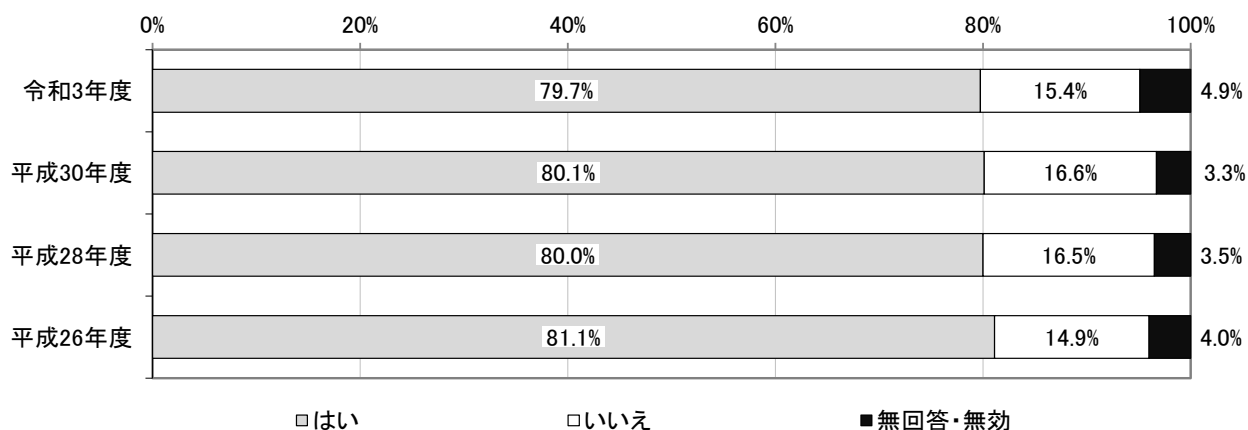
年齢別にみると、「はい」は、65歳～69歳(85.4%)が最も高く、次いで40歳～44歳(85.3%)、70歳代以上(84.9%)となっている。一方、「いいえ」は、18歳～24歳で3割を超えており、他の年齢と比べ高くなっている。

居住地域別にみると、「はい」は、龍ヶ崎小学校区(84.8%)、八原小学校区(84.8%)で他の地区に比べ高くなっている。一方、「いいえ」は、川原代小学校区(27.9%)、長山小学校区(23.0%)で2割を超えており、他の地区と比べ高くなっている。

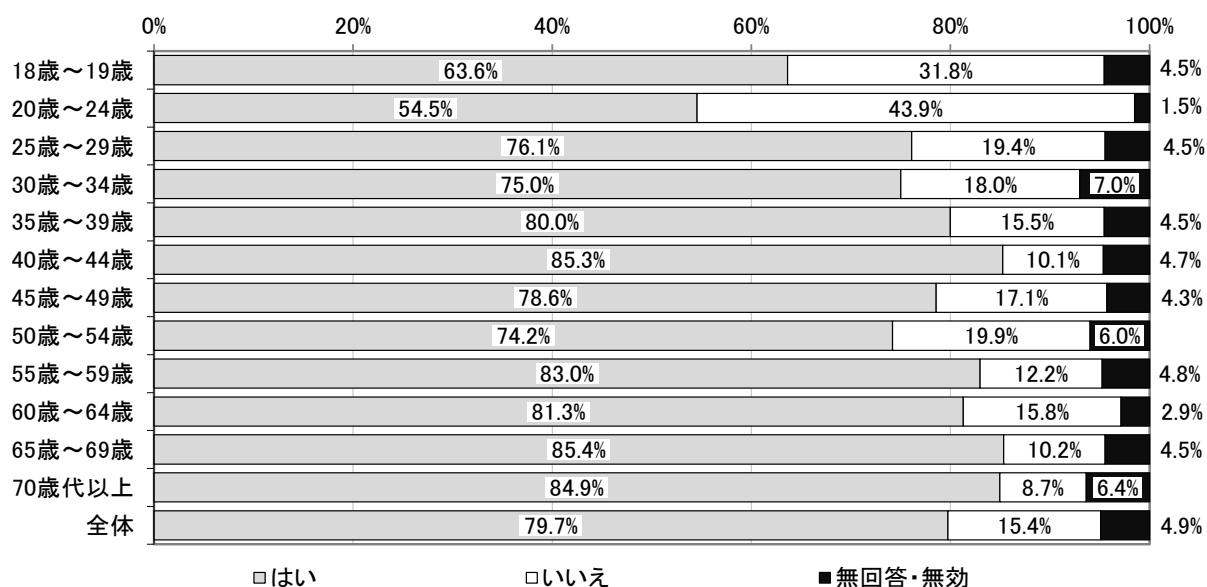
居住形態別にみると、「はい」は持家(一戸建て)(81.5%)が最も高く、次いで「持家(マンション・共同住宅)」(78.9%)となっている。家族構成別にみると、「はい」は就学前の乳幼児(85.4%)がいる家族で最も高く、次いで「小学生」(85.1%)がいる家族となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	はい	1,220	79.7%	80.1%	80.0%	81.1%
2	いいえ	235	15.4%	16.6%	16.5%	14.9%
	無回答・無効	75	4.9%	3.3%	3.5%	4.0%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

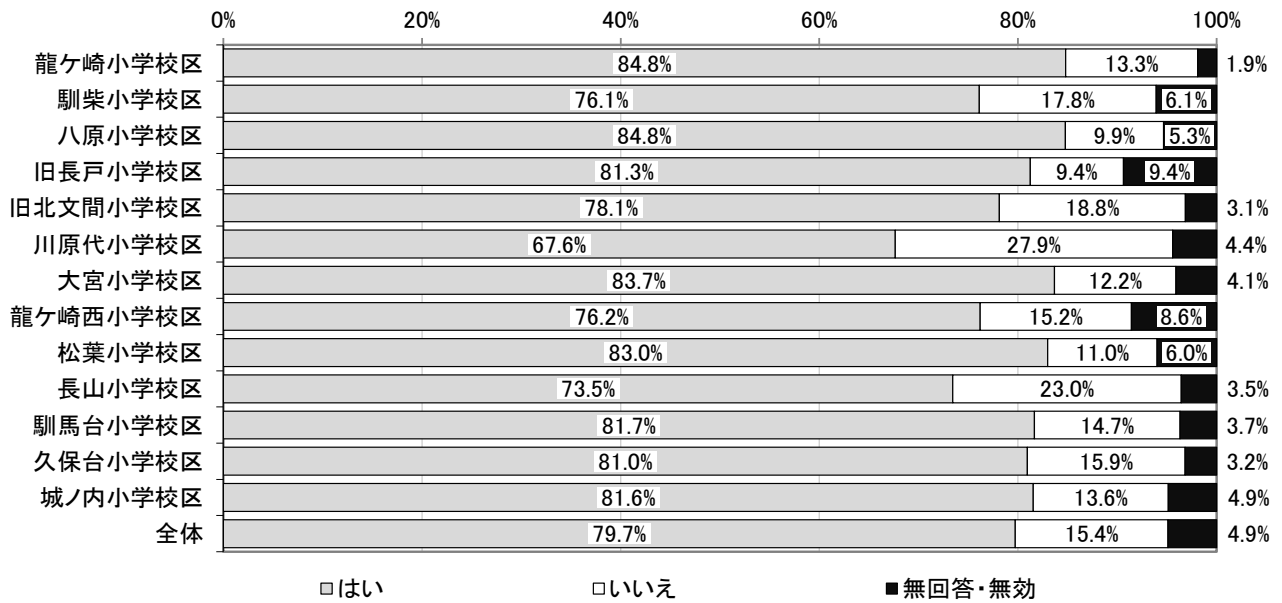
n= 1,530



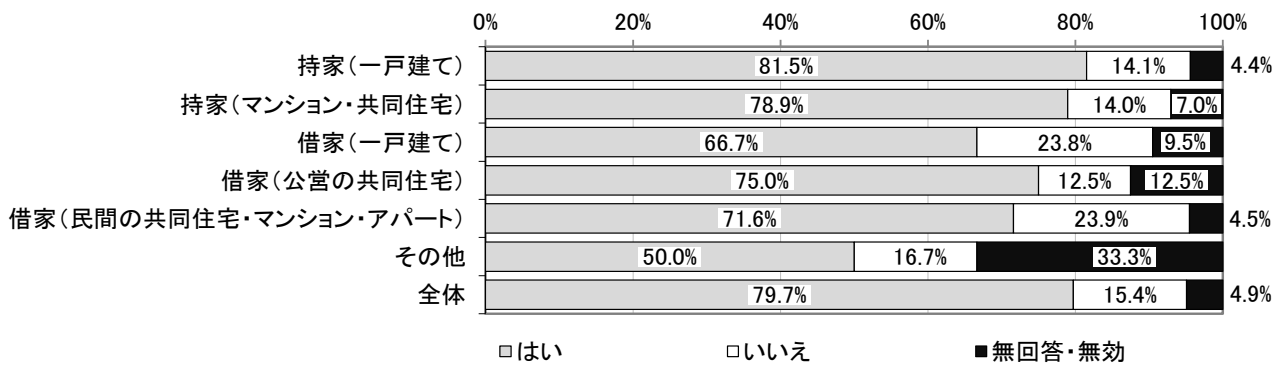
■年齢とのクロス集計結果



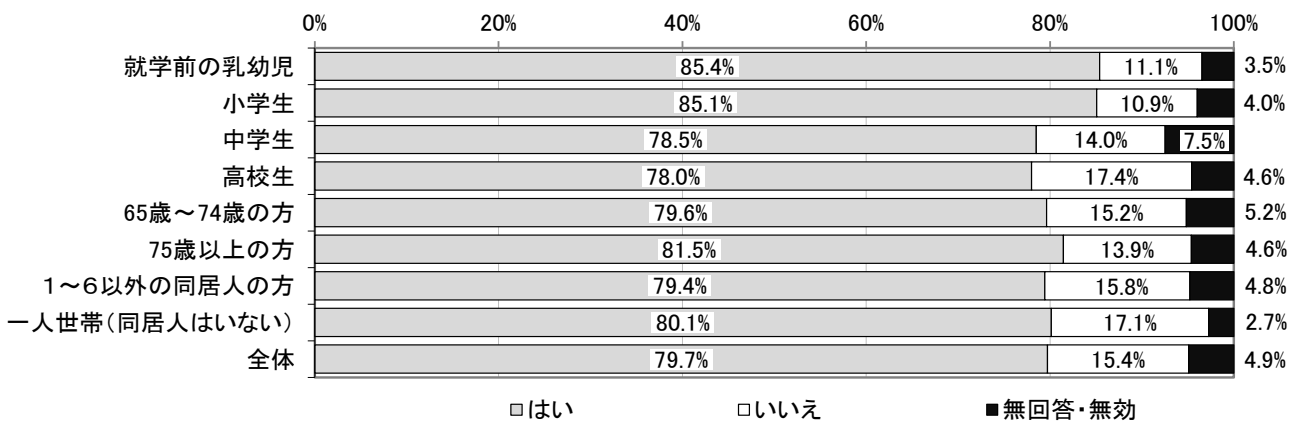
■居住地域とのクロス集計結果



■居住形態とのクロス集計結果



■家族構成とのクロス集計結果



Ⅲ 龍ヶ崎市での暮らしについて

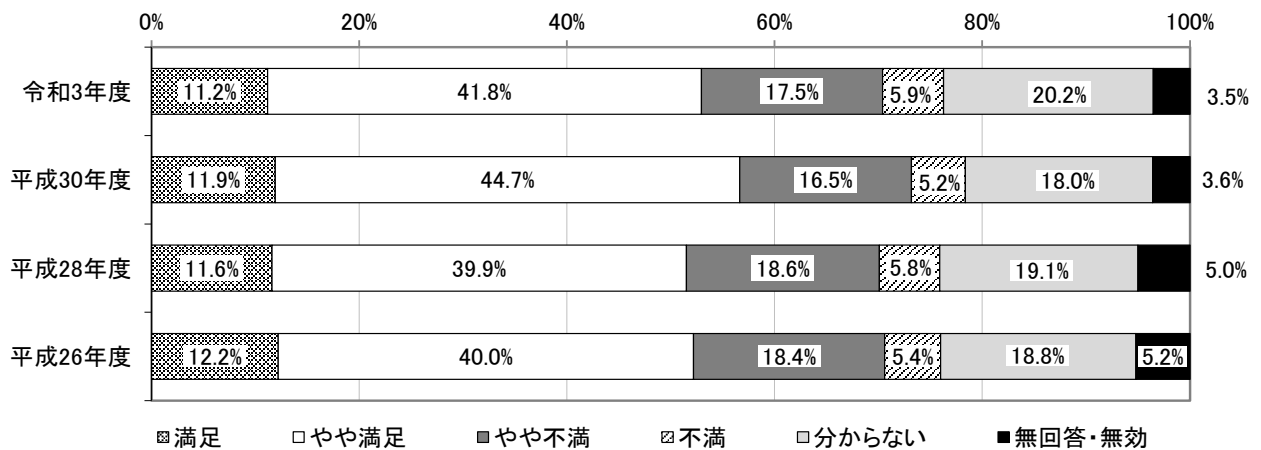
問20 龍ヶ崎市での暮らしについて、下記の項目(1~45)ごとの満足度をA欄の該当する番号から1つ選び、○を付けてください。また、下記の項目(1~45)の中から、今後、優先的・重点的に取り組んでほしい項目を5つまで選び、B欄に○を付けてください。[SA], [MA]

1.健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさ

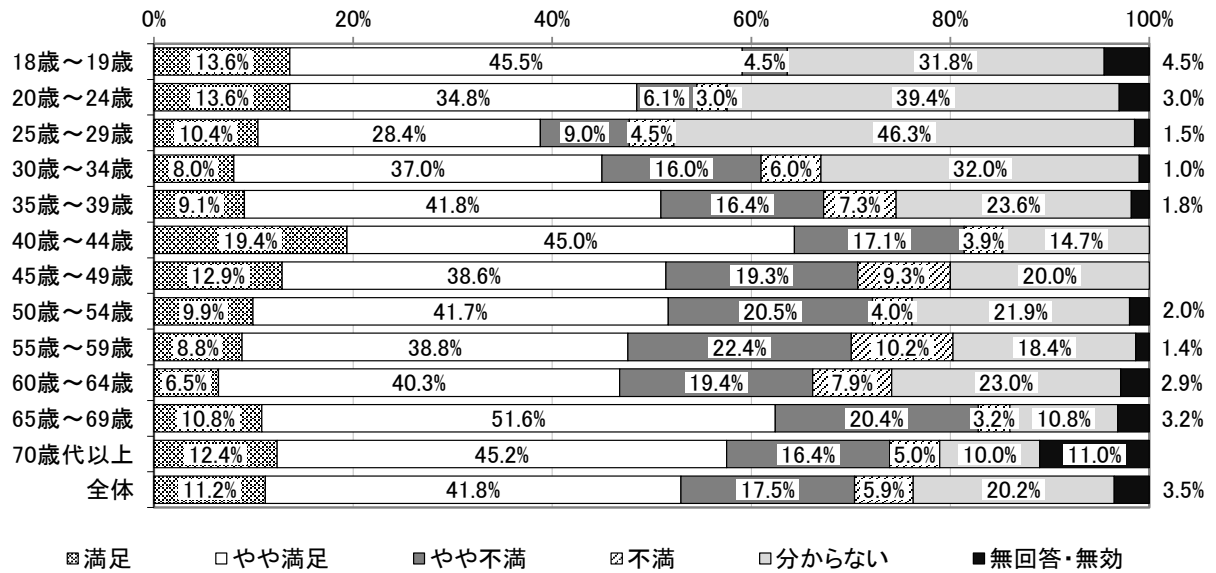
健康診断などの受けやすさや健康づくりのしやすさについては、約5割(53.0%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(23.4%)が「やや不満」、「不満」と回答している。
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、40歳~44歳、65歳~69歳で6割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、55歳~59歳で3割を超えている。
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、龍ヶ崎西小学校区、城ノ内小学校区で6割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、長山小学校区で3割を超えている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	171	11.2%	11.9%	11.6%	12.2%
2	やや満足	639	41.8%	44.7%	39.9%	40.0%
3	やや不満	267	17.5%	16.5%	18.6%	18.4%
4	不満	90	5.9%	5.2%	5.8%	5.4%
5	分からない	309	20.2%	18.0%	19.1%	18.8%
	無回答・無効	54	3.5%	3.6%	5.0%	5.2%
	合計	1,530	100.0%	99.9%	100.0%	100.0%

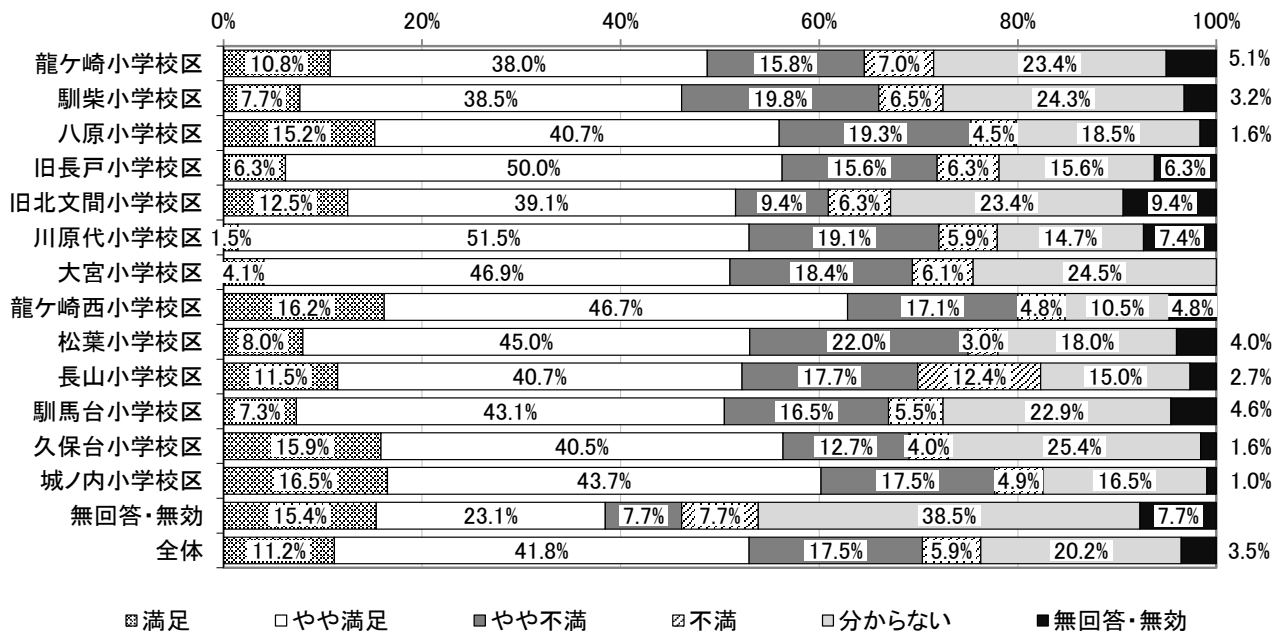
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



2.病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制

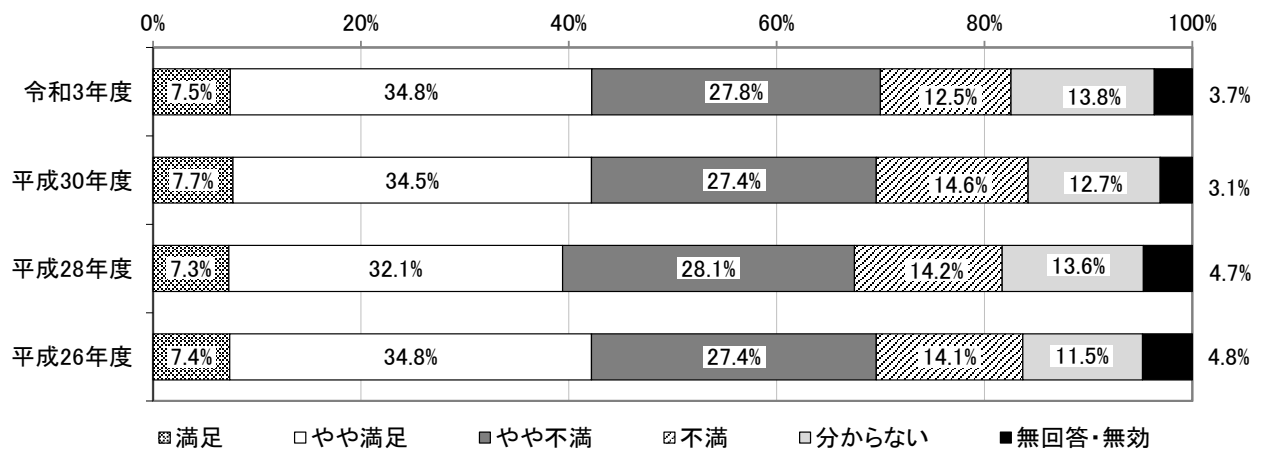
病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制については、約4割(42.3%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(40.3%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(48.5%)が最も高くなっている。一方、40～54歳では、「やや不満」と回答している割合が他の年齢層と比べ高い割合となっている。

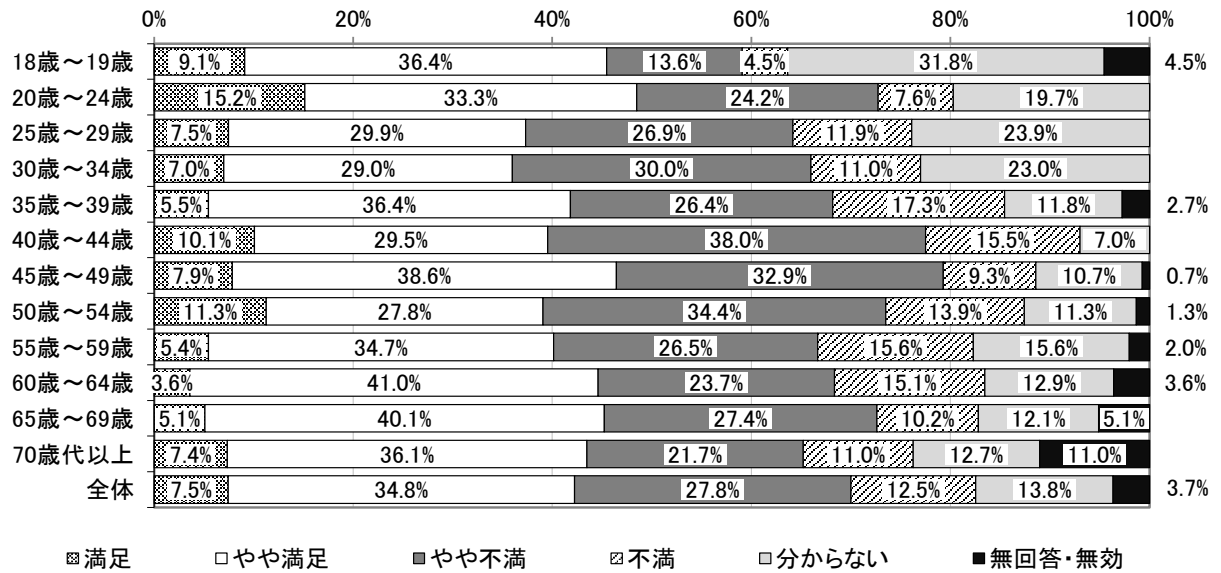
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、龍ヶ崎西小学校区、旧長戸小学校区で5割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	114	7.5%	7.7%	7.3%	7.4%
2	やや満足	532	34.8%	34.5%	32.1%	34.8%
3	やや不満	425	27.8%	27.4%	28.1%	27.4%
4	不満	192	12.5%	14.6%	14.2%	14.1%
5	分からない	211	13.8%	12.7%	13.6%	11.5%
	無回答・無効	56	3.7%	3.1%	4.7%	4.8%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

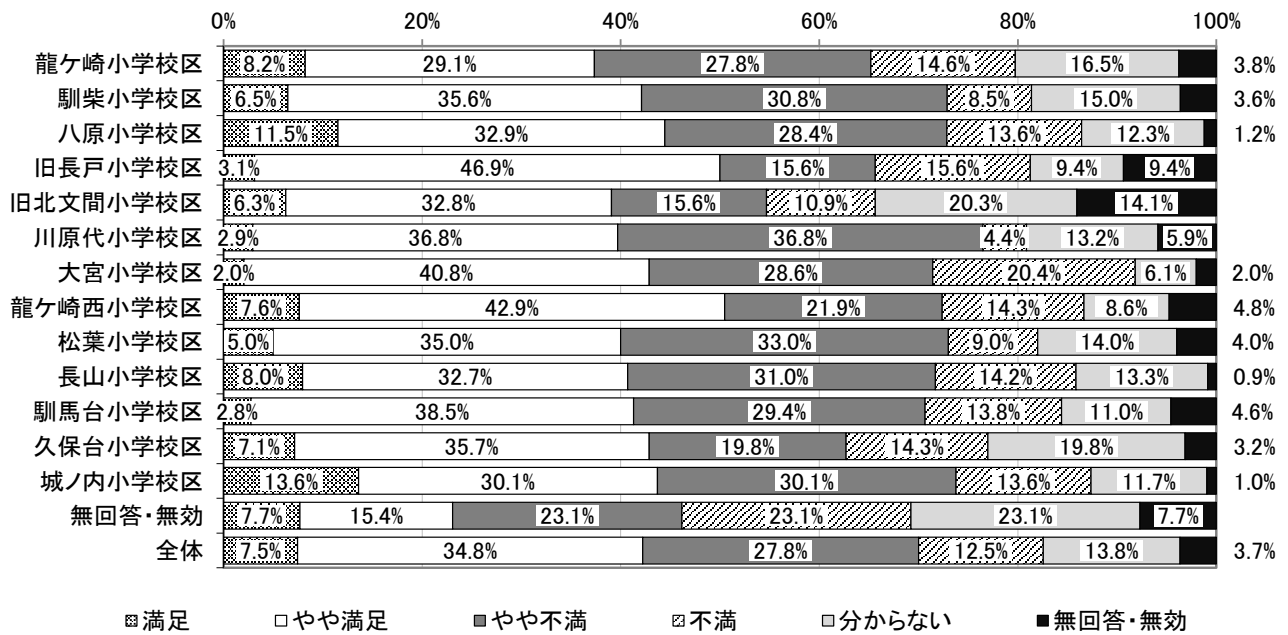
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果

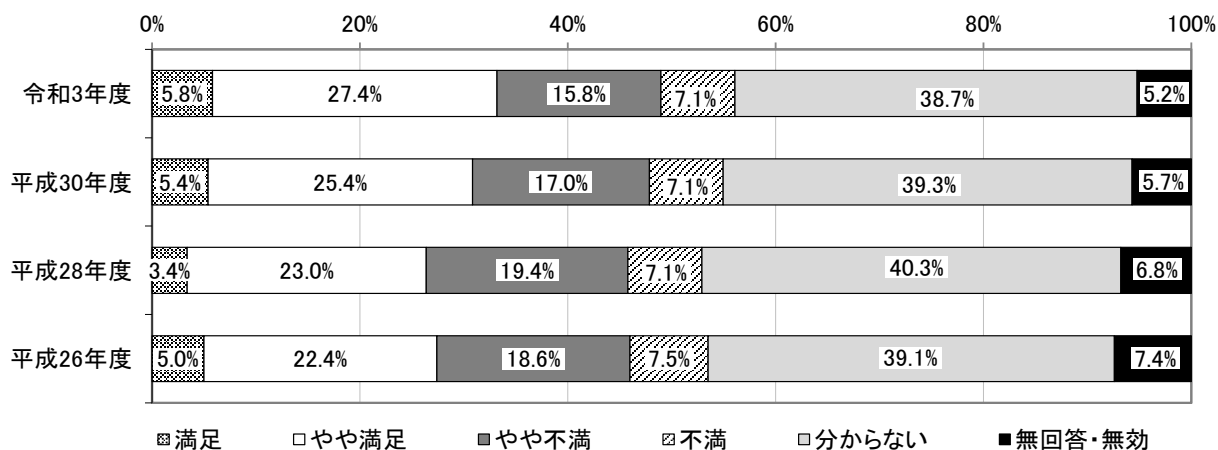


3.子どもを産み、育てやすい施設・サービス

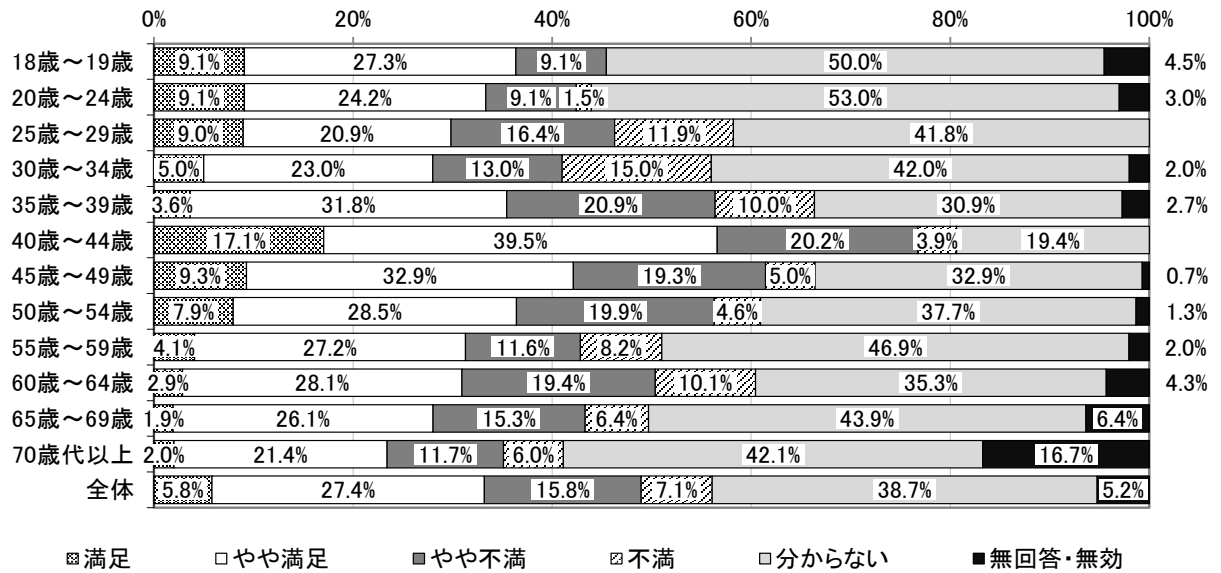
子どもを産み、育てやすい施設・サービスについては、約3割(33.2%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(22.9%)が「やや不満」、「不満」と回答している。
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、40歳～44歳で5割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、35歳～39歳で3割を超えている。
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、旧長戸小学校区、八原小学校区で他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区で3割を超えている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	89	5.8%	5.4%	3.4%	5.0%
2	やや満足	419	27.4%	25.4%	23.0%	22.4%
3	やや不満	241	15.8%	17.0%	19.4%	18.6%
4	不満	109	7.1%	7.1%	7.1%	7.5%
5	分からない	592	38.7%	39.3%	40.3%	39.1%
	無回答・無効	80	5.2%	5.7%	6.8%	7.4%
	合計	1,530	100.0%	99.9%	100.0%	100.0%

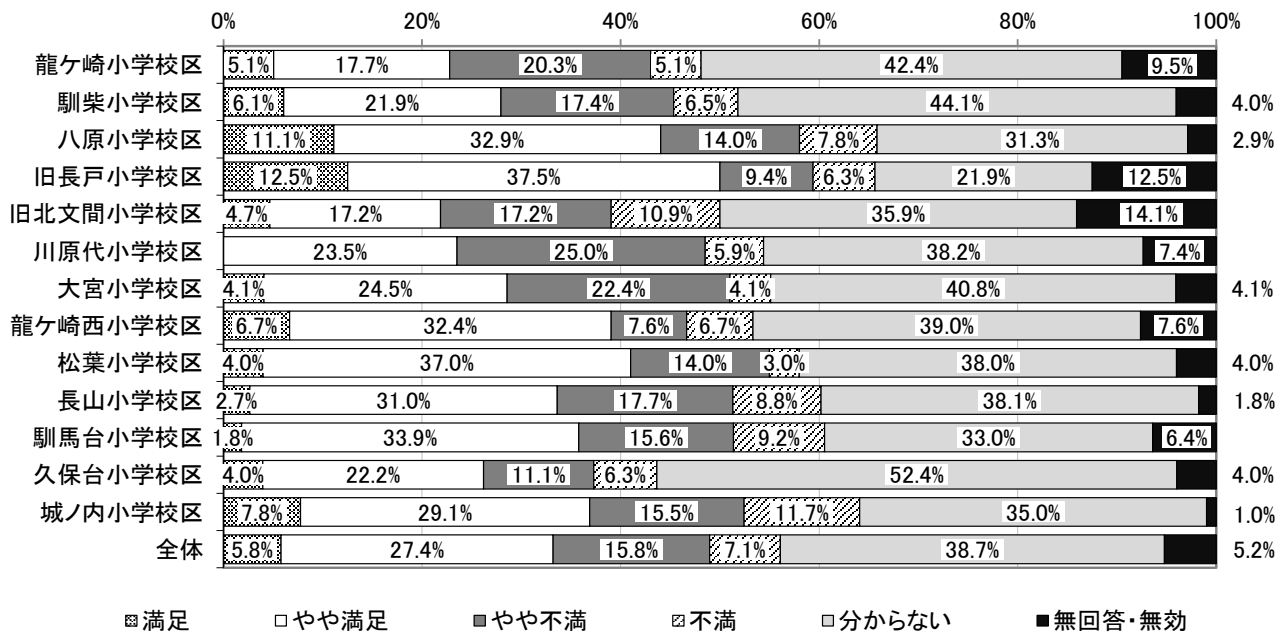
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果

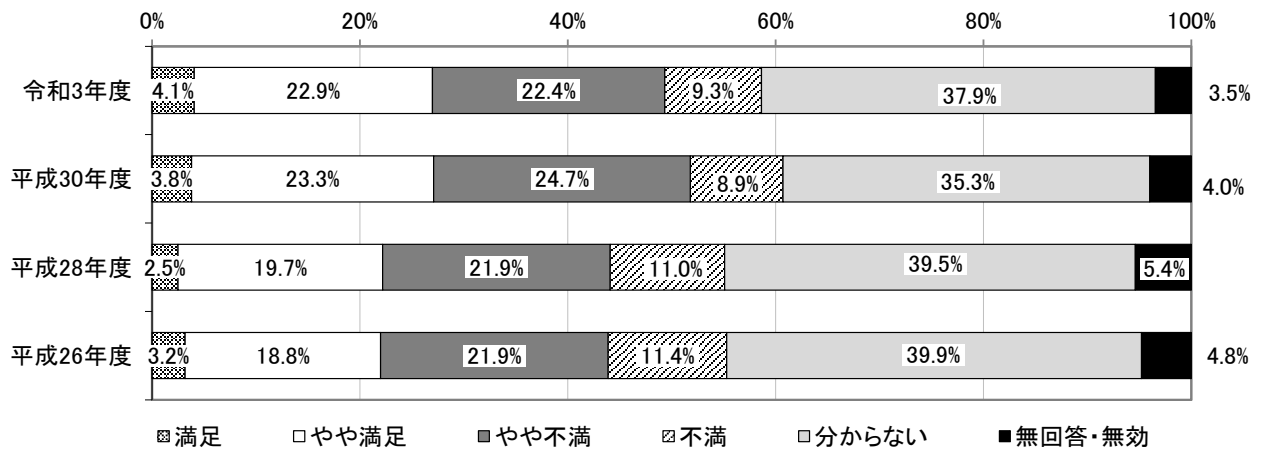


4.お年寄りが生活しやすい施設・サービス

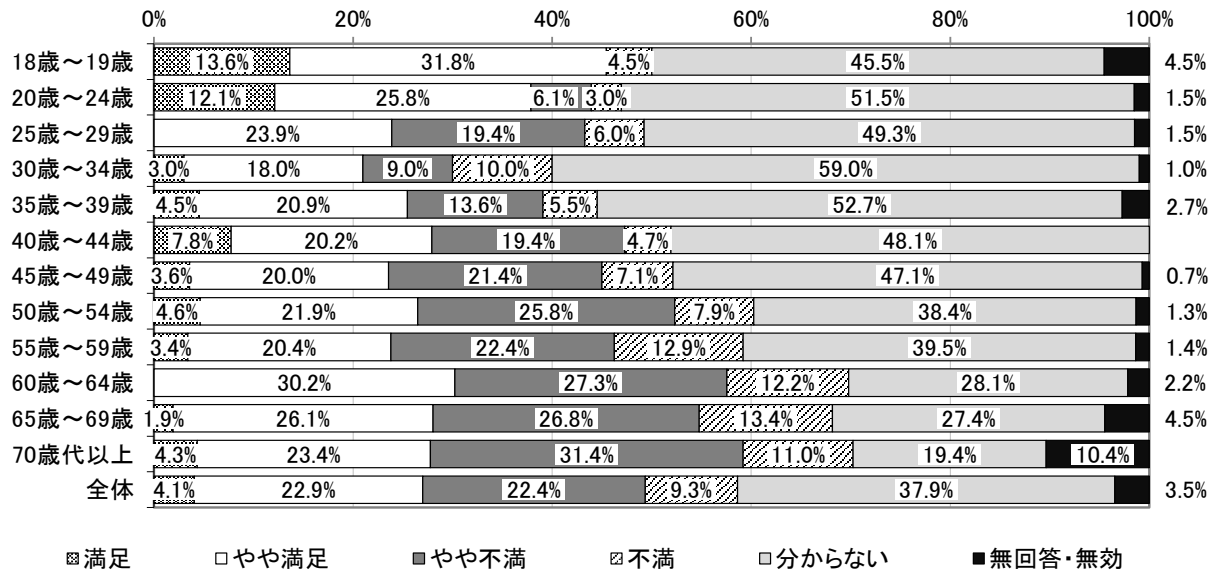
お年寄りが生活しやすい施設・サービスについては、約3割(27.0%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(31.7%)が「やや不満」、「不満」と回答している。
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～24歳で他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、年齢が高くなるにつれ高い割合となる傾向がある。
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、龍ヶ崎西小学校区(37.1%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	62	4.1%	3.8%	2.5%	3.2%
2	やや満足	351	22.9%	23.3%	19.7%	18.8%
3	やや不満	342	22.4%	24.7%	21.9%	21.9%
4	不満	142	9.3%	8.9%	11.0%	11.4%
5	分からない	580	37.9%	35.3%	39.5%	39.9%
	無回答・無効	53	3.5%	4.0%	5.4%	4.8%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

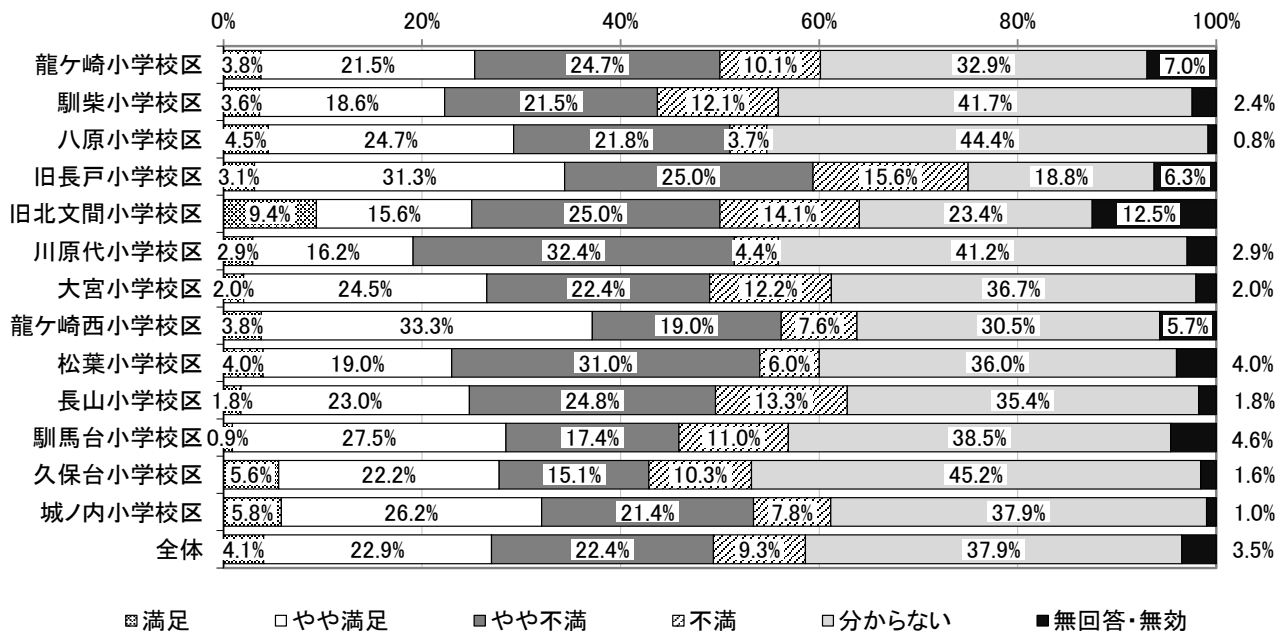
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果

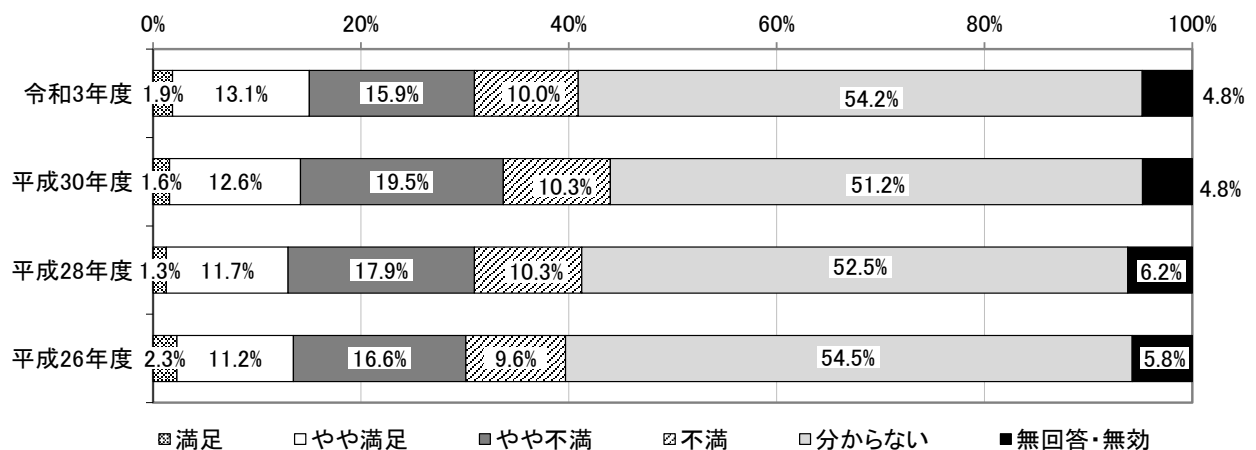


5.障がいのある人が生活しやすい施設・サービス

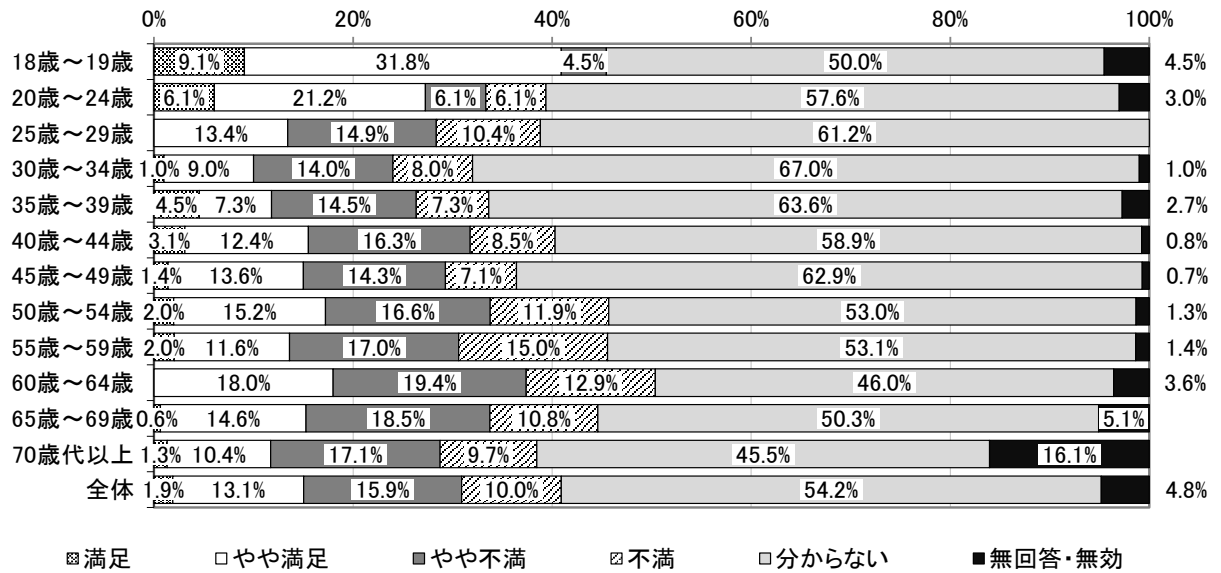
障がいのある人が生活しやすい施設・サービスについては、約2割(15.0%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(25.9%)が「やや不満」、「不満」と回答している。
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～24歳で他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、55歳～64歳で3割を超えている。
 居住地域別にみると、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(33.8%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	29	1.9%	1.6%	1.3%	2.3%
2	やや満足	201	13.1%	12.6%	11.7%	11.2%
3	やや不満	243	15.9%	19.5%	17.9%	16.6%
4	不満	153	10.0%	10.3%	10.3%	9.6%
5	分からない	830	54.2%	51.2%	52.5%	54.5%
	無回答・無効	74	4.8%	4.8%	6.2%	5.8%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	99.9%	100.0%

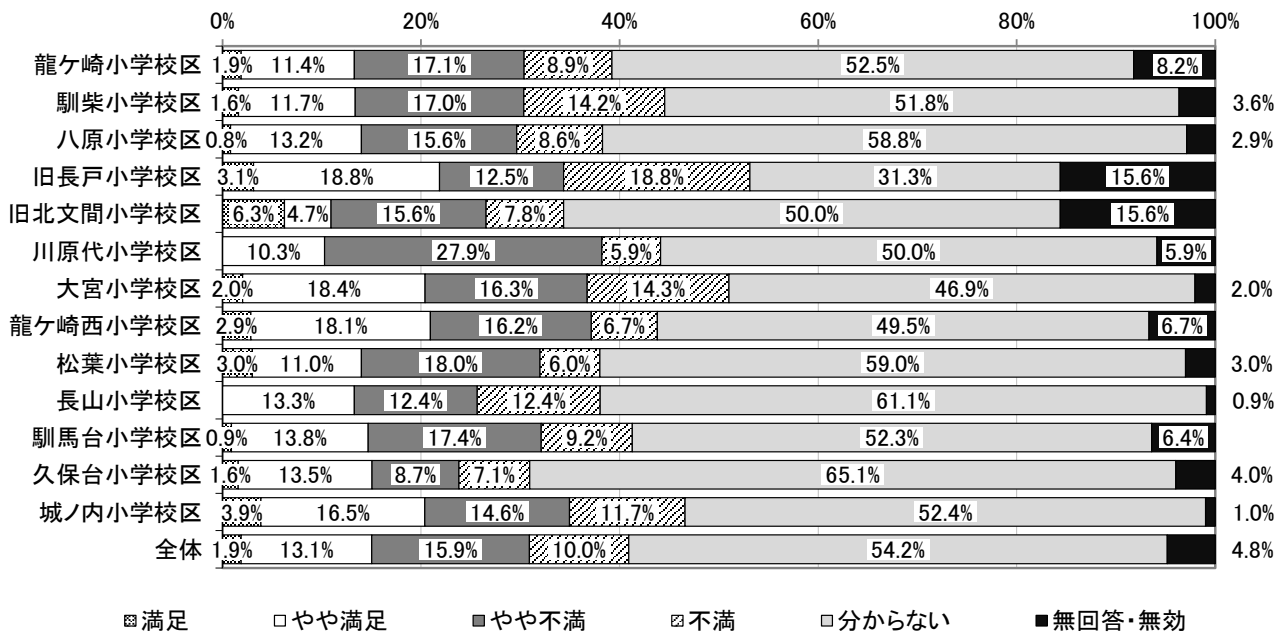
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地とのクロス集計結果

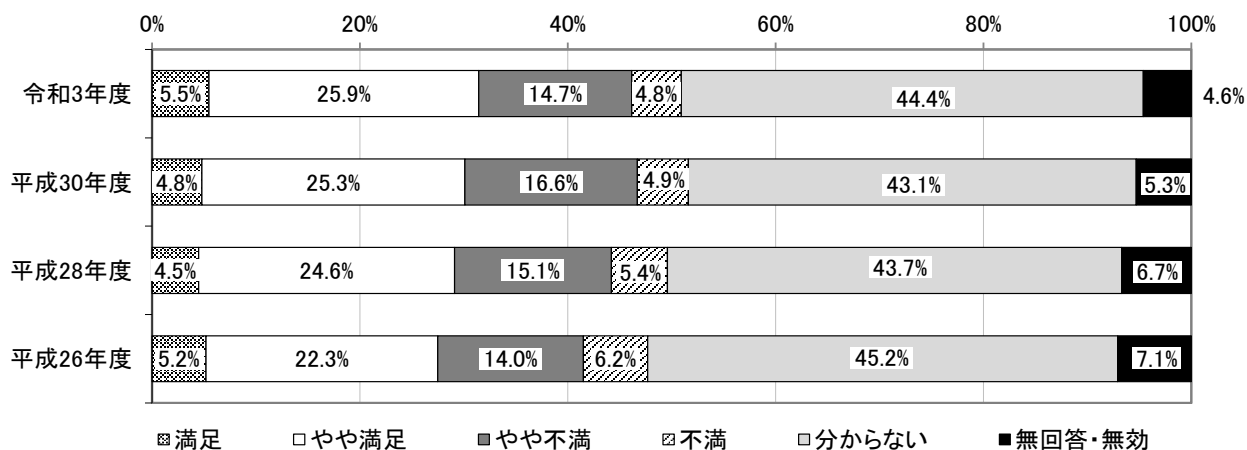


6.小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設

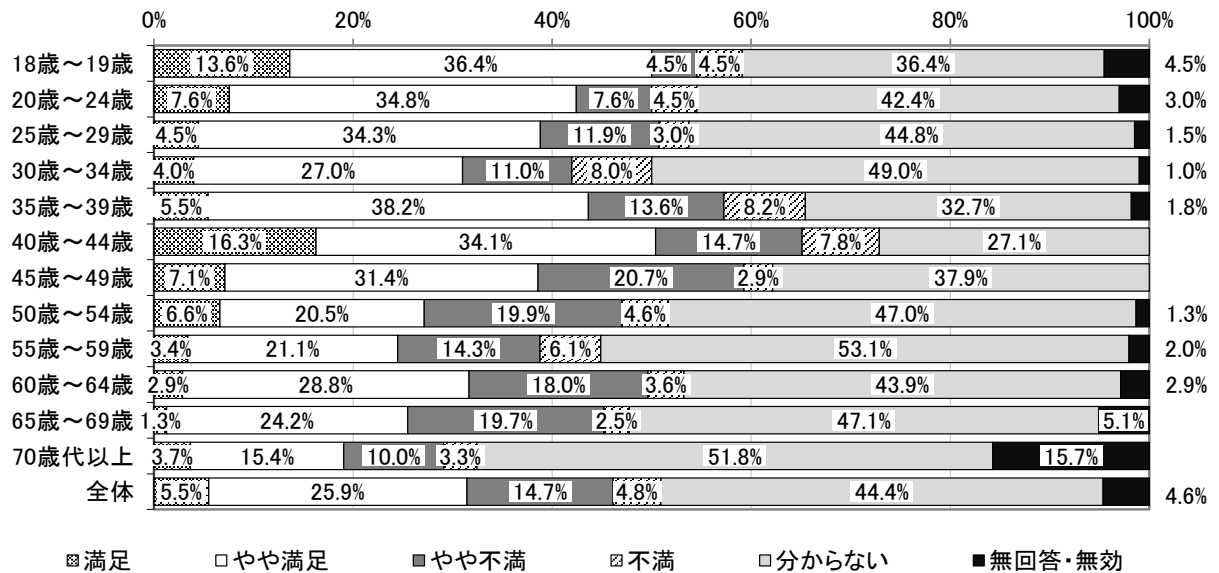
小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設については、約3割(31.4%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(19.5%)が「やや不満」、「不満」と回答している。
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳、40歳～44歳で5割、20歳～24歳、35歳～39歳で4割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、八原小学校区(39.9%)が最も高く、次いで旧長戸小学校区(37.6%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(26.5%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	84	5.5%	4.8%	4.5%	5.2%
2	やや満足	397	25.9%	25.3%	24.6%	22.3%
3	やや不満	225	14.7%	16.6%	15.1%	14.0%
4	不満	73	4.8%	4.9%	5.4%	6.2%
5	分からない	680	44.4%	43.1%	43.7%	45.2%
	無回答・無効	71	4.6%	5.3%	6.7%	7.1%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

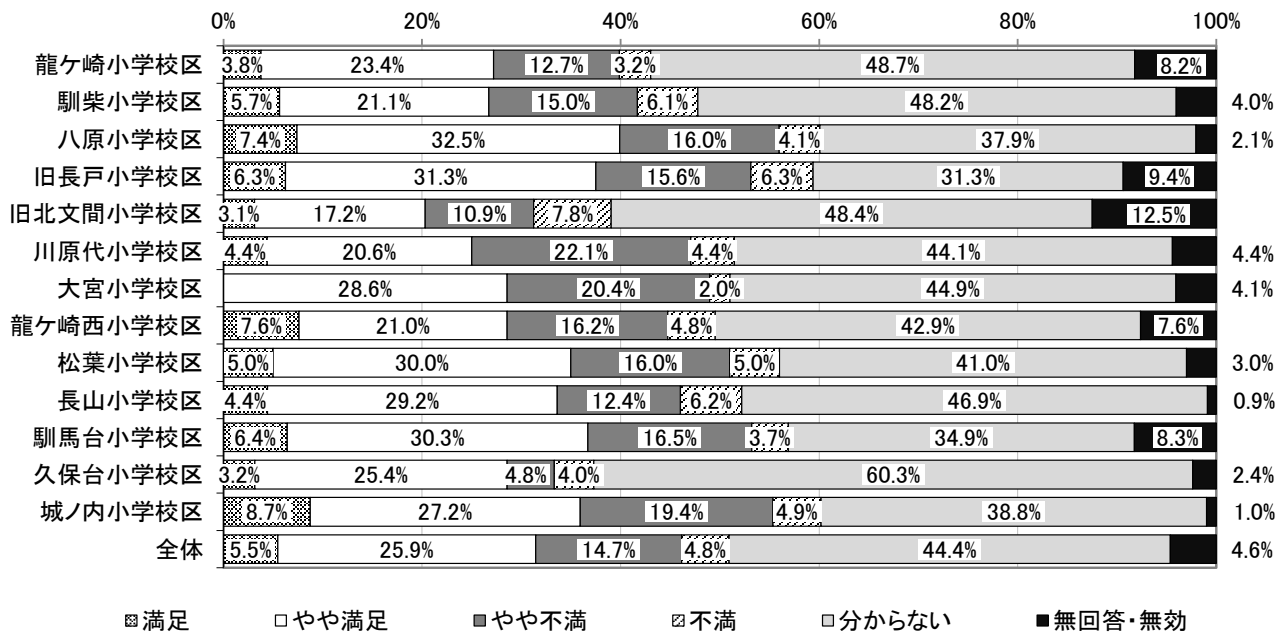
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果

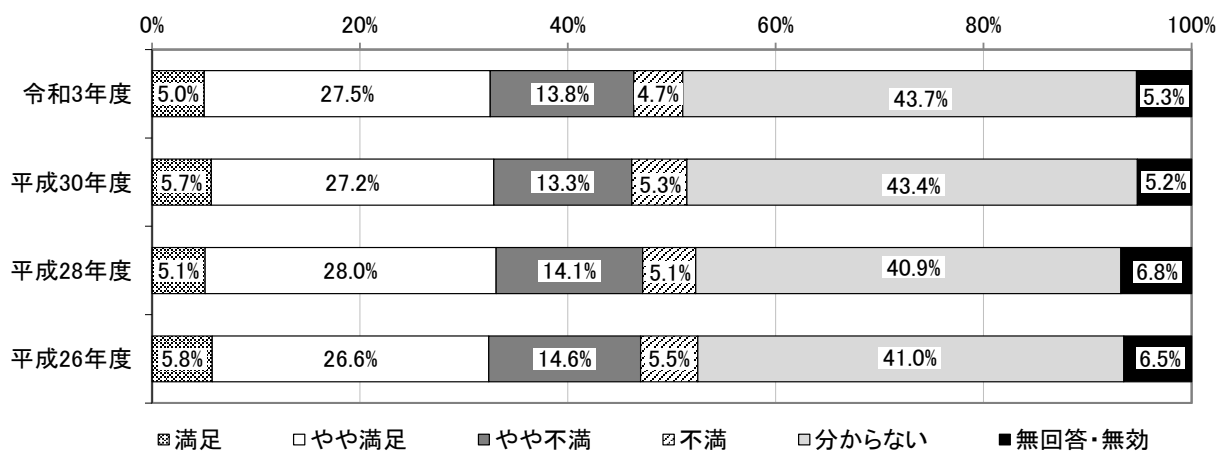


7.小中学校の教育内容・施設

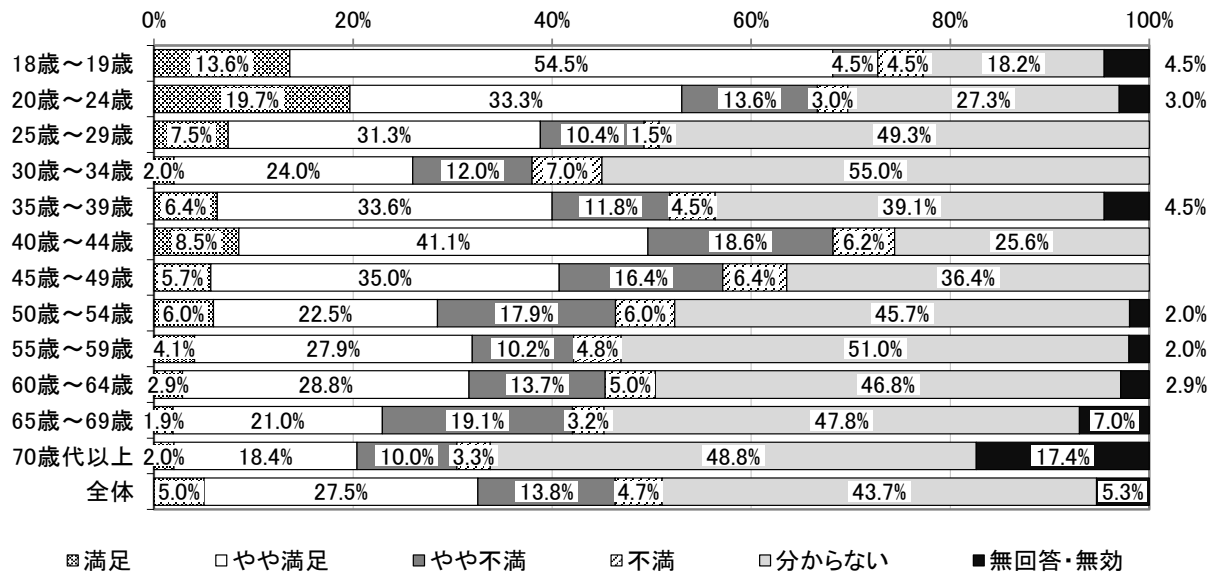
小中学校の教育内容・施設については、約3割(32.5%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(18.5%)が「やや不満」、「不満」と回答している。
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳、20歳～24歳で5割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区、松葉小学校区、長山小学校区、駒馬台小学校区で他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(28.5%)が最も高く、次いで川原代小学校区(23.5%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	77	5.0%	5.7%	5.1%	5.8%
2	やや満足	421	27.5%	27.2%	28.0%	26.6%
3	やや不満	211	13.8%	13.3%	14.1%	14.6%
4	不満	72	4.7%	5.3%	5.1%	5.5%
5	分からない	668	43.7%	43.4%	40.9%	41.0%
	無回答・無効	81	5.3%	5.2%	6.8%	6.5%
	合計	1,530	100.0%	100.1%	100.0%	100.0%

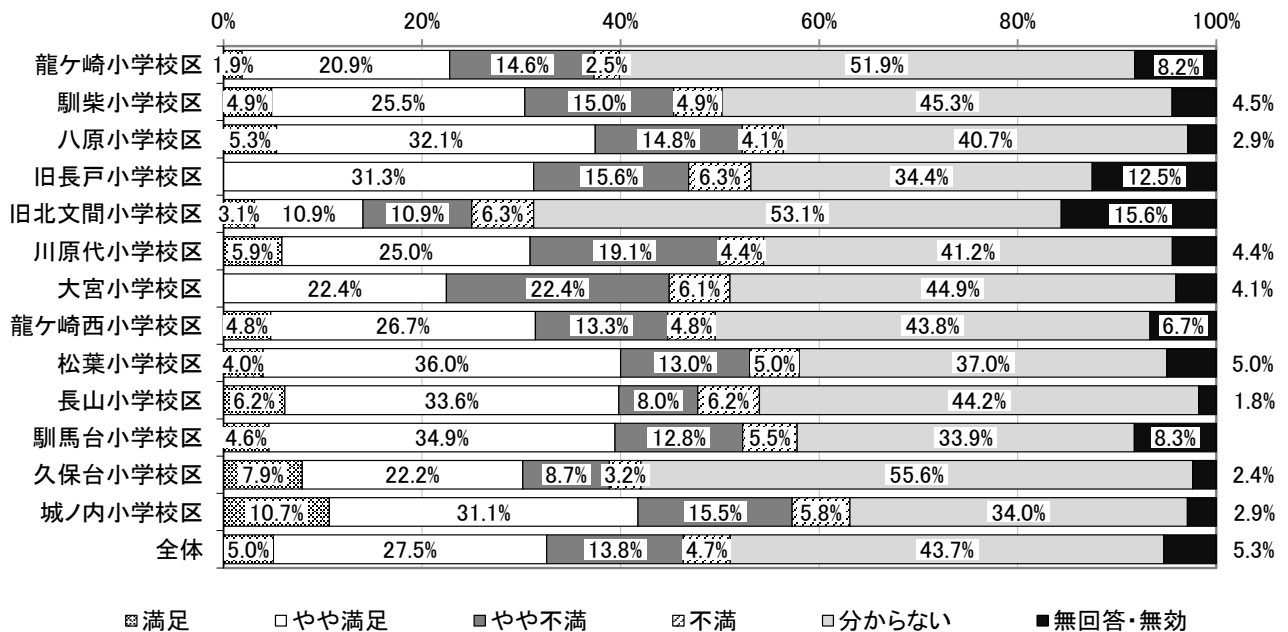
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地とのクロス集計結果

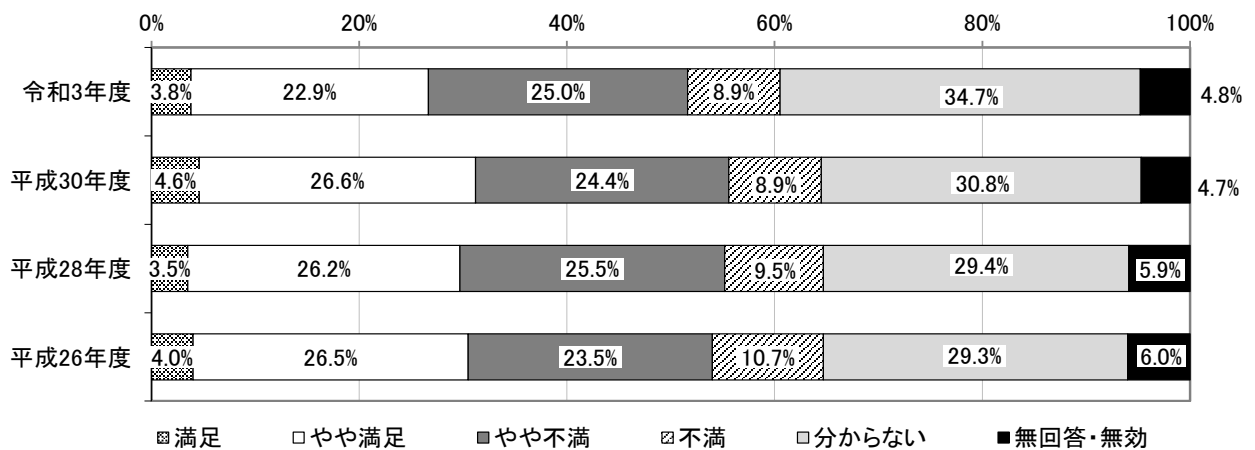


8.生きがいがづくりや趣味を楽しむ機会・場所

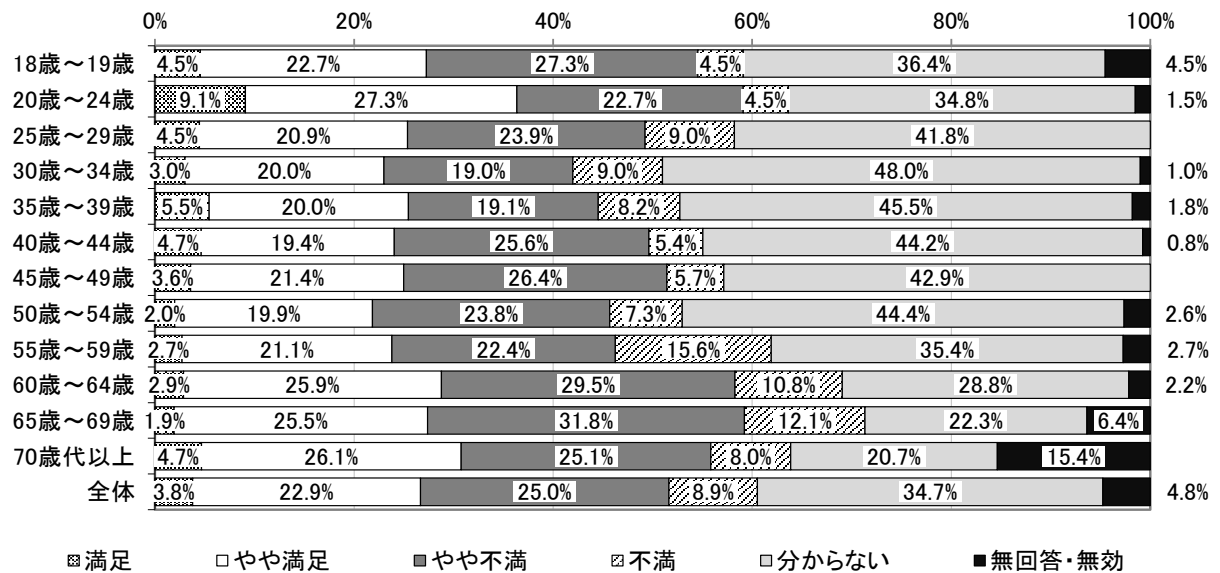
生きがいがづくりや趣味を楽しむ機会・場所については、約3割(26.7%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(33.9%)が「やや不満」、「不満」と回答している。
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(36.4%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～69歳で4割を超えている。
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、龍ヶ崎西小学校区(39.1%)が最も高く、次いで久保台小学校区(32.6%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(49.0%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	58	3.8%	4.6%	3.5%	4.0%
2	やや満足	350	22.9%	26.6%	26.2%	26.5%
3	やや不満	382	25.0%	24.4%	25.5%	23.5%
4	不満	136	8.9%	8.9%	9.5%	10.7%
5	分からない	531	34.7%	30.8%	29.4%	29.3%
	無回答・無効	73	4.8%	4.7%	5.9%	6.0%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

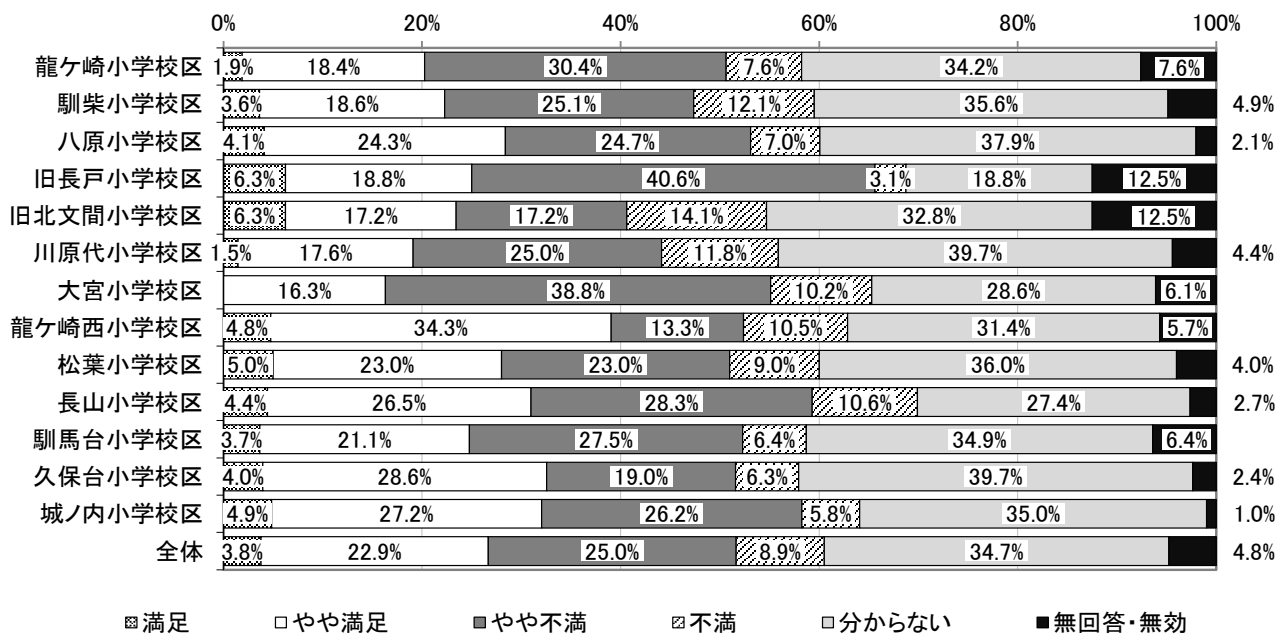
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果

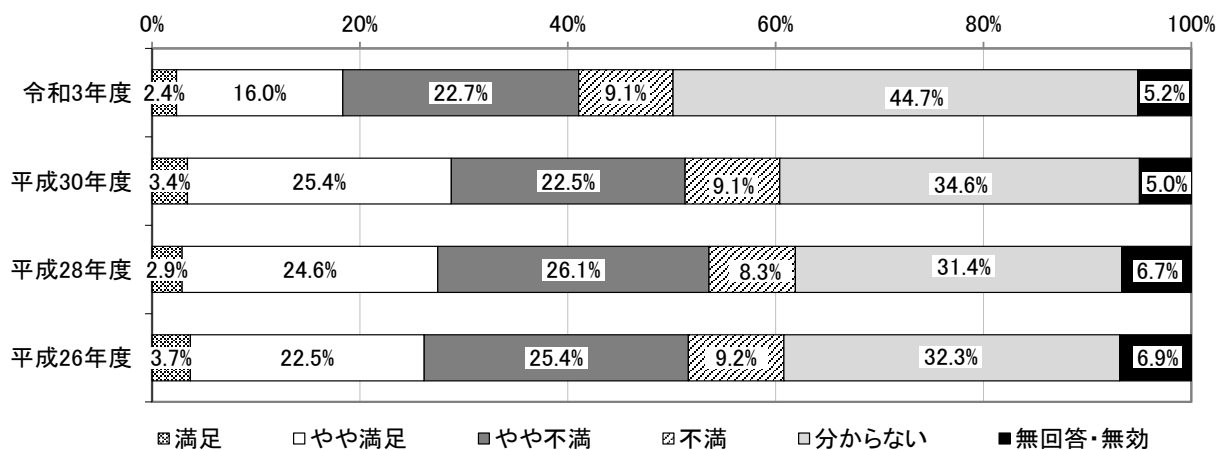


9.若者が健全に育つ環境, 若者の活動を支援する機会・サービス ※前回以前は若者が健全に育つ環境

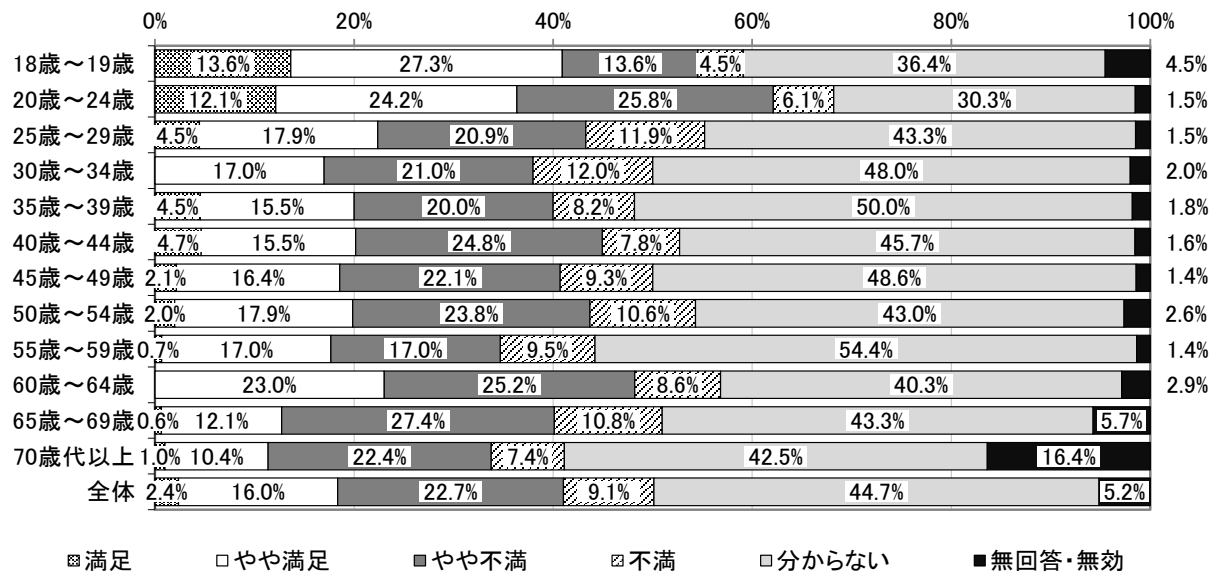
若者が健全に育つ環境, 若者の活動を支援する機会・サービスについては, 約2割(18.4%)が「満足」, 「やや満足」と回答している一方, 約3割(31.8%)が「やや不満」, 「不満」と回答している。
 前回調査に比べ, 「満足」, 「やや満足」では10.4ポイント低くなっている。
 年齢別にみると, 「満足」, 「やや満足」の合計値は, 18歳~19歳で4割、20歳~24歳で3割を超えており, 他の年齢層と比べ高い割合となっている。
 居住地域別にみると, 「満足」, 「やや満足」の合計値は, 城ノ内小学校区(25.2%)が最も高くなっている。一方, 「やや不満」, 「不満」の合計値は, 大宮小学校区(40.8%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	36	2.4%	3.4%	2.9%	3.7%
2	やや満足	245	16.0%	25.4%	24.6%	22.5%
3	やや不満	347	22.7%	22.5%	26.1%	25.4%
4	不満	139	9.1%	9.1%	8.3%	9.2%
5	分からない	684	44.7%	34.6%	31.4%	32.3%
	無回答・無効	79	5.2%	5.0%	6.7%	6.9%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

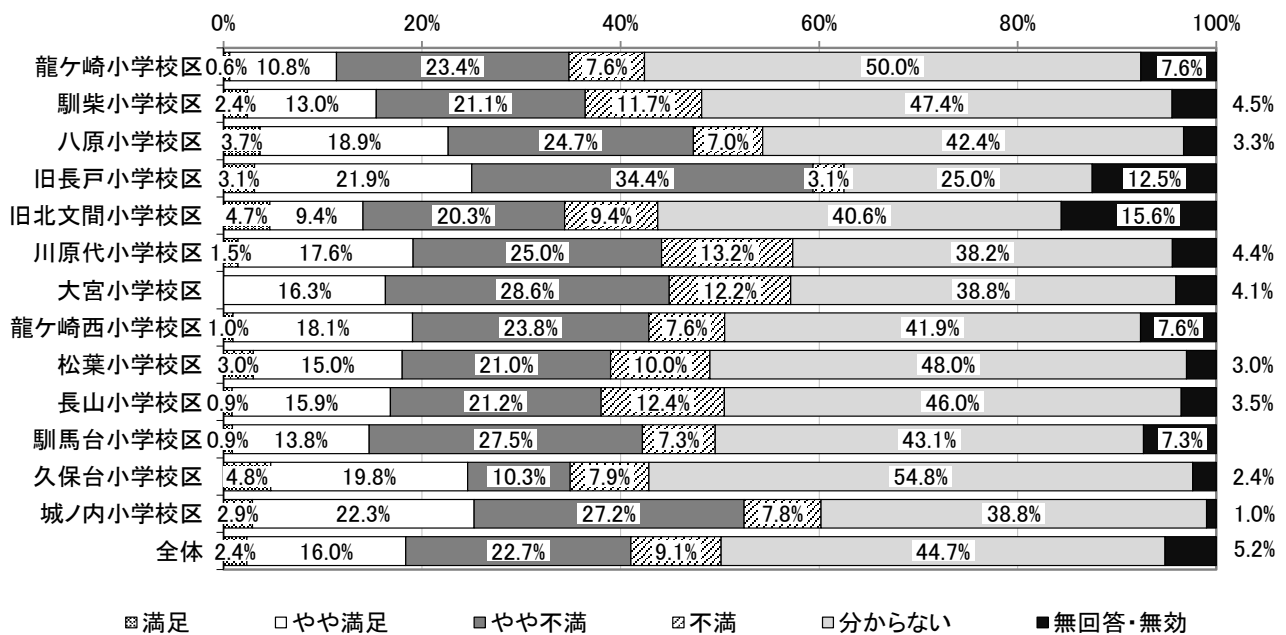
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



10.体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設

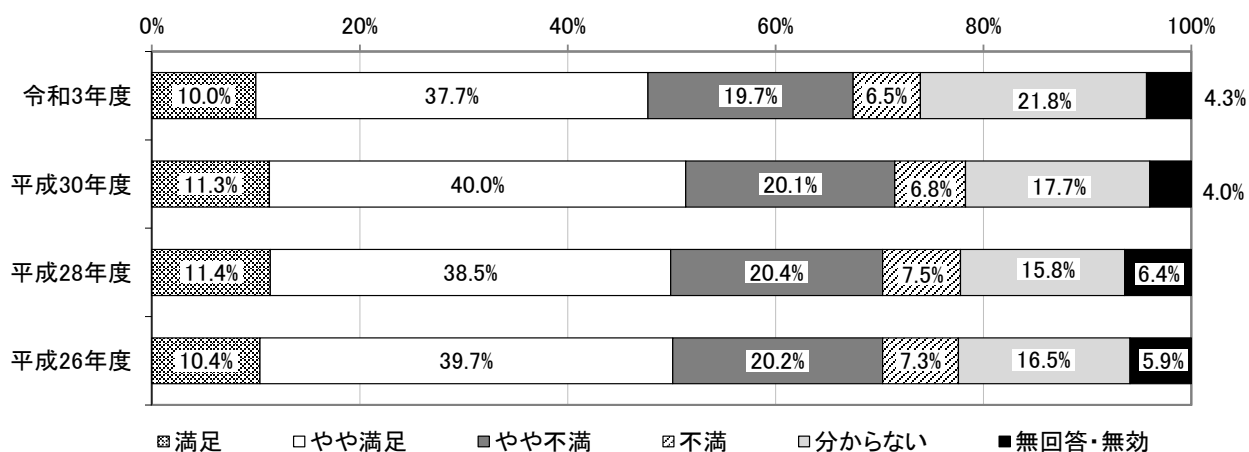
体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設については、約5割(47.7%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(26.2%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～24歳、40歳～44歳で6割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、18歳～64歳までで年齢が高くなるにつれ高い割合となる傾向がある。

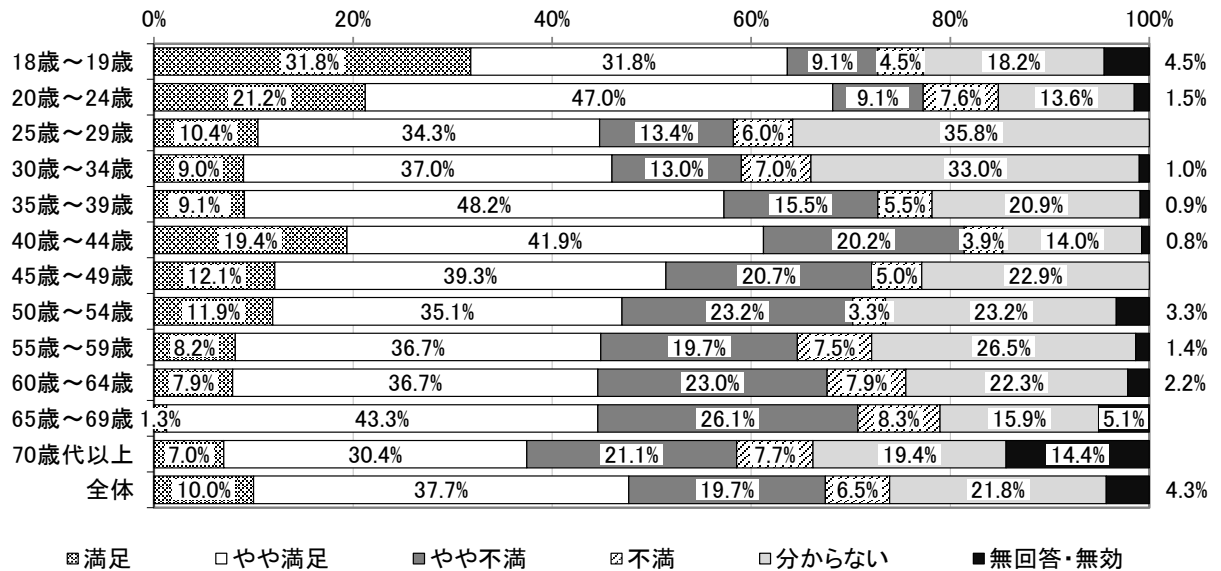
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区(65.1%)が最も高く、次いで八原小学校区(62.9%)、旧長戸小学校区(59.4%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、馴柴小学校区(36.4%)が最も高く、次いで川原代小学校区(35.3%)、長山小学校区(34.5%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	153	10.0%	11.3%	11.4%	10.4%
2	やや満足	577	37.7%	40.0%	38.5%	39.7%
3	やや不満	302	19.7%	20.1%	20.4%	20.2%
4	不満	99	6.5%	6.8%	7.5%	7.3%
5	分からない	333	21.8%	17.7%	15.8%	16.5%
	無回答・無効	66	4.3%	4.0%	6.4%	5.9%
	合計	1,530	100.0%	99.9%	100.0%	100.0%

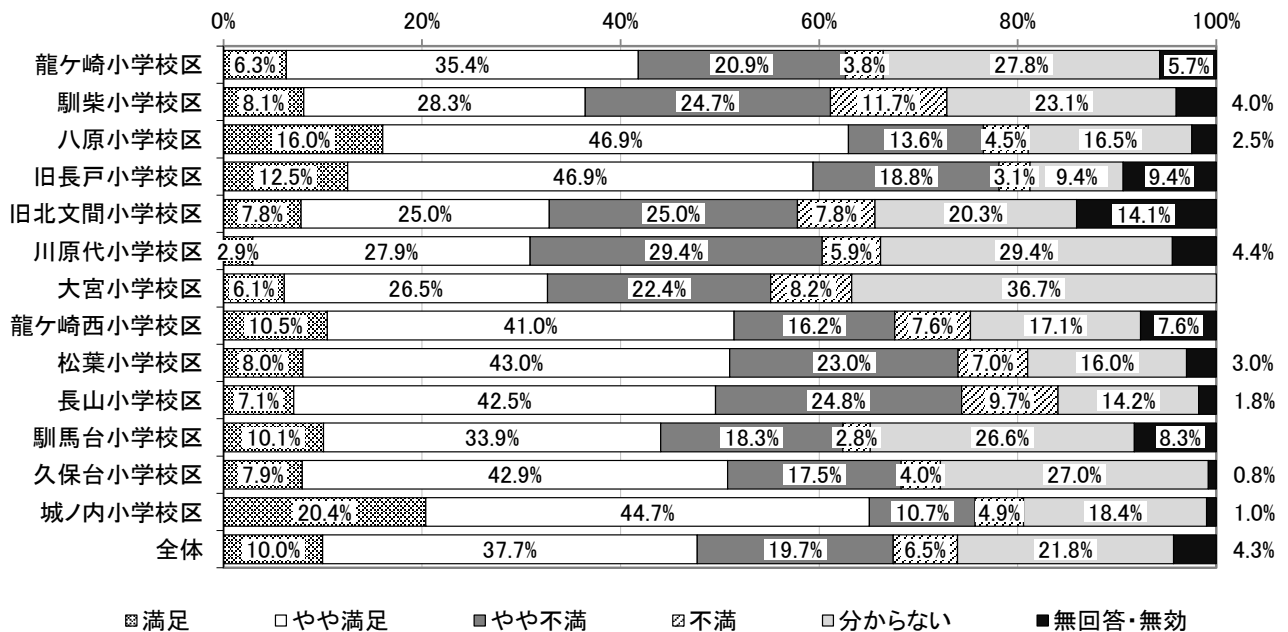
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



11.芸術や文化に触れ親しむ機会・施設

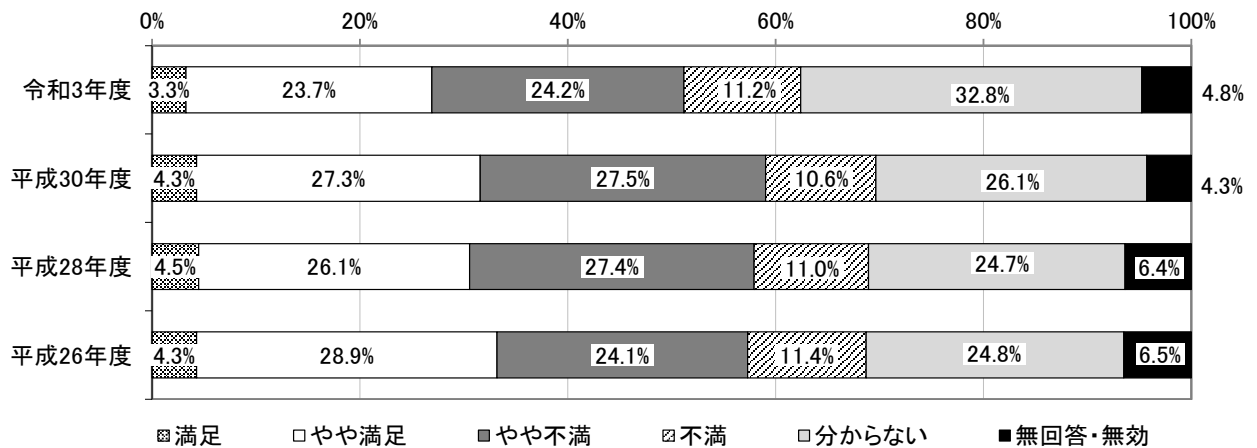
芸術や文化に触れ親しむ機会・施設については、約3割(27.0%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(35.4%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～24歳、40歳～44歳で3割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～69歳で4割を超えている。

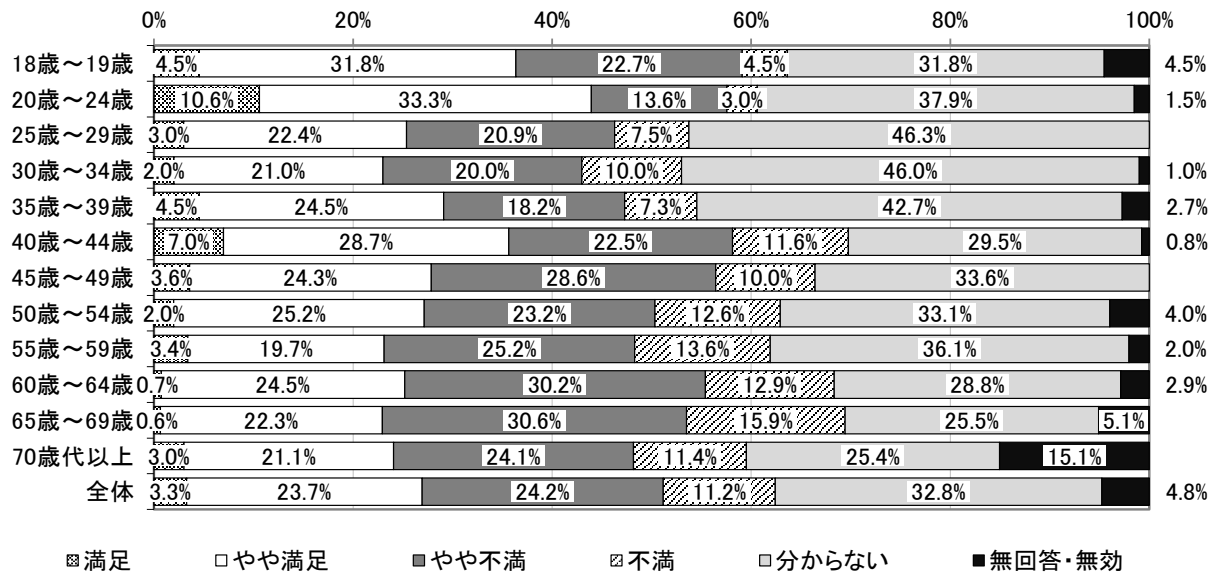
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区、旧長戸小学校区、龍ヶ崎西小学校区で3割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、松葉小学校区、長山小学校区で4割を超えている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	50	3.3%	4.3%	4.5%	4.3%
2	やや満足	362	23.7%	27.3%	26.1%	28.9%
3	やや不満	371	24.2%	27.5%	27.4%	24.1%
4	不満	172	11.2%	10.6%	11.0%	11.4%
5	分からない	502	32.8%	26.1%	24.7%	24.8%
	無回答・無効	73	4.8%	4.3%	6.4%	6.5%
	合計	1,530	100.0%	100.1%	100.1%	100.0%

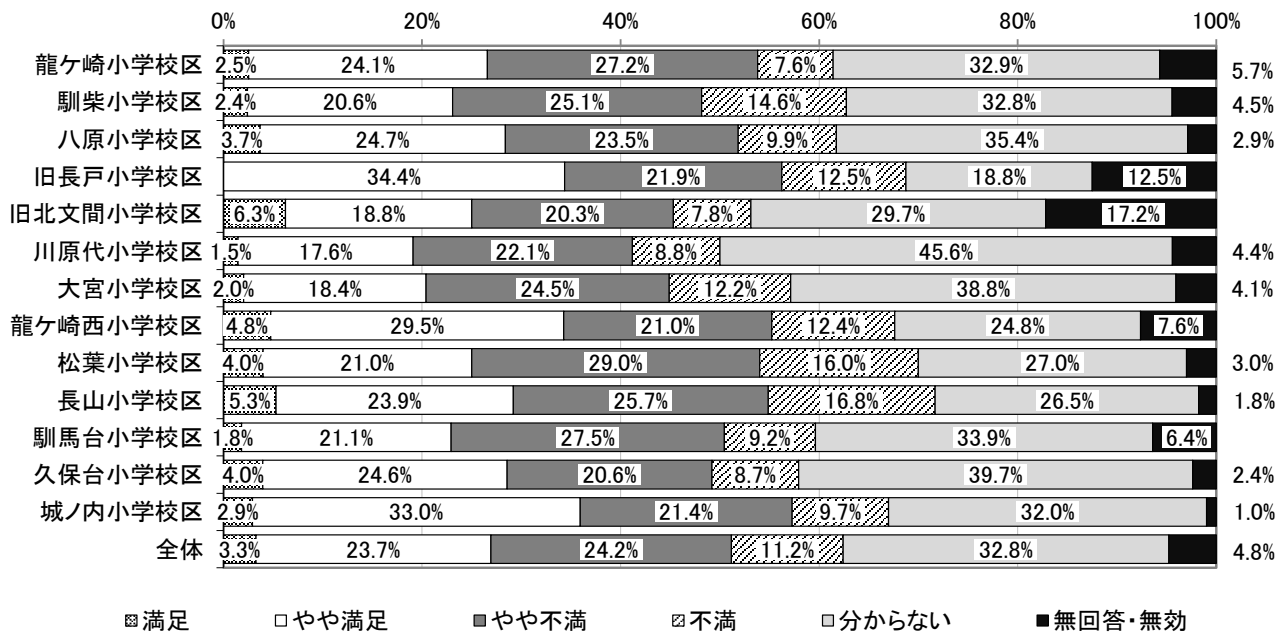
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



12.男女の平等意識, 性の差を感じずに活躍できる環境

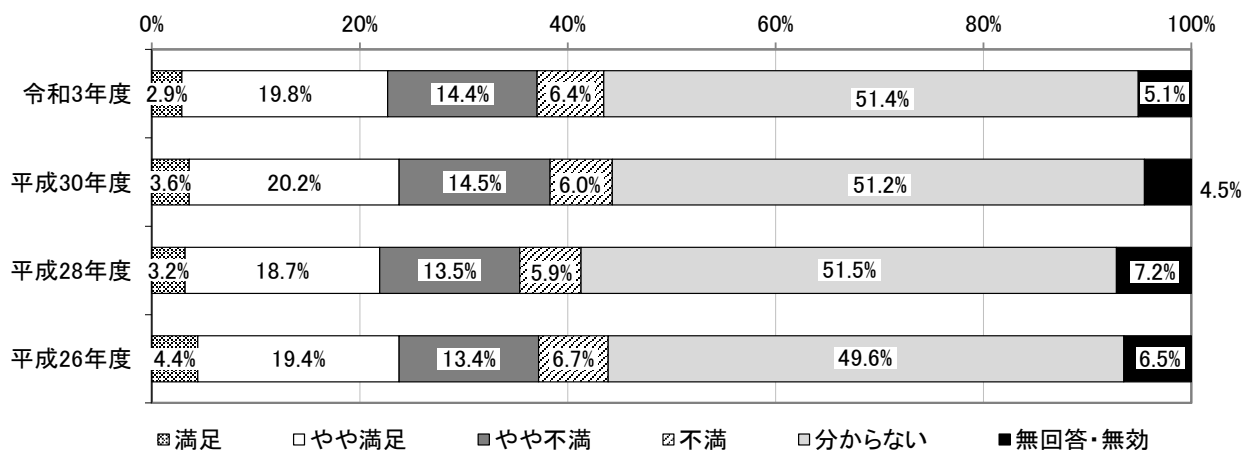
男女の平等意識, 性の差を感じずに活躍できる環境については, 約2割(22.7%)が「満足」, 「やや満足」と回答している一方, 約2割(20.8%)が「やや不満」, 「不満」と回答している。

年齢別にみると, 「満足」, 「やや満足」の合計値は, 18歳~19歳(50.0%)が最も高く, 次いで20歳~24歳(39.4%)となっている。一方, 「やや不満」, 「不満」の合計値は, 65歳~69歳(26.1%)が最も高くなっている。

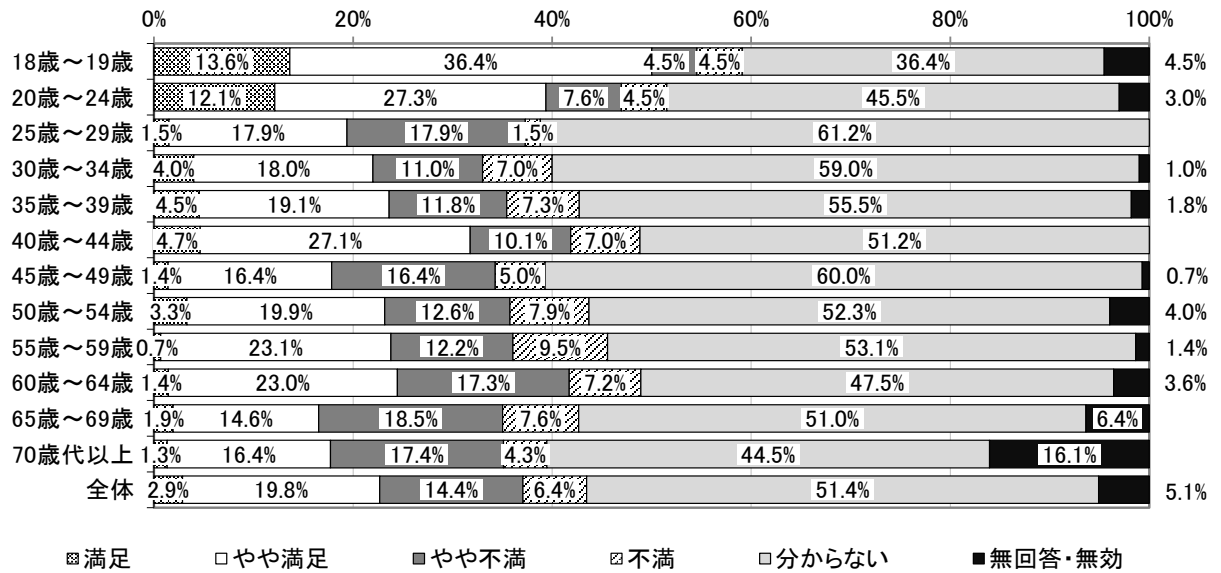
居住地域別にみると, 「満足」, 「やや満足」の合計値は旧長戸小学校区, 城ノ内小学校区で3割を超えており, 他の地区と比べ高い割合となっている。一方, 「やや不満」, 「不満」の合計値は, 川原代小学校区で3割を超えている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	44	2.9%	3.6%	3.2%	4.4%
2	やや満足	303	19.8%	20.2%	18.7%	19.4%
3	やや不満	220	14.4%	14.5%	13.5%	13.4%
4	不満	98	6.4%	6.0%	5.9%	6.7%
5	分からない	787	51.4%	51.2%	51.5%	49.6%
	無回答・無効	78	5.1%	4.5%	7.2%	6.5%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

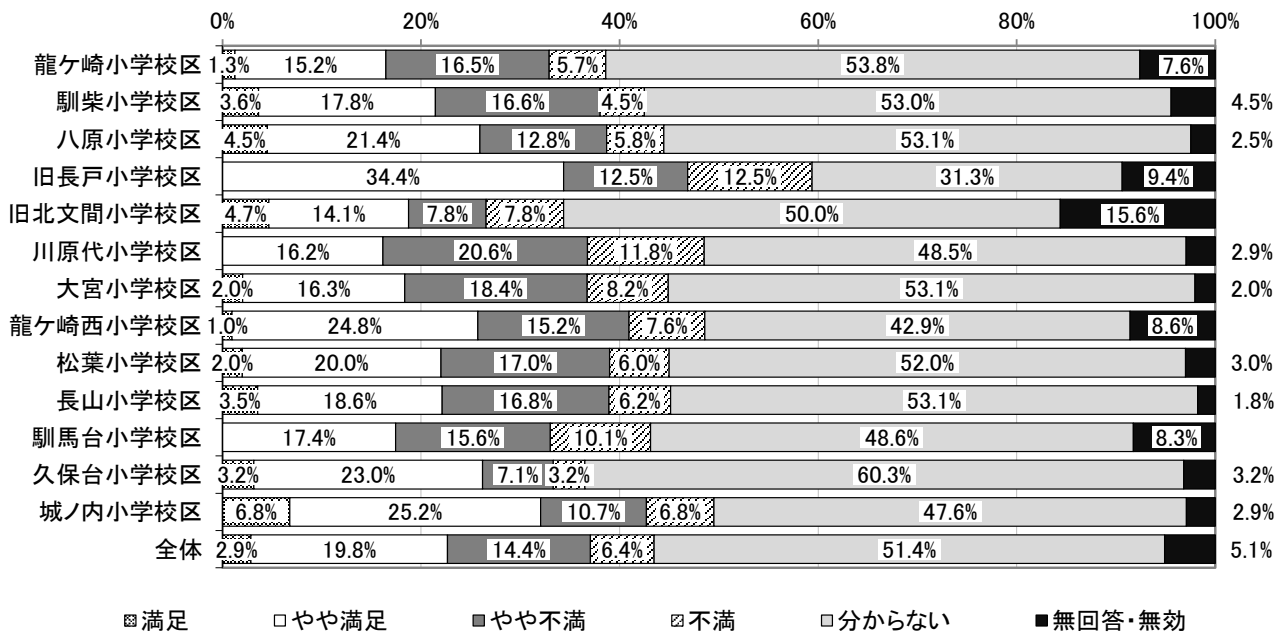
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地とのクロス集計結果

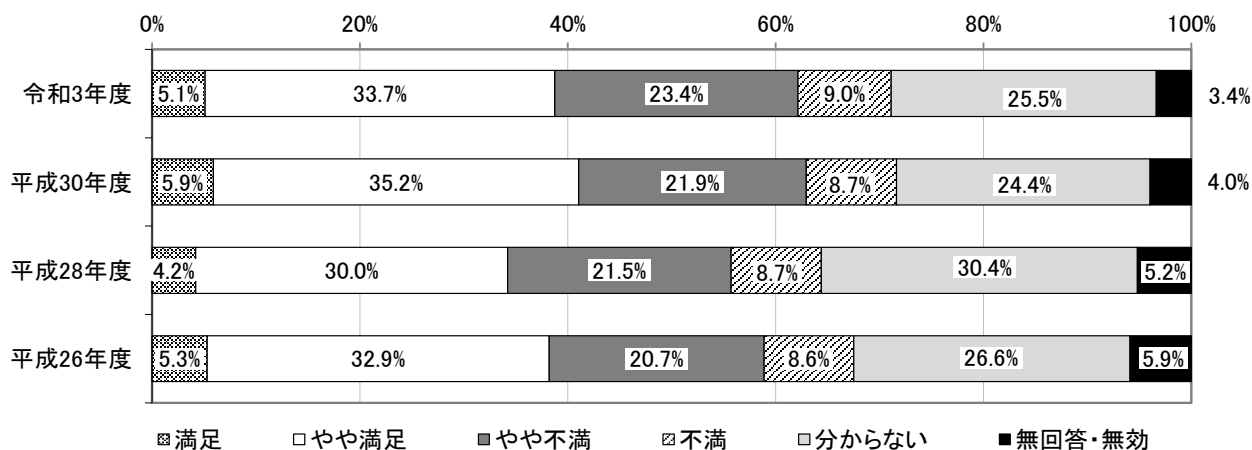


13.台風や地震など自然災害への対策

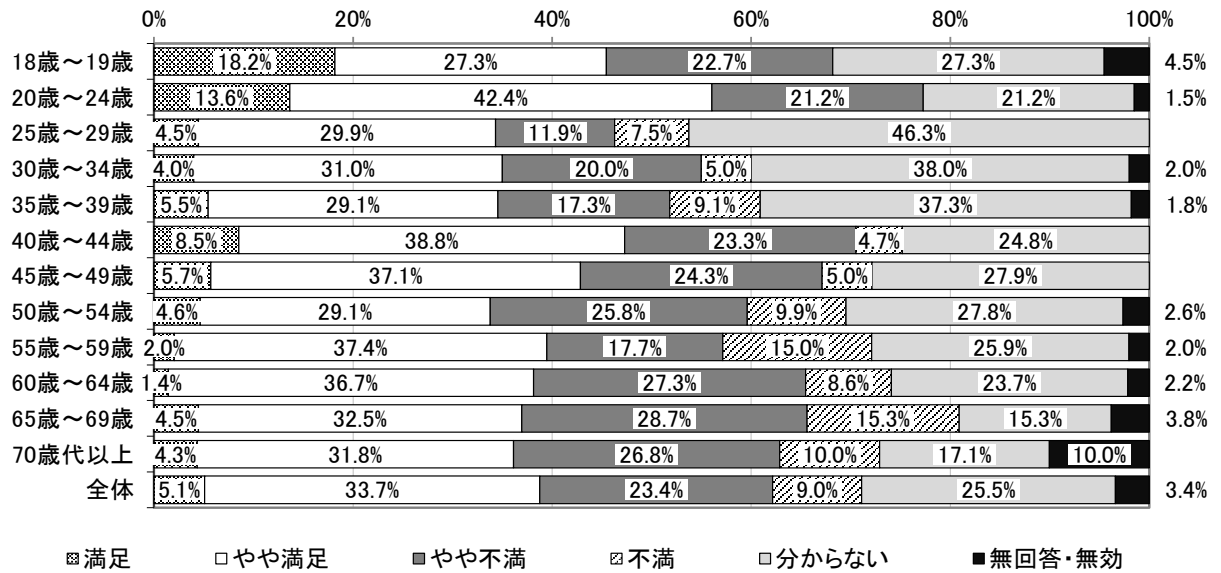
台風や地震など自然災害への対策については、約4割(38.8%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(32.4%)が「やや不満」、「不満」と回答している。
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～24歳、40歳～49歳で4割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、50歳～70歳代以上で3割を超えている。
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、長山小学校区で5割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区、馴染小学校区、川原代小学校区で4割を超えている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	78	5.1%	5.9%	4.2%	5.3%
2	やや満足	515	33.7%	35.2%	30.0%	32.9%
3	やや不満	358	23.4%	21.9%	21.5%	20.7%
4	不満	137	9.0%	8.7%	8.7%	8.6%
5	分からない	390	25.5%	24.4%	30.4%	26.6%
	無回答・無効	52	3.4%	4.0%	5.2%	5.9%
	合計	1,530	100.0%	100.1%	100.0%	100.0%

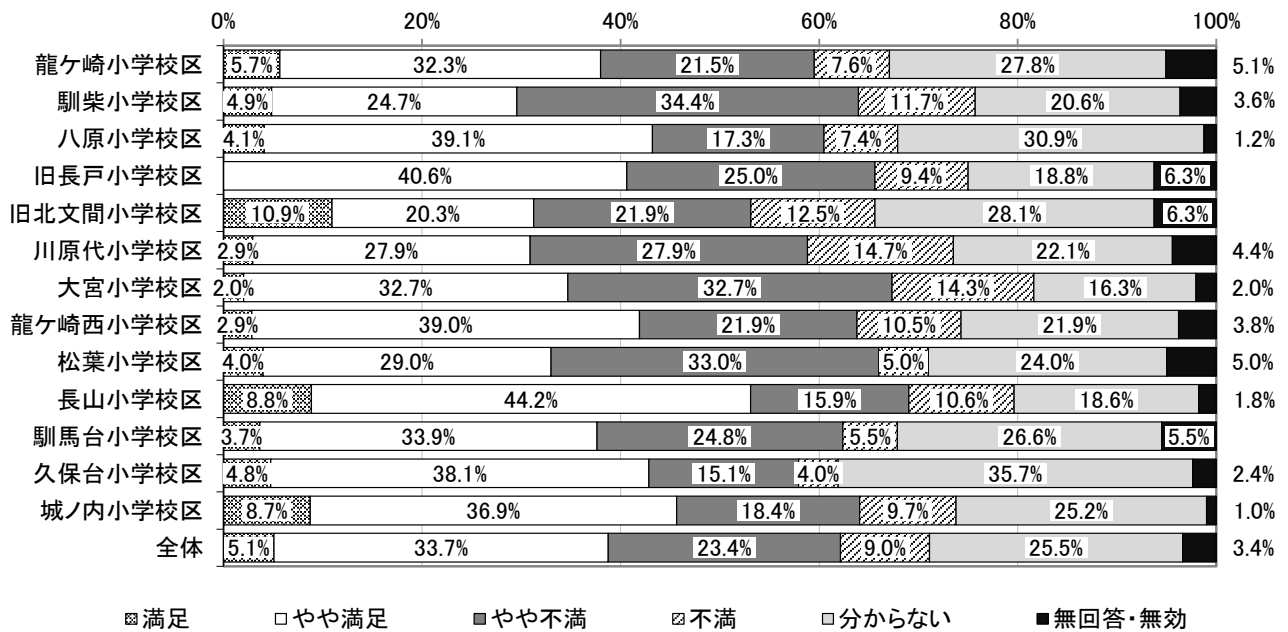
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地とのクロス集計結果



14. 犯罪や非行防止などの治安対策

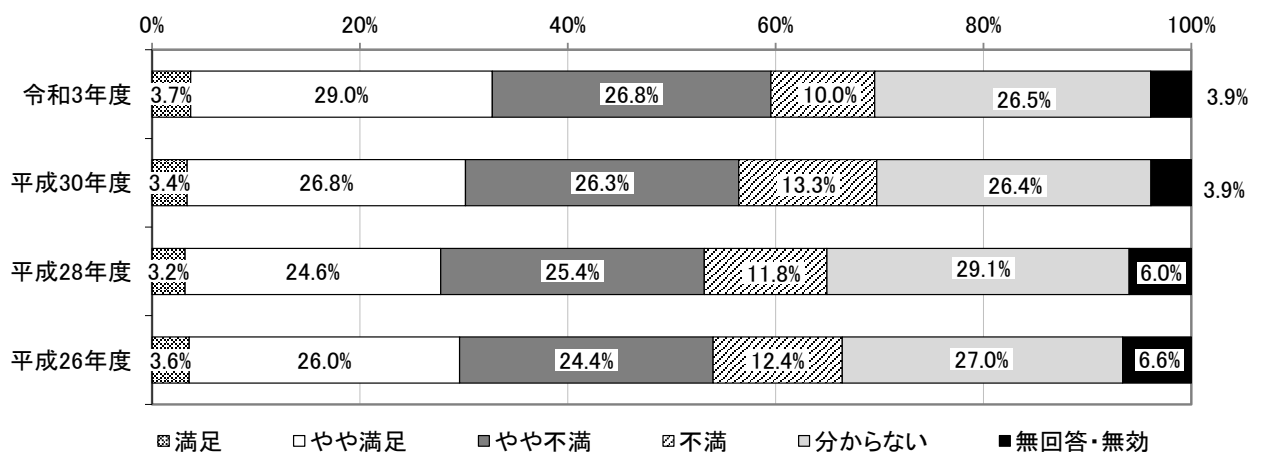
犯罪や非行防止などの治安対策については、約3割(32.7%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(36.8%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(47.0%)が最も高く、次いで18歳～19歳(40.9%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、30歳～34歳(47.0%)が最も高く、次いで35歳～39歳(45.5%)となっている。

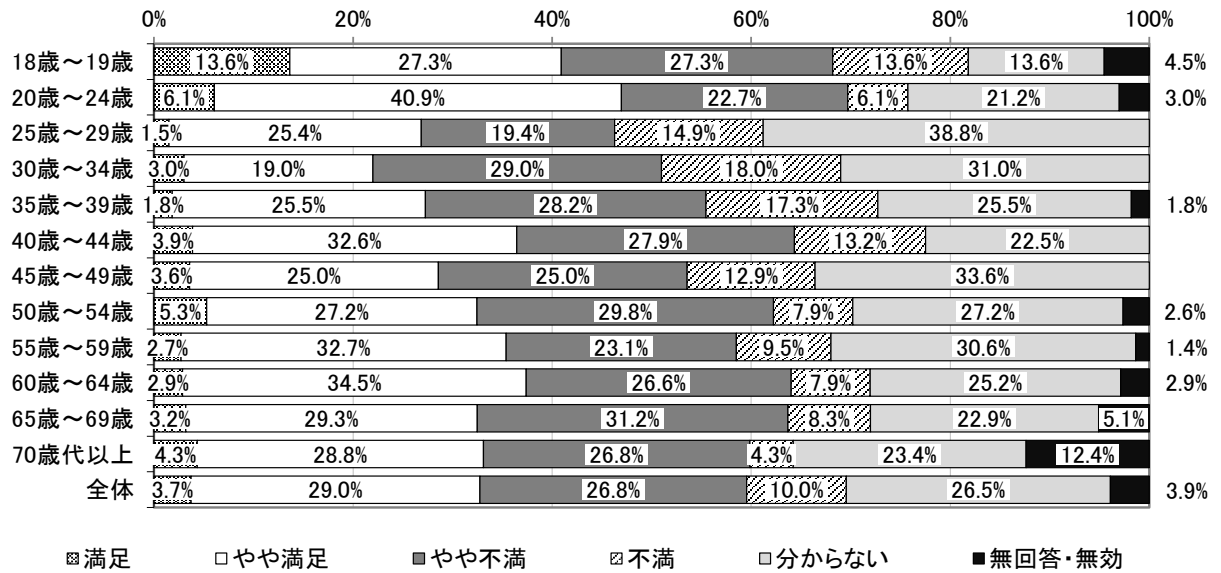
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、大宮小学校区、長山小学校区で4割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、駒柴小学校区、城ノ内小学校区、旧長戸小学校区で4割を超えている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	57	3.7%	3.4%	3.2%	3.6%
2	やや満足	444	29.0%	26.8%	24.6%	26.0%
3	やや不満	410	26.8%	26.3%	25.4%	24.4%
4	不満	153	10.0%	13.3%	11.8%	12.4%
5	分からない	406	26.5%	26.4%	29.1%	27.0%
	無回答・無効	60	3.9%	3.9%	6.0%	6.6%
	合計	1,530	100.0%	100.1%	100.1%	100.0%

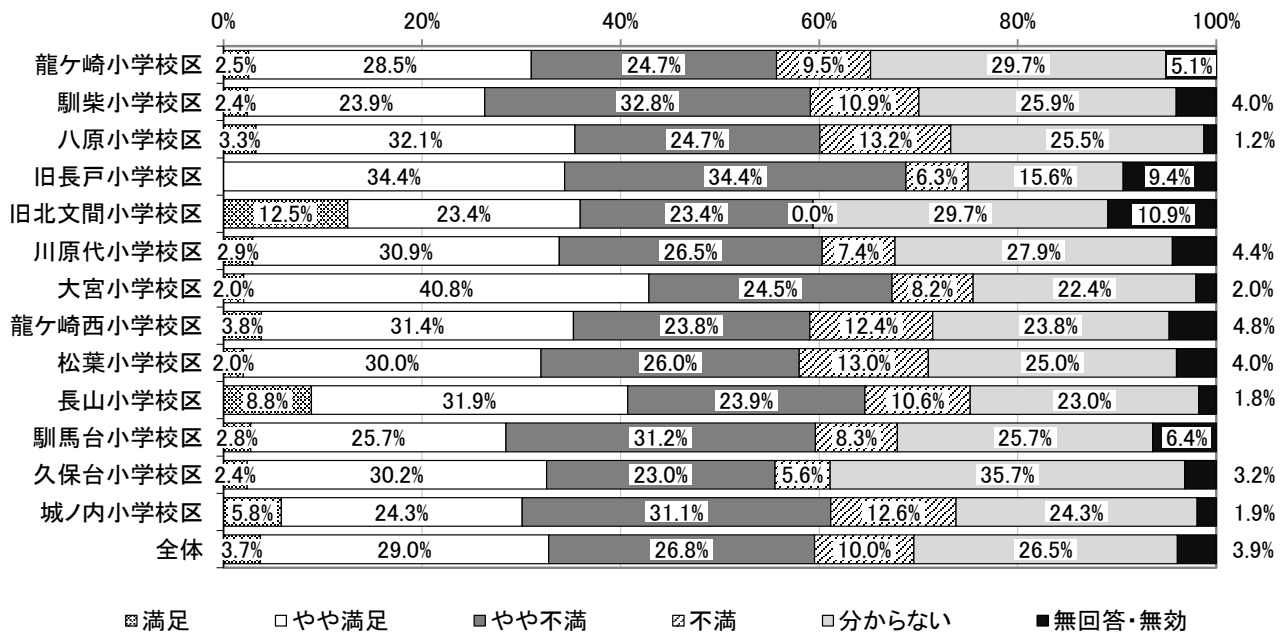
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



15.交通安全対策

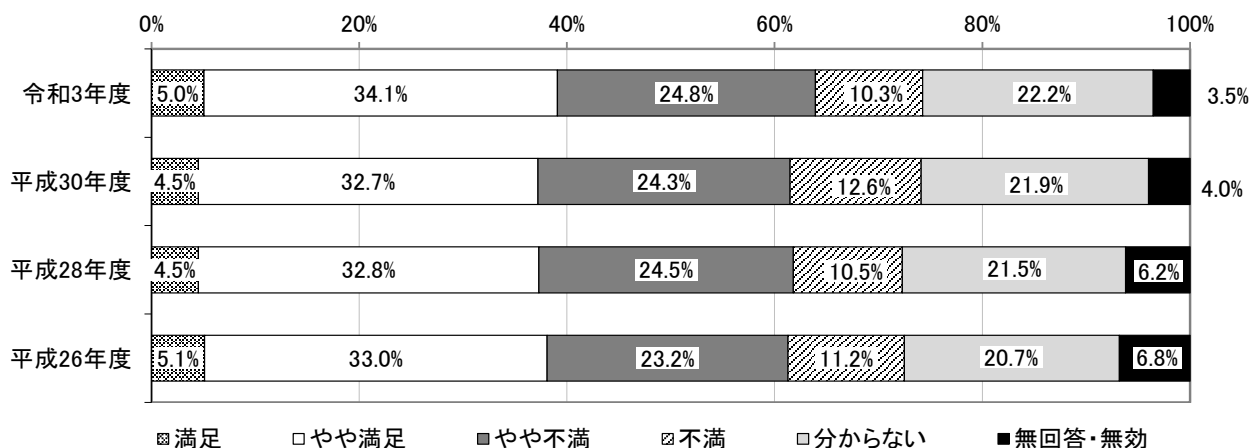
交通安全対策については、約4割(39.1%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(35.1%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳、20歳～24歳で5割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、30歳～34歳、50歳～54歳、65歳～69歳で4割を超えている。

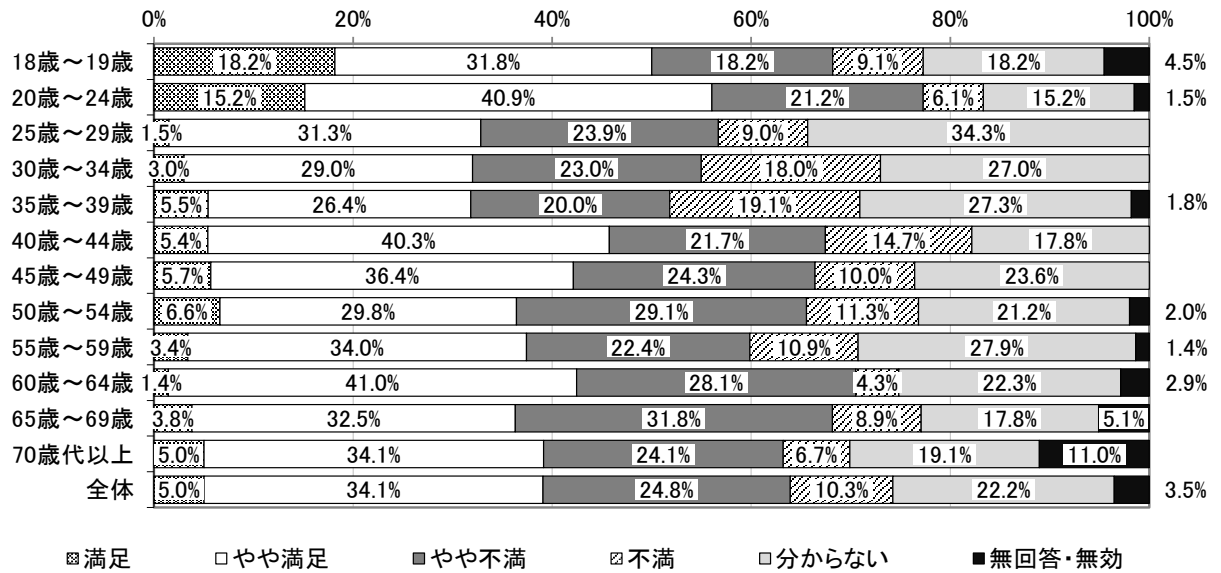
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、大宮小学校区で5割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、駒馬台小学校区、川原代小学校区で4割を超えている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	77	5.0%	4.5%	4.5%	5.1%
2	やや満足	521	34.1%	32.7%	32.8%	33.0%
3	やや不満	380	24.8%	24.3%	24.5%	23.2%
4	不満	158	10.3%	12.6%	10.5%	11.2%
5	分からない	340	22.2%	21.9%	21.5%	20.7%
	無回答・無効	54	3.5%	4.0%	6.2%	6.8%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

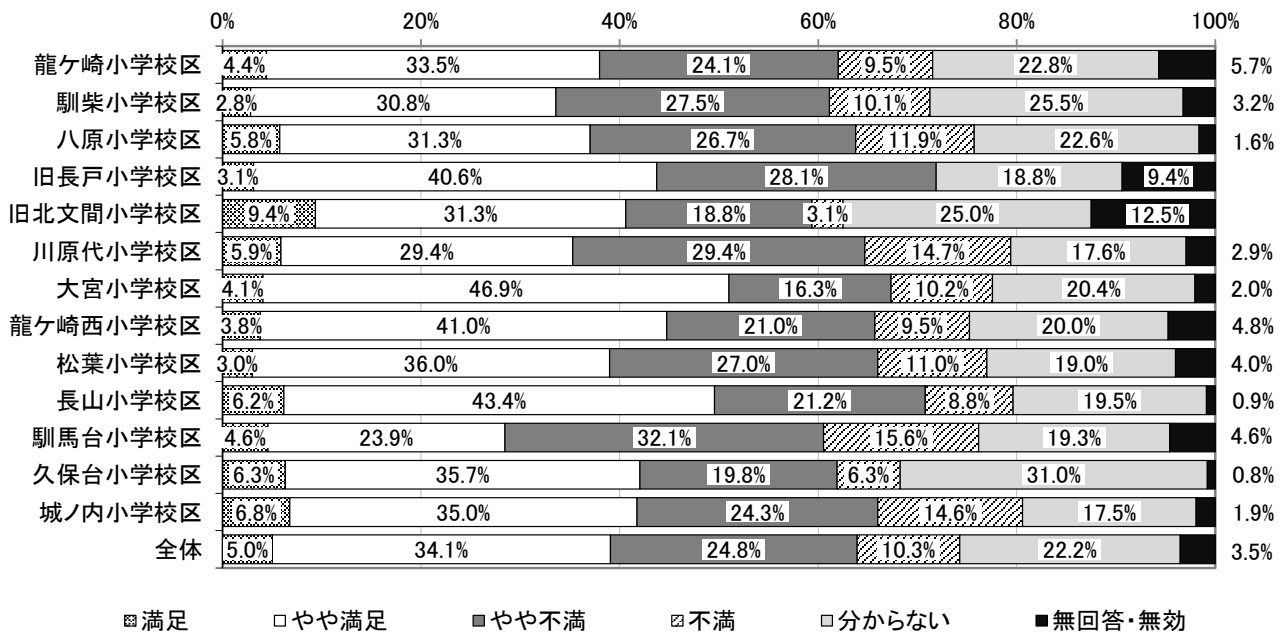
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



16.地域をきれいにする活動や公衆衛生

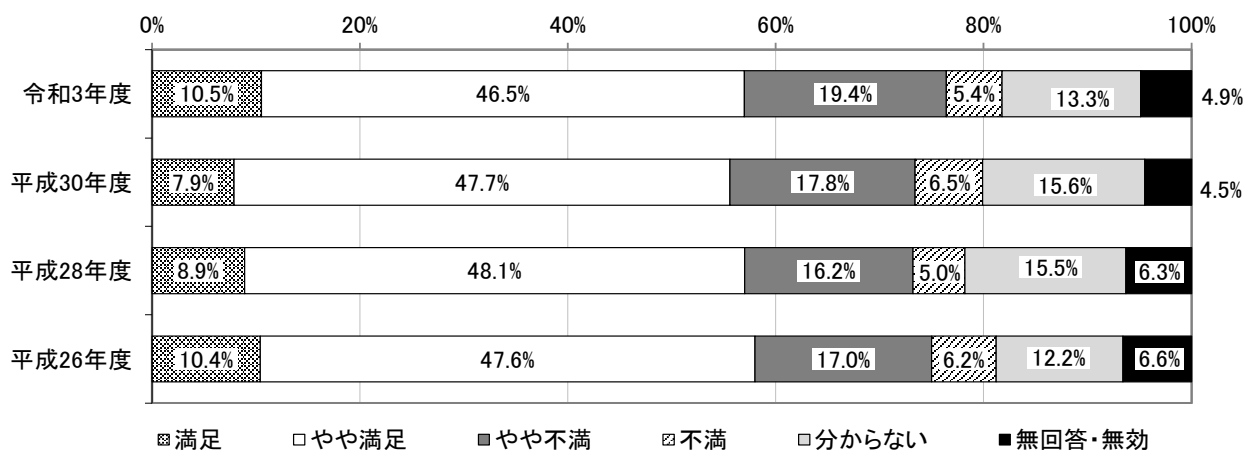
地域をきれいにする活動や公衆衛生については、約6割(57.0%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(24.8%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳で7割、30歳～34歳、40歳～49歳で6割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、65歳～69歳で3割を超えている。

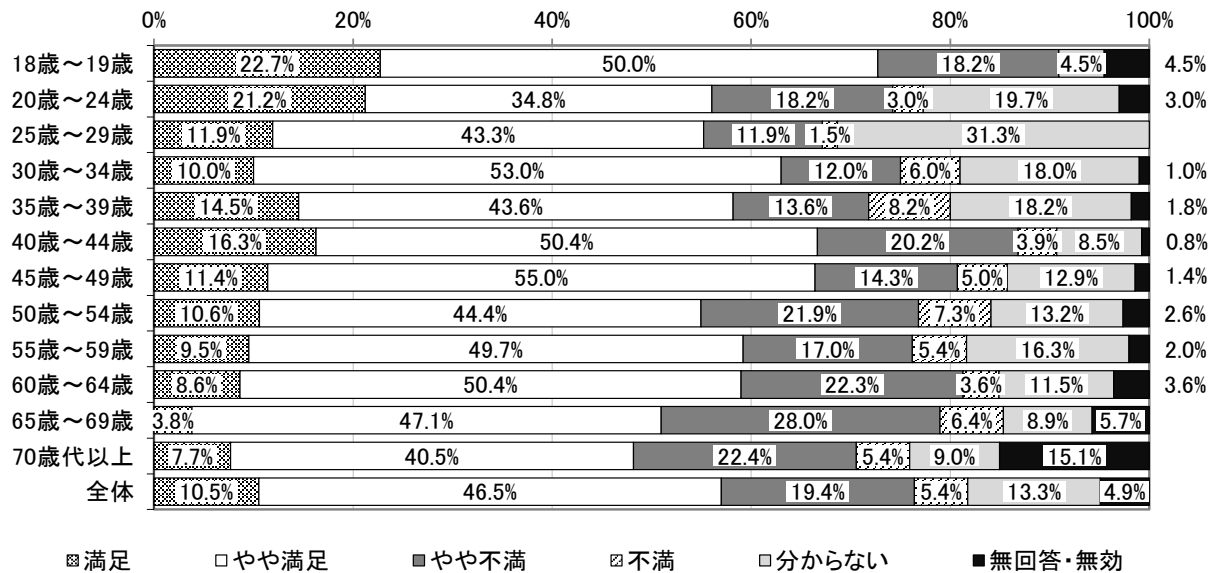
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、長山小学校区(67.3%)が最も高く、次いで城ノ内小学校区(64.1%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(36.8%)が最も高く、次いで龍ヶ崎小学校区(33.5%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	161	10.5%	7.9%	8.9%	10.4%
2	やや満足	711	46.5%	47.7%	48.1%	47.6%
3	やや不満	297	19.4%	17.8%	16.2%	17.0%
4	不満	82	5.4%	6.5%	5.0%	6.2%
5	分からない	204	13.3%	15.6%	15.5%	12.2%
	無回答・無効	75	4.9%	4.5%	6.3%	6.6%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

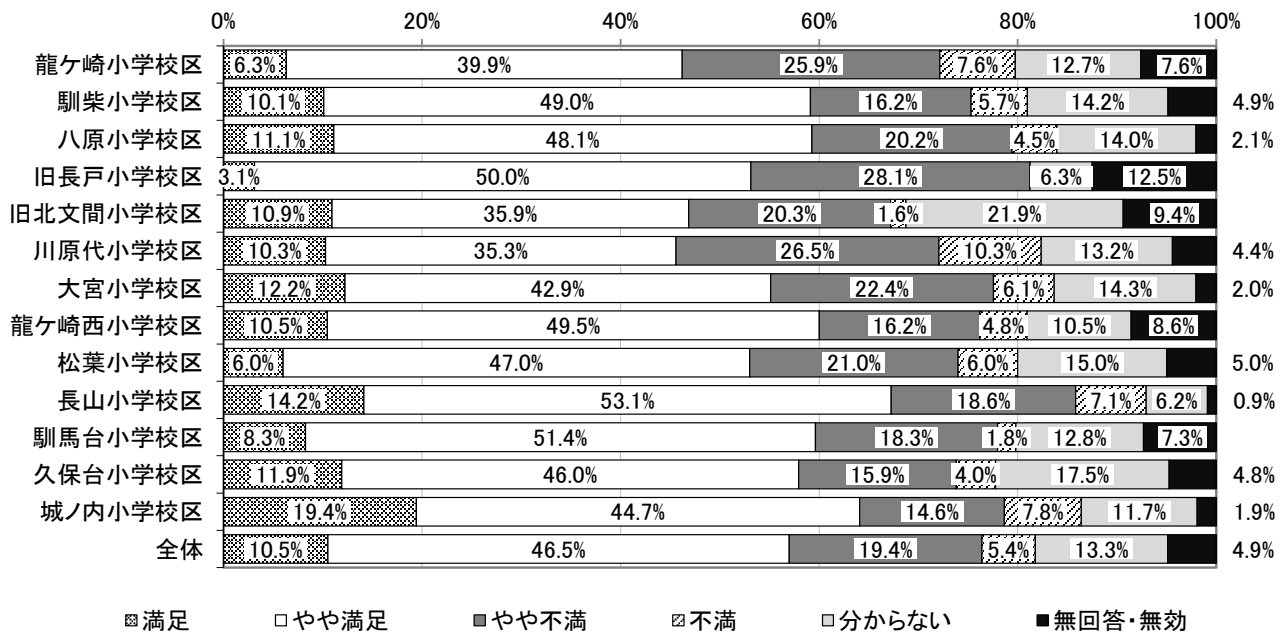
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



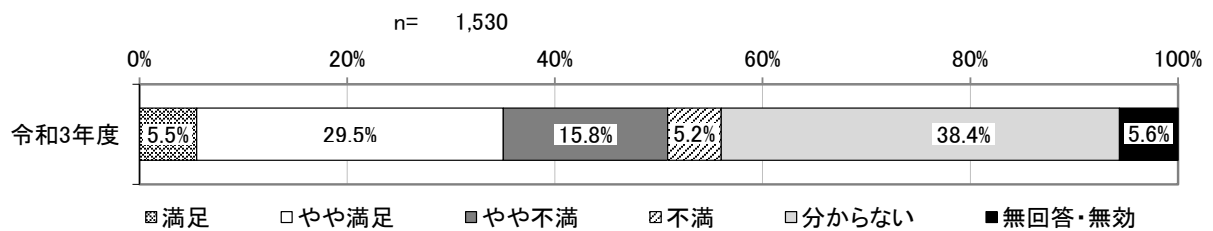
■居住地域とのクロス集計結果



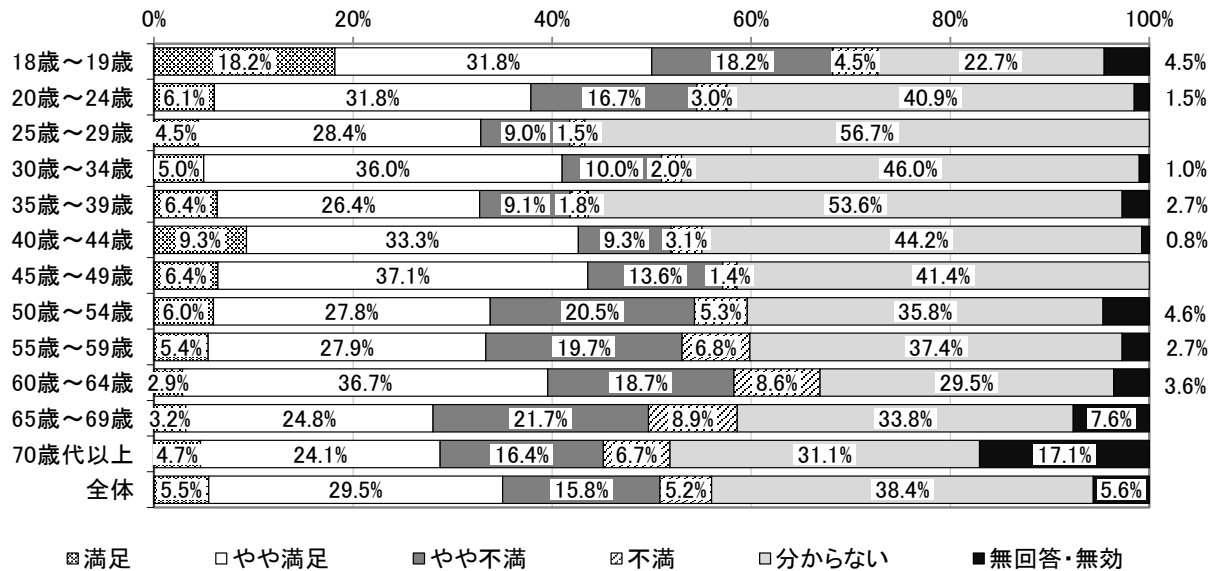
17.再生可能エネルギーの活用など環境負荷低減の取組

再生可能エネルギーの活用など環境負荷低減の取組については、約4割(35.0%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(21.0%)が「やや不満」、「不満」と回答している。
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳で5割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、65歳～69歳で3割を超えている。
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区で4割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区で3割を超えている。

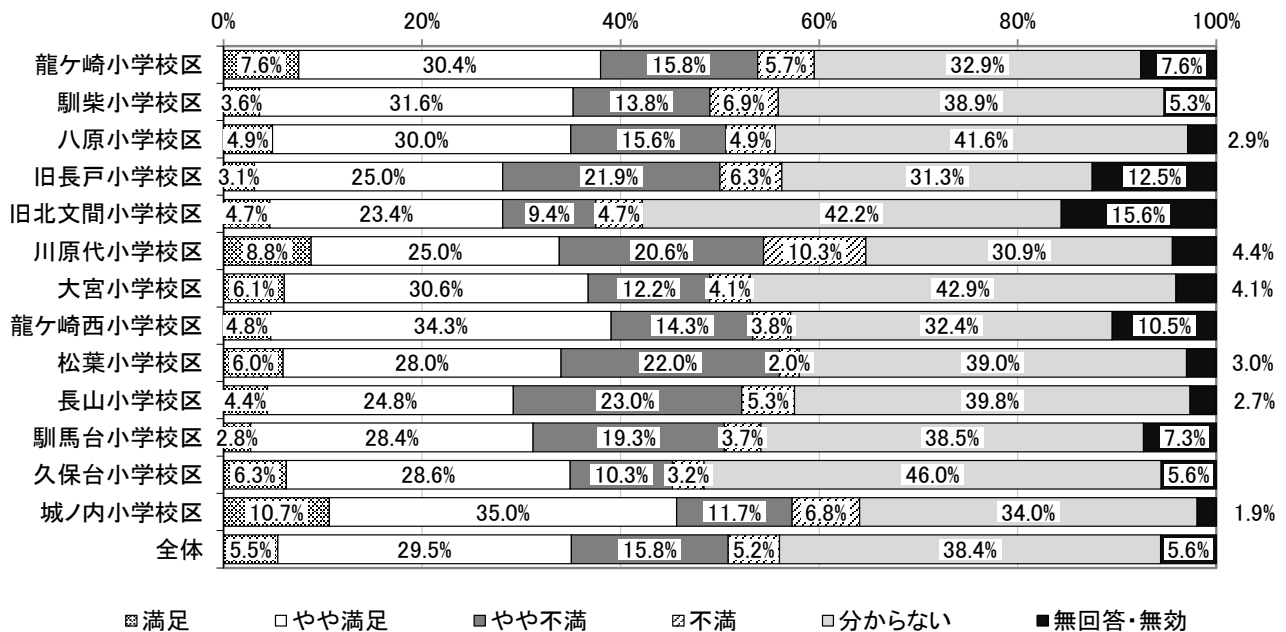
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	84	5.5%
2	やや満足	452	29.5%
3	やや不満	242	15.8%
4	不満	79	5.2%
5	分からない	587	38.4%
	無回答・無効	86	5.6%
	合計	1,530	100.0%



■年齢とのクロス集計結果



■居住地とのクロス集計結果



18.ごみ収集サービスや資源リサイクル

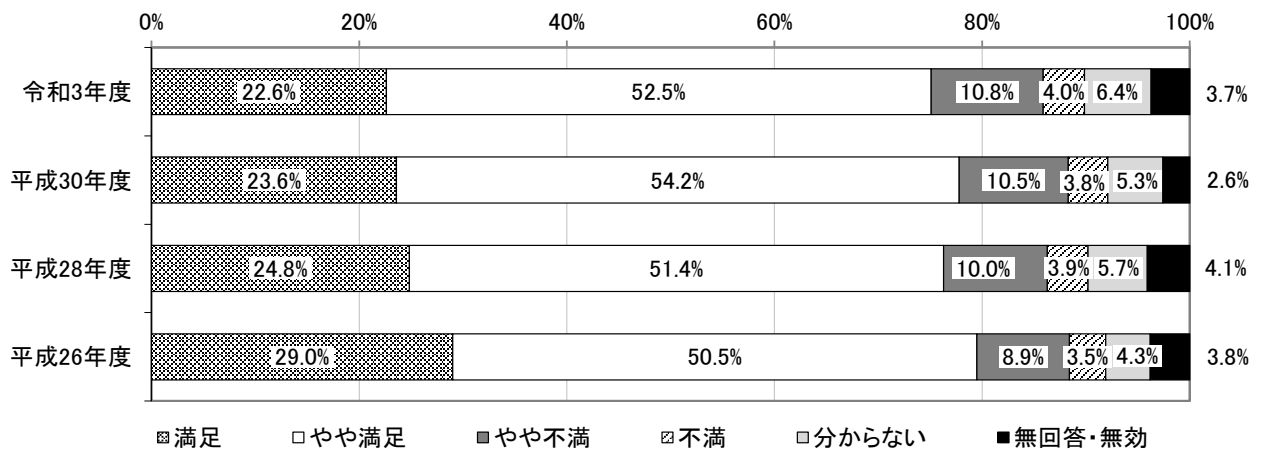
ごみ収集サービスや資源リサイクルについては、約8割(75.1%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約1割(14.8%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、60歳～69歳で8割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、25歳～29歳で2割を超えている。

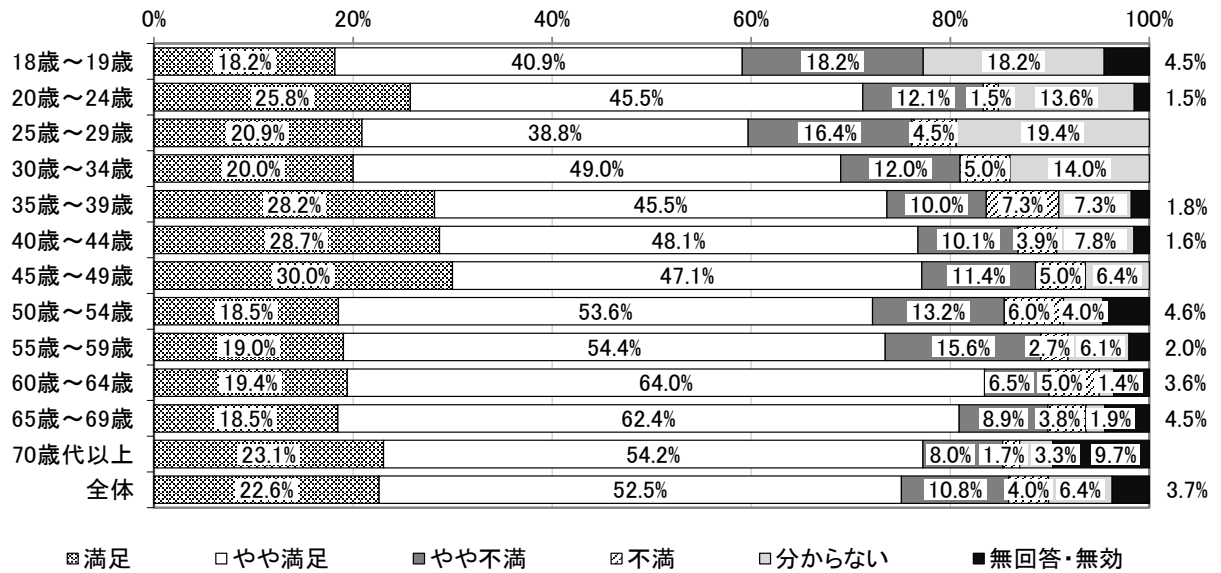
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、馴染小学校区(79.7%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(22.0%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	346	22.6%	23.6%	24.8%	29.0%
2	やや満足	803	52.5%	54.2%	51.4%	50.5%
3	やや不満	165	10.8%	10.5%	10.0%	8.9%
4	不満	61	4.0%	3.8%	3.9%	3.5%
5	分からない	98	6.4%	5.3%	5.7%	4.3%
	無回答・無効	57	3.7%	2.6%	4.1%	3.8%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	99.9%	100.0%

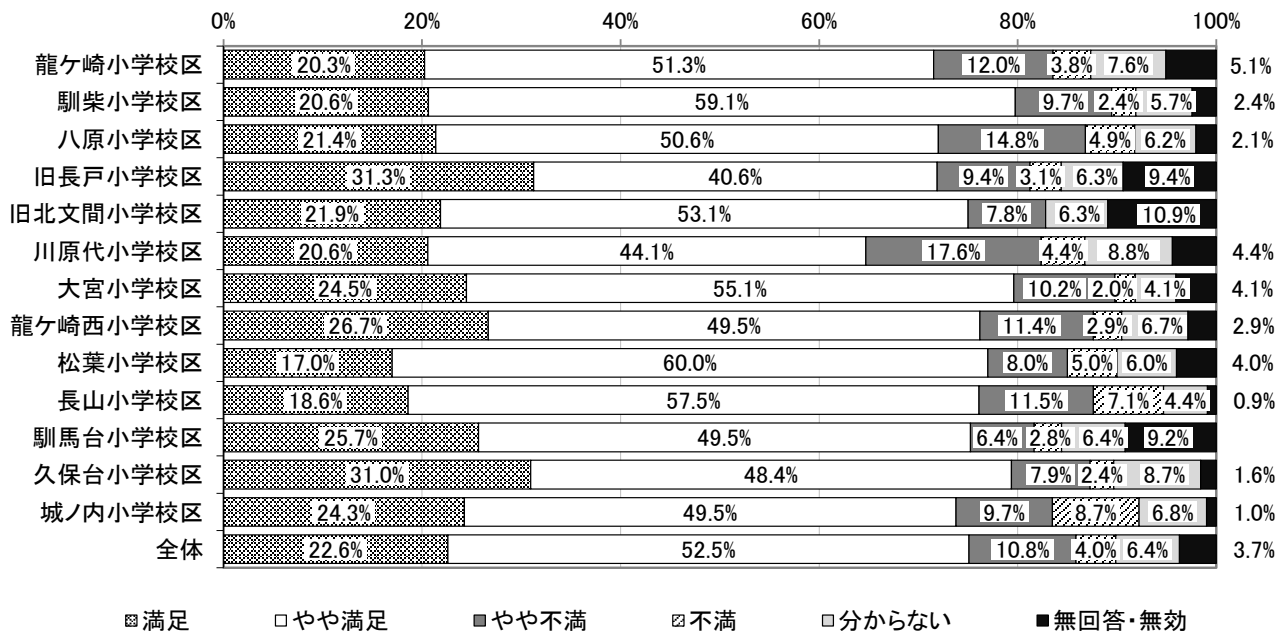
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果

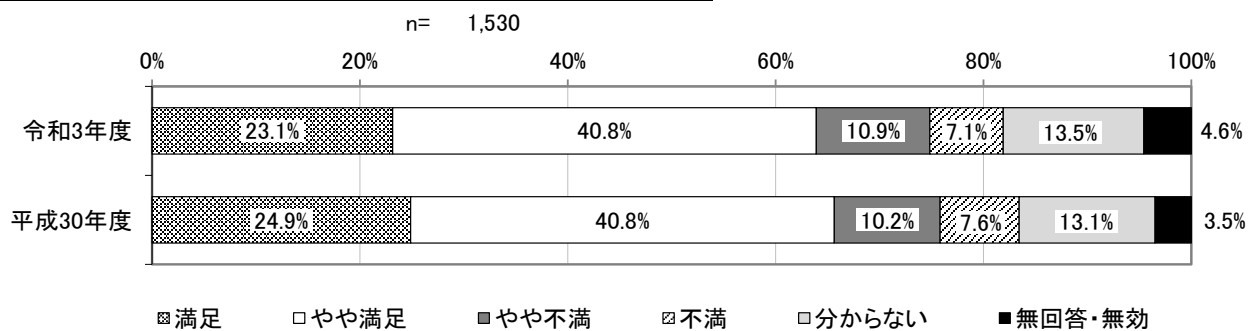


19.上下水道の整備

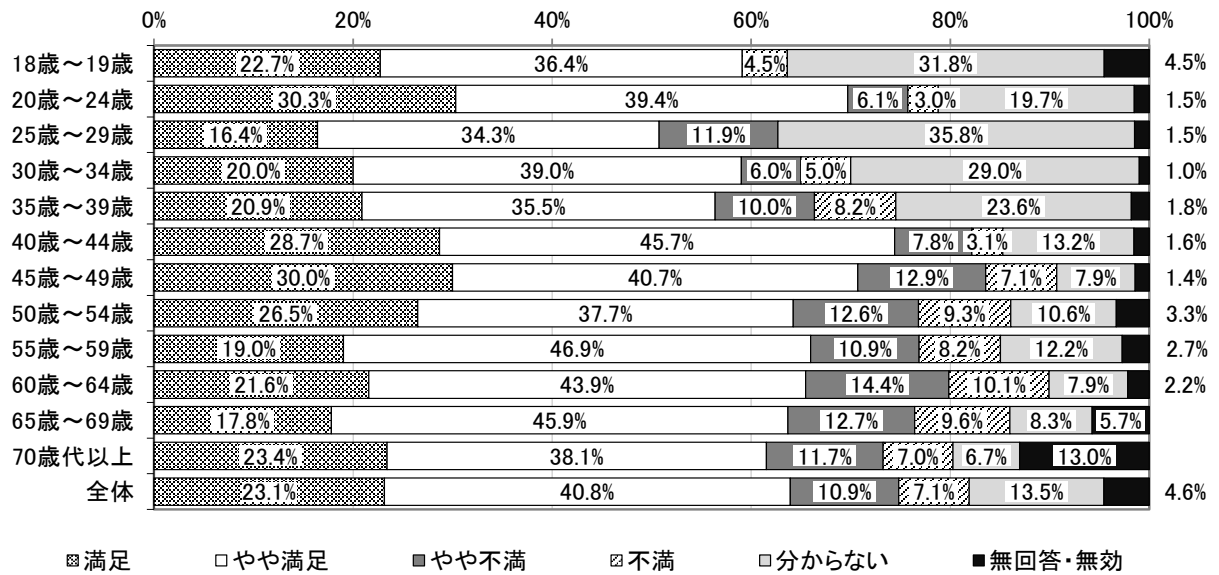
上下水道の整備については、約6割(63.9%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(18.0%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、40歳～49歳で7割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、松葉小学校区、長山小学校区、久保台小学校区、城ノ内小学校区で7割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区、大宮小学校区、旧長戸小学校区で3割を超えている。

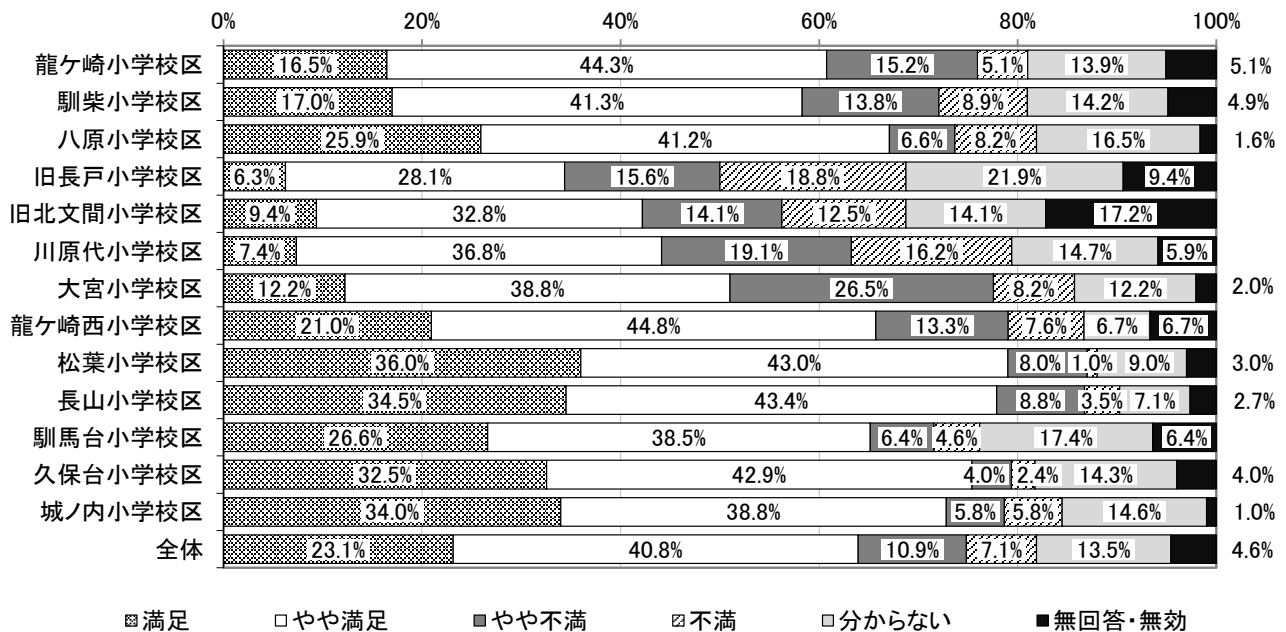
		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度
1	満足	354	23.1%	24.9%
2	やや満足	624	40.8%	40.8%
3	やや不満	167	10.9%	10.2%
4	不満	108	7.1%	7.6%
5	分からない	207	13.5%	13.1%
	無回答・無効	70	4.6%	3.5%
	合計	1,530	100.0%	100.1%



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



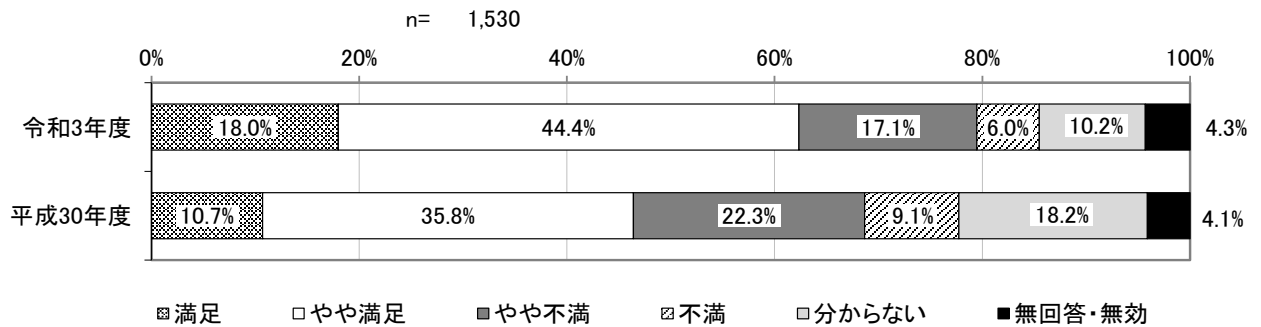
20.緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備

緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備については、約6割(62.4%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(23.1%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

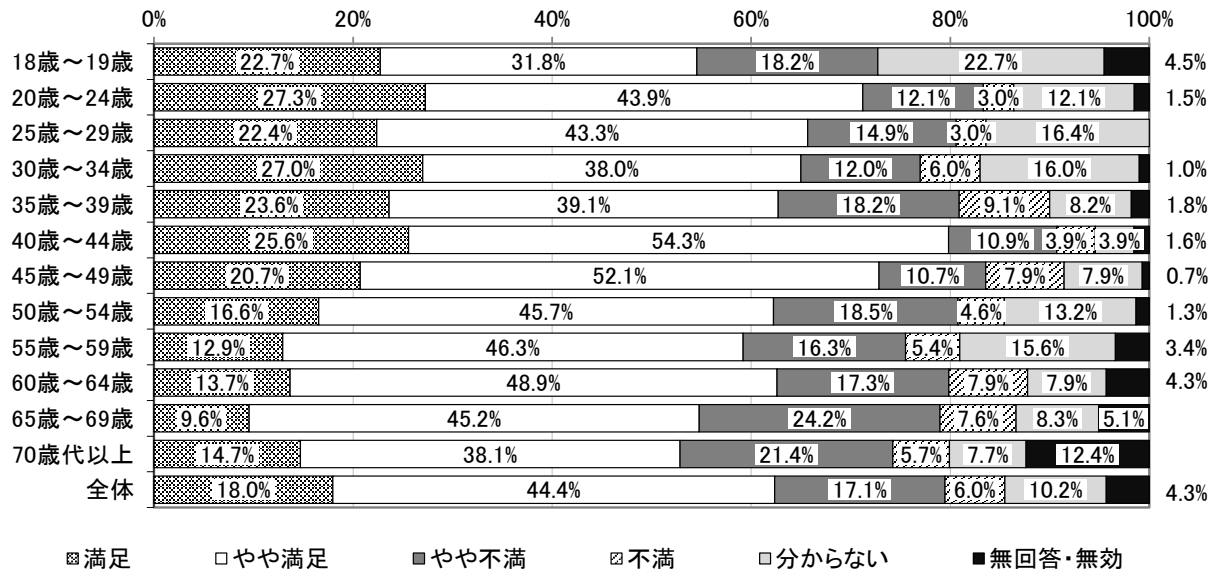
前回調査に比べ、「満足」、「やや満足」では15.9ポイント高く、「やや不満」、「不満」では8.3ポイント低くなっている。年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳、40歳～49歳で7割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、65歳～69歳で3割を超えている。

居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区、久保台小学校区、八原小学校区で7割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、旧長戸小学校区で4割を超えている。

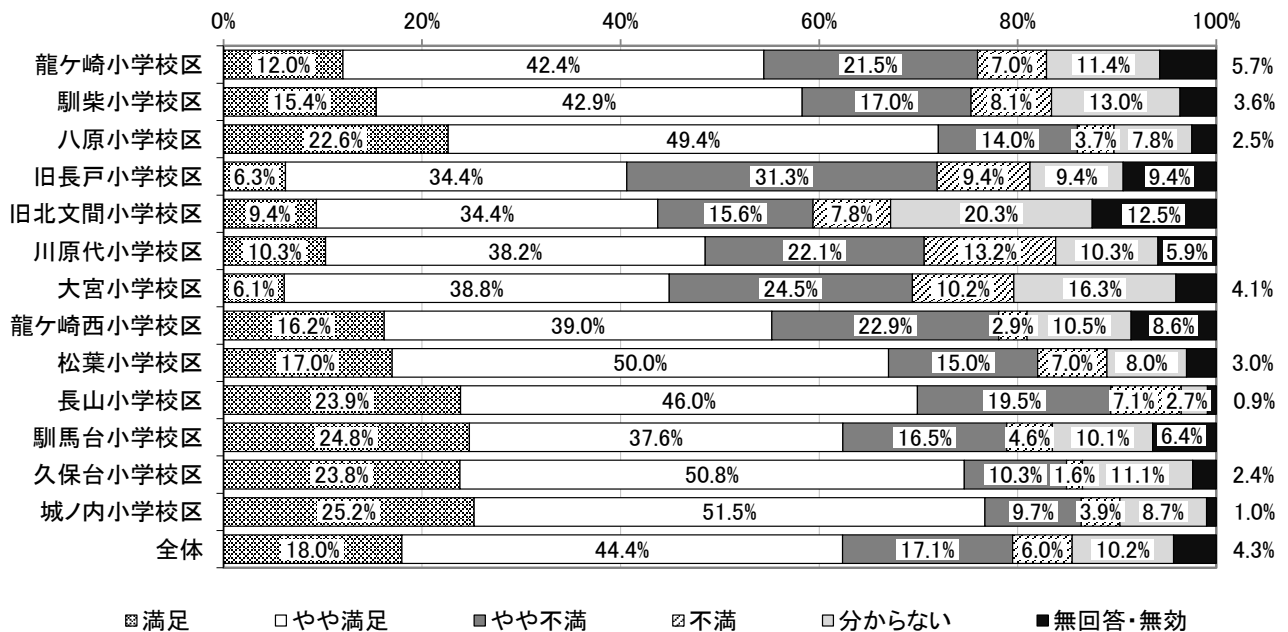
		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度
1	満足	275	18.0%	10.7%
2	やや満足	679	44.4%	35.8%
3	やや不満	262	17.1%	22.3%
4	不満	92	6.0%	9.1%
5	分からない	156	10.2%	18.2%
	無回答・無効	66	4.3%	4.1%
	合計	1,530	100.0%	100.2%



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



21.街並みの美しさ

街並みの美しさについては、約5割(51.6%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(36.1%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

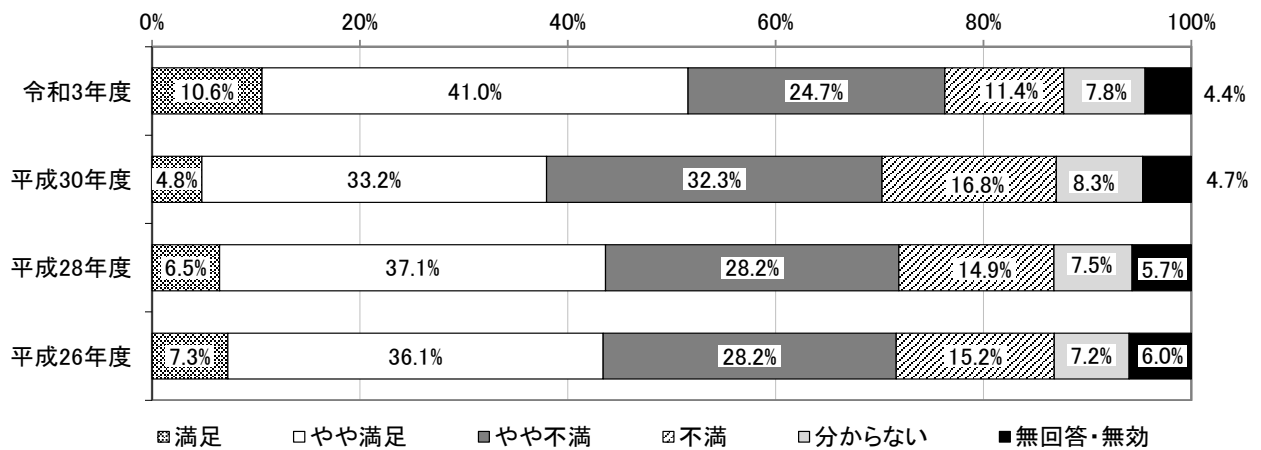
前回調査に比べ、「満足」、「やや満足」では13.6ポイント高く、「やや不満」、「不満」では13.0ポイント低くなっている。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、25歳～29歳、35歳～44歳で6割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～70歳代以上で4割を超えている。

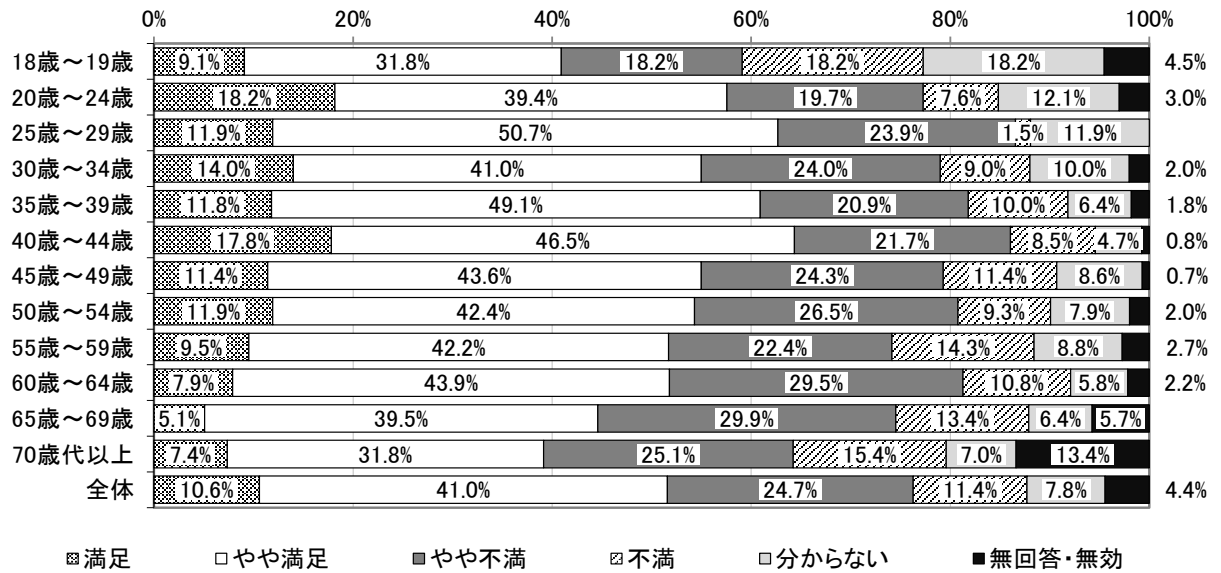
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、松葉小学校区、久保台小学校区、城ノ内小学校区で6割を超えており、他の地区と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区、大宮小学校区、龍ヶ崎小学校区で5割を超えている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	162	10.6%	4.8%	6.5%	7.3%
2	やや満足	627	41.0%	33.2%	37.1%	36.1%
3	やや不満	378	24.7%	32.3%	28.2%	28.2%
4	不満	175	11.4%	16.8%	14.9%	15.2%
5	分からない	120	7.8%	8.3%	7.5%	7.2%
	無回答・無効	68	4.4%	4.7%	5.7%	6.0%
	合計	1,530	100.0%	100.1%	99.9%	100.0%

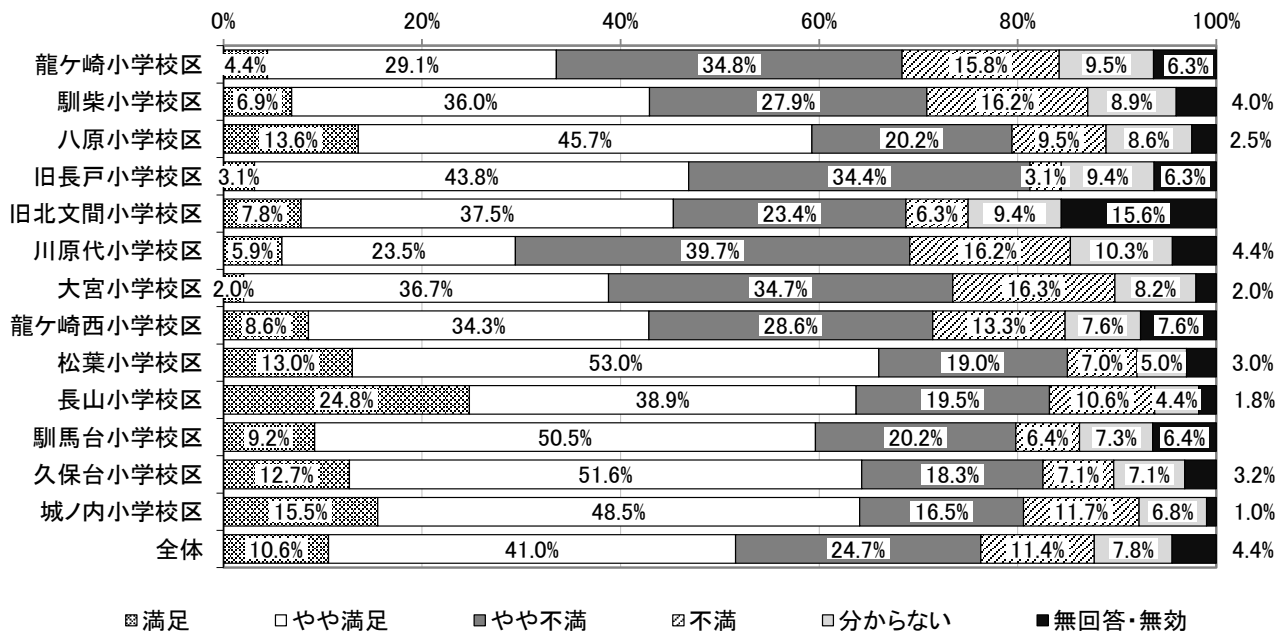
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



22.空気のきれいさや緑の豊かさなどの自然環境

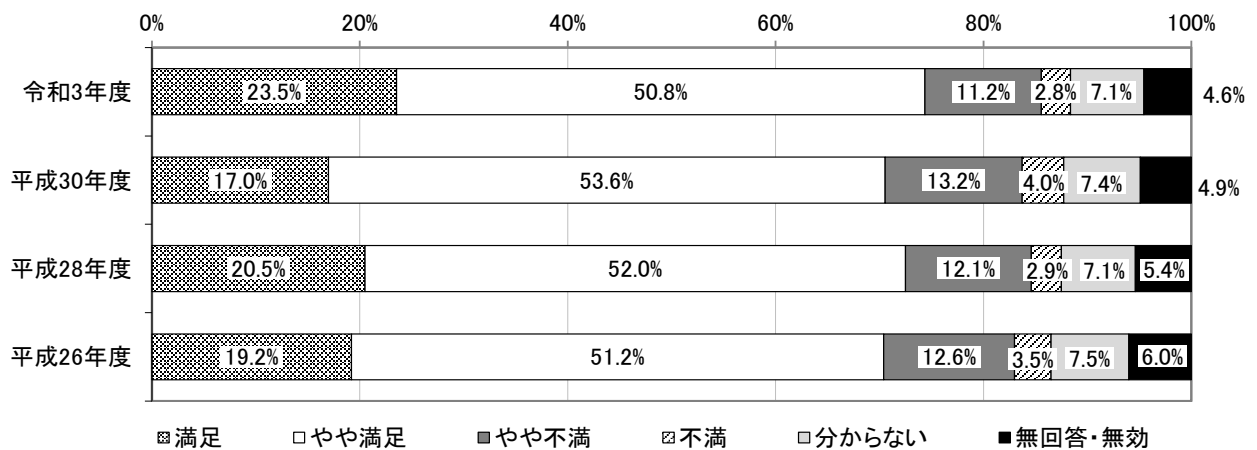
空気のきれいさや緑の豊かさなどの自然環境については、約7割(74.3%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約1割(14.0%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、60歳～64歳(81.3%)が最も高く、次いで40歳～44歳(79.8%)、65歳～69歳(79.6%)となっている。

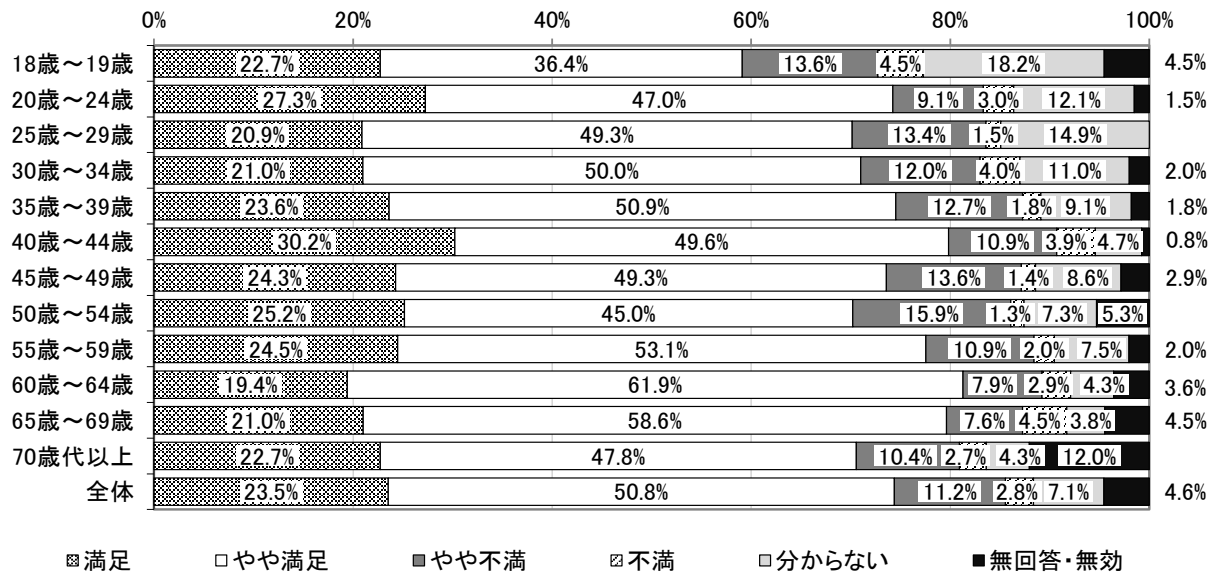
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、長山小学校区(84.9%)が最も高く、次いで旧長戸小学校区(81.2%)、久保台小学校区(80.2%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(26.4%)が最も高く、次いで龍ヶ崎小学校区(19.7%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	360	23.5%	17.0%	20.5%	19.2%
2	やや満足	778	50.8%	53.6%	52.0%	51.2%
3	やや不満	171	11.2%	13.2%	12.1%	12.6%
4	不満	43	2.8%	4.0%	2.9%	3.5%
5	分からない	108	7.1%	7.4%	7.1%	7.5%
	無回答・無効	70	4.6%	4.9%	5.4%	6.0%
	合計	1,530	100.0%	100.1%	100.0%	100.0%

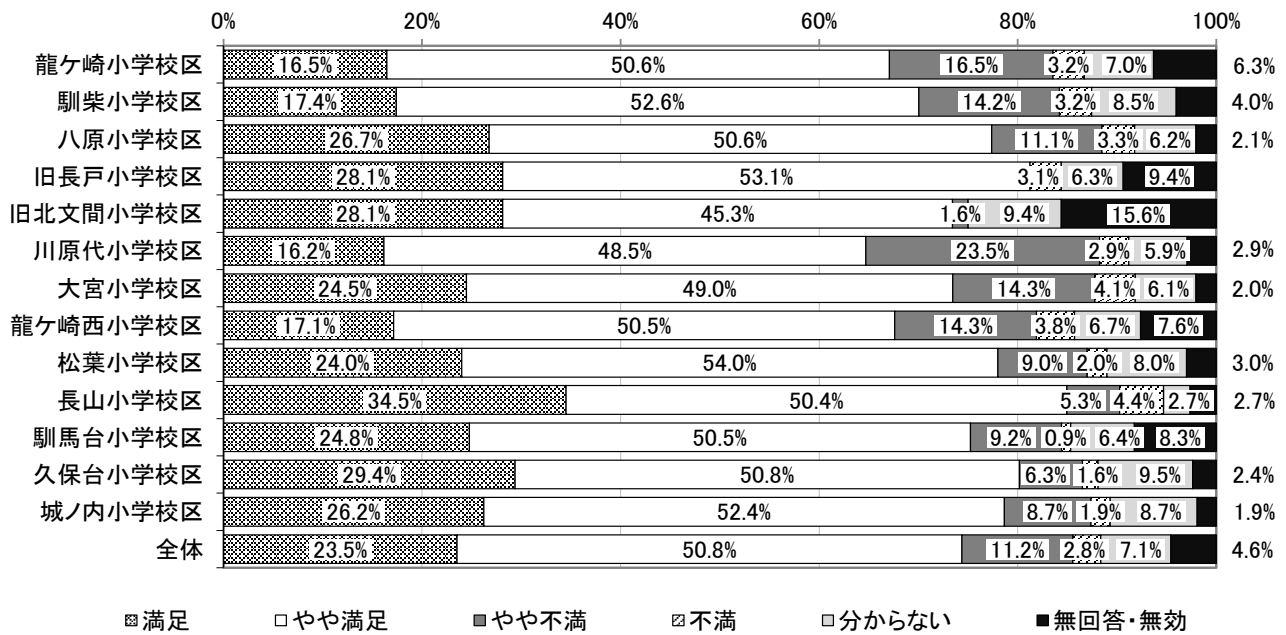
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



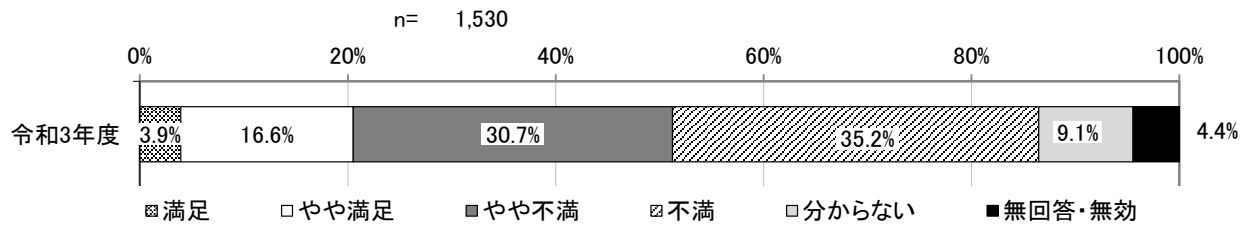
23. 駅や大規模商業施設などを中心にしたまちづくり

駅や大規模商業施設などを中心にしたまちづくりについては、約2割(20.5%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約7割(65.9%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

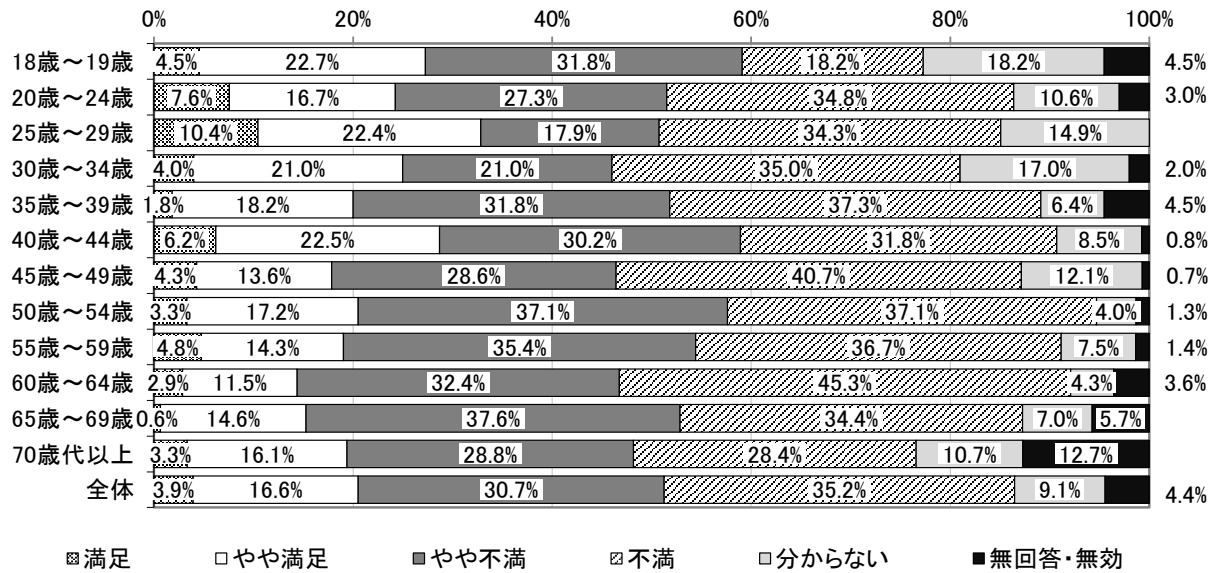
年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、25歳～29歳で3割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、50歳～69歳で7割を超えている。

居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区(31.1%)が最も高く、次いで八原小学校区(27.5%)、大宮小学校区(26.5%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(78.0%)が最も高く、次いで馴染小学校区(71.6%)、長山小学校区(71.7%)となっている。

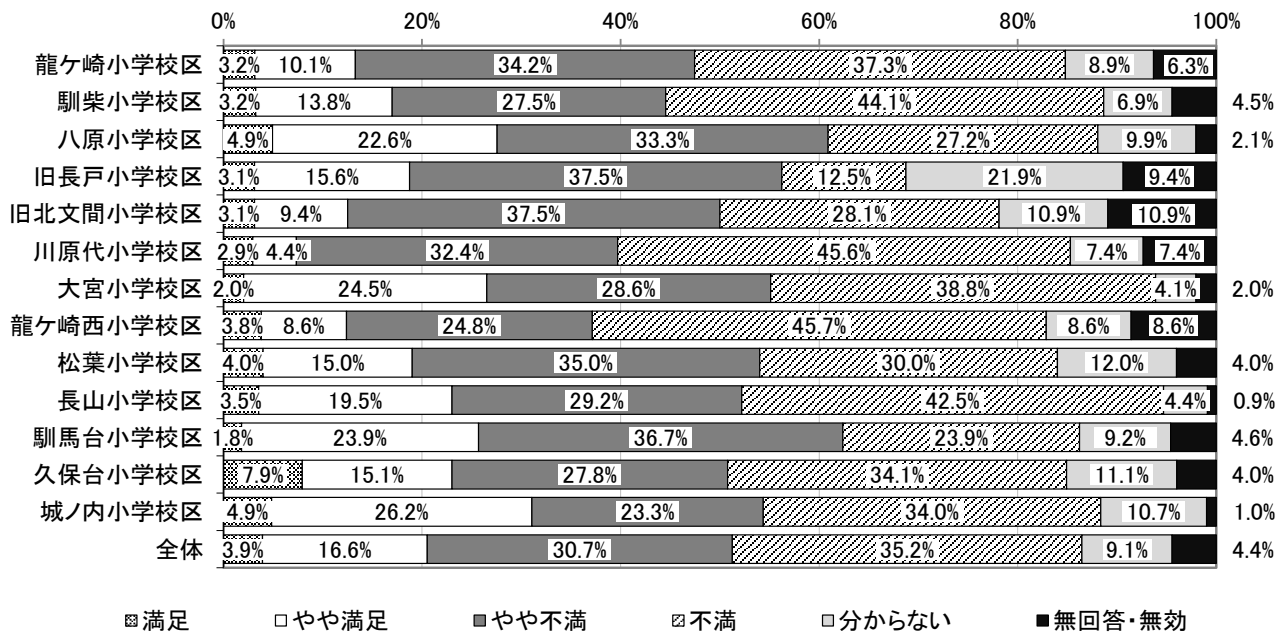
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	60	3.9%
2	やや満足	254	16.6%
3	やや不満	470	30.7%
4	不満	539	35.2%
5	分からない	139	9.1%
	無回答・無効	68	4.4%
	合計	1,530	100.0%



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



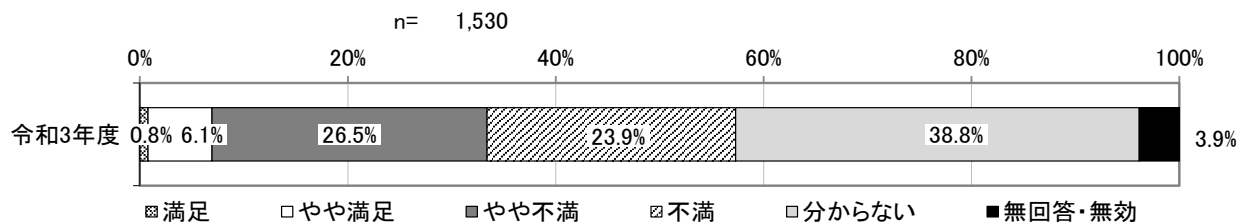
24.空家の撤去、活用などの空家対策

空家の撤去、活用などの空家対策については、約1割(6.9%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約5割(50.4%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

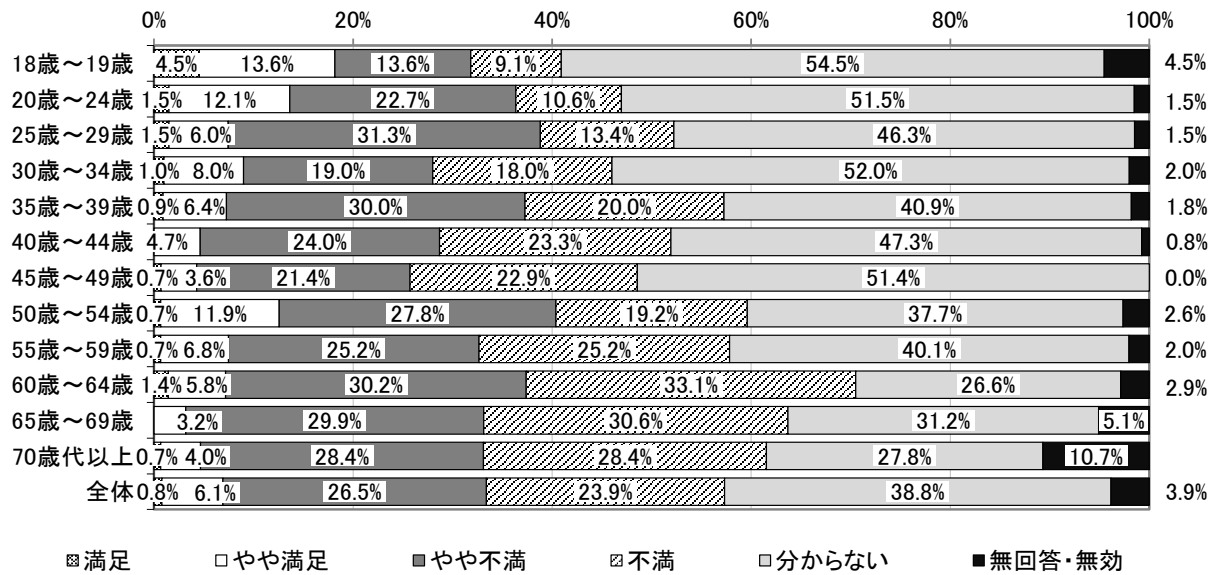
年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳(18.1%)が最も高く、次いで20歳～24歳(13.6%)、50歳～54歳(12.6%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(63.3%)が最も高く、次いで65歳～69歳(60.5%)となっている。

居住地域別にみると、「やや不満」、「不満」の合計値は、龍ヶ崎小学校区(65.2%)が最も高く、次いで龍ヶ崎西小学校区(63.8%)、川原代小学校区(63.3%)となっている。

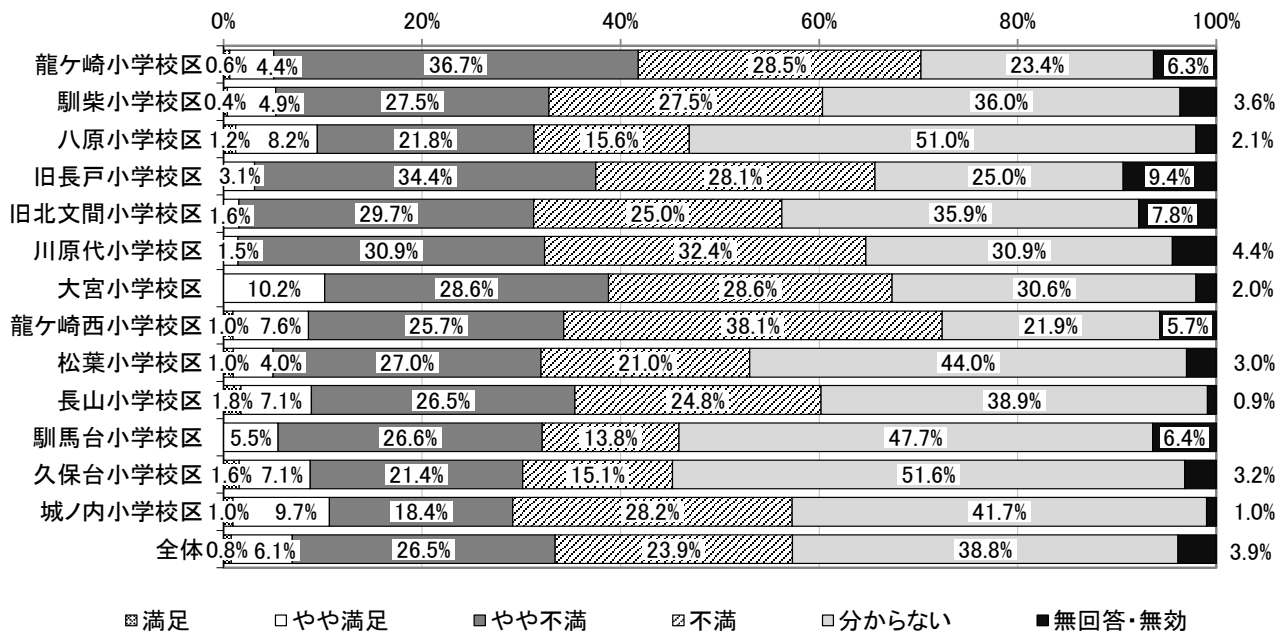
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	12	0.8%
2	やや満足	94	6.1%
3	やや不満	405	26.5%
4	不満	366	23.9%
5	分からない	594	38.8%
	無回答・無効	59	3.9%
	合計	1,530	100.0%



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



25.地域と地域を結ぶ幹線道路の整備

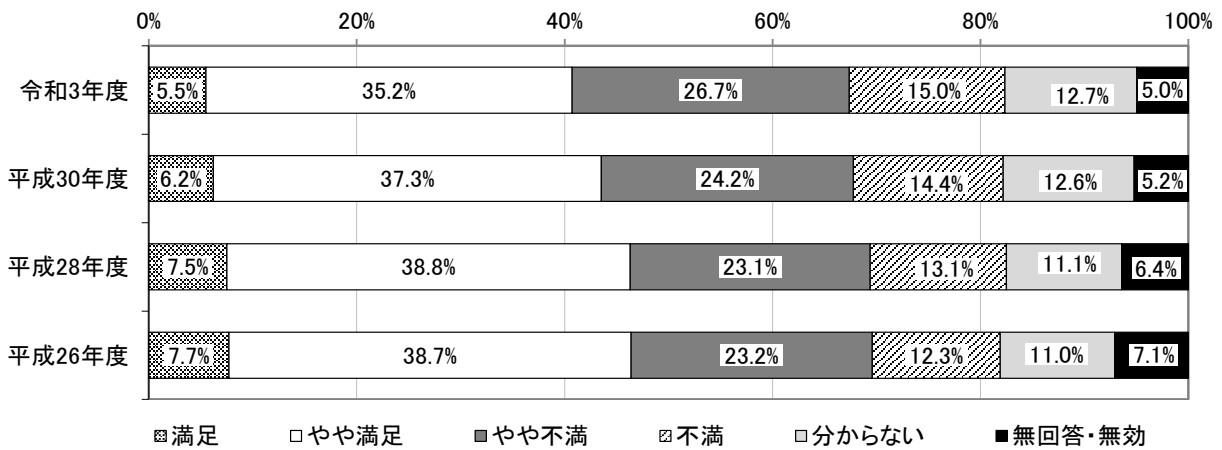
地域と地域を結ぶ幹線道路の整備については、約4割(40.7%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(41.7%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳で5割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、55歳～59歳、65歳～69歳で5割を超えている。

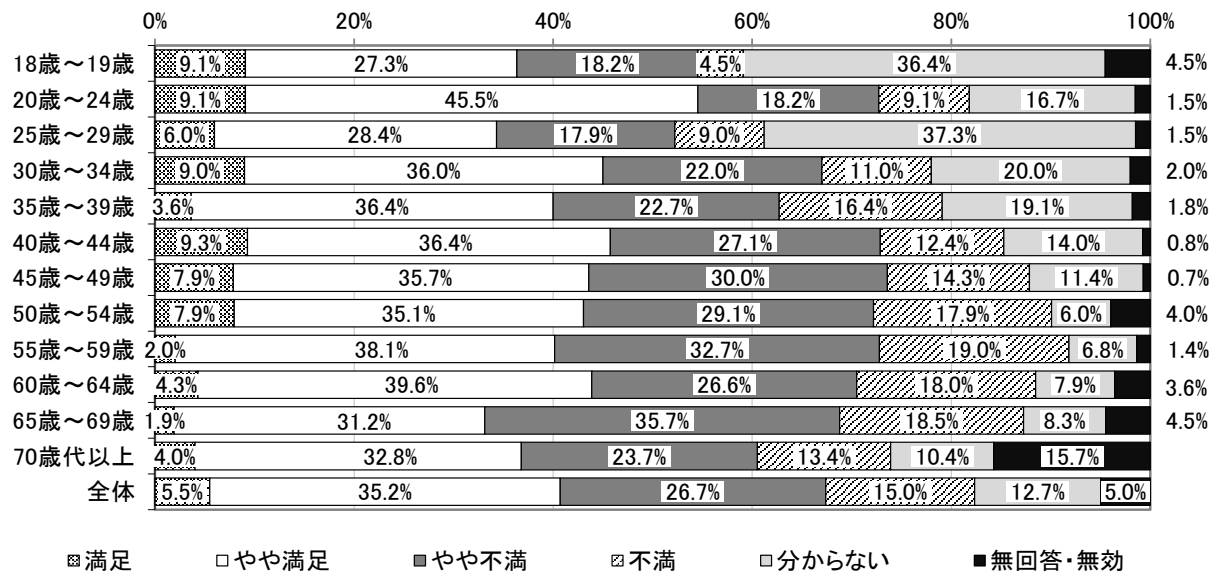
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、長山小学校区(50.5%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(60.2%)が最も高く、次いで旧北文間小学校区(51.6%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	84	5.5%	6.2%	7.5%	7.7%
2	やや満足	539	35.2%	37.3%	38.8%	38.7%
3	やや不満	408	26.7%	24.2%	23.1%	23.2%
4	不満	229	15.0%	14.4%	13.1%	12.3%
5	分からない	194	12.7%	12.6%	11.1%	11.0%
	無回答・無効	76	5.0%	5.2%	6.4%	7.1%
	合計	1,530	100.0%	99.9%	100.0%	100.0%

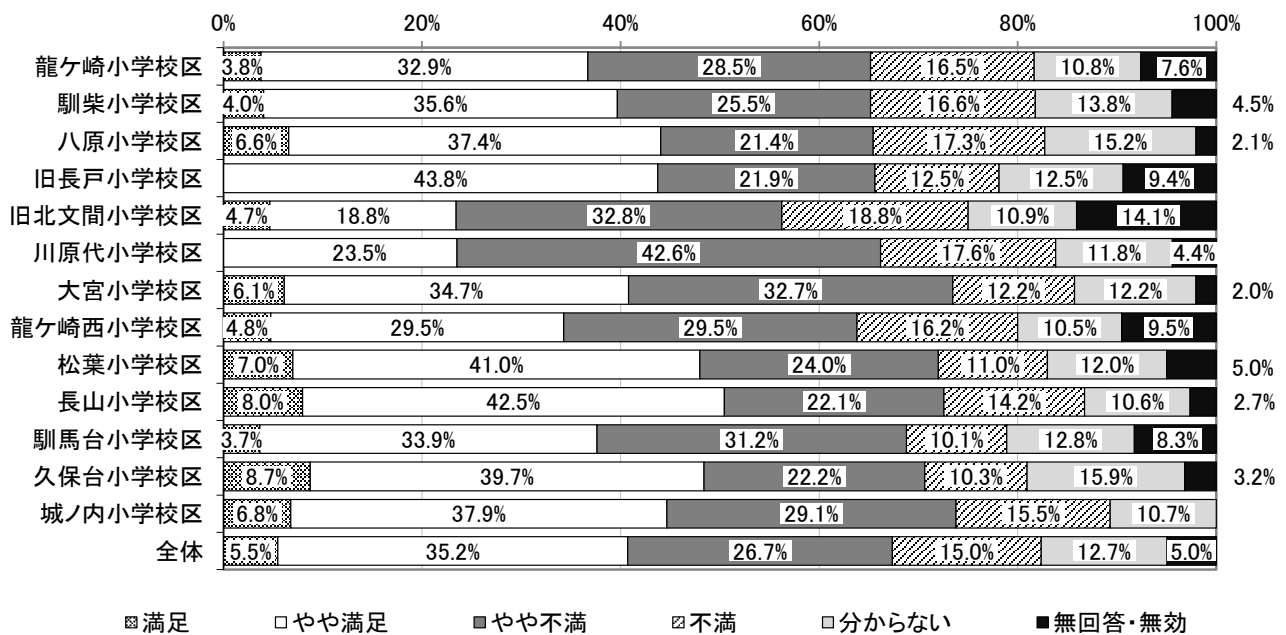
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



26.身近な生活道路の整備

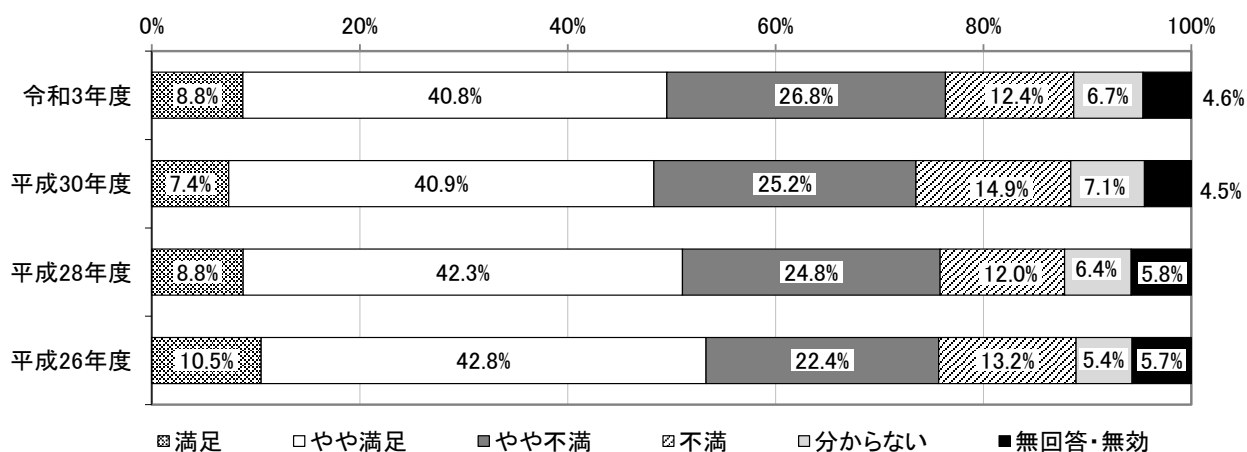
身近な生活道路の整備については、約5割(49.6%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(39.2%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳、40歳～44歳で6割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。

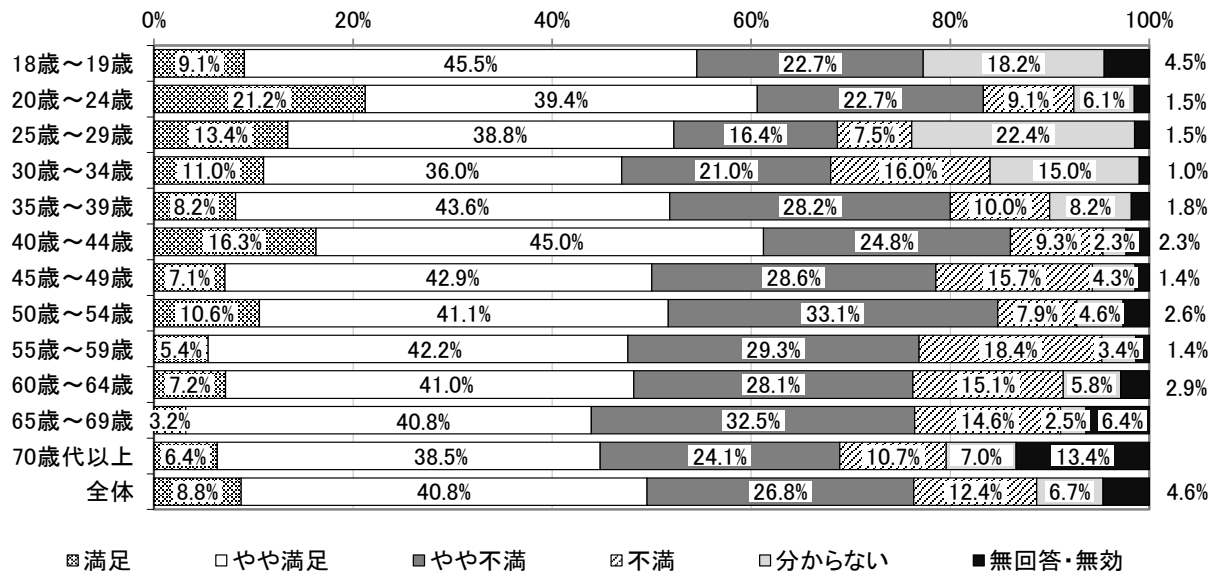
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、長山小学校区(60.2%)が最も高く、次いで久保台小学校区(58.8%)、八原小学校区(58.4%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(61.7%)が最も高く、次いで大宮小学校区(55.1%)、旧北文間小学校区(53.1%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	134	8.8%	7.4%	8.8%	10.5%
2	やや満足	624	40.8%	40.9%	42.3%	42.8%
3	やや不満	410	26.8%	25.2%	24.8%	22.4%
4	不満	189	12.4%	14.9%	12.0%	13.2%
5	分からない	102	6.7%	7.1%	6.4%	5.4%
	無回答・無効	71	4.6%	4.5%	5.8%	5.7%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.1%	100.0%

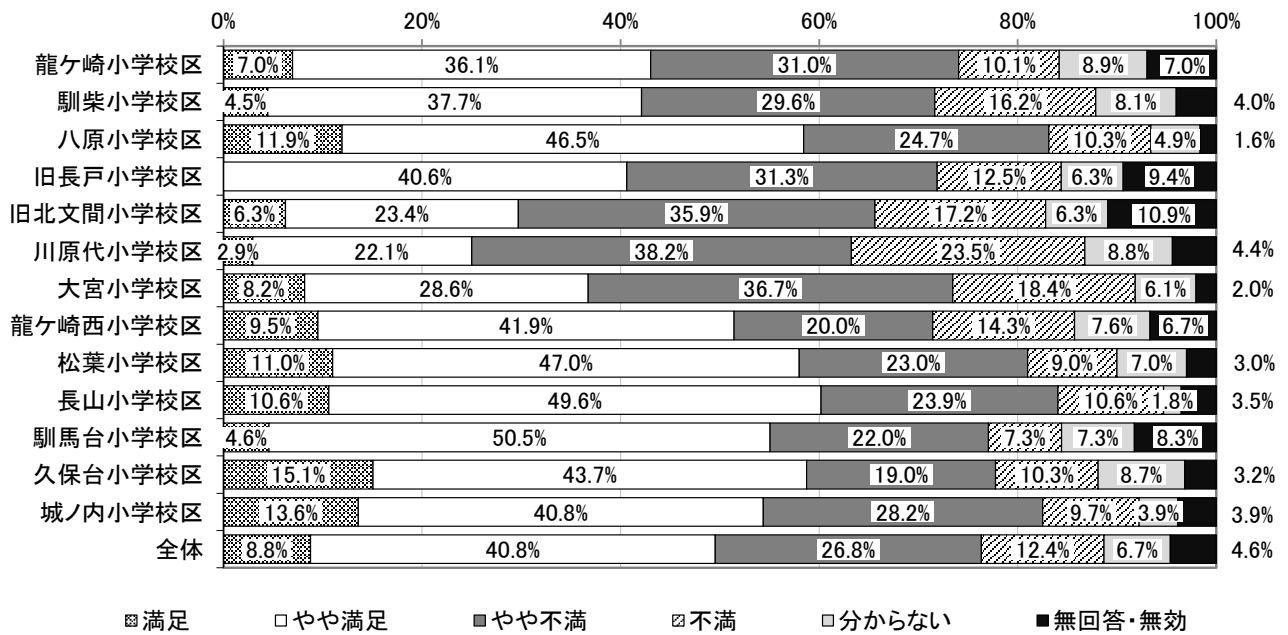
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地とのクロス集計結果



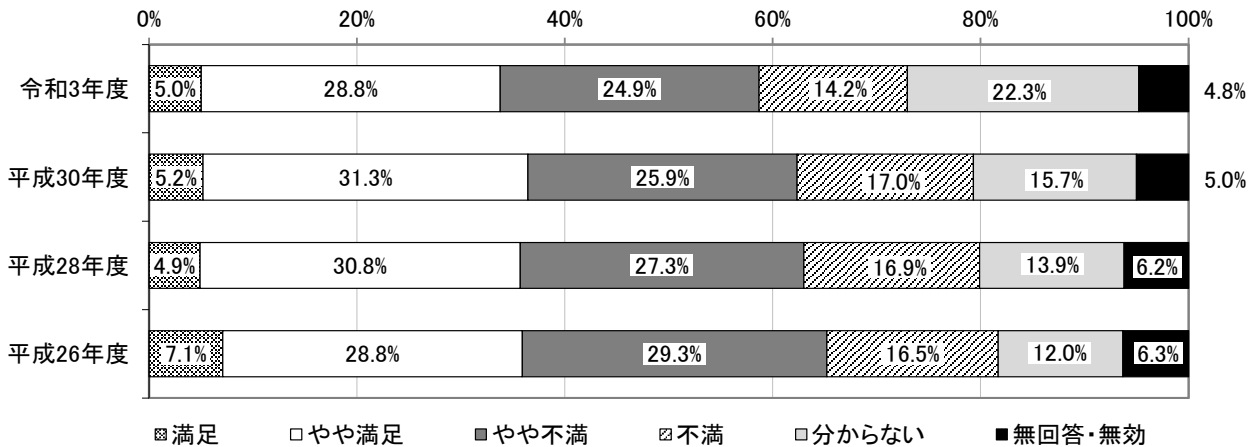
27.路上駐車や放置自転車への対策

路上駐車や放置自転車への対策については、約3割(33.8%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(39.1%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

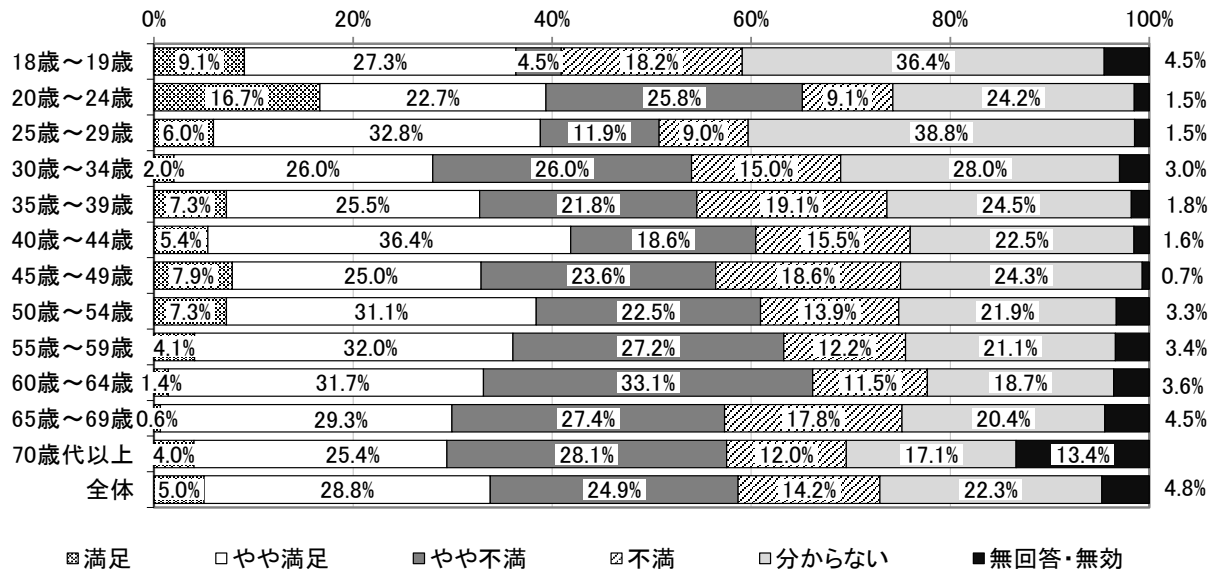
年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、40歳～44歳で4割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、長山小学校区(42.5%)が最も高く、次いで城ノ内小学校区(41.8%)、久保台小学校区(39.7%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(51.1%)が最も高く、次いで龍ヶ崎小学校区(46.9%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	77	5.0%	5.2%	4.9%	7.1%
2	やや満足	440	28.8%	31.3%	30.8%	28.8%
3	やや不満	381	24.9%	25.9%	27.3%	29.3%
4	不満	218	14.2%	17.0%	16.9%	16.5%
5	分からない	341	22.3%	15.7%	13.9%	12.0%
	無回答・無効	73	4.8%	5.0%	6.2%	6.3%
	合計	1,530	100.0%	100.1%	100.0%	100.0%

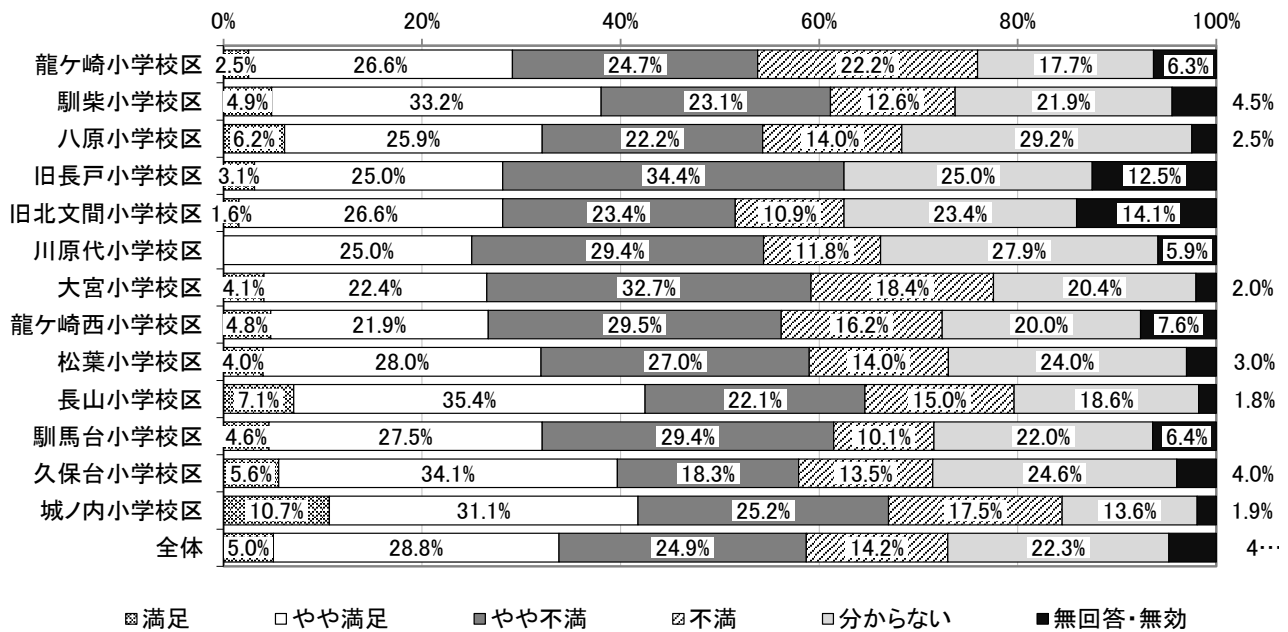
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



28.市内の公共交通機関(鉄道やバスなど)での移動の利便性

市内の公共交通機関(鉄道やバスなど)での移動の利便性については、約3割(28.0%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約6割(56.4%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

前回調査に比べ、「やや不満」、「不満」では7.1ポイント低くなっている。

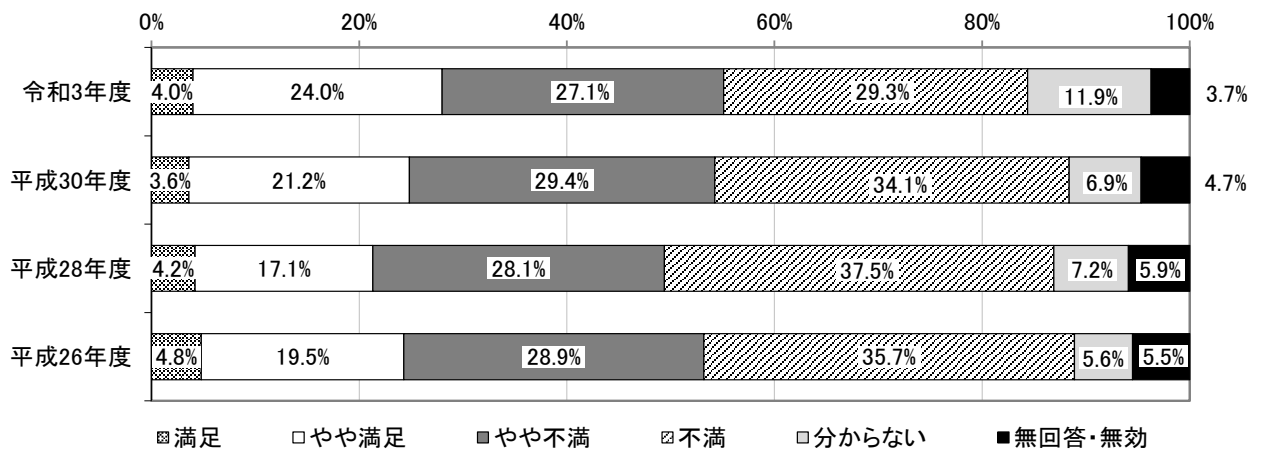
年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、35歳～39歳(34.5%)が最も高く、次いで55歳～59歳(32.7%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、65歳～69歳(63.0%)で最も高くなっている。

居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、駒柴小学校区(36.9%)が最も高く、次いで久保台小学校区(36.5%)、駒馬台小学校区(34.9%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(77.6%)が最も高く、次いで旧長戸小学校区(71.9%)、長山小学校区(66.3%)、川原代小学校区(64.7%)となっている。

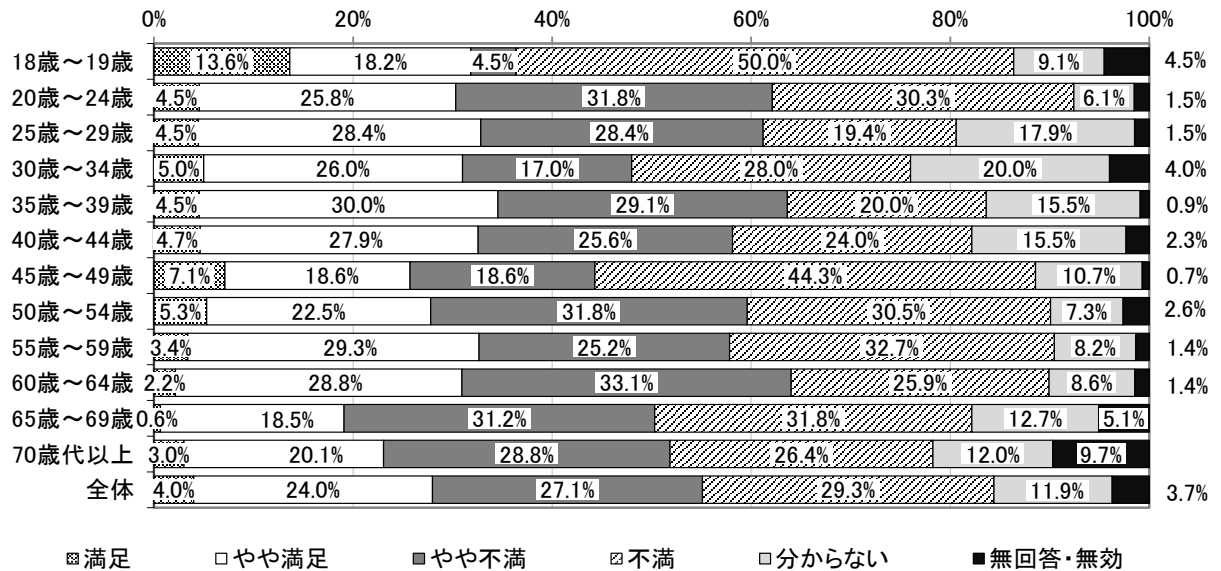
勤務地別にみると、「やや不満」、「不満」の合計値は、千葉県(72.6%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	61	4.0%	3.6%	4.2%	4.8%
2	やや満足	367	24.0%	21.2%	17.1%	19.5%
3	やや不満	415	27.1%	29.4%	28.1%	28.9%
4	不満	448	29.3%	34.1%	37.5%	35.7%
5	分からない	182	11.9%	6.9%	7.2%	5.6%
	無回答・無効	57	3.7%	4.7%	5.9%	5.5%
	合計	1,530	100.0%	99.9%	100.0%	100.0%

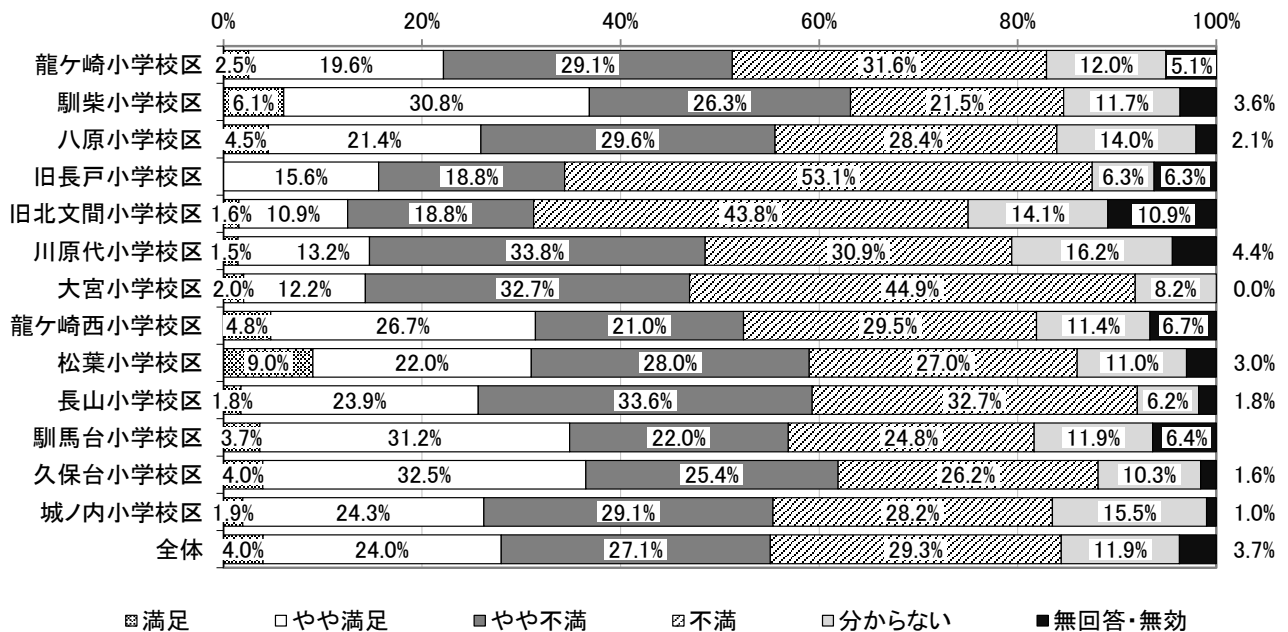
n= 1,530



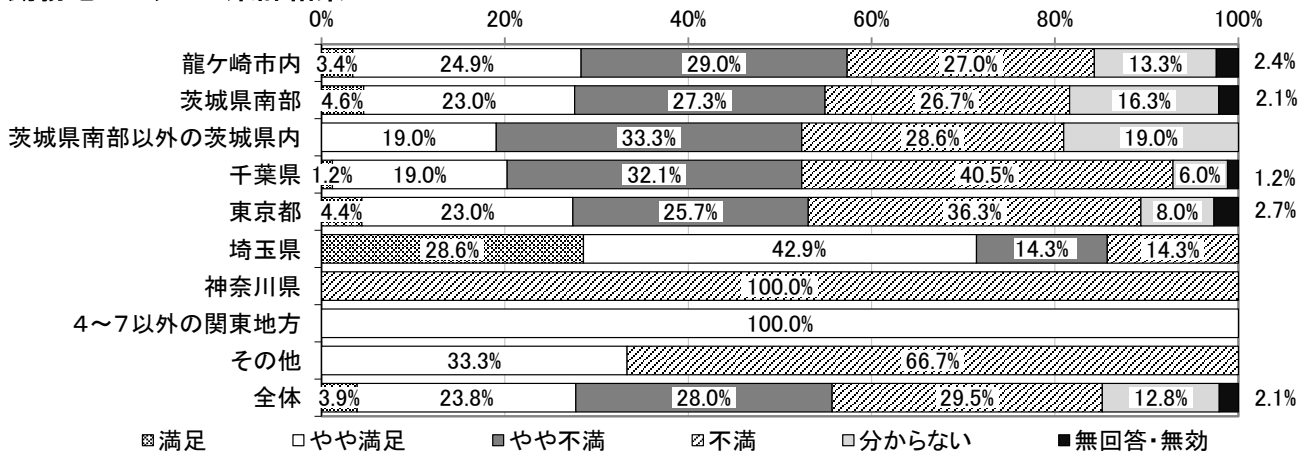
■年齢とのクロス集計結果



■居住地とのクロス集計結果



■勤務地とのクロス集計結果



29.都心など市外への公共交通機関での移動の利便性

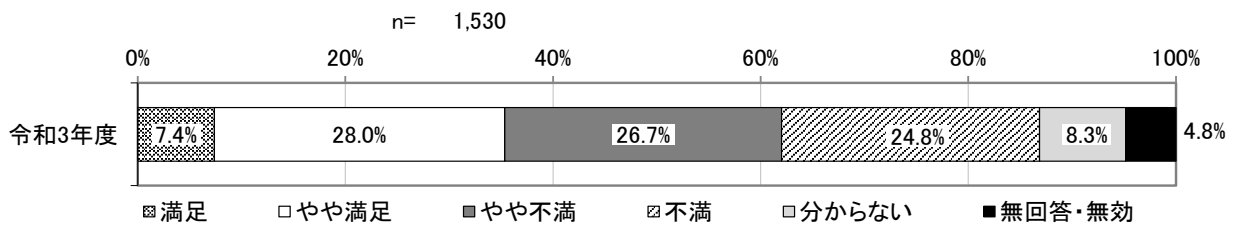
都心など市外への公共交通機関での移動の利便性については、約4割(35.4%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約5割(51.5%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(43.9%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、50歳～54歳(62.2%)が最も高くなっている。

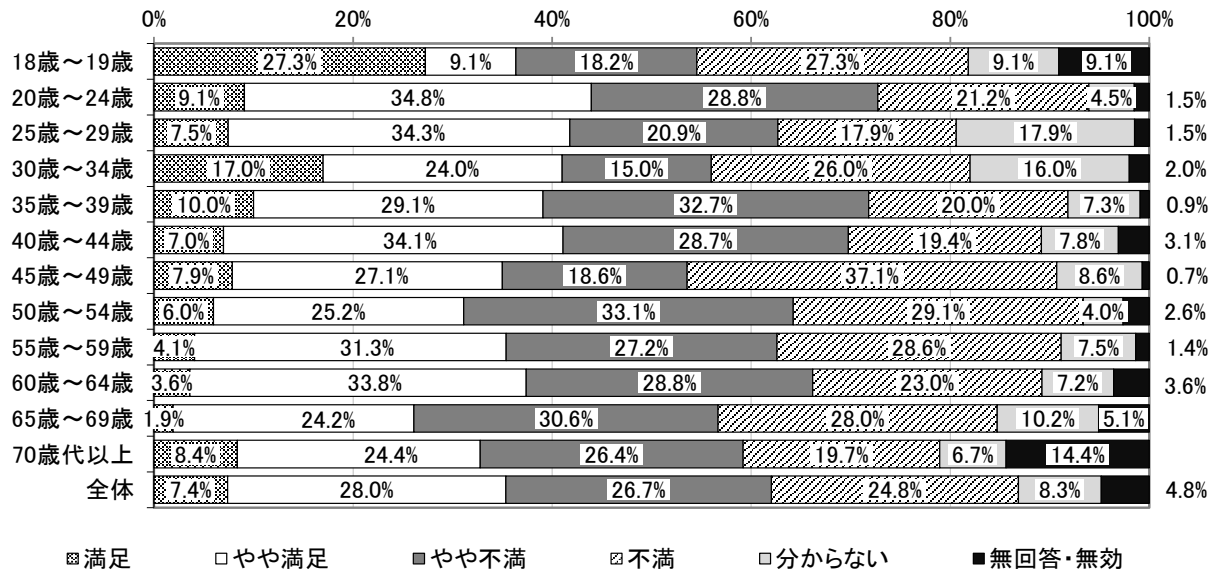
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、駒柴小学校区(53.9%)が最も高く、次いで駒馬台小学校区(43.1%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(67.3%)が最も高く、次いで龍ヶ崎小学校区(59.5%)、旧北文間小学校区(59.4%)、八原小学校区(59.2%)となっている。

勤務地別にみると、「やや不満」、「不満」の合計値は、千葉県(67.8%)が最も高く、次いで茨城県南部以外の茨城県内(61.9%)となっている。

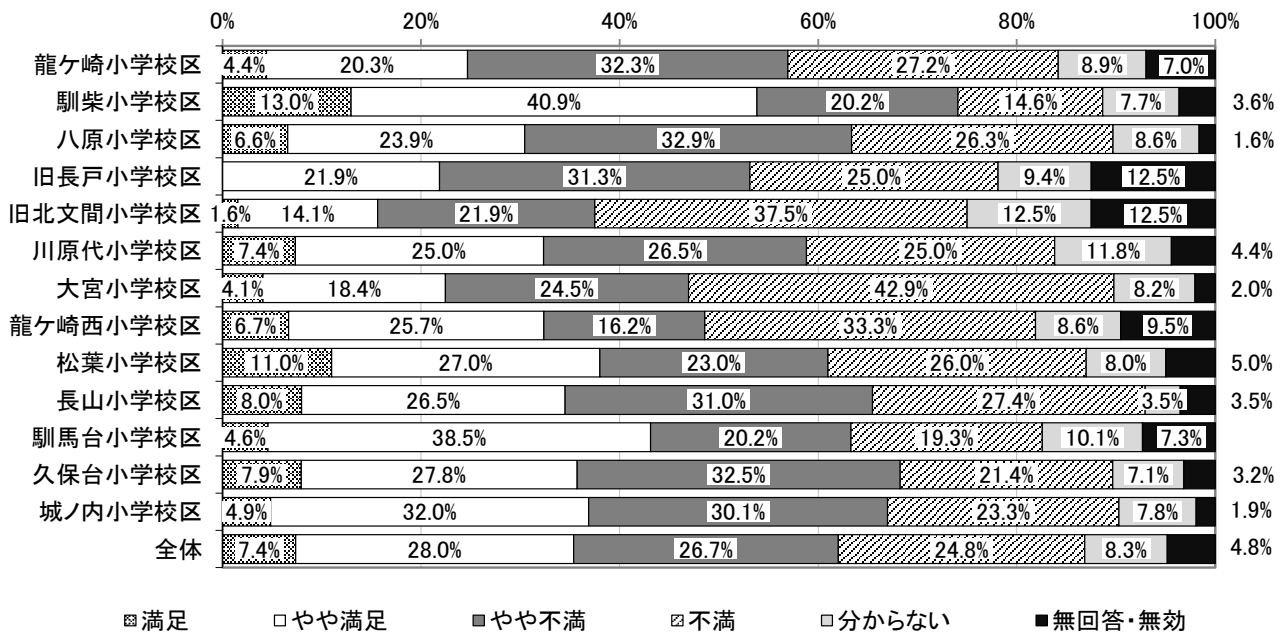
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	113	7.4%
2	やや満足	428	28.0%
3	やや不満	408	26.7%
4	不満	380	24.8%
5	分からない	127	8.3%
	無回答・無効	74	4.8%
	合計	1,530	100.0%



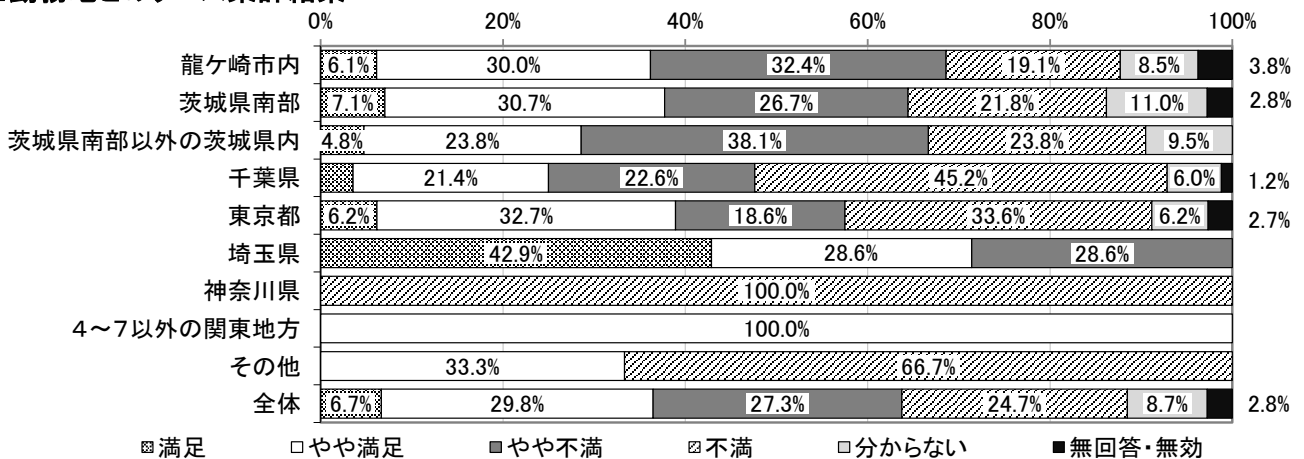
■年齢とのクロス集計結果



■居住地とのクロス集計結果



■勤務地とのクロス集計結果

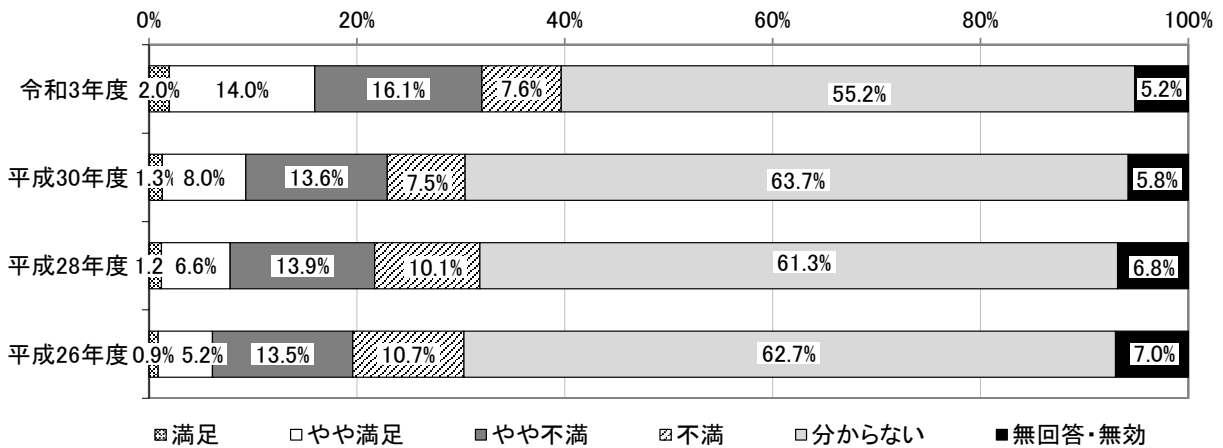


30.農業後継者の育成や農産品のブランド化など農業の振興 ※前回以前は農業後継者の育成など農業の振興

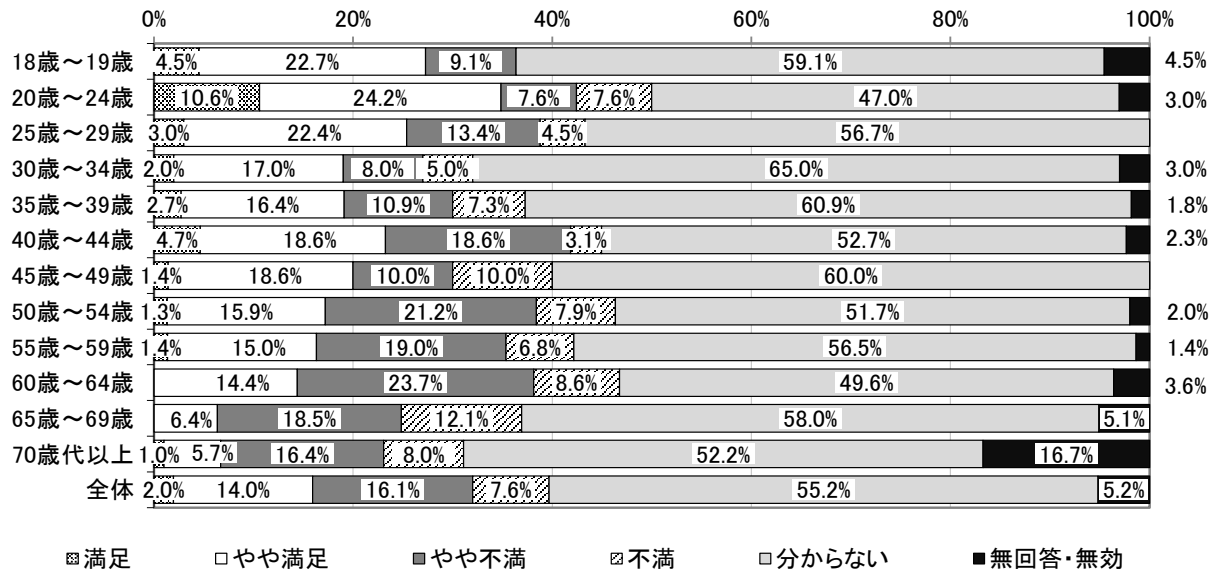
農業後継者の育成や農産品のブランド化など農業の振興については、約2割(16.0%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(23.7%)が「やや不満」、「不満」と回答している。
 前回調査に比べ、「満足」、「やや満足」では6.7ポイント高くなっている。
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(34.8%)が最も高く、次いで18歳～19歳(27.2%)、25歳～29歳(25.4%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(32.3%)が最も高くなっている。
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区(23.3%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、旧長戸小学校区(46.9%)が最も高く、次いで大宮小学校区(36.7%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	30	2.0%	1.3%	1.2%	0.9%
2	やや満足	214	14.0%	8.0%	6.6%	5.2%
3	やや不満	246	16.1%	13.6%	13.9%	13.5%
4	不満	117	7.6%	7.5%	10.1%	10.7%
5	分からない	844	55.2%	63.7%	61.3%	62.7%
	無回答・無効	79	5.2%	5.8%	6.8%	7.0%
	合計	1,530	100.0%	99.9%	99.9%	100.0%

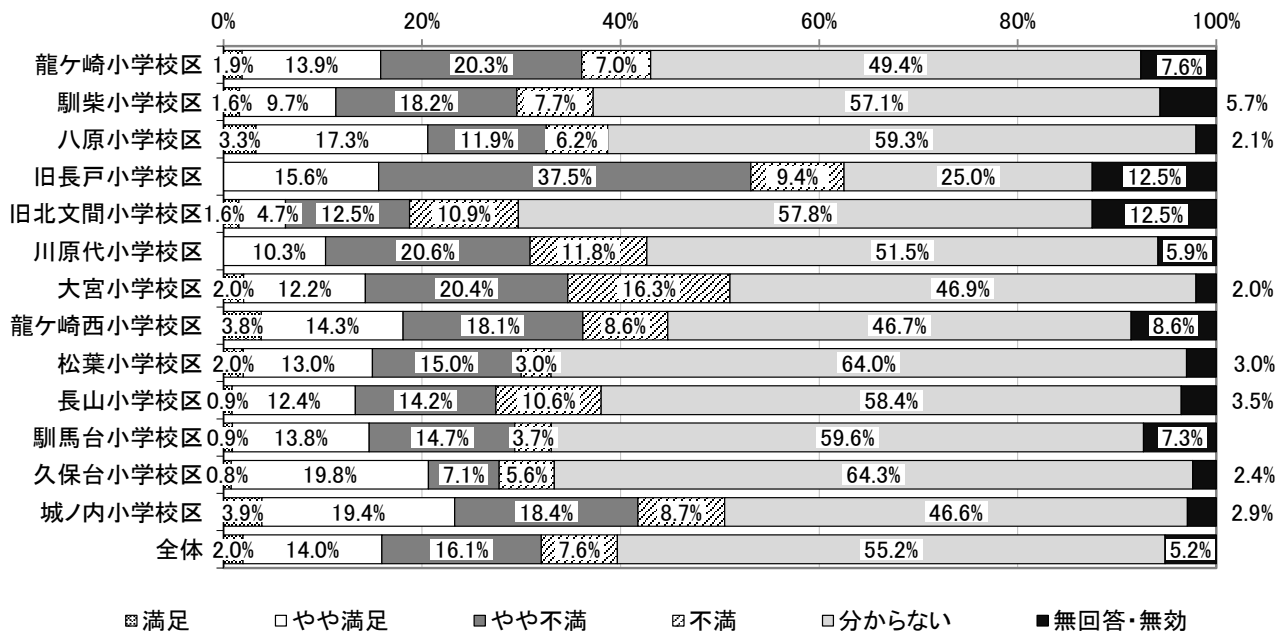
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地とのクロス集計結果



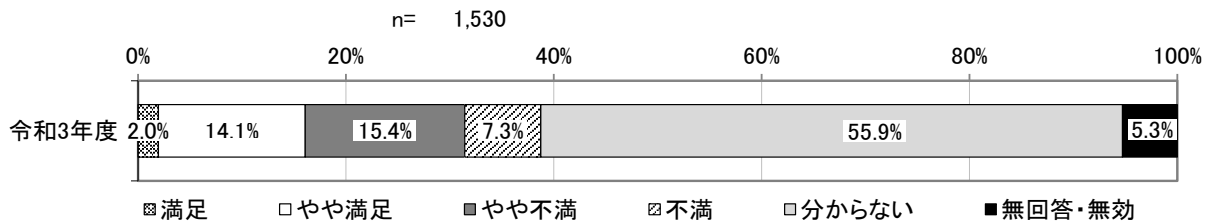
31.工業用地の確保や企業誘致など工業の振興

工業用地の確保や企業誘致など工業の振興については、約2割(16.1%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(22.7%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

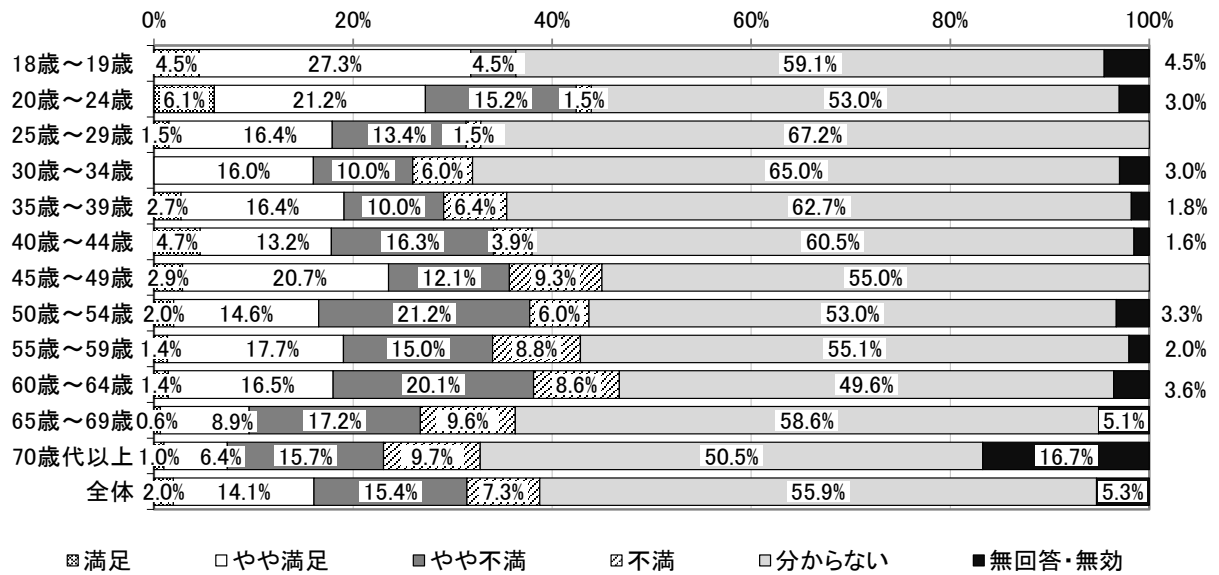
年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳(31.8%)が最も高く、次いで20歳～24歳(27.3%)、45歳～49歳(23.6%)となっている。

居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区(29.2%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(29.4%)が最も高くなっている。

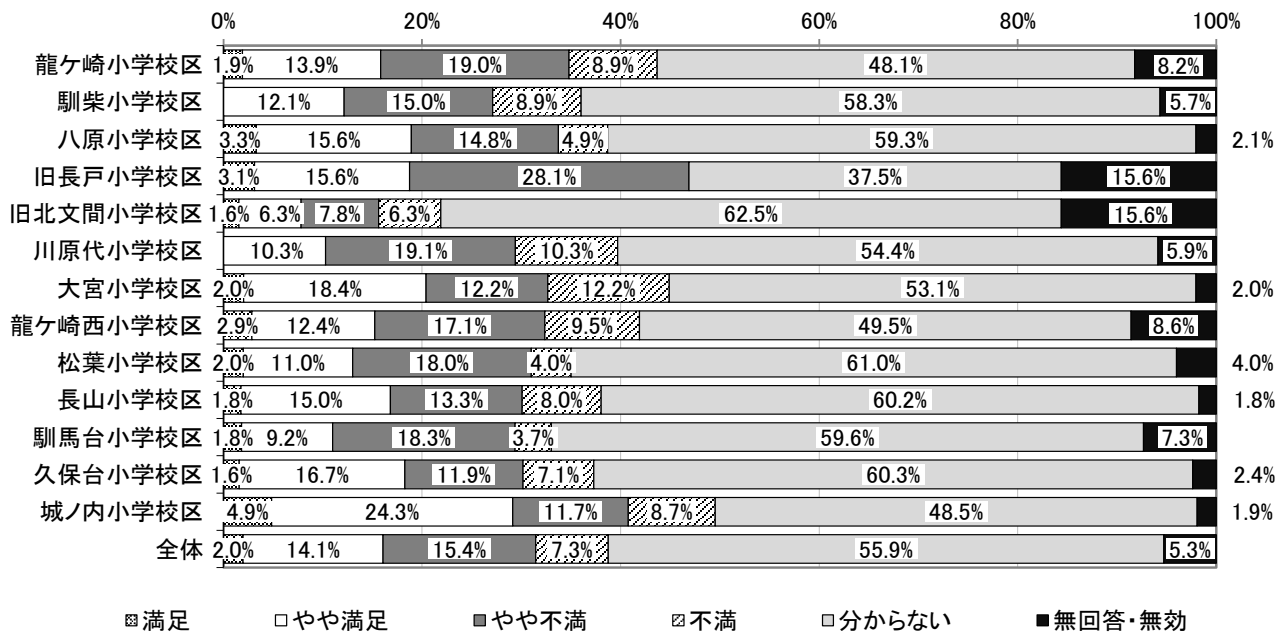
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	30	2.0%
2	やや満足	216	14.1%
3	やや不満	235	15.4%
4	不満	112	7.3%
5	分からない	856	55.9%
	無回答・無効	81	5.3%
	合計	1,530	100.0%



■年齢とのクロス集計結果



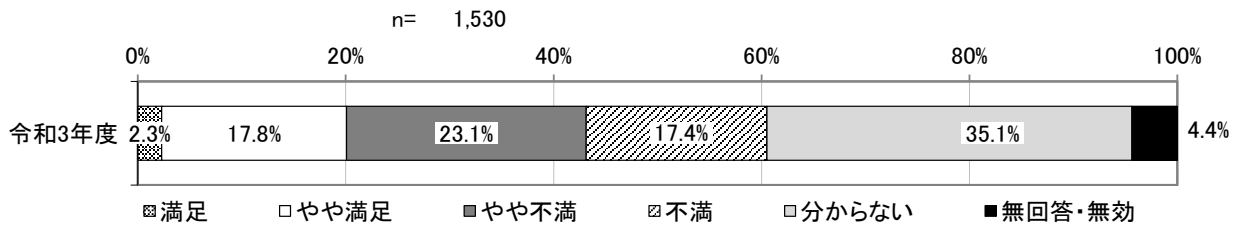
■居住地域とのクロス集計結果



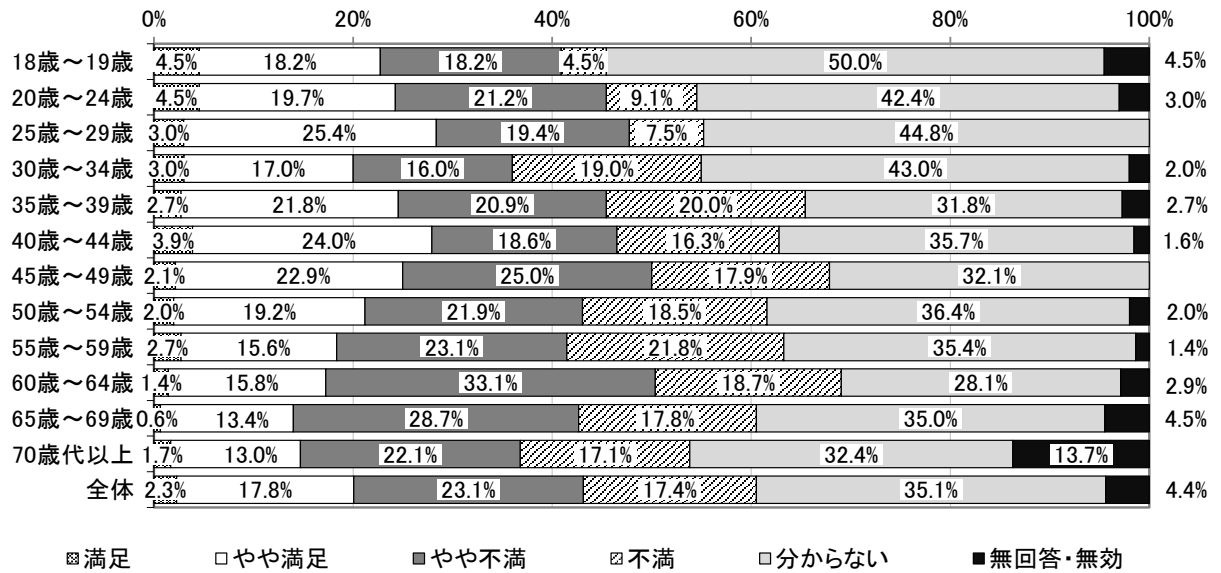
32.商店街への支援や商品券事業など商業の活性化

商店街への支援や商品券事業など商業の活性化については、約2割(20.1%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(40.5%)が「やや不満」、「不満」と回答している。
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、25歳～29歳(28.4%)が最も高く、次いで40歳～44歳(27.9%)、45歳～49歳(25.0%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(51.8%)が最も高く、次いで65歳～69歳(46.5%)となっている。
 居住地域別にみると、「やや不満」、「不満」の合計値は、旧長戸小学校区、川原代小学校区、龍ヶ崎西小学校区で5割を超えている。

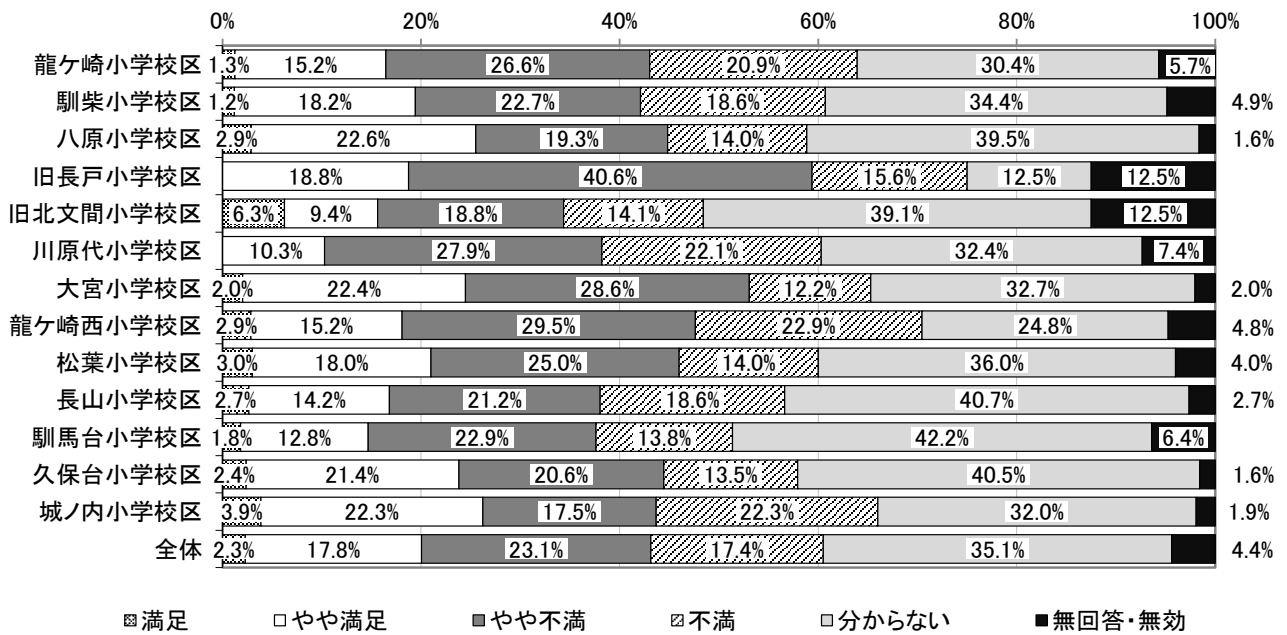
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	35	2.3%
2	やや満足	272	17.8%
3	やや不満	353	23.1%
4	不満	266	17.4%
5	分からない	537	35.1%
	無回答・無効	67	4.4%
	合計	1,530	100.0%



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



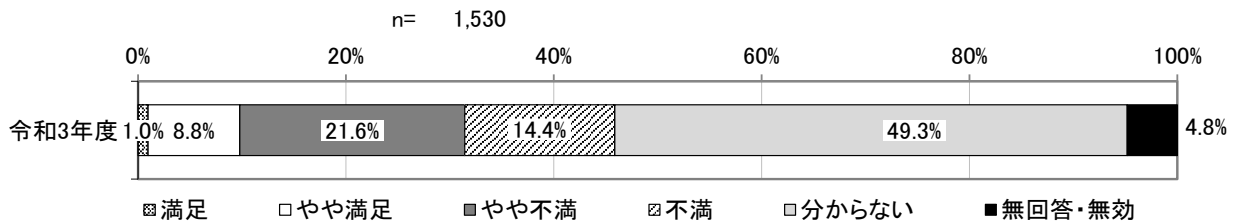
33.就労支援や企業誘致などによる雇用の創出

就労支援や企業誘致などによる雇用の創出については、約1割(9.8%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(36.0%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

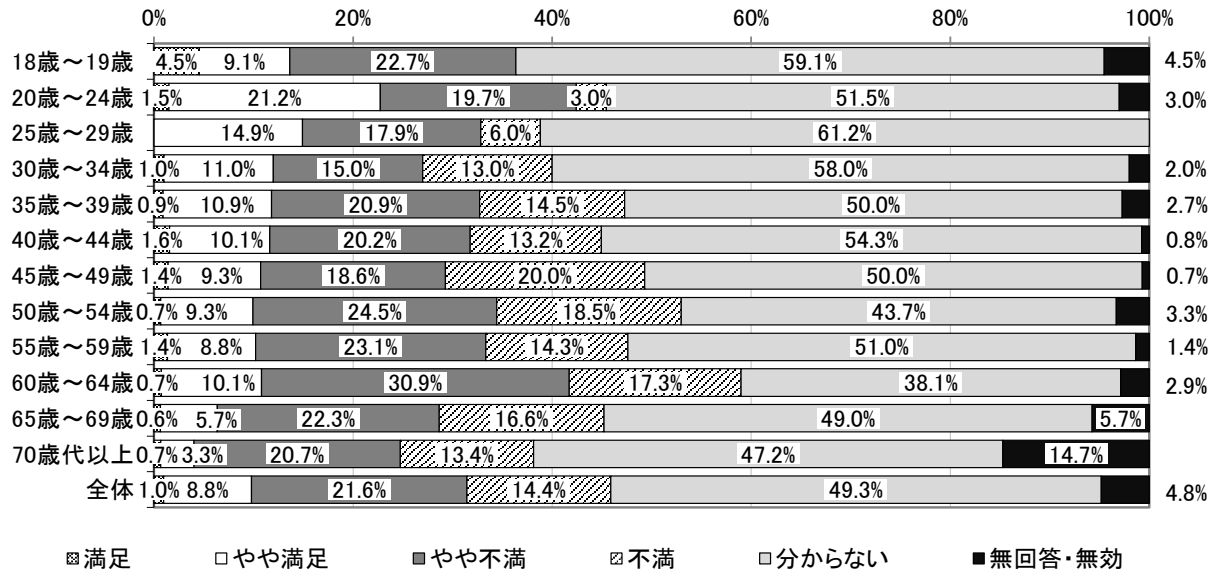
年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(22.7%)で最も高く、次いで25歳～29歳(14.9%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(48.2%)が最も高くなっている。

居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区(20.3%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、旧長戸小学校区(50.1%)が最も高くなっている。

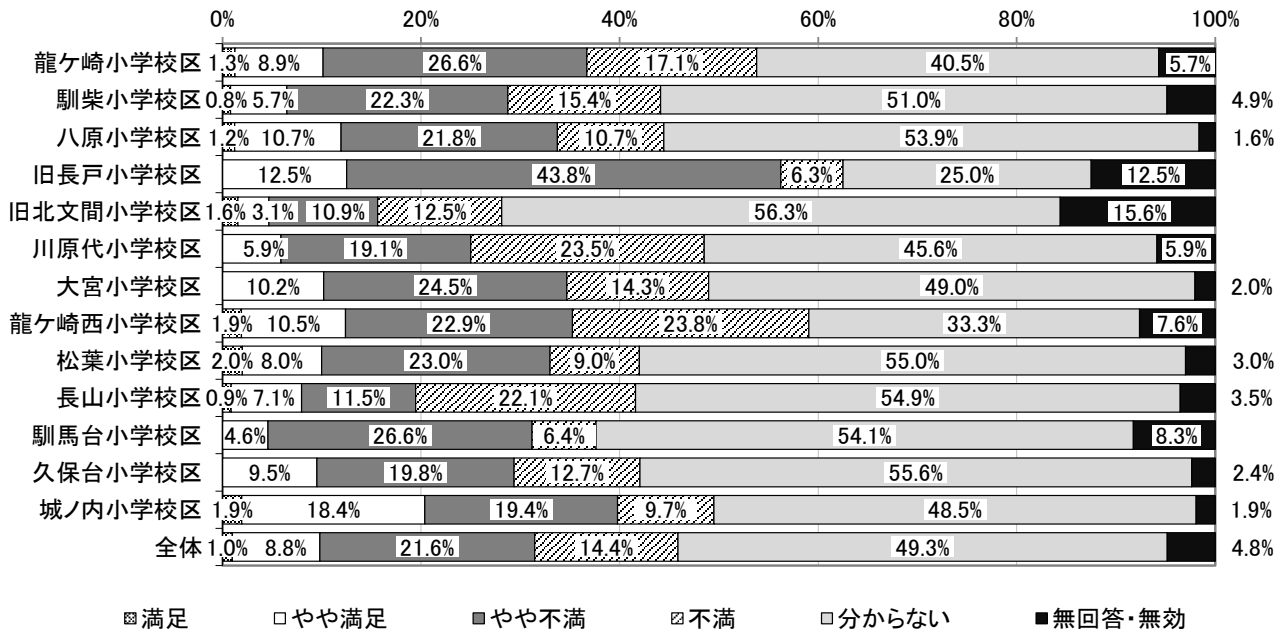
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	15	1.0%
2	やや満足	135	8.8%
3	やや不満	331	21.6%
4	不満	221	14.4%
5	分からない	754	49.3%
	無回答・無効	74	4.8%
	合計	1,530	100.0%



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果

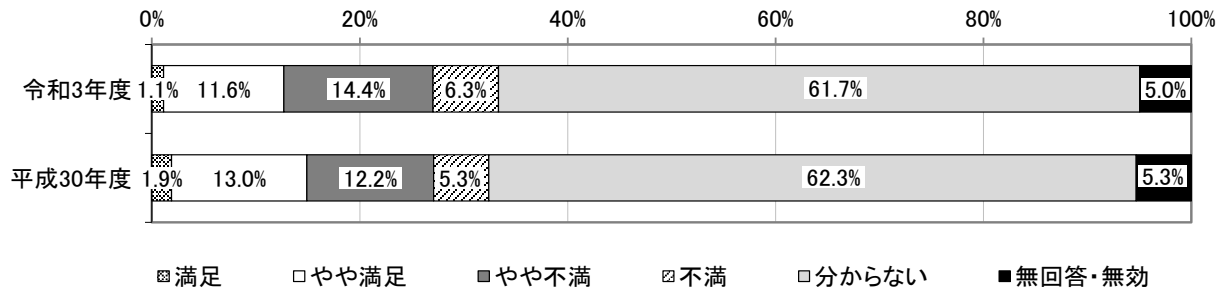


34.消費者問題の相談体制 ※前回以前は消費者生活センターなどでの消費者問題の相談体制

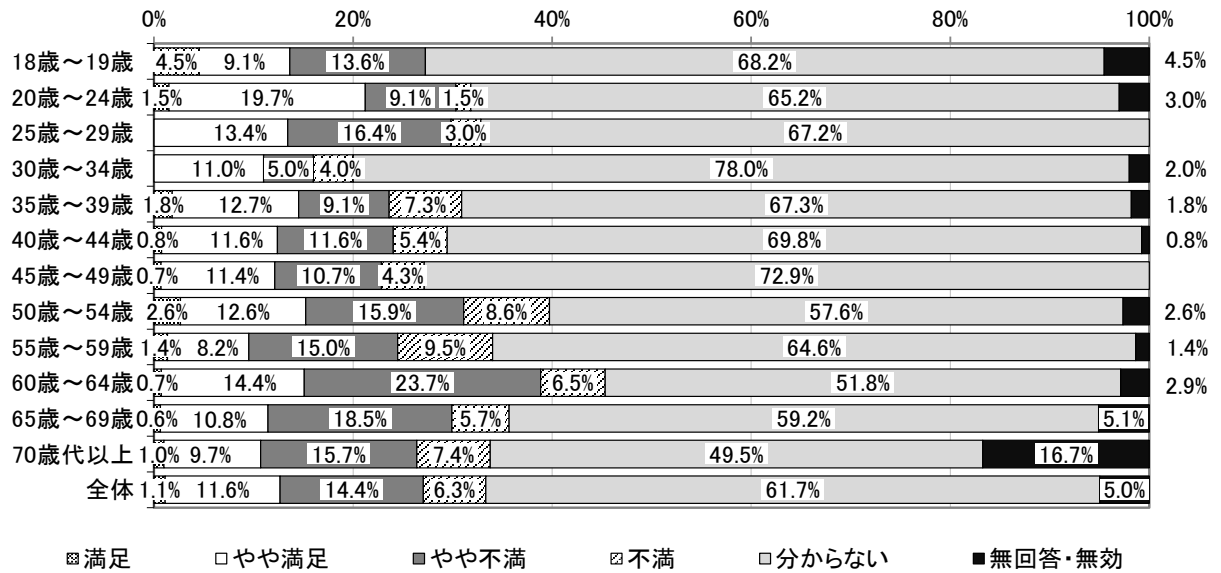
消費者問題の相談体制については、約1割(12.7%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(20.7%)が「やや不満」、「不満」と回答している。
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(21.2%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(30.2%)が最も高くなっている。
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区(21.3%)が最も高く、次いで龍ヶ崎西小学校区(20.0%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度
1	満足	17	1.1%	1.9%
2	やや満足	177	11.6%	13.0%
3	やや不満	220	14.4%	12.2%
4	不満	96	6.3%	5.3%
5	分からない	944	61.7%	62.3%
	無回答・無効	76	5.0%	5.3%
	合計	1,530	100.0%	100.0%

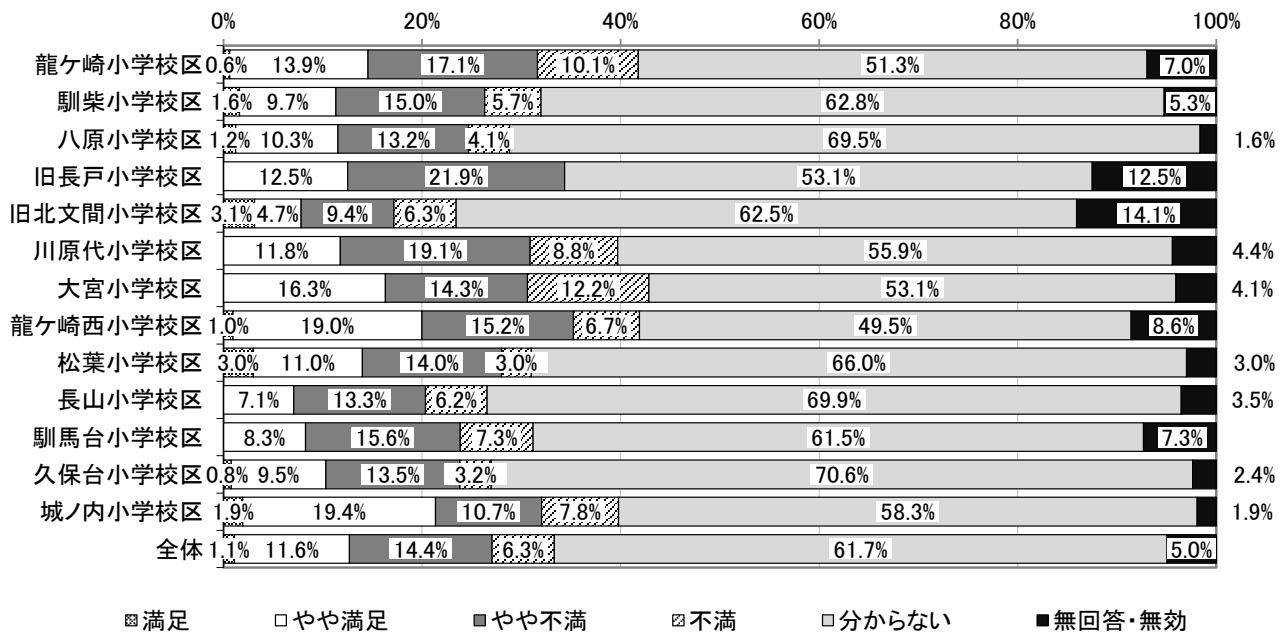
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



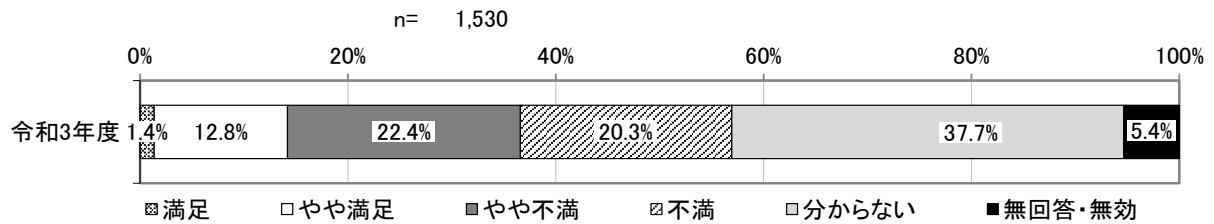
■居住地域とのクロス集計結果



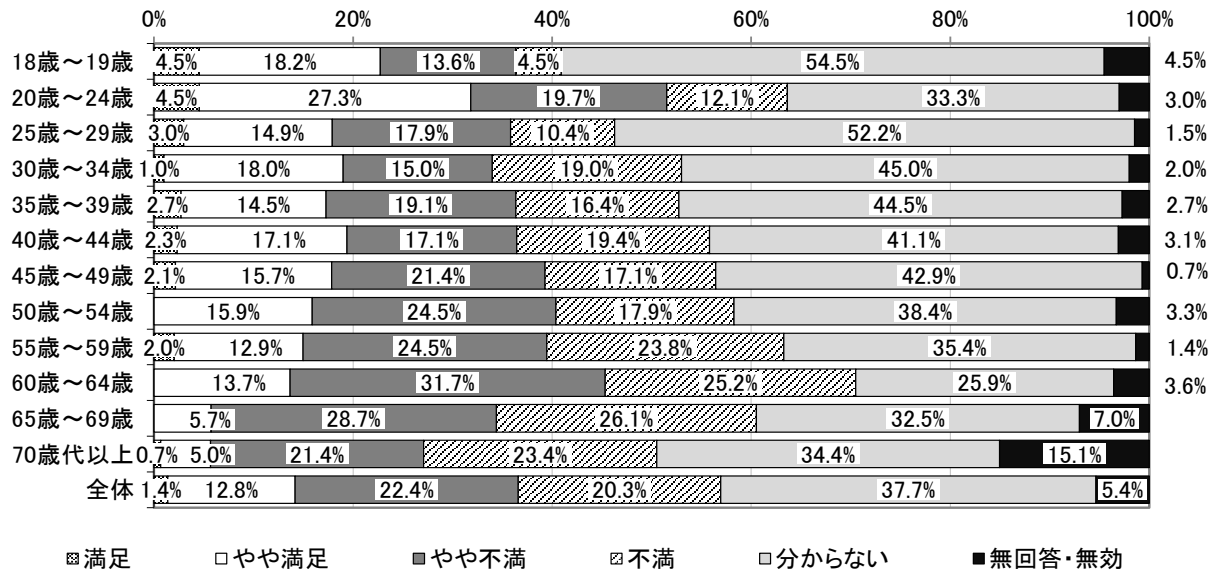
35.地域資源を活用した観光の推進

地域資源を活用した観光の推進については、約1割(14.2%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(42.7%)が「やや不満」、「不満」と回答している。
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(31.8%)が最も高く、次いで18歳～19歳(22.7%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(56.9%)が最も高く、次いで65歳～69歳(54.8%)となっている。
 居住地域別にみると、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(53.1%)が最も高くなっている。

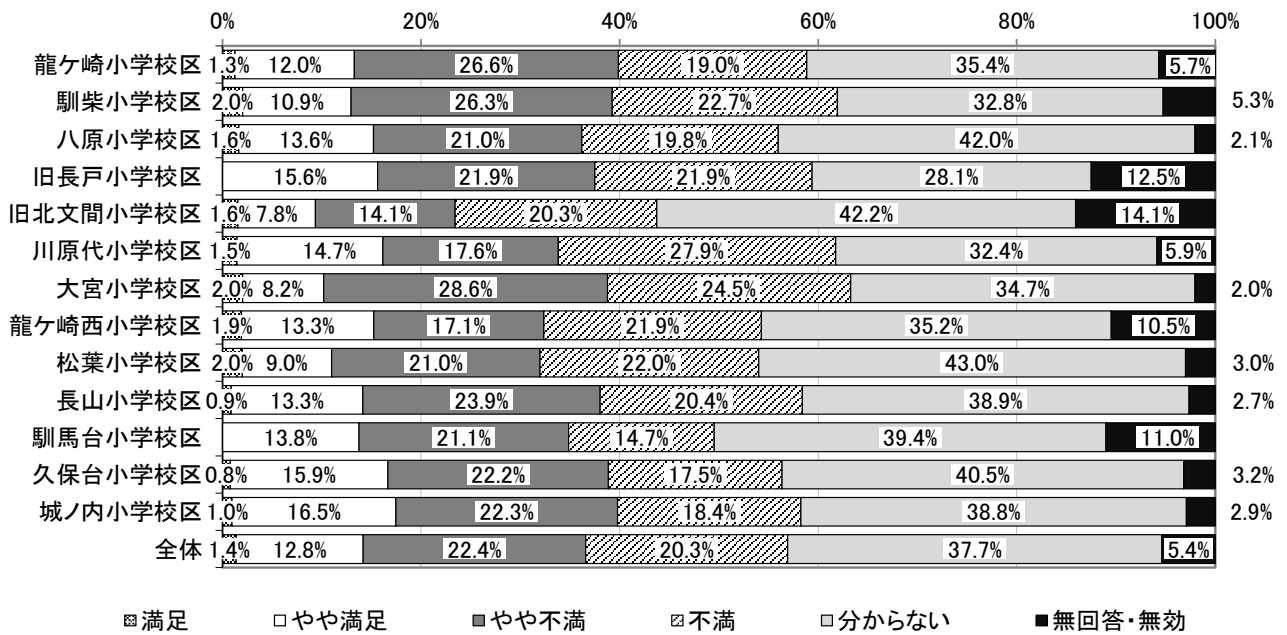
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	21	1.4%
2	やや満足	196	12.8%
3	やや不満	343	22.4%
4	不満	311	20.3%
5	分からない	577	37.7%
	無回答・無効	82	5.4%
	合計	1,530	100.0%



■年齢とのクロス集計結果



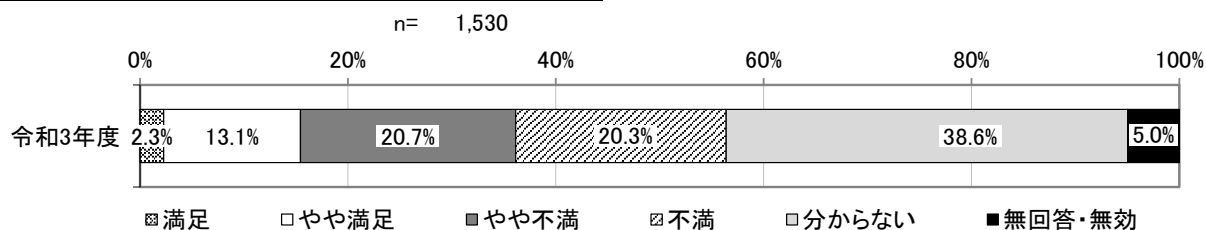
■居住地域とのクロス集計結果



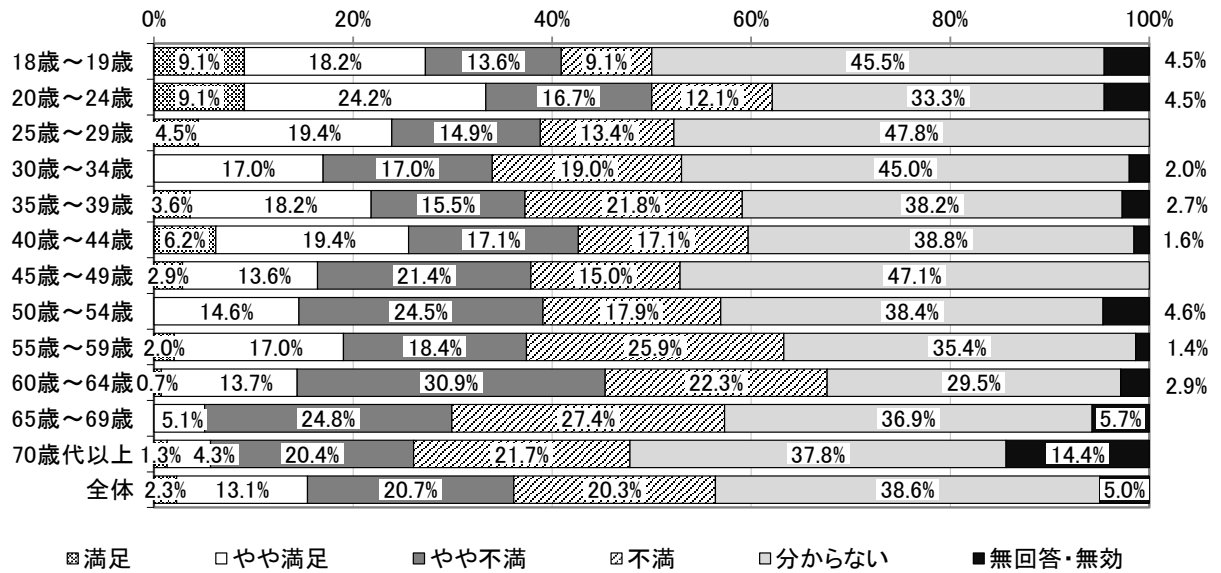
36.龍ヶ崎を広く知ってもらうためのシティプロモーション活動

龍ヶ崎を広く知ってもらうためのシティプロモーション活動については、約2割(15.4%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約4割(41.0%)が「やや不満」、「不満」と回答している。
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(33.3%)が最も高く、次いで18歳～19歳(27.3%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(53.2%)が最も高く、次いで65歳～69歳(52.2%)、55歳～59歳(44.3%)となっている。

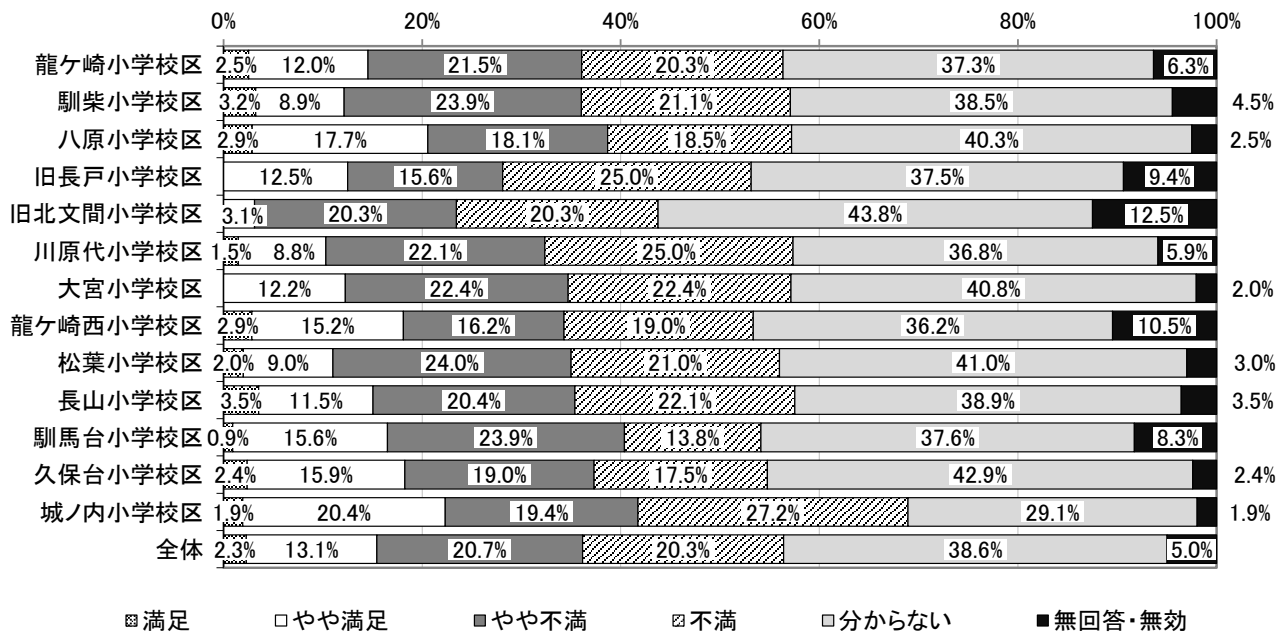
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	35	2.3%
2	やや満足	201	13.1%
3	やや不満	317	20.7%
4	不満	310	20.3%
5	分からない	591	38.6%
	無回答・無効	76	5.0%
	合計	1,530	100.0%



■年齢とのクロス集計結果



■居住地とのクロス集計結果



37.流通経済大学との連携事業や大学生との交流機会の創出

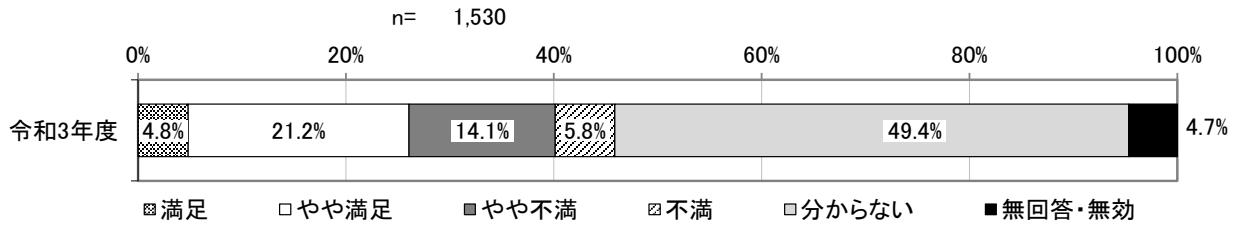
流通経済大学との連携事業や大学生との交流機会の創出については、約3割(26.0%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(19.9%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、40歳～44歳(37.2%)が最も高く、次いで45歳～49歳(34.3%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(26.6%)が最も高く、次いで65歳～69歳(24.8%)となっている。

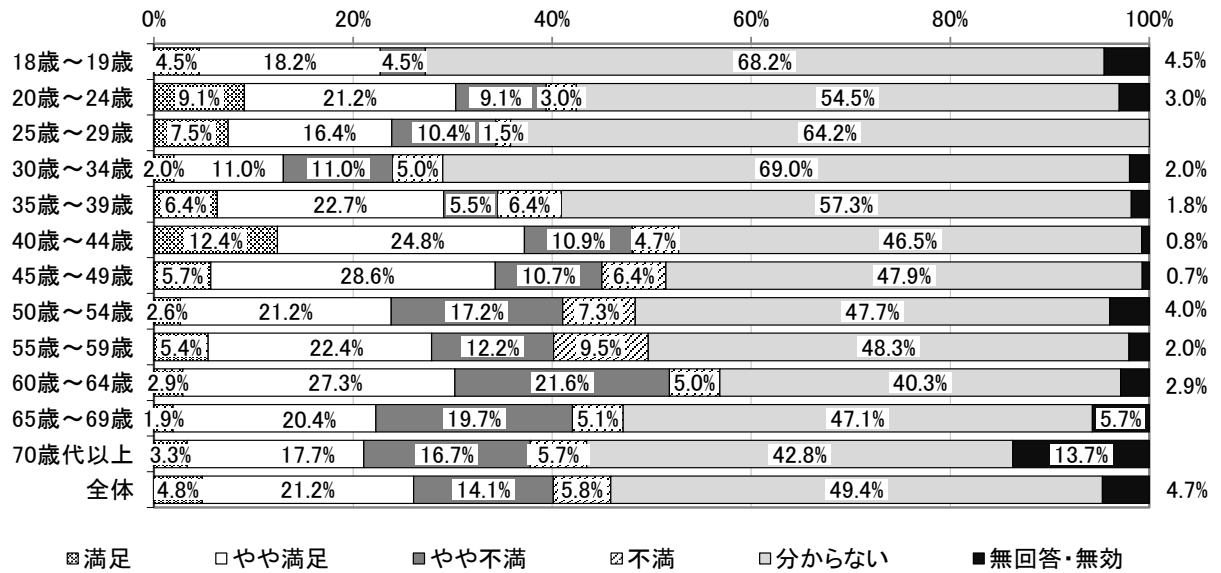
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、旧長戸小学校区(37.5%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(28.5%)が最も高く、次いで龍ヶ崎小学校区(26.6%)となっている。

家族構成別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、中学生、高校生がいる家族で5割を超えている。

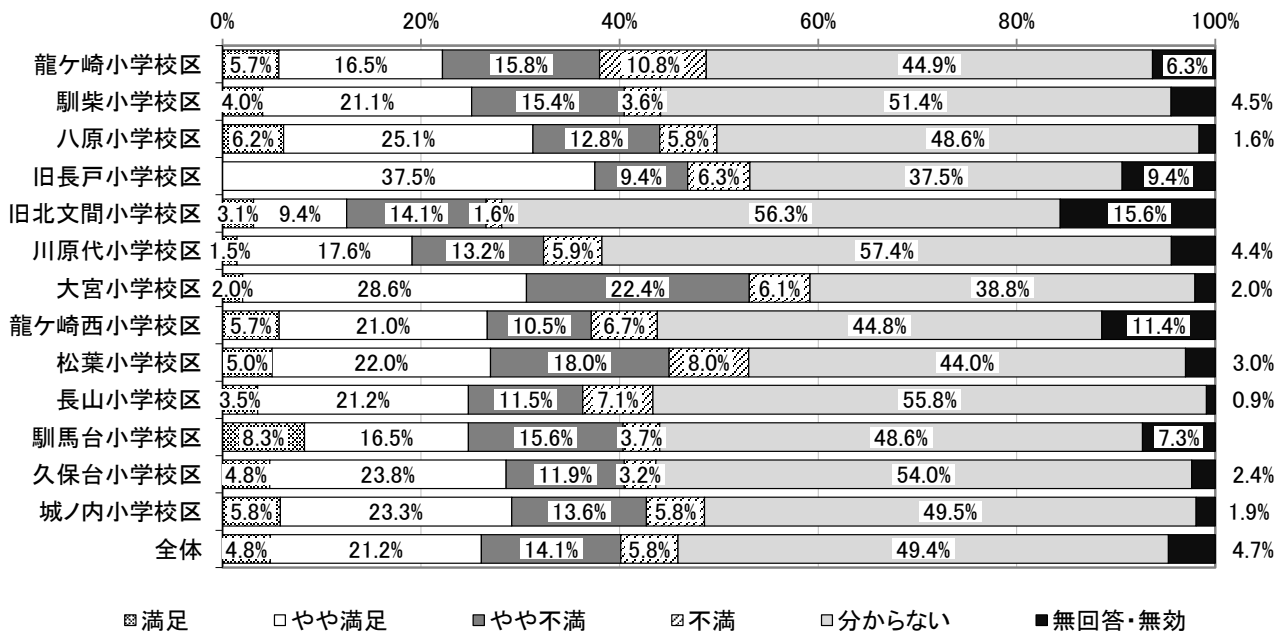
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	74	4.8%
2	やや満足	325	21.2%
3	やや不満	215	14.1%
4	不満	88	5.8%
5	分からない	756	49.4%
	無回答・無効	72	4.7%
	合計	1,530	100.0%



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果

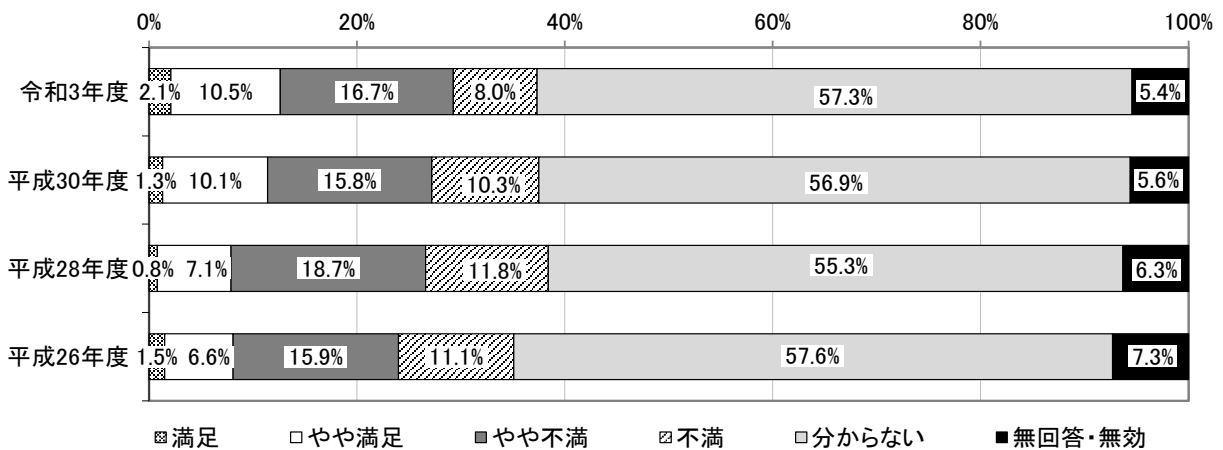


38.諸外国や異文化との交流の機会

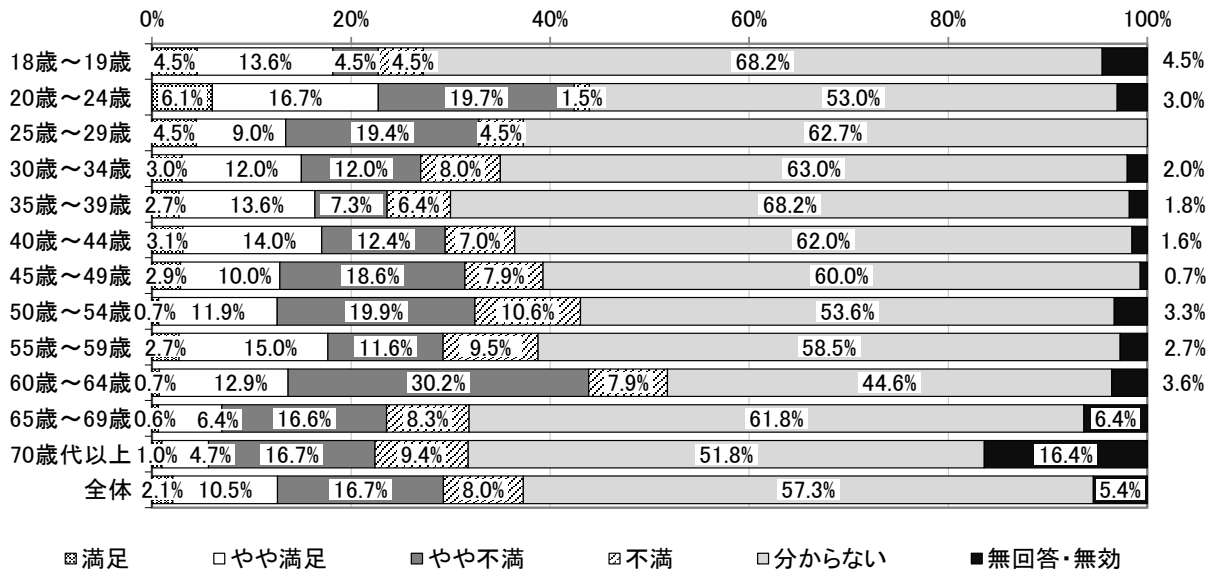
諸外国や異文化との交流の機会については、約1割(12.6%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(24.7%)が「やや不満」、「不満」と回答している。
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、20歳～24歳(22.8%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(38.1%)が最も高くなっている。
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、旧長戸小学校区(18.8%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、駒馬台小学校区(33.1%)が最も高く、次いで大宮小学校区(32.7%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	32	2.1%	1.3%	0.8%	1.5%
2	やや満足	161	10.5%	10.1%	7.1%	6.6%
3	やや不満	255	16.7%	15.8%	18.7%	15.9%
4	不満	123	8.0%	10.3%	11.8%	11.1%
5	分からない	876	57.3%	56.9%	55.3%	57.6%
	無回答・無効	83	5.4%	5.6%	6.3%	7.3%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

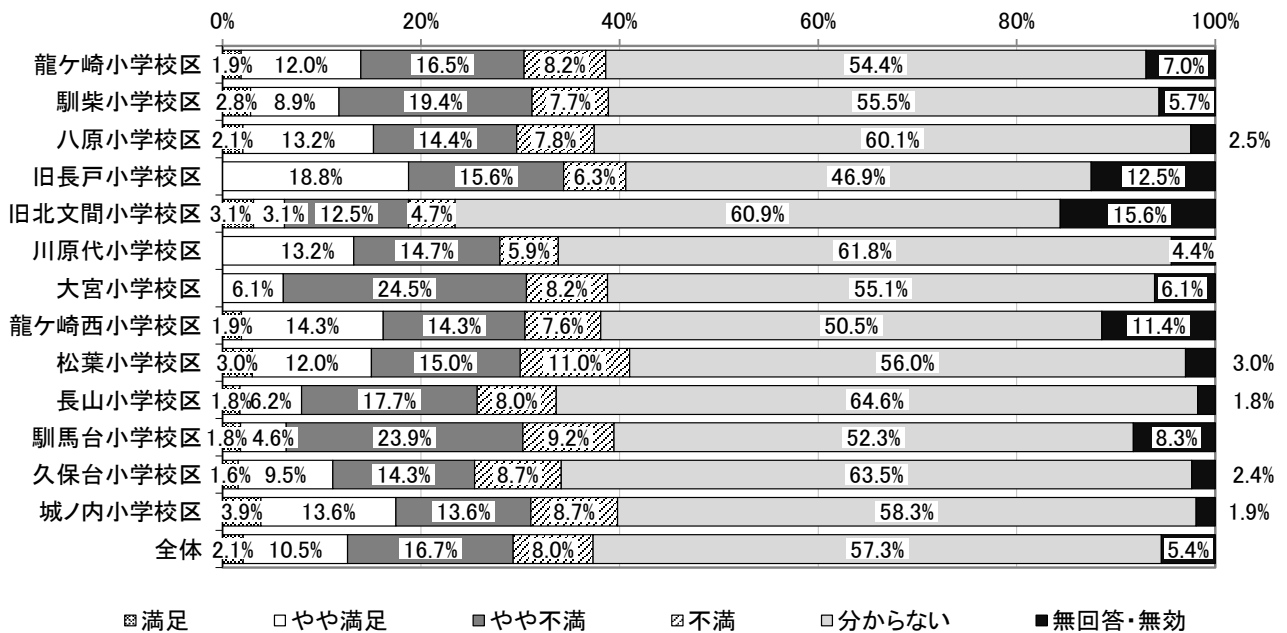
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果

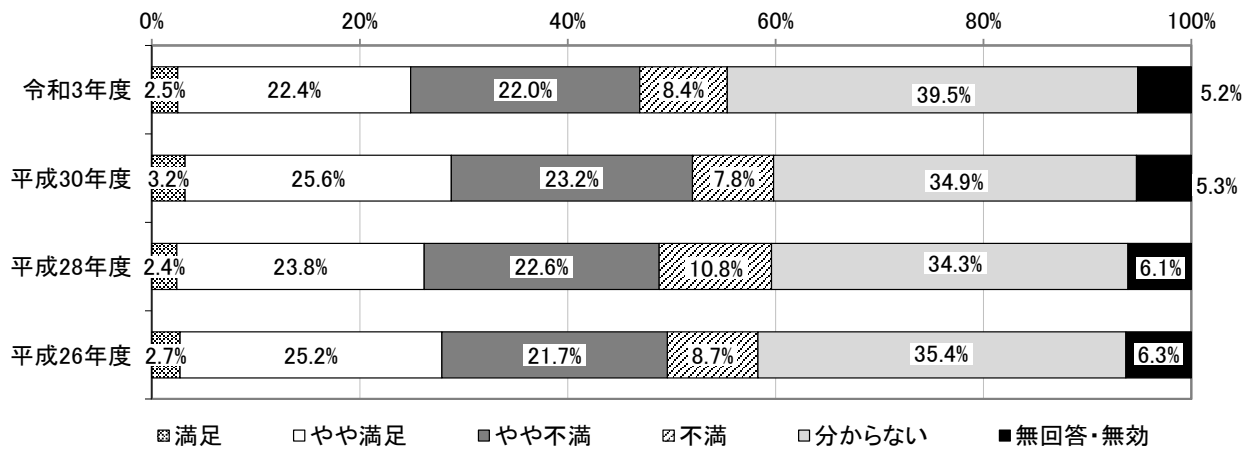


39.地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容

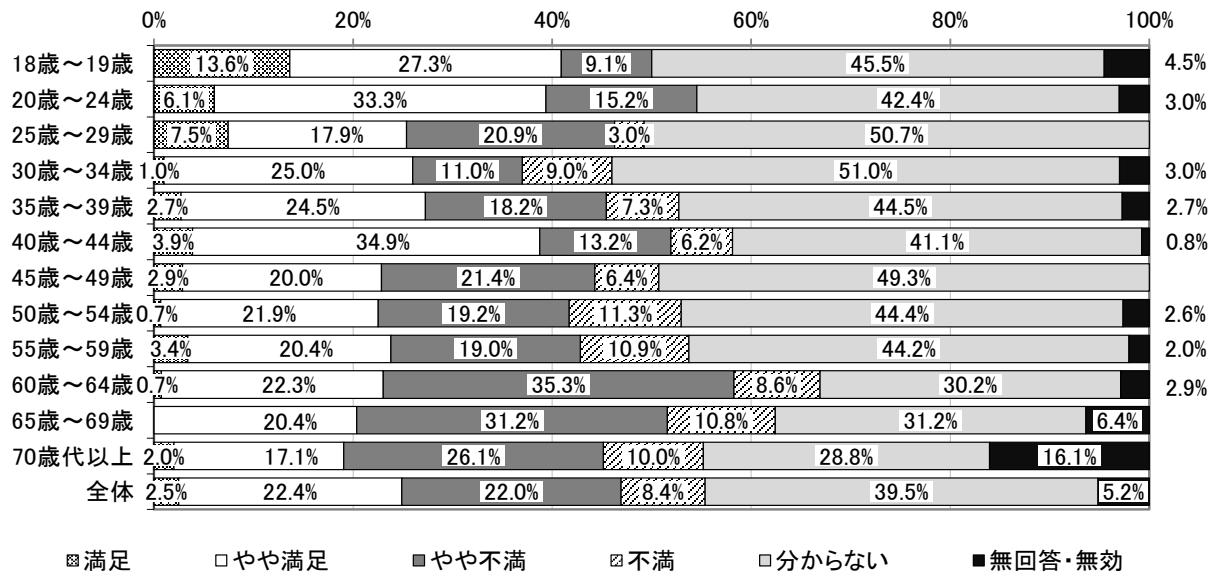
地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容については、約2割(24.9%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(30.4%)が「やや不満」、「不満」と回答している。
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～24歳、40歳～44歳で3割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～69歳で4割を超えている。
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、長山小学校区(31.9%)が最も高く、次いで久保台小学校区(31.8%)となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	38	2.5%	3.2%	2.4%	2.7%
2	やや満足	343	22.4%	25.6%	23.8%	25.2%
3	やや不満	337	22.0%	23.2%	22.6%	21.7%
4	不満	129	8.4%	7.8%	10.8%	8.7%
5	分からない	604	39.5%	34.9%	34.3%	35.4%
	無回答・無効	79	5.2%	5.3%	6.1%	6.3%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

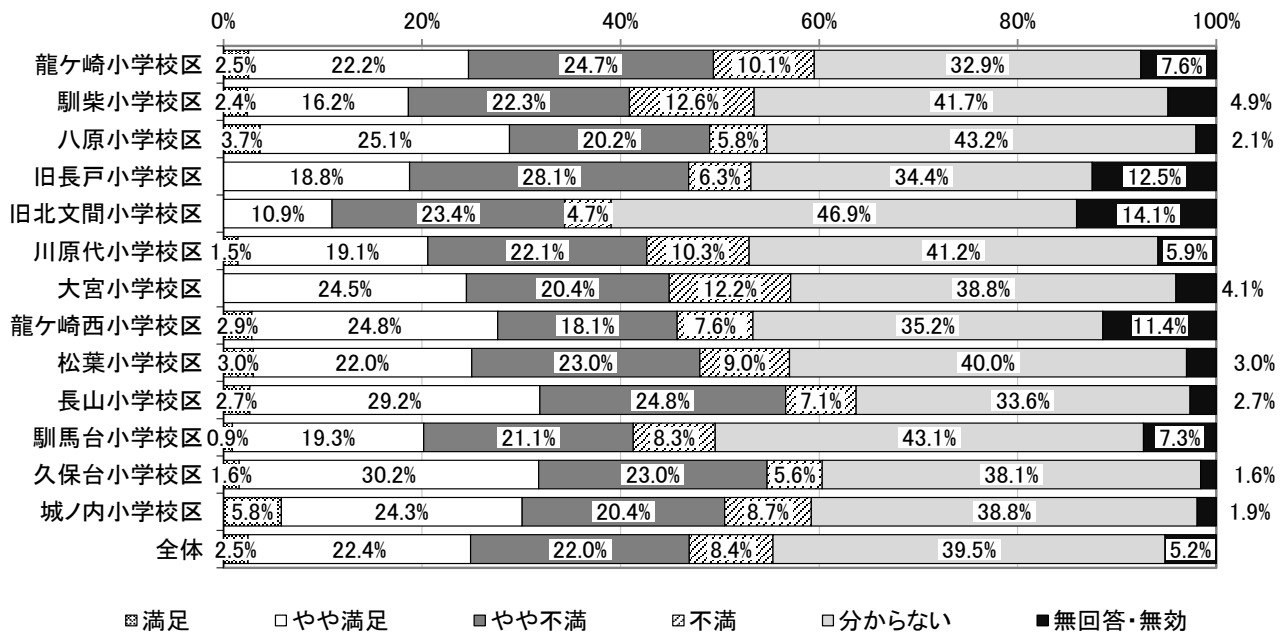
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果

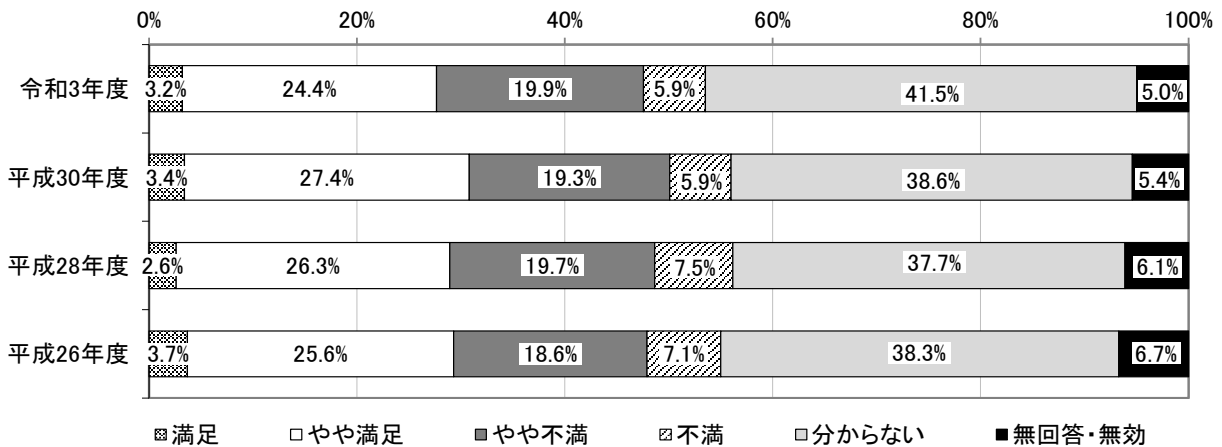


40.地域での支え合いやボランティア活動

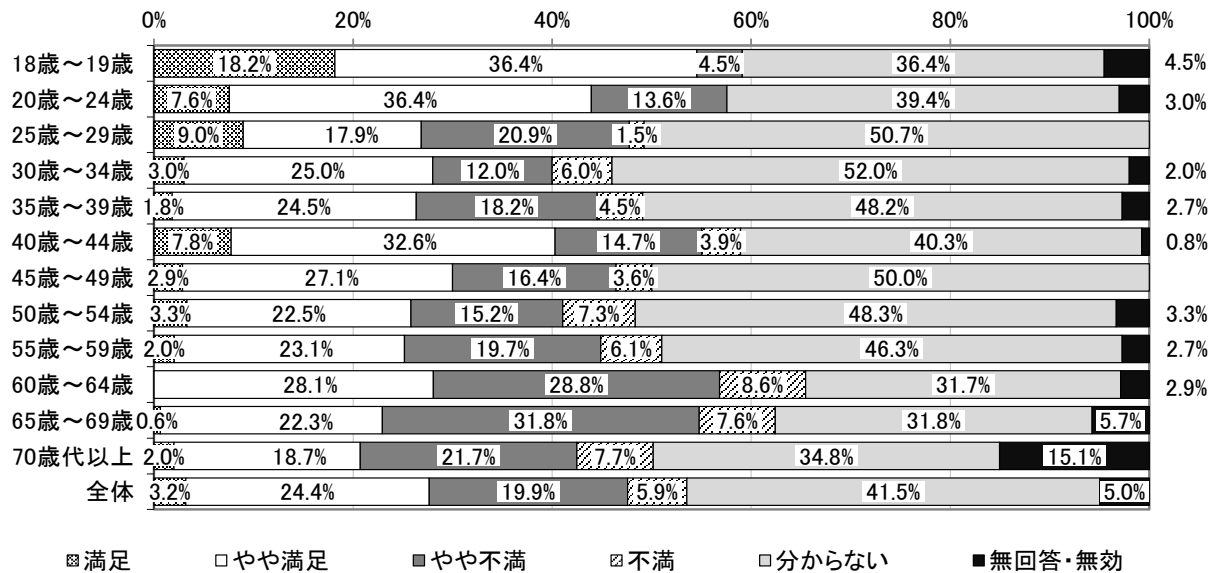
地域での支え合いやボランティア活動内容については、約3割(27.6%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(25.8%)が「やや不満」、「不満」と回答している。
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～24歳、40歳～44歳で4割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～69歳で3割を超えている。
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、長山小学校区(38.9%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(36.7%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	49	3.2%	3.4%	2.6%	3.7%
2	やや満足	374	24.4%	27.4%	26.3%	25.6%
3	やや不満	305	19.9%	19.3%	19.7%	18.6%
4	不満	91	5.9%	5.9%	7.5%	7.1%
5	分からない	635	41.5%	38.6%	37.7%	38.3%
	無回答・無効	76	5.0%	5.4%	6.1%	6.7%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	99.9%	100.0%

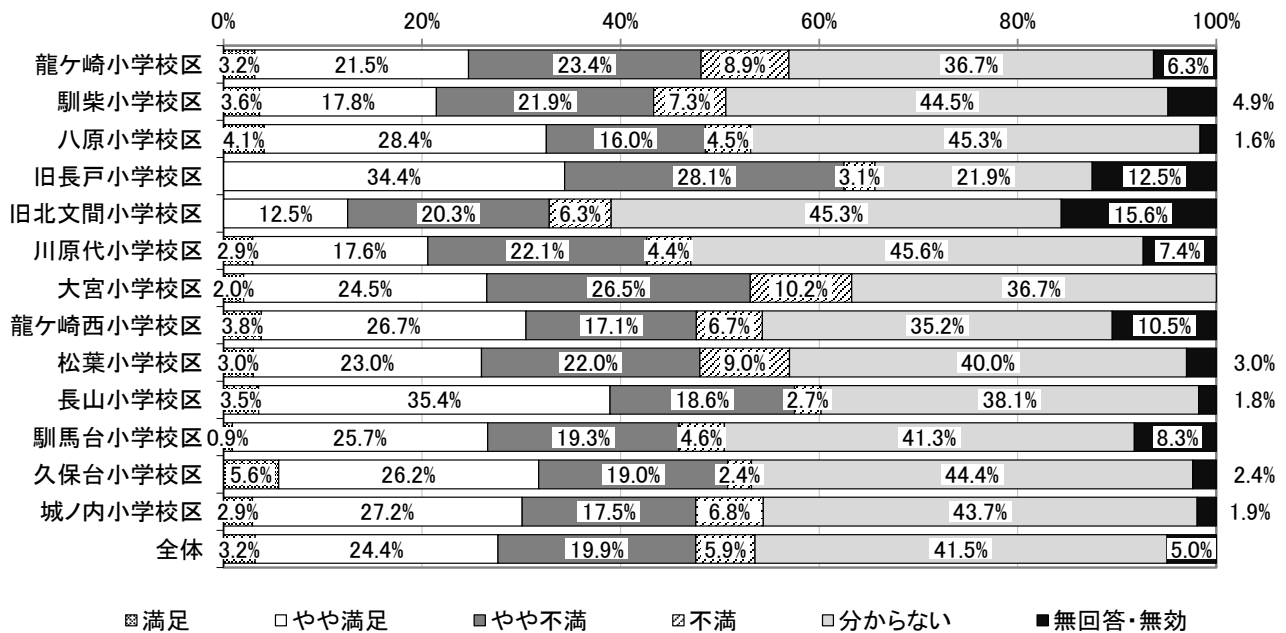
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



41.まちづくりへ気軽に参加できる機会

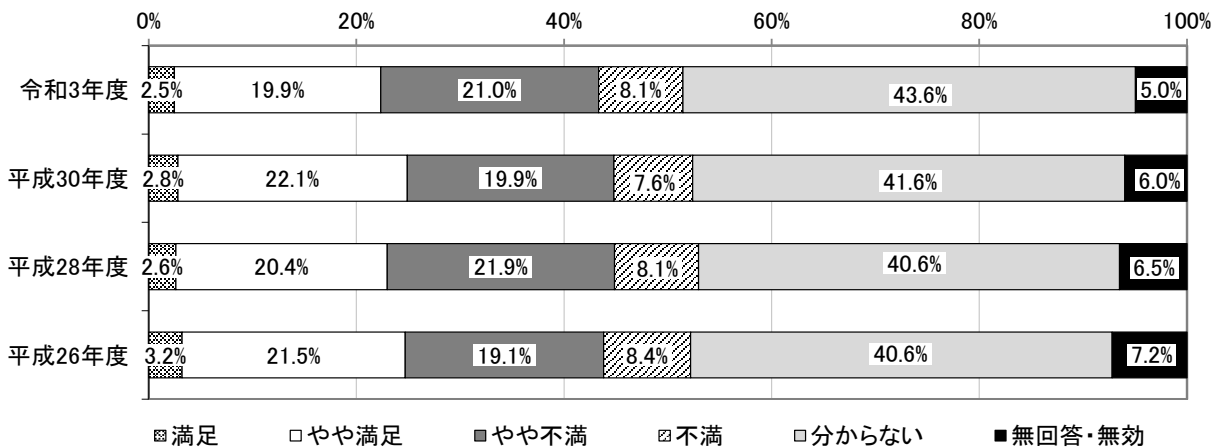
まちづくりへ気軽に参加できる機会については、約2割(22.4%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(29.1%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳で4割を超えている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～69歳で3割を超えている。

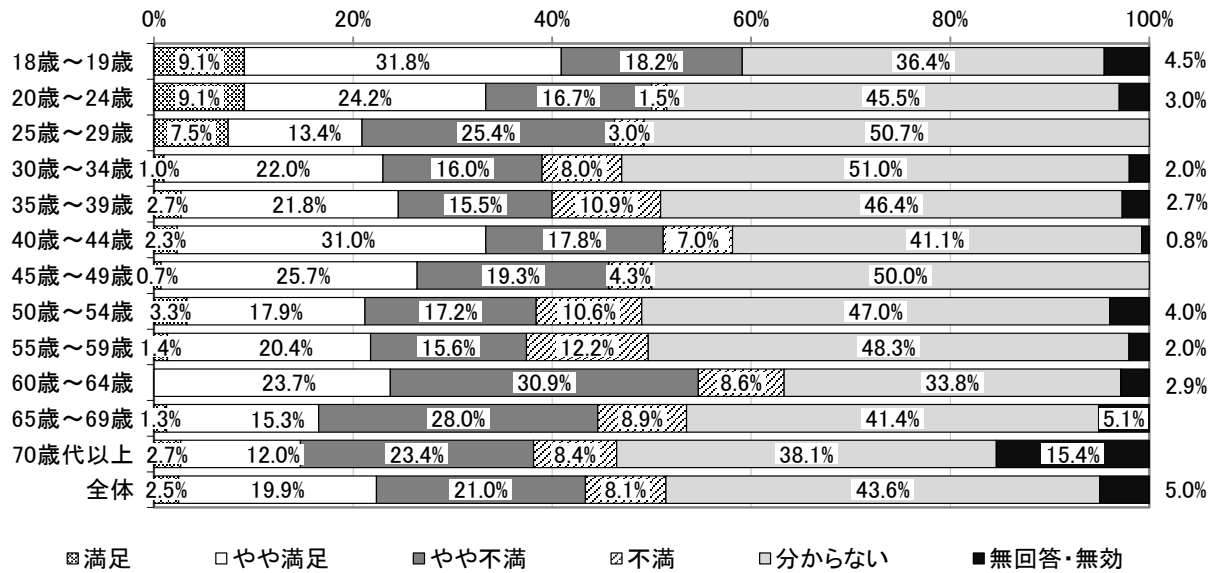
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、長山小学校区(31.9%)が最も高く、次いで八原小学校区(29.2%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(38.8%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	38	2.5%	2.8%	2.6%	3.2%
2	やや満足	304	19.9%	22.1%	20.4%	21.5%
3	やや不満	321	21.0%	19.9%	21.9%	19.1%
4	不満	124	8.1%	7.6%	8.1%	8.4%
5	分からない	667	43.6%	41.6%	40.6%	40.6%
	無回答・無効	76	5.0%	6.0%	6.5%	7.2%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.1%	100.0%

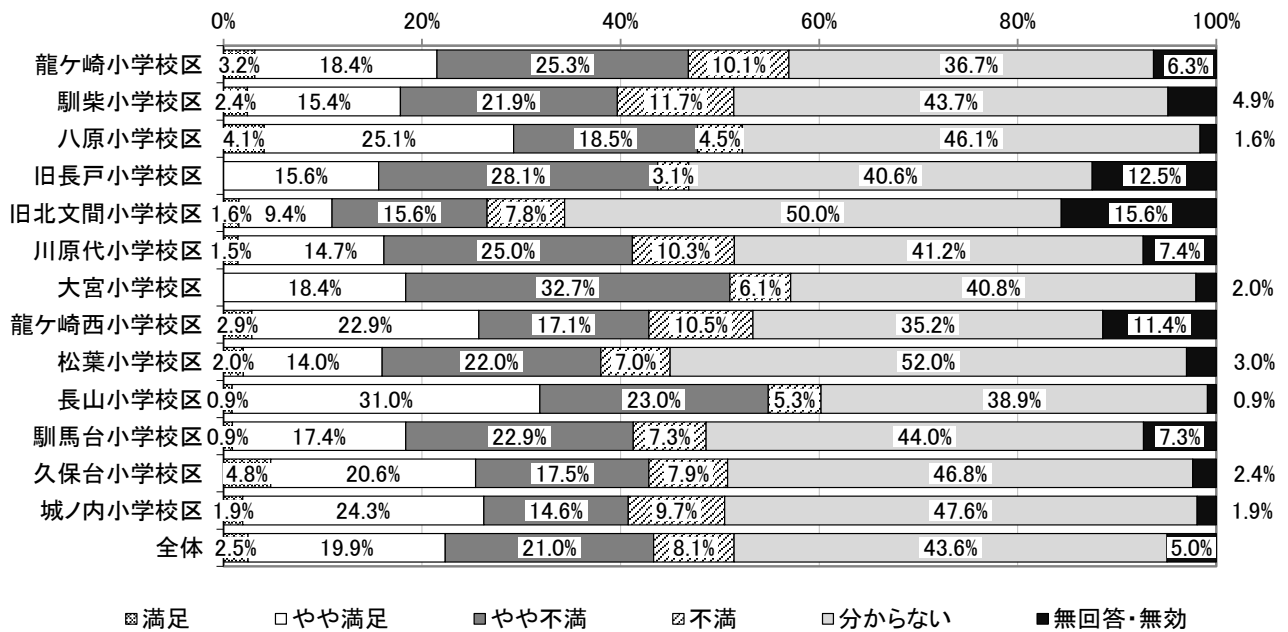
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



42.市民活動への支援や参加できる機会

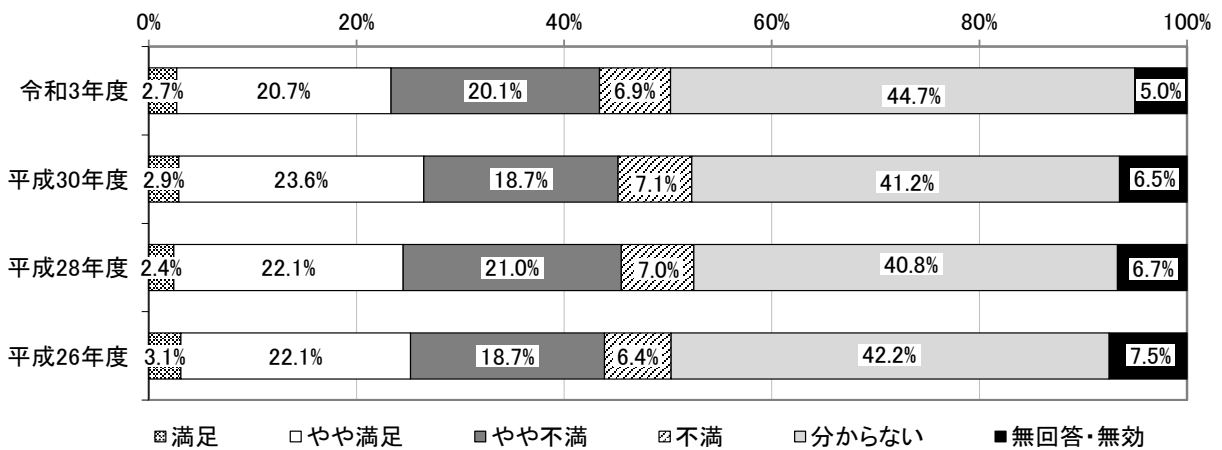
市民活動への支援や参加できる機会については、約2割(23.4%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(27.0%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳(50.0%)が最も高く、次いで20歳～24歳(36.4%)、40歳～44歳(35.7%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～64歳(40.3%)が最も高く、次いで65歳～69歳(36.3%)となっている。

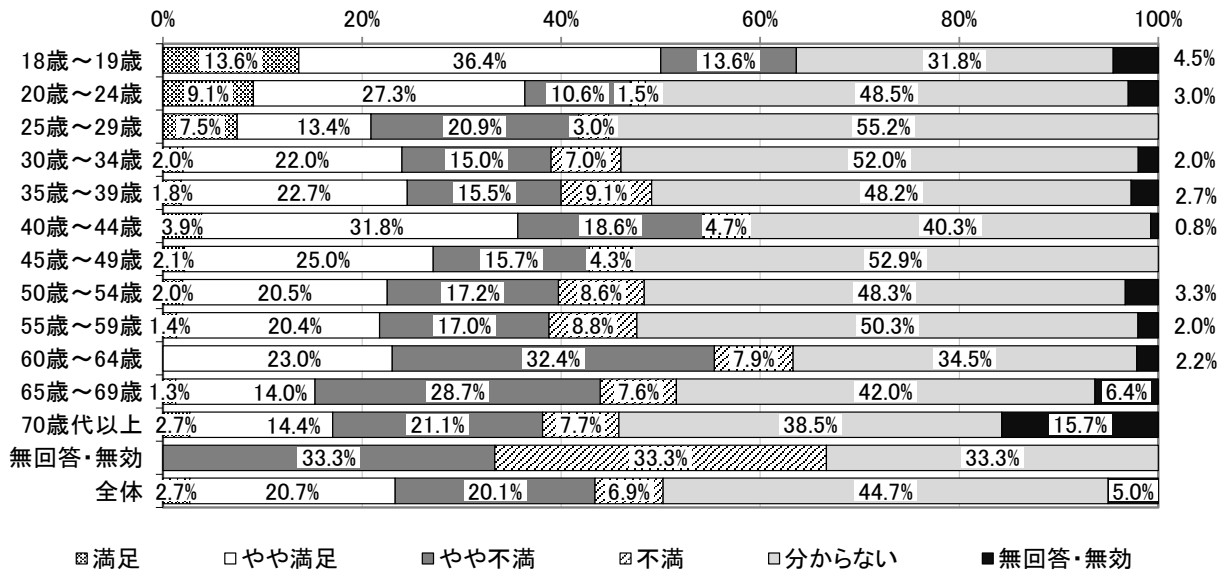
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は長山小学校区(31.9%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区(38.8%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	41	2.7%	2.9%	2.4%	3.1%
2	やや満足	316	20.7%	23.6%	22.1%	22.1%
3	やや不満	307	20.1%	18.7%	21.0%	18.7%
4	不満	105	6.9%	7.1%	7.0%	6.4%
5	分からない	684	44.7%	41.2%	40.8%	42.2%
	無回答・無効	77	5.0%	6.5%	6.7%	7.5%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

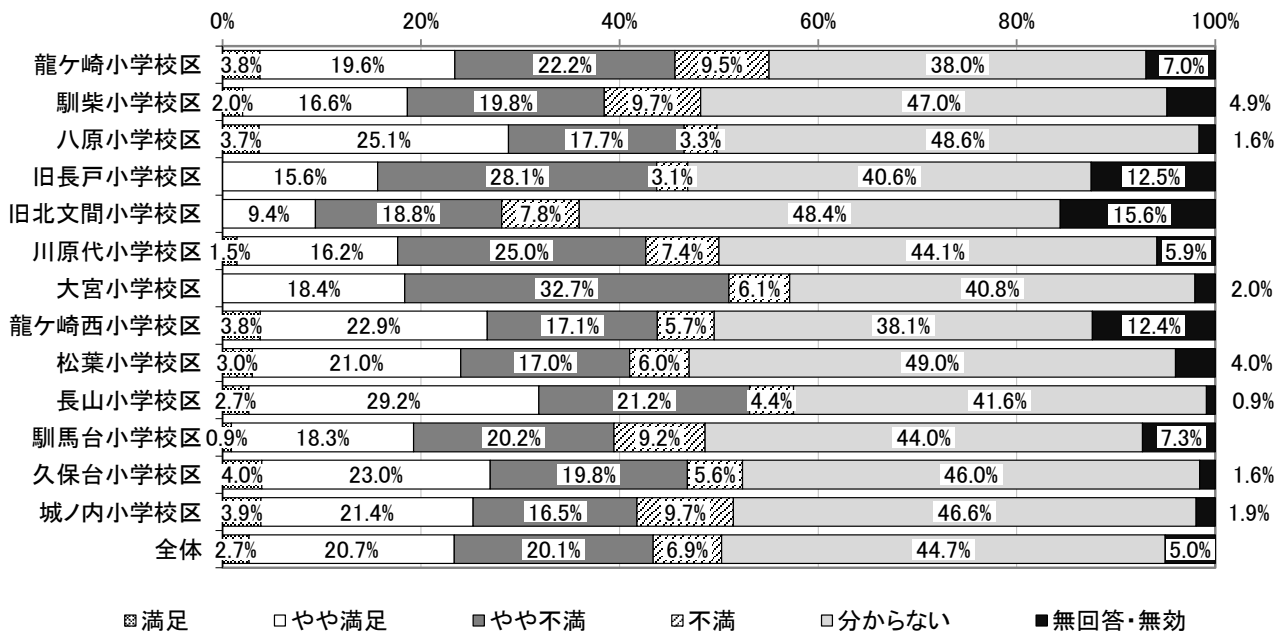
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



43.行政サービスの民間委託

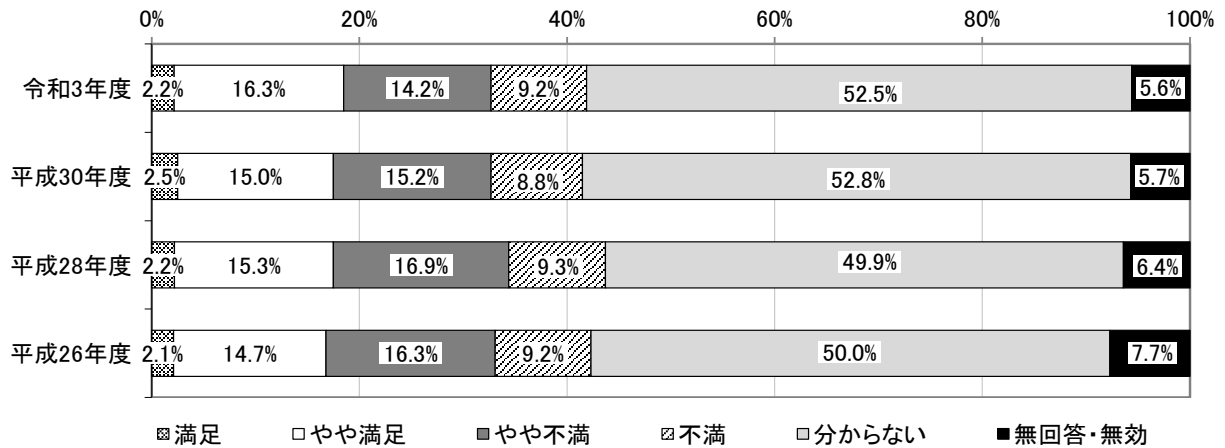
行政サービスの民間委託については、約2割(18.5%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(23.4%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳で3割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、60歳～69歳で3割を超えている。

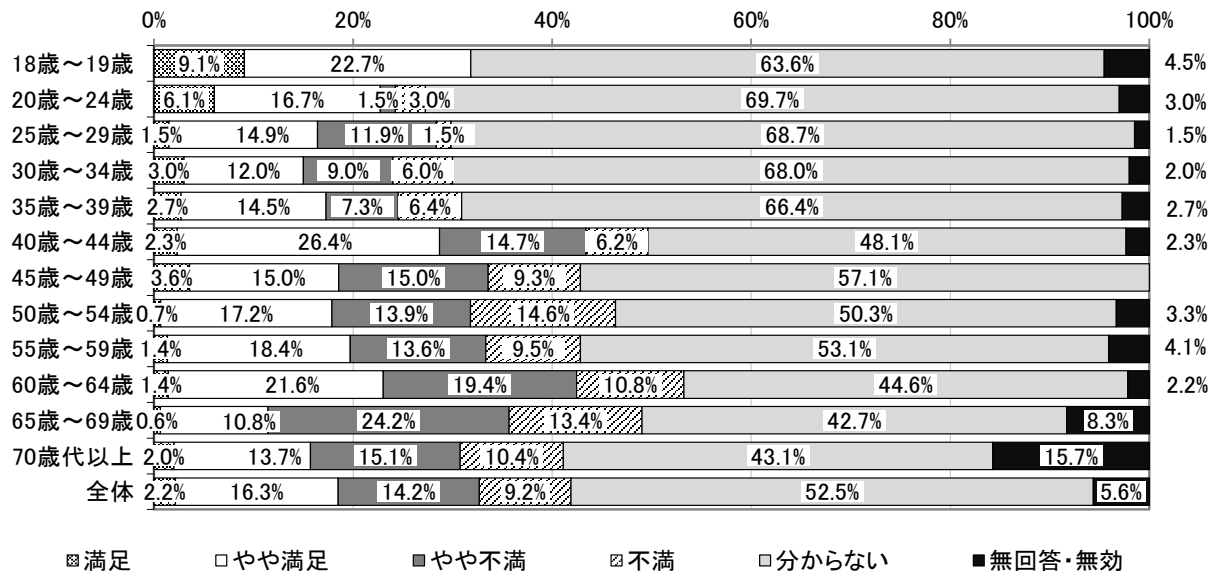
居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、龍ヶ崎西小学校区で3割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、大宮小学校区で3割を超えている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	33	2.2%	2.5%	2.2%	2.1%
2	やや満足	250	16.3%	15.0%	15.3%	14.7%
3	やや不満	217	14.2%	15.2%	16.9%	16.3%
4	不満	141	9.2%	8.8%	9.3%	9.2%
5	分からない	803	52.5%	52.8%	49.9%	50.0%
	無回答・無効	86	5.6%	5.7%	6.4%	7.7%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

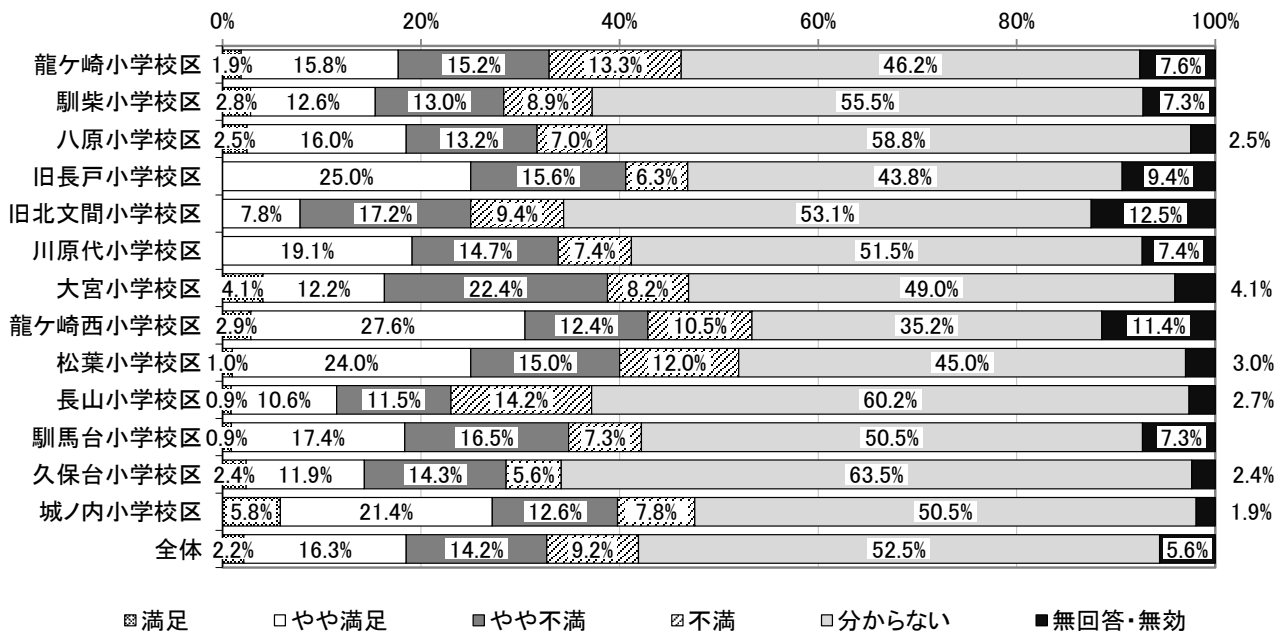
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



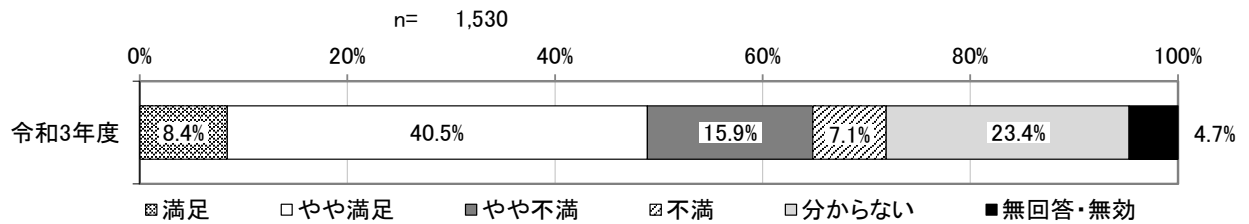
44.広報紙・ホームページ・SNSなど行政からの情報発信

広報紙・ホームページ・SNSなど行政からの情報発信については、約5割(48.9%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約2割(23.0%)が「やや不満」、「不満」と回答している。

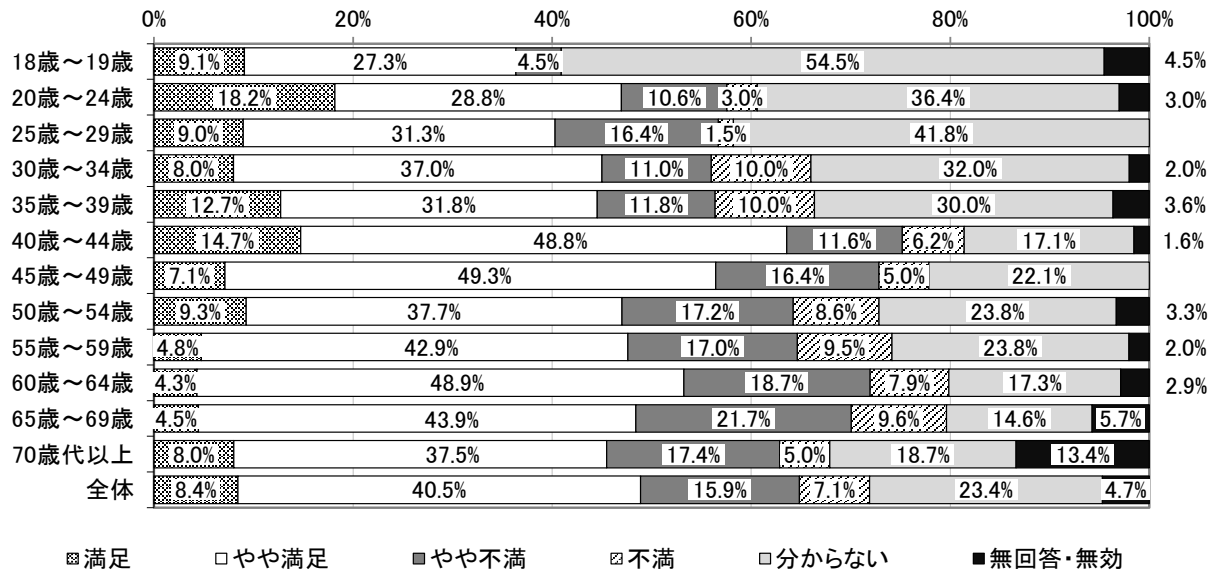
年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、40歳～49歳で5割を超えており、他の年齢層と比べ高い割合となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、65歳～69歳で3割を超えている。

居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、城ノ内小学校区(56.3%)が最も高くなっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、川原代小学校区(32.4%)が最も高くなっている。

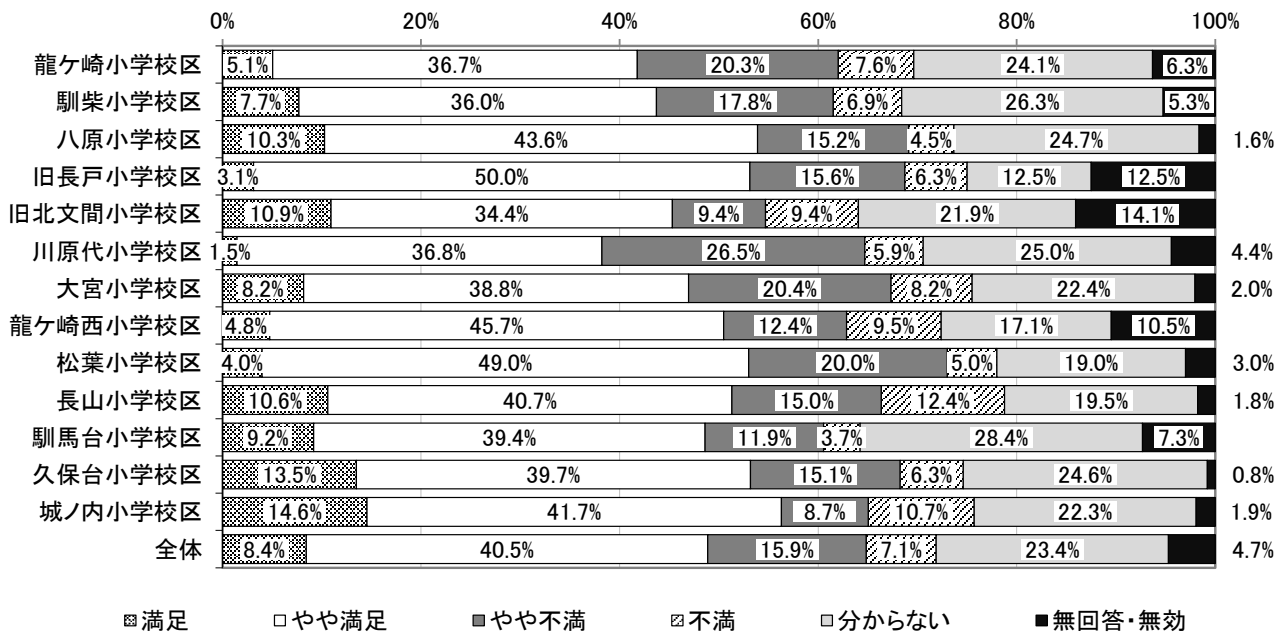
		票数	[今回] 令和3 年度
1	満足	129	8.4%
2	やや満足	619	40.5%
3	やや不満	244	15.9%
4	不満	108	7.1%
5	分からない	358	23.4%
	無回答・無効	72	4.7%
	合計	1,530	100.0%



■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果

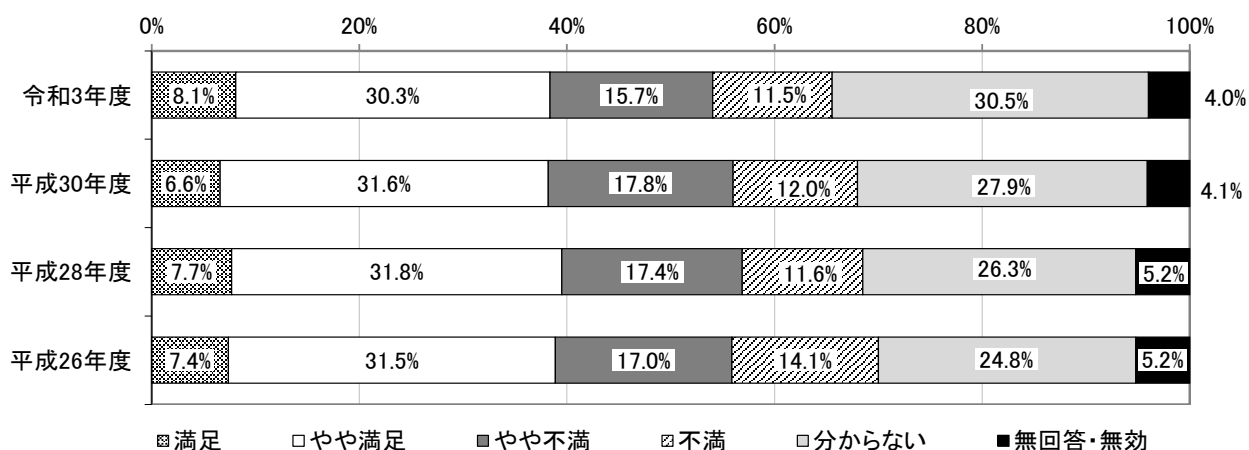


45.市役所の仕事ぶり

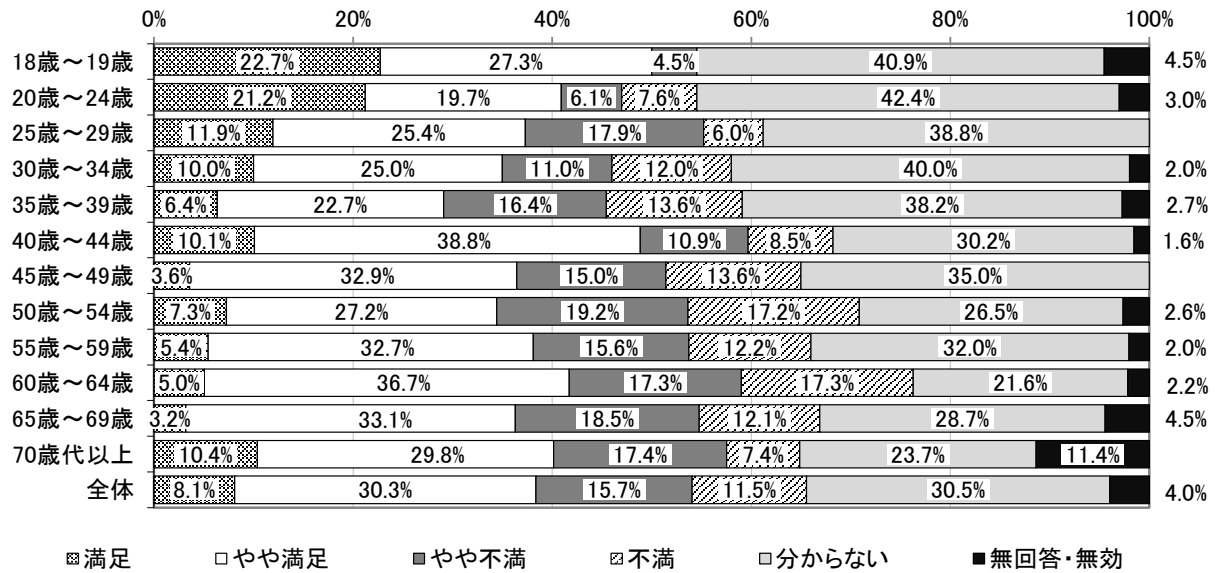
市役所の仕事ぶりについては、約4割(38.4%)が「満足」、「やや満足」と回答している一方、約3割(27.2%)が「やや不満」、「不満」と回答している。
 年齢別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、18歳～19歳(50.0%)が最も高く、次いで40歳～44歳(48.9%)となっている。一方、「やや不満」、「不満」の合計値は、50歳～54歳(36.4%)が最も高くなっている。
 居住地域別にみると、「満足」、「やや満足」の合計値は、旧北文間小学校区(45.3%)が最も高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度	平成26 年度
1	満足	124	8.1%	6.6%	7.7%	7.4%
2	やや満足	463	30.3%	31.6%	31.8%	31.5%
3	やや不満	240	15.7%	17.8%	17.4%	17.0%
4	不満	176	11.5%	12.0%	11.6%	14.1%
5	分からない	466	30.5%	27.9%	26.3%	24.8%
	無回答・無効	61	4.0%	4.1%	5.2%	5.2%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

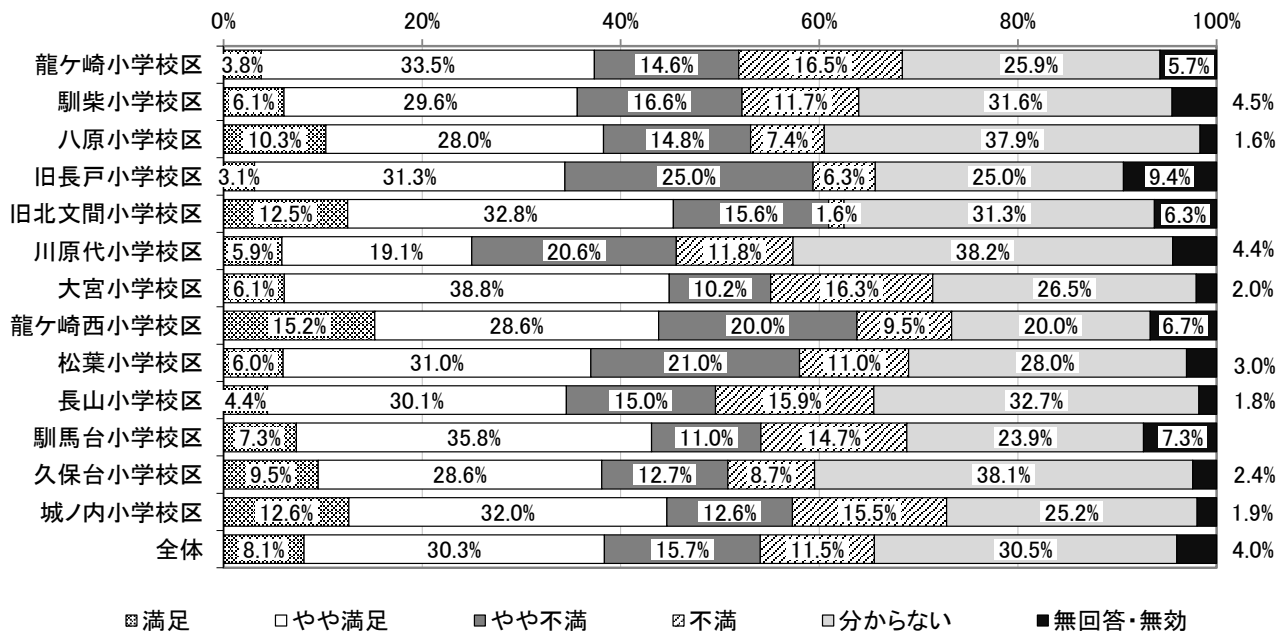
n= 1,530



■年齢とのクロス集計結果



■居住地とのクロス集計結果



■優先的・重点的に取り組んでほしい項目

優先的・重点的に取り組んでほしい項目については、「駅や大規模商業施設などを中心にしたまちづくり」が16.3%で最も高く、次いで「台風や地震など自然災害への対策」が15.4%、「病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制」が14.1%、「お年寄りが生活しやすい施設・サービス」が12.2%の順となっている。

	票数	今回	0%	10%	20%	30%	40%	50%
23 駅や大規模商業施設などを中心にしたまちづくり	249	16.3%	16.3%					
13 台風や地震など自然災害への対策	235	15.4%	15.4%					
2 病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制	216	14.1%	14.1%					
4 お年寄りが生活しやすい施設・サービス	186	12.2%	12.2%					
14 犯罪や非行防止などの治安対策	176	11.5%	11.5%					
28 市内の公共交通機関(鉄道やバスなど)での移動の利便性	175	11.4%	11.4%					
3 子どもを産み、育てやすい施設・サービス	141	9.2%	9.2%					
29 都心など市外への公共交通機関での移動の利便性	121	7.9%	7.9%					
24 空家の撤去、活用などの空家対策	112	7.3%	7.3%					
15 交通安全対策	103	6.7%	6.7%					
1 健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさ	88	5.8%	5.8%					
20 緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備	88	5.8%	5.8%					
26 身近な生活道路の整備	83	5.4%	5.4%					
5 障がいのある人が生活しやすい施設・サービス	82	5.4%	5.4%					
33 就労支援や企業誘致などによる雇用の創出	82	5.4%	5.4%					
35 地域資源を活用した観光の推進	72	4.7%	4.7%					
32 商店街への支援や商品券事業など商業の活性化	70	4.6%	4.6%					
9 若者が健全に育つ環境、若者の活動を支援する機会・サービス	68	4.4%	4.4%					
45 市役所の仕事ぶり	66	4.3%	4.3%					
7 小中学校の教育内容・施設	64	4.2%	4.2%					
36 龍ヶ崎を広く知ってもらうためのシティプロモーション活動	63	4.1%	4.1%					
21 街並みの美しさ	62	4.1%	4.1%					
8 生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所	60	3.9%	3.9%					
11 芸術や文化に触れ親しむ機会・施設	60	3.9%	3.9%					
30 農業後継者の育成や農産品のブランド化など農業の振興	59	3.9%	3.9%					
25 地域と地域を結ぶ幹線道路の整備	56	3.7%	3.7%					
16 地域をきれいにする活動や公衆衛生	51	3.3%	3.3%					
18 ごみ収集サービスや資源リサイクル	51	3.3%	3.3%					
17 再生可能エネルギーの活用など環境負荷低減の取組	48	3.1%	3.1%					
10 体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設	47	3.1%	3.1%					
19 上下水道の整備	43	2.8%	2.8%					
27 路上駐車や放置自転車への対策	43	2.8%	2.8%					
6 小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設	42	2.7%	2.7%					
44 広報紙・ホームページ・SNSなど行政からの情報発信	36	2.4%	2.4%					
22 空気のきれいさや緑の豊かさなどの自然環境	29	1.9%	1.9%					
39 地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容	27	1.8%	1.8%					
43 行政サービスの民間委託	25	1.6%	1.6%					
38 諸外国や異文化との交流の機会	24	1.6%	1.6%					
12 男女の平等意識、性の差を感じずに活躍できる環境	23	1.5%	1.5%					
31 工業用地の確保や企業誘致など工業の振興	19	1.2%	1.2%					
41 まちづくりへ気軽に参加できる機会	19	1.2%	1.2%					
37 流通経済大学との連携事業や大学生との交流機会の創出	17	1.1%	1.1%					
40 地域での支え合いやボランティア活動	16	1.0%	1.0%					
42 市民活動への支援や参加できる機会	15	1.0%	1.0%					
34 消費者問題の相談体制	8	0.5%	0.5%					
無回答・無効	698	45.6%	45.6%					
合計	4,118	102.6%						

n= 1,530

【満足度・重要度のマトリクス図に関するコメント】

現在の龍ヶ崎市での暮らしについて、満足度をX軸、重要度(優先的・重点的に取り組んで欲しい項目)をY軸としたマトリクス図で整理した。(※図の作成方法等については、次頁図下に記載。)

■主な特徴・傾向がみられた箇所について(※図中の○囲み箇所)

重要度が平均より高く、満足度が平均より低い『最優先改善項目』(=市の中でも優先的に改善が必要な項目)については、「23.駅や大規模商業施設などを中心としたまちづくり」が最も重要度が高くなっている。次いで「28.市内の公共交通機関(鉄道やバスなど)での移動の利便性」、「29.都心など市外への公共交通機関での移動の利便性」といった、公共交通機関の移動の利便性に関する項目が挙げられている。

重要度が平均より高く、満足度が平均程度の項目として「13.台風や地震など自然災害への対策」、「2.病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制」、「4.お年寄りが生活しやすい施設・サービス」、「14.犯罪や非行防止などの治安対策」、「15.交通安全対策」といった、まちの安心・安全に関する項目が挙げられている。

重要度が平均より程度で、満足度が低い項目として「33.就労支援や企業誘致などによる雇用の創出」、「35.地域資源を活用した観光の推進」、「32.商店街への支援や商品券事業など商業の活性化」、「36.龍ヶ崎を広く知ってもらうためのシティプロモーション活用」といった、まちのにぎわいや活性化に関する項目が挙げられている。

満足度が最も高い項目は「22.空気のきれいさや緑の豊かさなどの自然環境」となっている。次いで「18.ごみ収集サービスや資源リサイクル」、「19.上下水道の整備」といった、生活環境に関する項目が挙げられている。

■分類ごとに見た特徴・傾向について

「健康づくり・医療・福祉」の分類でみると、全ての項目において、重要度が平均よりも高くなっている。なお、「1.健康診断などの受けやすさや健康づくりのしやすさ」、「3.子供を産み、育てやすい施設・サービス」、「2.病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制」では満足度が平均より高く、『市の満足度の源泉』(=市の満足度を支える項目)となっている。一方「5.障害のある人が生活しやすい施設・サービス」、「4.お年寄りが生活しやすい施設・サービス」では満足度が平均より低く、『最優先改善項目』となっている。

「防災・防犯」の分類においても、全ての項目において、重要度が平均よりも高くなっており、「13.台風や地震など自然災害への対策」、「15.交通安全対策」では満足度が平均より高く、『市の満足度の源泉』となっている。一方「14.犯罪や非行防止などの治安対策」では満足度が平均より低く、『最優先改善項目』となっている。

「住環境・道路整備・交通」の分類でみると、他の分類と比べ、重要度が平均よりも高く、満足度が平均よりも低い『最優先改善項目』が多い傾向にあり、「24.空家の撤去、活用などの空家対策」、「23.駅や大規模商業施設などを中心としたまちづくり」、「28.市内の公共交通機関(鉄道やバスなど)の利便性」、「29.都心など市外への公共交通機関での利便性」がこれに該当する。ただし「26.身近な生活道路の整備」は重要度が平均よりも高い『市の満足度の源泉』となっている。

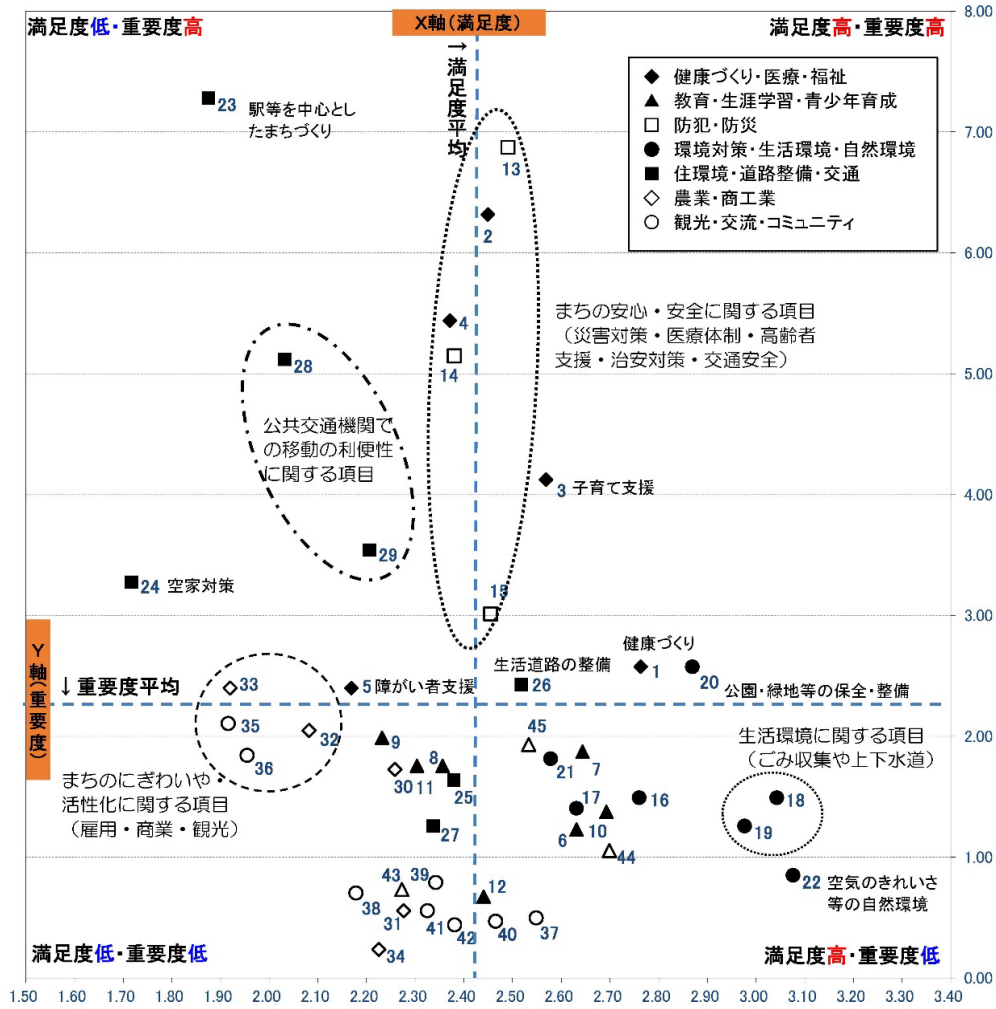
「環境対策・生活環境・自然環境」の分類でみると、ほとんどの項目において、重要度が平均よりも低く、満足度が平均より高い『現状維持項目』となっている。ただし、「20.緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備」は重要度が平均よりも高い『市の満足度の源泉』となっている。

「教育・生涯学習・青少年育成」や「観光・交流・コミュニティ」、「行財政運営」の分類でみると、重要度が平均よりも低く、満足度は平均あたりの項目が多い傾向にあるが、特に「35.地域資源を活用した観光の推進」、「36.龍ヶ崎を広く知ってもらうためのシティプロモーション活用」では満足度が低くなっている。

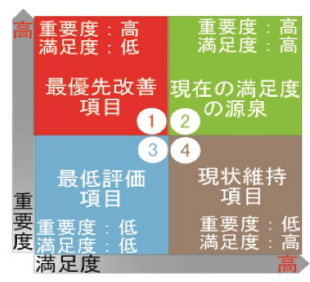
「農業・商工業」の分類でみると、ほとんどの項目において、重要度・満足度ともに平均よりも低い『最低評価項目』となっている。ただし、「33.就労支援や企業誘致などによる雇用の創出」では重要度が平均より高く、『最優先改善項目』となっている。

【満足度・重要度のマトリクス図】

※項目名は特徴が見られたものについて、文言を省略した形で記載している。



- マトリクス図(グラフ)の作成方法と見方について
- 「満足度」は5段階(満足、やや満足、不満、やや不満、分からない)の回答結果を「満足=4ポイント」、「やや満足=3ポイント」、「やや不満=2ポイント」、「不満=1ポイント」、「分からない=0ポイント」に変換して分布させている。
 - 「重要度」は全項目の回答数に対する割合(該当する項目÷全項目の回答数の合計÷100)により分布させている。
 - グラフの見方は、右図のように満足度及び重要度の平均により区分した4つの区分により特徴を把握することができる。



【満足度・重要度の変換後のポイント数】

アンケート項目	分類	項目	満足度	重要性
	アンケート項目	健康づくり・医療・福祉	1. 健康診断などの受けやすさや健康づくりのしやすさ	2.76
2. 病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制			2.45	6.32
3. 子供を産み、育てやすい施設・サービス			2.57	4.12
4. お年寄りが生活しやすい施設・サービス			2.37	5.44
5. 障害のある人が生活しやすい施設・サービス			2.17	2.40
教育・生涯学習・青少年育成		6. 小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設	2.63	1.23
		7. 小中学校の教育内容・施設	2.64	1.87
		8. 生きがいつくりや趣味を楽しむ機会・場所	2.36	1.75
		9. 若者が健全に育つ環境、若者の活動を支援する機会・サービス	2.23	1.99
		10. 体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設	2.69	1.37
		11. 芸術や文化に触れ親しむ機会・施設	2.30	1.75
		12. 男女の平等意識、性の差を感じずに活躍できる環境	2.44	0.67
		13. 台風や地震など自然災害への対策	2.49	6.87
防災・防犯		14. 犯罪や非行防止などの治安対策	2.38	5.15
		15. 交通安全対策	2.46	3.01
環境対策・生活環境・自然環境		16. 地域をきれいにする活動や公衆衛生	2.76	1.49
		17. 再生可能エネルギーの活用など環境負荷低減の取組	2.63	1.40
		18. ごみ収集サービスや資源リサイクル	3.04	1.49
		19. 上下水道の整備	2.98	1.26
		20. 緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備	2.87	2.57
		21. 街並みの美しさ	2.58	1.81
		22. 空気のきれいさや緑の豊かさなどの自然環境	3.08	0.85
		23. 駅や大規模商業施設などを中心としたまちづくり	1.88	7.28
住環境・道路整備・交通		24. 空家の撤去、活用などの空家対策	1.72	3.27
		25. 地域と地域を結ぶ幹線道路の整備	2.38	1.64
		26. 身近な生活道路の整備	2.52	2.43
		27. 路上駐車や放置自転車への対策	2.34	1.26
		28. 市内の公共交通機関(鉄道やバスなど)での移動の利便性	2.03	5.12
		29. 都心など市外への公共交通機関での移動の利便性	2.21	3.54
		30. 農業後継者の育成や農産品のブランド化など農業の振興	2.26	1.73
		31. 工業用地の確保や企業誘致など工業の振興	2.28	0.56
		32. 商店街への支援や商品券事業など商業の活性化	2.08	2.05
		33. 就労支援や企業誘致などによる雇用の創出	1.92	2.40
農業・商工業		34. 消費者問題の相談体制	2.23	0.23
		35. 地域資源を活用した観光の推進	1.92	2.11
		36. 龍ヶ崎を広く知ってもらうためのシティプロモーション活用	1.95	1.84
		37. 流通経済大学との連携事業や大学生との交流機会の創出	2.55	0.50
		38. 諸外国や異文化との交流の機会	2.18	0.70
		39. 地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容	2.34	0.79
		40. 地域での支え合いやボランティア活動	2.47	0.47
		41. まちづくりに気軽に参加できる機会	2.33	0.56
		42. 市民活動への支援や参加できる機会	2.38	0.44
観光・交流・コミュニティ		43. 行政サービスの民間委託	2.27	0.73
		44. 広報誌・ホームページ・SNSなど行政からの情報発信	2.70	1.05
		45. 市役所の仕事ぶり	2.53	1.93
平均値			2.41	2.22

IV 龍ヶ崎市のまちづくりについて

問21 龍ヶ崎市は「子育てしやすいまちである」と感じますか。[SA]

龍ヶ崎市は「子育てしやすいまちである」と感じるかについては、「子育てしやすい」、「どちらかといえば子育てしやすい」の合計値は48.3%、「どちらかといえば子育てしにくい」、「子育てしにくい」の合計値は10.0%となっている。

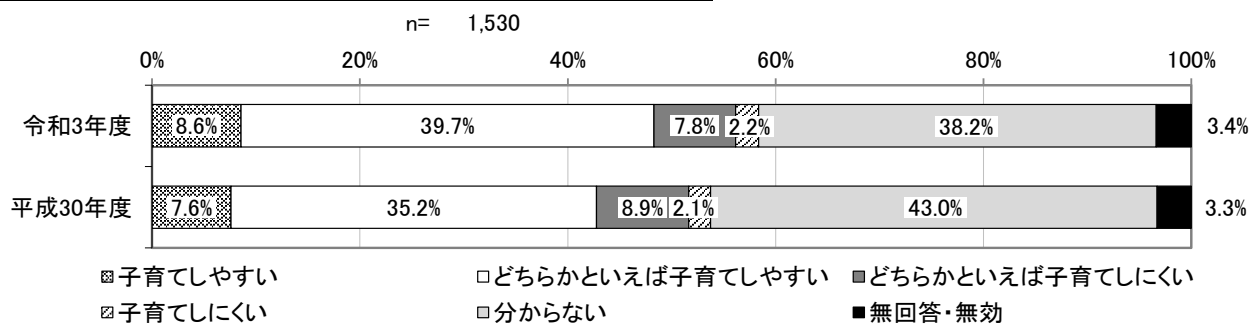
前回調査に比べ、「子育てしやすい」、「どちらかといえば子育てしやすい」の合計値は、5.5ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「子育てしやすい」、「どちらかといえば子育てしやすい」の合計値は、40歳～44歳(72.9%)が最も高く、次いで35歳～39歳(55.4%)、45歳～49歳(55.0%)となっている。

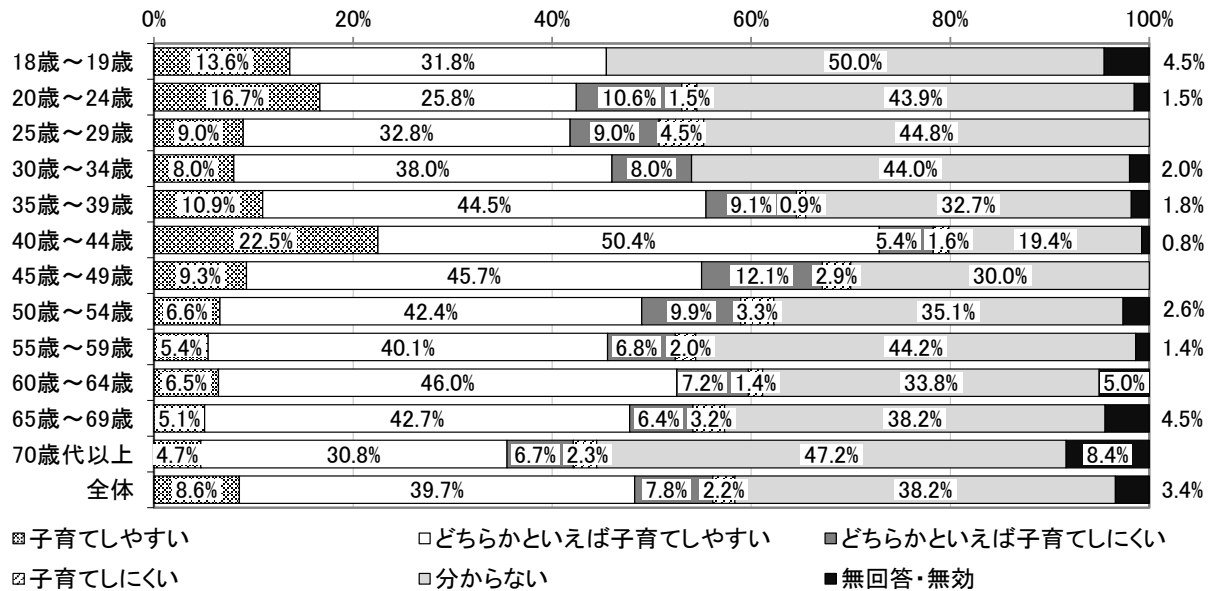
居住地域別にみると、「子育てしやすい」、「どちらかといえば子育てしやすい」の合計値は、旧長戸小学校区(59.4%)が最も高く、次いで駒馬台小学校区(58.7%)、八原小学校区(58.4%)、城内小学校区(58.3%)といずれも5割を超えている。一方、「どちらかといえば子育てしにくい」、「子育てしにくい」の合計値は、川原代小学校区(19.1%)、大宮小学校区(16.3%)が他の居住地区に比べ高くなっている。

家族構成別にみると、就学前の乳幼児、小学生、中学生、高校生がいる家族では、「子育てしやすい」、「どちらかといえば子育てしやすい」の合計値が7割を超えている。

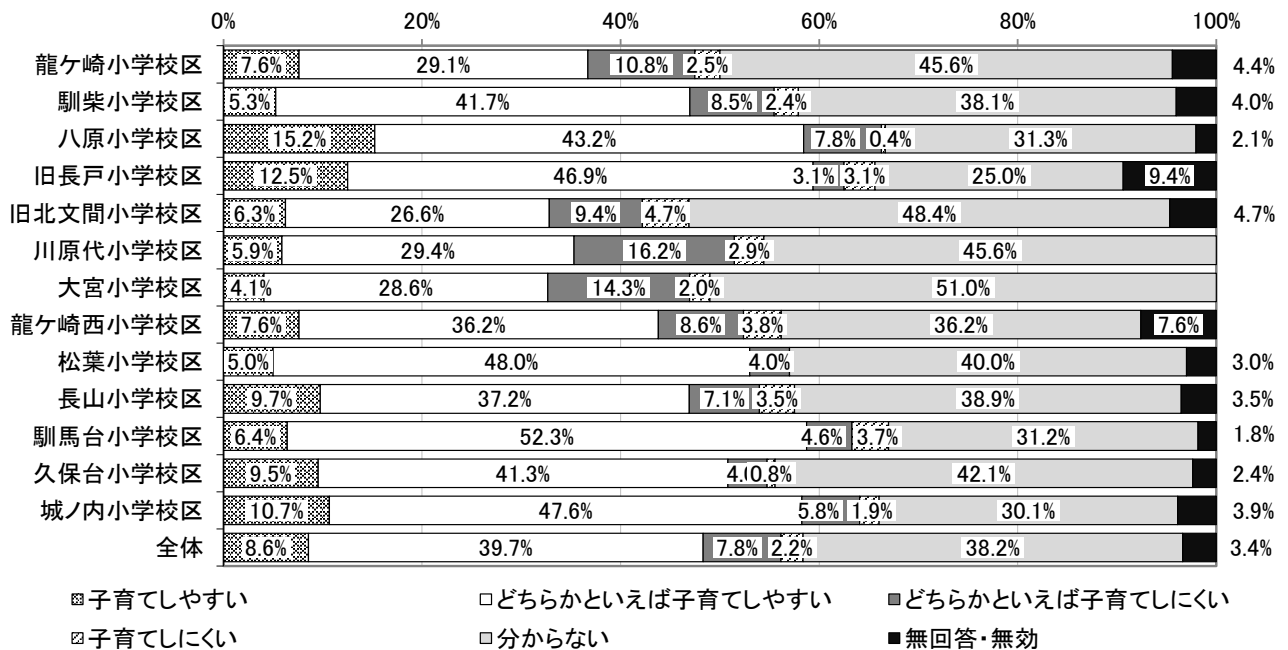
		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度
1	子育てしやすい	131	8.6%	7.6%
2	どちらかといえば子育てしやすい	608	39.7%	35.2%
3	どちらかといえば子育てしにくい	120	7.8%	8.9%
4	子育てしにくい	34	2.2%	2.1%
5	分からない	585	38.2%	43.0%
	無回答・無効	52	3.4%	3.3%
	合計	1,530	100.0%	100.1%



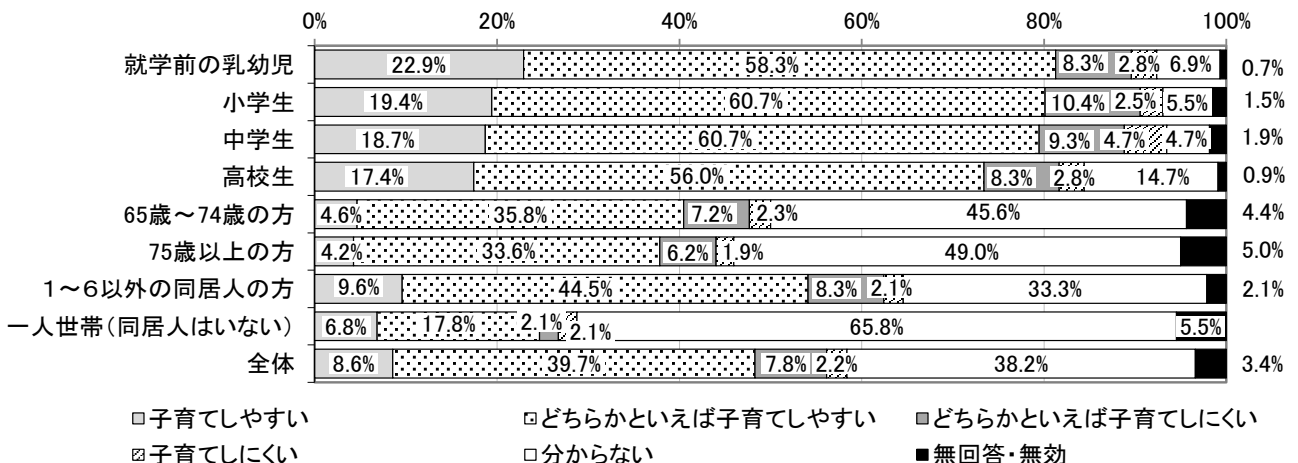
■年齢とのクロス集計結果



■居住地域とのクロス集計結果



■家族構成とのクロス集計結果

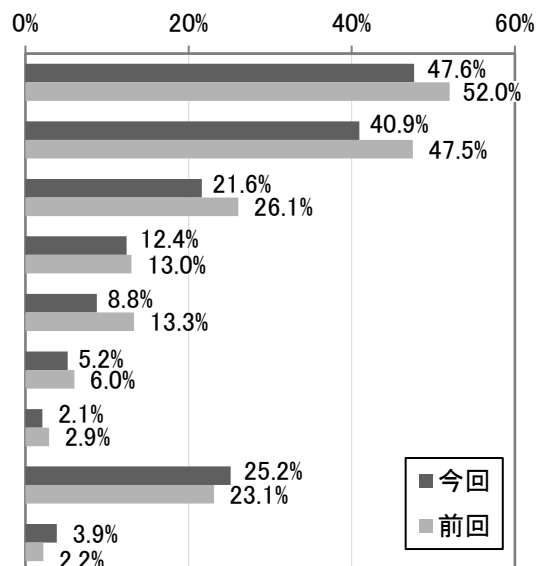


問22 これまで、どのような市民活動やボランティア活動に参加したことがありますか。【〇は3つまで】 [MA]

参加したことのある市民活動・ボランティア活動については、「清掃・環境美化活動」が47.6%で最も高く、次いで「区・自治会・町内会等の活動」が40.9%、「子ども会活動」が21.6%、「趣味のサークル活動」が12.4%の順となっている。
 年齢別にみると、「清掃・環境美化活動」では、各年齢において1位または2位となっている。なお、65歳～70歳代以上では、「趣味のサークル活動」が3位に挙げられている。
 居住地域別にみると、「参加したことがない」が、龍ヶ崎西小学校区で2位、馴染小学校区、川原代小学校区、久保台小学校区で3位に挙げられている。

		票数	今回	前回
1	清掃・環境美化活動	729	47.6%	52.0%
4	区・自治会・町内会等の活動	626	40.9%	47.5%
3	子ども会活動	331	21.6%	26.1%
5	趣味のサークル活動	190	12.4%	13.0%
2	防犯・防災活動	134	8.8%	13.3%
6	スポーツボランティア(イベント協力, 指導者など)	79	5.2%	6.0%
7	その他	32	2.1%	2.9%
8	参加したことがない	385	25.2%	23.1%
	無回答・無効	59	3.9%	2.2%
	合計	2,565	100.0%	

n= 1,530



● → その他の回答 ※記載あり

社会福祉協議会で震災関係のボランティア, 被災地でのボランティア, 少子化対策のボランティア, さわやかボランティア相談員, 傾聴ボランティア, 音訳ボランティア活動, 福祉センターボランティア, 日常生活支援員, 作業所での活動支援, 点訳, 障がい者支援, 龍ヶ崎市のまちづくりについて考えるサークル, 市民環境会議, 市の審査会, 公募委員, 委員会等, いがっぺ市でベーゴマひも巻き, 祭り, 国際協力部会, 在り外国人への日本語教育, 小学校授業補助, 小学校・図書館のボランティア, 子育てセンターでママ達に骨盤体操, 読み聞かせなど, ママさんバレーボール, ボイスカウトで募金活動, わからない, 他

■年齢別・居住地域別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18歳～19歳	清掃・環境美化活動	63.6%	参加したことがない	22.7%	子ども会活動	13.6%
	20歳～24歳	清掃・環境美化活動	47.7%	参加したことがない	33.8%	子ども会活動	18.5%
	25歳～29歳	参加したことがない	46.3%	清掃・環境美化活動	32.8%	区・自治会・町内会等の活動	19.4%
	30歳～34歳	参加したことがない	53.0%	清掃・環境美化活動	27.0%	区・自治会・町内会等の活動	17.0%
	35歳～39歳	清掃・環境美化活動	40.0%	参加したことがない	38.2%	区・自治会・町内会等の活動	21.8%
	40歳～44歳	清掃・環境美化活動	43.0%	区・自治会・町内会等の活動	39.8%	子ども会活動	35.2%
	45歳～49歳	清掃・環境美化活動	49.3%	区・自治会・町内会等の活動	36.4%	参加したことがない	29.3%
	50歳～54歳	区・自治会・町内会等の活動	48.3%	清掃・環境美化活動	45.0%	子ども会活動	26.5%
	55歳～59歳	清掃・環境美化活動	47.6%	区・自治会・町内会等の活動	41.5%	参加したことがない	27.9%
	60歳～64歳	区・自治会・町内会等の活動	60.4%	清掃・環境美化活動	56.1%	子ども会活動	33.1%
	65歳～69歳	清掃・環境美化活動	60.5%	区・自治会・町内会等の活動	55.4%	趣味のサークル活動	24.8%
	70歳代以上	清掃・環境美化活動	52.0%	区・自治会・町内会等の活動	51.3%	趣味のサークル活動	24.8%
居住地域別	龍ヶ崎小学校区	清掃・環境美化活動	43.4%	区・自治会・町内会等の活動	40.7%	子ども会活動	29.7%
	馴染小学校区	清掃・環境美化活動	46.8%	区・自治会・町内会等の活動	38.6%	参加したことがない	24.5%
	八原小学校区	清掃・環境美化活動	55.3%	区・自治会・町内会等の活動	41.8%	子ども会活動	29.5%
	旧長戸小学校区	清掃・環境美化活動	75.0%	区・自治会・町内会等の活動	59.4%	子ども会活動	43.8%
	旧北文間小学校区	清掃・環境美化活動	59.3%	区・自治会・町内会等の活動	47.5%	趣味のサークル活動	20.3%
	川原代小学校区	清掃・環境美化活動	42.4%	区・自治会・町内会等の活動	34.8%	参加したことがない	24.2%
	大宮小学校区	清掃・環境美化活動	52.1%	区・自治会・町内会等の活動	43.8%	子ども会活動	27.1%
	龍ヶ崎西小学校区	清掃・環境美化活動	35.0%	子ども会活動 参加したことがない	29.0%	区・自治会・町内会等の活動	28.0%
	松葉小学校区	清掃・環境美化活動	54.0%	区・自治会・町内会等の活動	46.0%	子ども会活動	20.0%
	長山小学校区	区・自治会・町内会等の活動	61.1%	清掃・環境美化活動	58.4%	子ども会活動	20.4%
	馴馬台小学校区	清掃・環境美化活動	41.7%	区・自治会・町内会等の活動	38.0%	子ども会活動	23.1%
	久保台小学校区	清掃・環境美化活動	45.5%	区・自治会・町内会等の活動	44.7%	参加したことがない	28.5%
	城ノ内小学校区	清掃・環境美化活動	50.5%	区・自治会・町内会等の活動	45.6%	子ども会活動	27.2%

問23 あなたは、地域(まち)をよくする活動にどの程度の気持ちで参加したいと思いますか。11段階で評価してください。【10～0に○を1つ】 [SA]

龍ヶ崎市をよくする活動にどの程度の気持ちで参加したいと思うかについては、「5」が27.1%で最も高く、次いで「6」が16.1%、「7」が12.8%、「8」が10.3%の順になっている。

問17と同様に、NPSの手法を参考に集計した結果をみると、「推奨者」が15.8%、「中立者」が29.8%、「非推奨者」が54.4%で、NPSは-38.6となっている。前回調査(-40.9)と比べ、NPSは2.3上昇している。

性別でみると、NPSは女性(-42.2)より男性(-32.0)のほうが高くなっている。

年齢別にみると、18歳～19歳(-19.0)が最も高く、次いで40歳～44歳(-21.1)、65歳～69歳(-27.9)となっている。一方、30歳～34歳(-54.6)が最も低く、次いで35歳～39歳(-50.4)、45歳～49歳(-50.0)となっている。

居住地域別にみると、旧長戸小学校区(-9.4)と最も高く、次いで長山小学校区(-30.0)、久保台小学校区(-30.9)となっている。一方、川原代小学校区(-48.5)が最も低く、次いで駒馬台小学校区(-44.2)、龍ヶ崎小学校区(-44.1)となっている。

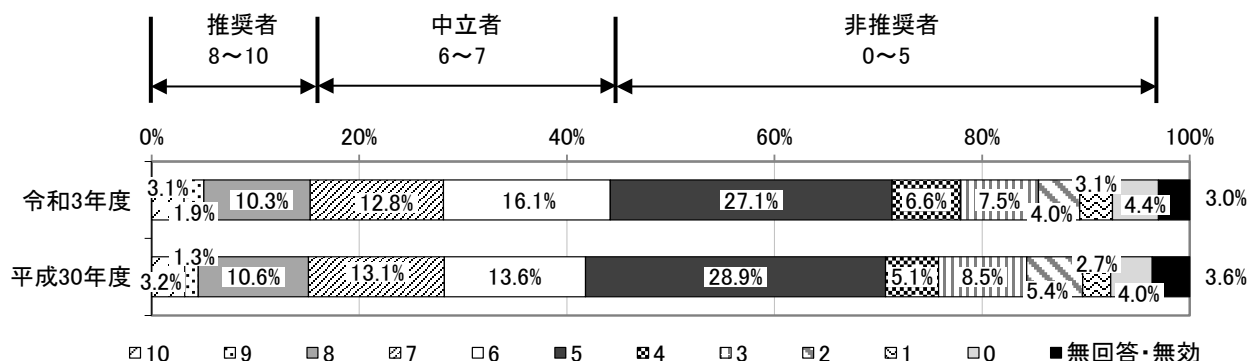
問16(龍ヶ崎市への愛着について)をみると、非推奨者で「全く感じない」と回答している割合は66.7%となっている。

問20④(まちづくりへ気軽に参加できる機会)をみると、非推奨者ほど不満に思っている割合が高くなっている。

問27(市役所からの情報が十分であるか)をみると、非推奨者で「不十分である」と回答している割合は71.0%となっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度
↑ 参加したい ↓	10	48	3.1%	3.2%
	9	29	1.9%	1.3%
	8	157	10.3%	10.6%
	7	196	12.8%	13.1%
	6	246	16.1%	13.6%
	5	415	27.1%	28.9%
	4	101	6.6%	5.1%
	3	115	7.5%	8.5%
	2	61	4.0%	5.4%
	1	48	3.1%	2.7%
	↓ 参加したくない	0	68	4.4%
	無回答・無効	46	3.0%	3.6%
	合計	1,530	100.0%	100.0%

n= 1,530



※比率は、小数点第2位で四捨五入しているため、比率の合計が100.0%とならない場合がある
 (NPS算出における回答数はn=1,484)

■全体・性別・年齢別のNPS集計

項目		1	2	3	回答者数	NPS
		推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
全体		234 15.8%	442 29.8%	808 54.4%	1,484	-38.6
性別	男性	114 18.4%	194 31.2%	313 50.4%	621	-32.0
	女性	120 14.3%	245 29.2%	474 56.5%	839	-42.2
	答えたくない	0 0.0%	1 5.0%	19 95.0%	20	
	無回答・無効	0 0.0%	2 50.0%	2 50.0%	4	
年齢別	18歳~19歳	6 28.6%	5 23.8%	10 47.6%	21	-19.0
	20歳~24歳	9 14.1%	21 32.8%	34 53.1%	64	-39.0
	25歳~29歳	8 12.1%	20 30.3%	38 57.6%	66	-45.5
	30歳~34歳	10 10.3%	24 24.7%	63 64.9%	97	-54.6
	35歳~39歳	15 13.8%	24 22.0%	70 64.2%	109	-50.4
	40歳~44歳	30 23.4%	41 32.0%	57 44.5%	128	-21.1
	45歳~49歳	18 12.9%	34 24.3%	88 62.9%	140	-50.0
	50歳~54歳	15 10.1%	49 33.1%	84 56.8%	148	-46.7
	55歳~59歳	17 11.8%	52 36.1%	75 52.1%	144	-40.3
	60歳~64歳	27 19.9%	38 27.9%	71 52.2%	136	-32.3
	65歳~69歳	32 20.8%	47 30.5%	75 48.7%	154	-27.9
	70歳代以上	47 17.2%	87 31.8%	140 51.1%	274	-33.9
	無回答・無効	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%	3	

■居住地域別のNPS集計

項目	1	2	3	回答者数	NPS	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)			
居住地域別	龍ヶ崎小学校区	22 14.5%	41 27.0%	89 58.6%	152	-44.1
	馴柴小学校区	35 14.8%	74 31.2%	128 54.0%	237	-39.2
	八原小学校区	32 13.3%	80 33.2%	129 53.5%	241	-40.2
	旧長戸小学校区	9 28.1%	11 34.4%	12 37.5%	32	-9.4
	旧北文間小学校区	14 22.2%	9 14.3%	40 63.5%	63	-41.3
	川原代小学校区	8 12.1%	18 27.3%	40 60.6%	66	-48.5
	大宮小学校区	8 16.3%	13 26.5%	28 57.1%	49	-40.8
	龍ヶ崎西小学校区	10 10.3%	37 38.1%	50 51.5%	97	-41.2
	松葉小学校区	15 15.6%	26 27.1%	55 57.3%	96	-41.7
	長山小学校区	23 20.9%	31 28.2%	56 50.9%	110	-30.0
	馴馬台小学校区	13 12.5%	32 30.8%	59 56.7%	104	-44.2
	久保台小学校区	24 19.5%	37 30.1%	62 50.4%	123	-30.9
	城ノ内小学校区	19 18.6%	31 30.4%	52 51.0%	102	-32.4
	無回答・無効	2 16.7%	2 16.7%	8 66.7%	12	

■問16(龍ヶ崎市への愛着について)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 16	いつも感じている	46	115	148	309
		14.8%	37.3%	47.9%	
	時々感じている	47	120	466	633
		7.4%	18.9%	73.6%	
	あまり感じない	43	50	376	469
9.1%		10.6%	80.3%		
まったく感じない	6	6	25	37	
	16.7%	16.7%	66.7%		
無回答・無効	2	3	6	11	
	15.8%	29.8%	54.4%		

■問20④(まちづくりへ気軽に参加できる機会)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 20 ④	満足	9	15	14	37
		23.7%	39.1%	37.1%	
	やや満足	56	103	138	297
		18.8%	34.7%	46.5%	
	やや不満	41	104	171	316
		13.1%	32.8%	54.1%	
不満	12	29	82	122	
	9.6%	23.4%	67.0%		
分からない	88	114	272	474	
	18.5%	24.1%	57.4%		
無回答・無効	12	22	40	74	
	15.8%	29.8%	54.4%		

■問27(市役所からの情報が十分であるか)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
問 27	十分に得られている	19	42	59	121
		16.0%	34.7%	49.3%	
	おおむね得られている	97	212	587	895
		10.8%	23.6%	65.5%	
	あまり得られていない	31	42	220	293
		10.5%	14.5%	75.0%	
不十分である	6	17	55	78	
	7.2%	21.7%	71.0%		
市からの情報に関心がない	4	11	18	33	
	12.5%	33.3%	54.2%		
無回答・無効	8	14	26	48	
	15.8%	29.8%	54.4%		

問24 あなたは、地域(まち)をよくする活動に取り組んでいる人たちにどの程度の気持ちで感謝をしていますか。11段階で評価してください。[SA]

龍ヶ崎市をよくする活動に取り組んでいる人たちにどの程度の気持ちで感謝をしているかについては、「10」が34.1%で最も高く、次いで「8」が17.5%、「7」が13.0%、「5」が10.8%の順になっている。

問17と同様に、NPSの手法を参考に集計した結果をみると、「推奨者」が63.3%、「中立者」が20.6%、「非推奨者」が16.2%で、NPSは47.1となっている。

性別でみると、NPSは男性(37.8)より女性(54.6)のほうが高くなっている。

年齢別にみると、40歳～44歳(63.3)が最も高く、次いで50歳～54歳(54.1)、18歳～19歳(52.4)となっている。一方、25歳～29歳(33.3)が最も低く、次いで70歳代以上(41.2)、20歳～24歳(40.0)となっている。

居住地域別にみると、旧長戸小学校区(59.4)が最も高く、次いで城ノ内小学校区(55.9)、龍ヶ崎西小学校区(51.5)、八原小学校区(51.4)、大宮小学校区(51.0)となっている。一方、旧北文間小学校区(33.3)が最も低く、次いで松葉小学校区(36.1)、龍ヶ崎小学校区(44.4)、馴染小学校区(44.9)となっている。

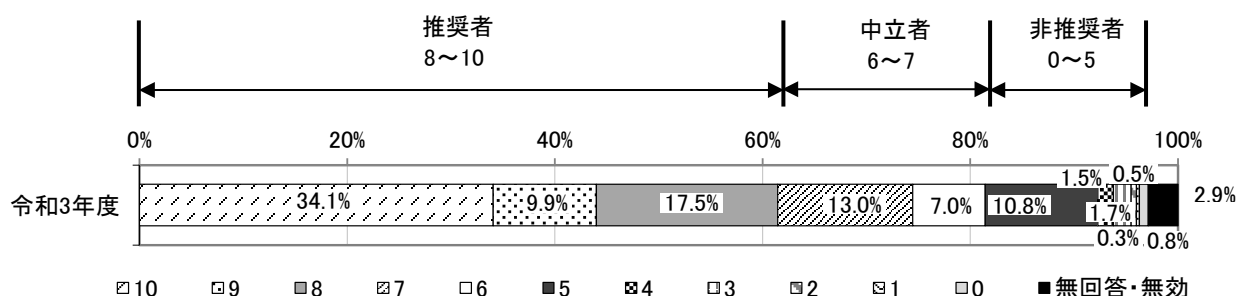
問16(龍ヶ崎市への愛着について)をみると、推奨者で「いつも感じている」と回答している割合は65.9%となっている。

問20④(まちづくりへ気軽に参加できる機会)をみると、推奨者で「満足」と回答している割合は76.7%となっている。

問27(市役所からの情報が十分であるか)をみると、推奨者で「十分に得られている」と回答している割合は67.3%となっている。

		票数	今回
感謝している ↑ ↓ 感謝していない	10	521	34.1%
	9	152	9.9%
	8	267	17.5%
	7	199	13.0%
	6	107	7.0%
	5	166	10.8%
	4	23	1.5%
	3	26	1.7%
	2	8	0.5%
	1	4	0.3%
	0	13	0.8%
	無回答・無効	44	2.9%
	合計	1,530	100.0%

n= 1,530



※比率は、小数点第2位で四捨五入しているため、比率の合計が100.0%とならない場合がある
 (NPS算出における回答数はn=1,486)

■全体・性別・年齢別のNPS集計

項目		1	2	3	回答者数	NPS
		推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)		
全体		940 63.3%	306 20.6%	240 16.2%	1,486	47.1
性別	男性	355 57.1%	147 23.6%	120 19.3%	622	37.8
	女性	573 68.2%	153 18.2%	114 13.6%	840	54.6
	答えたくない	10 50.0%	5 25.0%	5 25.0%	20	
	無回答・無効	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	4	
年齢別	18歳~19歳	15 71.4%	2 9.5%	4 19.0%	21	52.4
	20歳~24歳	37 56.9%	17 26.2%	11 16.9%	65	40.0
	25歳~29歳	39 59.1%	10 15.2%	17 25.8%	66	33.3
	30歳~34歳	62 64.6%	17 17.7%	17 17.7%	96	46.9
	35歳~39歳	70 64.2%	21 19.3%	18 16.5%	109	47.7
	40歳~44歳	95 74.2%	19 14.8%	14 10.9%	128	63.3
	45歳~49歳	92 65.7%	24 17.1%	24 17.1%	140	48.6
	50歳~54歳	102 69.9%	21 14.4%	23 15.8%	146	54.1
	55歳~59歳	92 63.4%	33 22.8%	20 13.8%	145	49.6
	60歳~64歳	82 60.7%	31 23.0%	22 16.3%	135	44.4
	65歳~69歳	89 58.2%	44 28.8%	20 13.1%	153	45.1
	70歳代以上	164 58.8%	66 23.7%	49 17.6%	279	41.2
	無回答・無効	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	3	

■居住地域別のNPS集計

項目	1	2	3	回答者数	NPS	
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)			
居住地域別	龍ヶ崎小学校区	96	29	28	153	44.4
		62.7%	19.0%	18.3%		
	馴柴小学校区	141	60	35	236	44.9
		59.7%	25.4%	14.8%		
	八原小学校区	162	41	38	241	51.4
		67.2%	17.0%	15.8%		
	旧長戸小学校区	23	5	4	32	59.4
		71.9%	15.6%	12.5%		
	旧北文間小学校区	36	12	15	63	33.3
		57.1%	19.0%	23.8%		
	川原代小学校区	42	13	10	65	49.2
		64.6%	20.0%	15.4%		
	大宮小学校区	33	8	8	49	51.0
		67.3%	16.3%	16.3%		
	龍ヶ崎西小学校区	64	22	13	99	51.5
		64.6%	22.2%	13.1%		
松葉小学校区	54	24	19	97	36.1	
	55.7%	24.7%	19.6%			
長山小学校区	67	27	16	110	46.4	
	60.9%	24.5%	14.5%			
馴馬台小学校区	64	24	16	104	46.1	
	61.5%	23.1%	15.4%			
久保台小学校区	77	26	19	122	47.5	
	63.1%	21.3%	15.6%			
城ノ内小学校区	73	13	16	102	55.9	
	71.6%	12.7%	15.7%			
無回答・無効	8	2	3	13		
	61.5%	15.4%	23.1%			

■問16(龍ヶ崎市への愛着について)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
いつも感じている	204	76	29	310
	65.9%	24.7%	9.4%	
時々感じている	322	143	168	633
	50.9%	22.6%	26.6%	
あまり感じない	170	71	213	455
	37.5%	15.6%	46.9%	
まったく感じない	25	6	6	37
	66.7%	16.7%	16.7%	
無回答・無効	7	2	2	11
	63.3%	20.6%	16.2%	

■問20④(まちづくりへ気軽に参加できる機会)×NPS集計

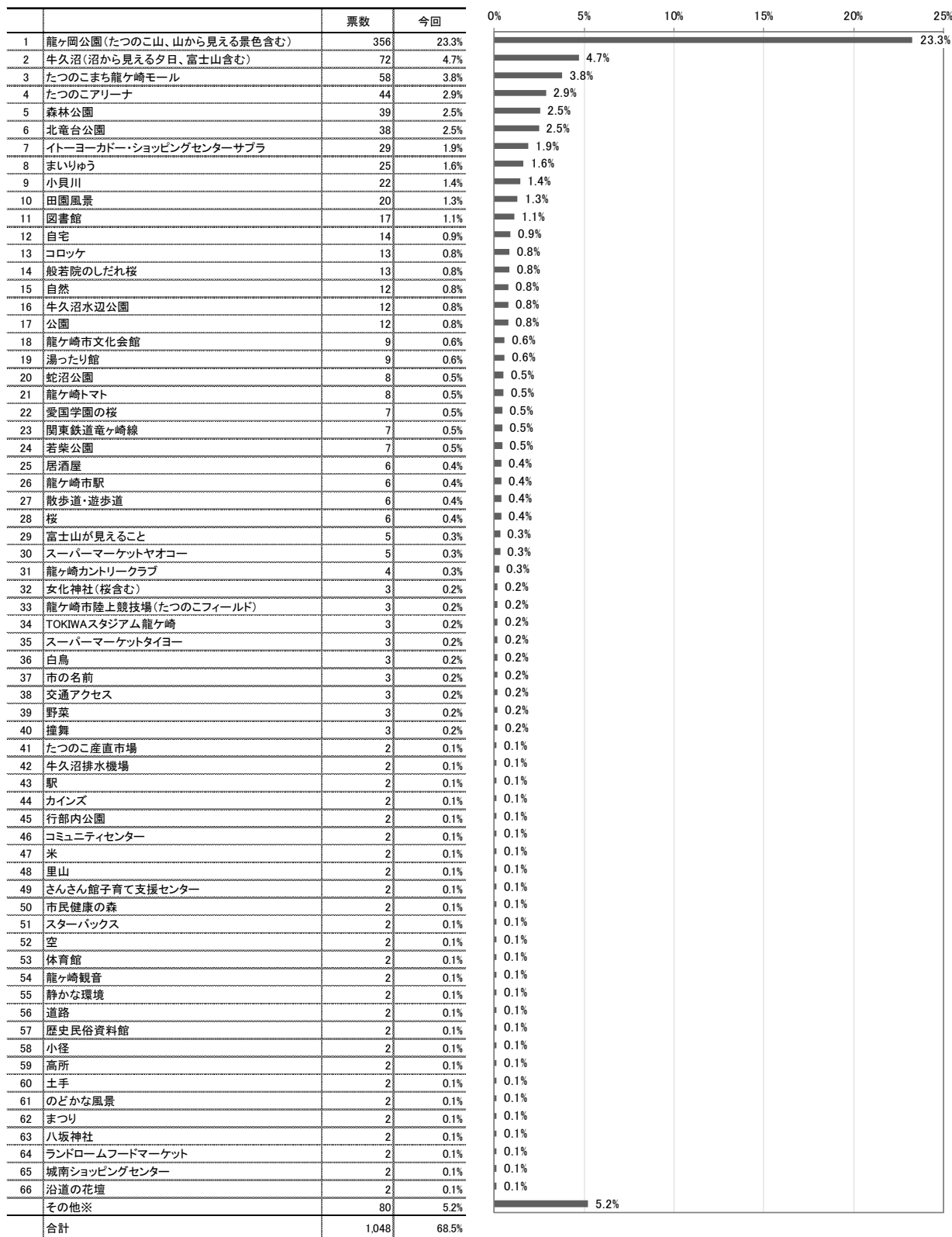
項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
満足	29	7	2	38
	76.7%	18.0%	5.3%	
やや満足	184	68	45	297
	61.8%	22.9%	15.3%	
やや不満	166	70	78	313
	52.9%	22.3%	24.8%	
不満	71	27	24	122
	58.3%	21.9%	19.8%	
分からない	316	70	105	491
	64.3%	14.3%	21.4%	
無回答・無効	47	15	12	74
	63.3%	20.6%	16.2%	

■問27(市役所からの情報が十分であるか)×NPS集計

項目	1	2	3	回答者数
	推奨者 (8~10)	中立者 (6~7)	非推奨者 (0~5)	
十分に得られている	81	25	14	121
	67.3%	20.7%	12.0%	
おおむね得られている	426	236	230	892
	47.8%	26.4%	25.8%	
あまり得られていない	139	73	81	293
	47.4%	25.0%	27.6%	
不十分である	47	6	25	78
	60.9%	7.2%	31.9%	
市からの情報に関心がない	22	11	3	36
	61.5%	30.8%	7.7%	
無回答・無効	31	10	8	49
	63.3%	20.6%	16.2%	

問25 龍ヶ崎で一番好きな(お気に入りの)場所やモノを1つだけ記入してください。[SA]

龍ヶ崎で一番好きな(お気に入りの)場所やモノについては、調査回収数1,530票のうち、1,048票(68.5%)で記入されている。「龍ヶ岡公園(たつのこ山、山から見える景色含む)」が23.3%で最も高く、次いで「牛久沼(沼から見える夕日、富士山含む)」が4.7%、「たつのこまち龍ヶ崎モール」が3.8%、「たつのこアリーナ」が2.9%の順になっている。



n= 1,530

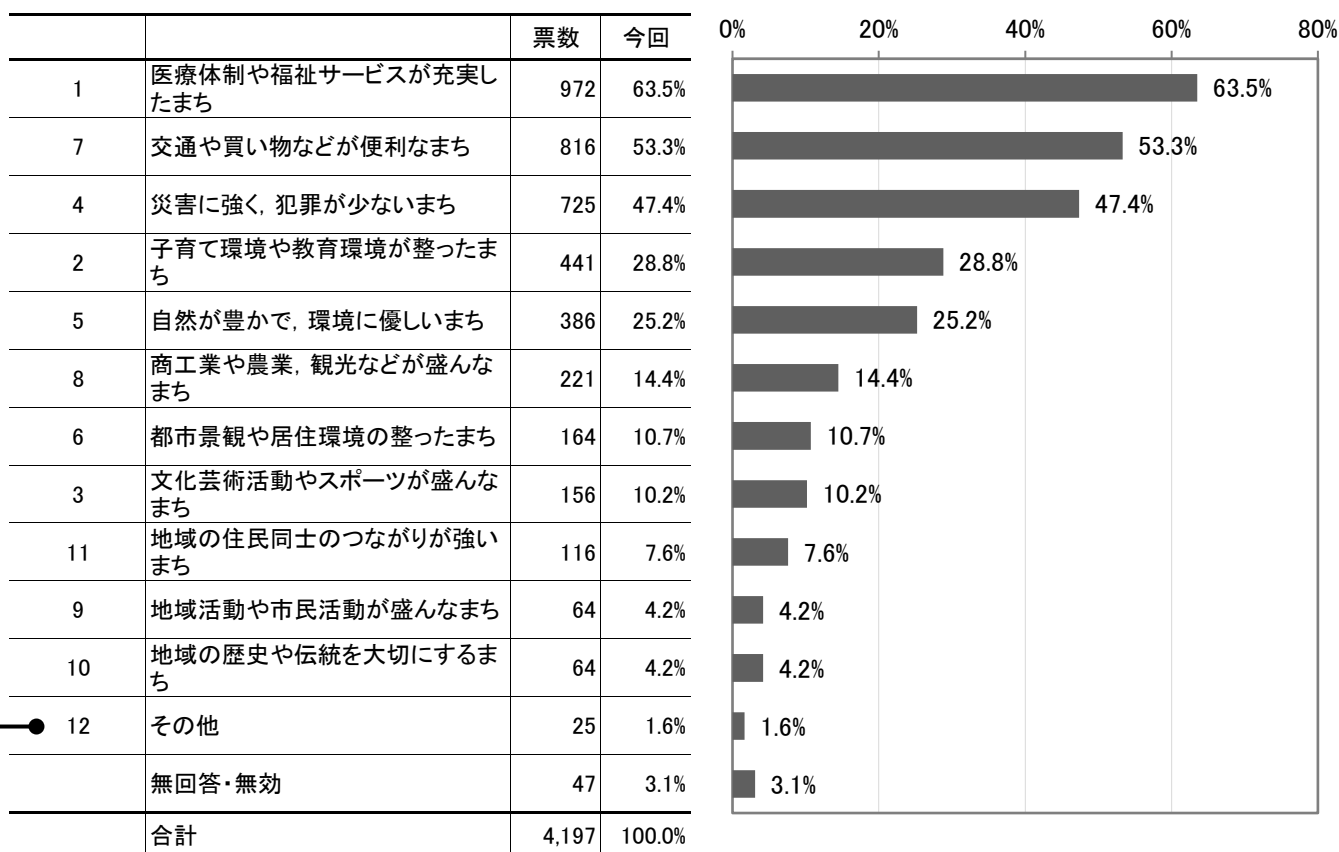
※その他は回答が1つであったもの

問26 龍ヶ崎市は将来的にどのようなまちであってほしいですか。なってほしいまちのイメージを次の中から選んでください。【Oは3つまで】 [MA]

龍ヶ崎市が将来なってほしいまちのイメージについては、「医療体制や福祉サービスが充実したまち」が63.5%で最も高く、次いで「交通や買い物などが便利なまち」が53.3%、「災害に強く、犯罪が少ないまち」が47.4%、「子育て環境や教育環境が整ったまち」が28.8%の順となっている。

年齢別にみると、全体で4位の「子育て環境や教育環境が整ったまち」が、20歳～24歳で2位、18歳～19歳、25歳～34歳、40歳～44歳で3位に挙げられている。また、全体で5位の「自然が豊かで、環境に優しいまち」が、20歳～24歳、65歳～69歳で3位に挙げられている。

居住地域別にみると大差はなく、1位に「医療体制や福祉サービスが充実したまち」、2位または3位に「交通や買い物などが便利なまち」、「災害に強く、犯罪が少ないまち」が挙げられている。



● → その他の回答 ※記載あり

老後安心できるまち、少子化対策に力を入れるまち、公園等からいつでも元気な子供の声が聞えるまち、平等な対応、実家暮らしの母子家庭と母子家庭の人に対する支援、福祉に力を入れてくれる事(施設に入りやすくして欲しい)、ゴミ等街の美観を害するものが無い街、歩きタバコやポイ捨ての無いまち、上下水道を利用させてくれる街、上下水道の整備されたまち、幅広い年齢層の人が働ける場所があり生活がしやすい町、皆が思い合える、助け合える、つながりを大切にするまち、他地域から住んでみたい市になるようになってほしい。総合的にバランスのとれた市、人の迷惑等考えられるように雰囲気の良い場所になるとうれしい、次世代、次々世代がのぞむ街、全ての発展、住みやすい街、一本筋が通った町、ブレない町、大都会、動物愛護なまち、ヤンキーがいない町、暴走族がおらず車の盗難がないまち、税金の無駄使いがなく住民税が少しでも軽減されるまち、信頼のおける行政、ない

■年齢別・居住地域別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18歳～19歳	医療体制や福祉サービスが充実したまち 交通や買い物などが便利なまち	63.6%	災害に強く、犯罪が少ないまち	54.5%	子育て環境や教育環境が整ったまち	40.9%
	20歳～24歳	交通や買い物などが便利なまち	57.6%	子育て環境や教育環境が整ったまち	42.4%	医療体制や福祉サービスが充実したまち 自然が豊かで、環境に優しいまち	40.9%
	25歳～29歳	医療体制や福祉サービスが充実したまち	61.2%	交通や買い物などが便利なまち	59.7%	子育て環境や教育環境が整ったまち	50.7%
	30歳～34歳	医療体制や福祉サービスが充実したまち 交通や買い物などが便利なまち	54.0%	災害に強く、犯罪が少ないまち	51.0%	子育て環境や教育環境が整ったまち	46.0%
	35歳～39歳	医療体制や福祉サービスが充実したまち	55.5%	交通や買い物などが便利なまち	51.8%	災害に強く、犯罪が少ないまち	49.1%
	40歳～44歳	医療体制や福祉サービスが充実したまち	60.5%	災害に強く、犯罪が少ないまち 交通や買い物などが便利なまち	51.2%	子育て環境や教育環境が整ったまち	41.9%
	45歳～49歳	交通や買い物などが便利なまち	66.4%	医療体制や福祉サービスが充実したまち	62.1%	災害に強く、犯罪が少ないまち	49.3%
	50歳～54歳	医療体制や福祉サービスが充実したまち	67.5%	交通や買い物などが便利なまち	62.3%	災害に強く、犯罪が少ないまち	49.0%
	55歳～59歳	医療体制や福祉サービスが充実したまち	67.3%	災害に強く、犯罪が少ないまち	53.1%	交通や買い物などが便利なまち	49.0%
	60歳～64歳	医療体制や福祉サービスが充実したまち	72.7%	交通や買い物などが便利なまち	61.2%	災害に強く、犯罪が少ないまち	43.2%
	65歳～69歳	医療体制や福祉サービスが充実したまち	63.1%	災害に強く、犯罪が少ないまち 交通や買い物などが便利なまち	46.5%	自然が豊かで、環境に優しいまち	29.3%
	70歳代以上	医療体制や福祉サービスが充実したまち	68.9%	災害に強く、犯罪が少ないまち	45.2%	交通や買い物などが便利なまち	43.1%
居住地域別	龍ヶ崎小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	58.2%	交通や買い物などが便利なまち	56.3%	災害に強く、犯罪が少ないまち	47.5%
	馴染小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	63.2%	災害に強く、犯罪が少ないまち	54.3%	交通や買い物などが便利なまち	44.5%
	八原小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	68.7%	交通や買い物などが便利なまち	56.8%	災害に強く、犯罪が少ないまち	47.7%
	旧長戸小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	68.8%	交通や買い物などが便利なまち	56.3%	災害に強く、犯罪が少ないまち	40.6%
	旧北文間小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	57.8%	交通や買い物などが便利なまち	53.1%	災害に強く、犯罪が少ないまち	48.4%
	川原代小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	55.9%	交通や買い物などが便利なまち	52.9%	災害に強く、犯罪が少ないまち	45.6%
	大宮小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	67.3%	災害に強く、犯罪が少ないまち	51.0%	交通や買い物などが便利なまち	42.9%
	龍ヶ崎西小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	58.1%	交通や買い物などが便利なまち	53.3%	災害に強く、犯罪が少ないまち	44.8%
	松葉小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	70.0%	交通や買い物などが便利なまち	54.0%	災害に強く、犯罪が少ないまち	42.0%
	長山小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	67.3%	交通や買い物などが便利なまち	61.9%	災害に強く、犯罪が少ないまち	44.2%
	馴染馬台小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	63.3%	交通や買い物などが便利なまち	54.1%	災害に強く、犯罪が少ないまち	43.1%
	久保台小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	60.3%	交通や買い物などが便利なまち	52.4%	災害に強く、犯罪が少ないまち	44.4%
	城ノ内小学校区	医療体制や福祉サービスが充実したまち	67.0%	交通や買い物などが便利なまち	57.3%	災害に強く、犯罪が少ないまち	52.4%

V その他、個別の課題について

1. 市役所からの情報発信について

問27 市役所から発信される情報のうち、必要とする情報は十分に得られていますか。[SA]

市役所から発信される情報のうち、必要とする情報は十分に得られているかについては、「十分に得られている」、「おおむね得られている」の合計値は67.5%、「あまり得られていない」、「不十分である」の合計値は24.8%となっている。

前回調査に比べ、「十分に得られている」、「おおむね得られている」の合計値は8.9ポイント高く、「あまり得られていない」、「不十分である」の合計値は6.0ポイント低くなっている。

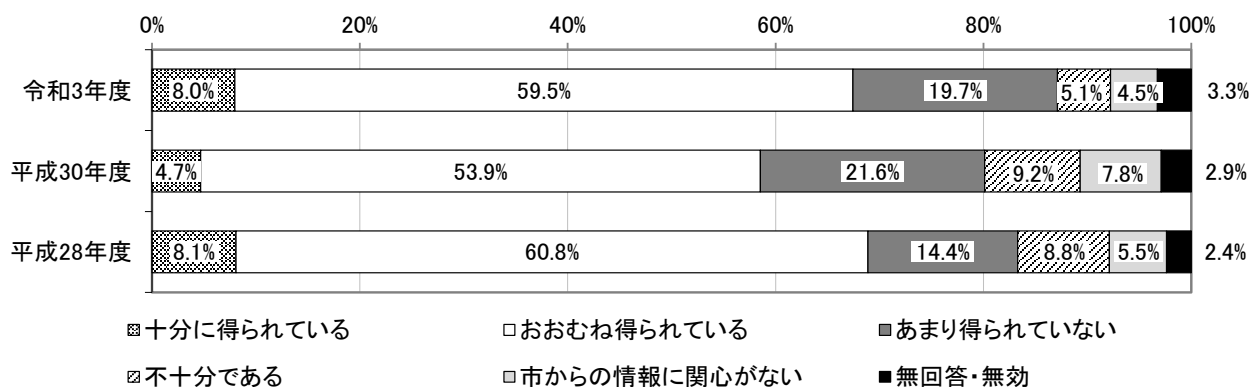
年齢別にみると、「十分に得られている」、「おおむね得られている」の合計値は、40歳～44歳(82.1%)、70歳代以上(74.6%)、65歳～69歳(72.6%)で7割を超えており、他の年齢層と比べ高くなっている。一方、18歳～34歳では、「市からの情報に関心がない」が1割を超えている。

居住地域別にみると、「あまり得られていない」、「不十分である」の合計値は、川原代小学校区(32.3%)、龍ヶ崎小学校区(31.6%)で3割を超えており、他の地区と比べ高くなっている。

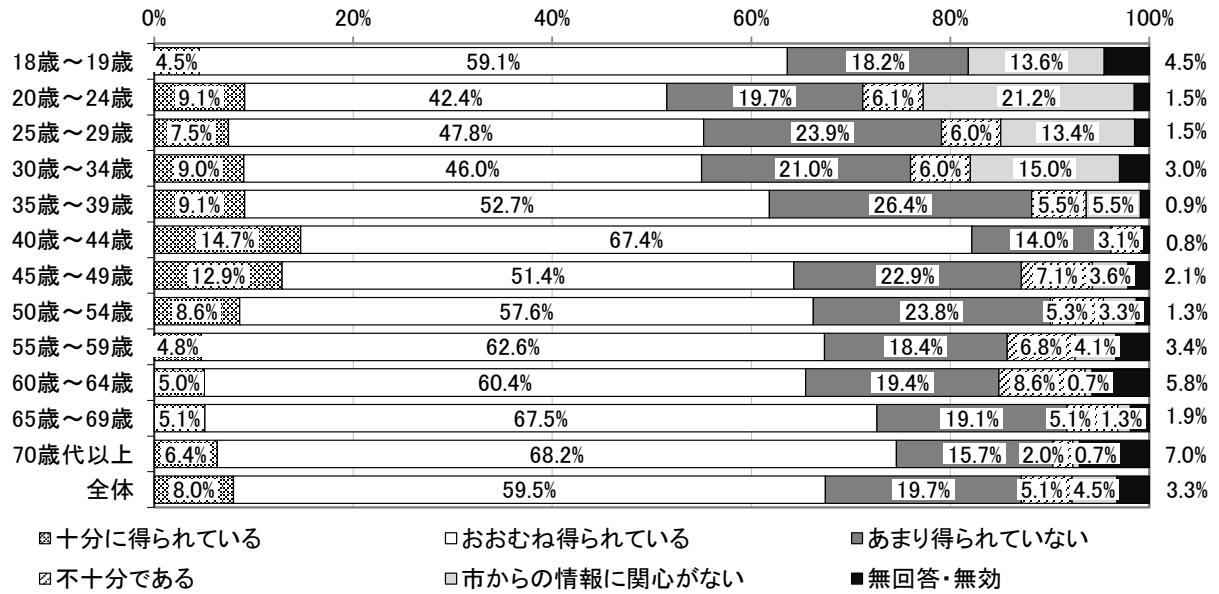
家族構成別にみると、「十分に得られている」、「おおむね得られている」の合計値は、就学前の乳幼児、小学生、中学生、高校生がいる家族で7割を超えており、他の家族構成と比べ高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度
1	十分に得られている	122	8.0%	4.7%	8.1%
2	おおむね得られている	910	59.5%	53.9%	60.8%
3	あまり得られていない	301	19.7%	21.6%	14.4%
4	不十分である	78	5.1%	9.2%	8.8%
5	市からの情報に関心がない	69	4.5%	7.8%	5.5%
	無回答・無効	50	3.3%	2.9%	2.4%
	合計	1,530	100.0%	100.1%	100.0%

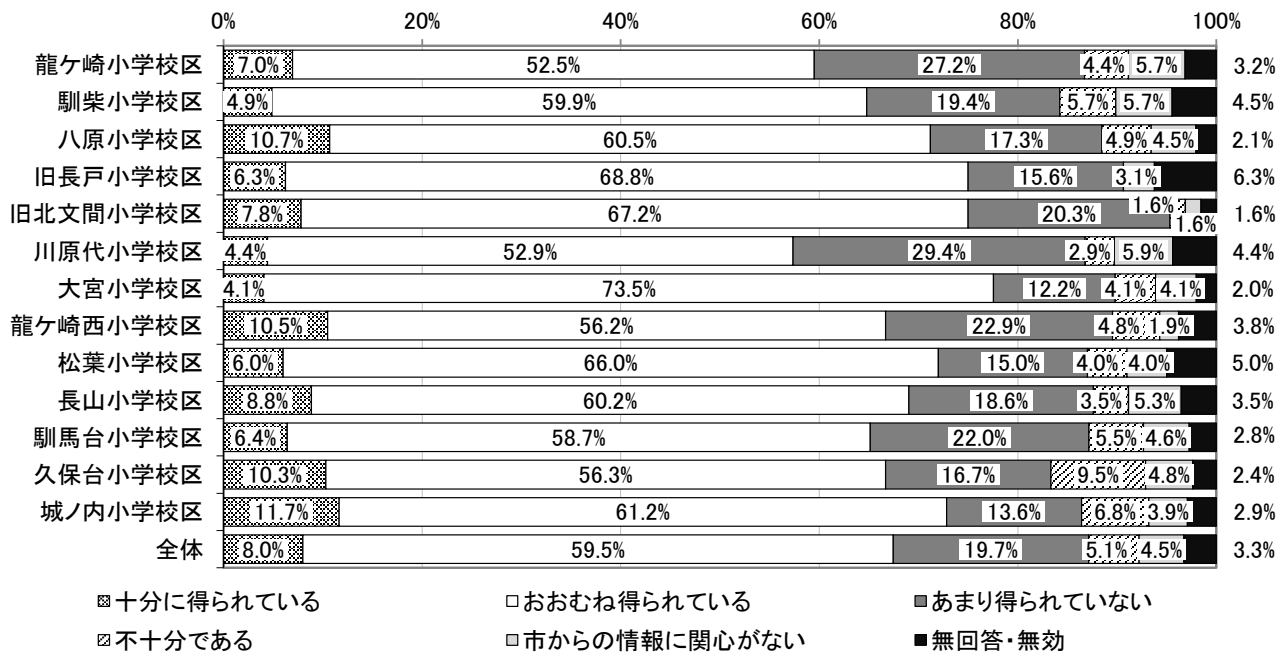
n= 1,530



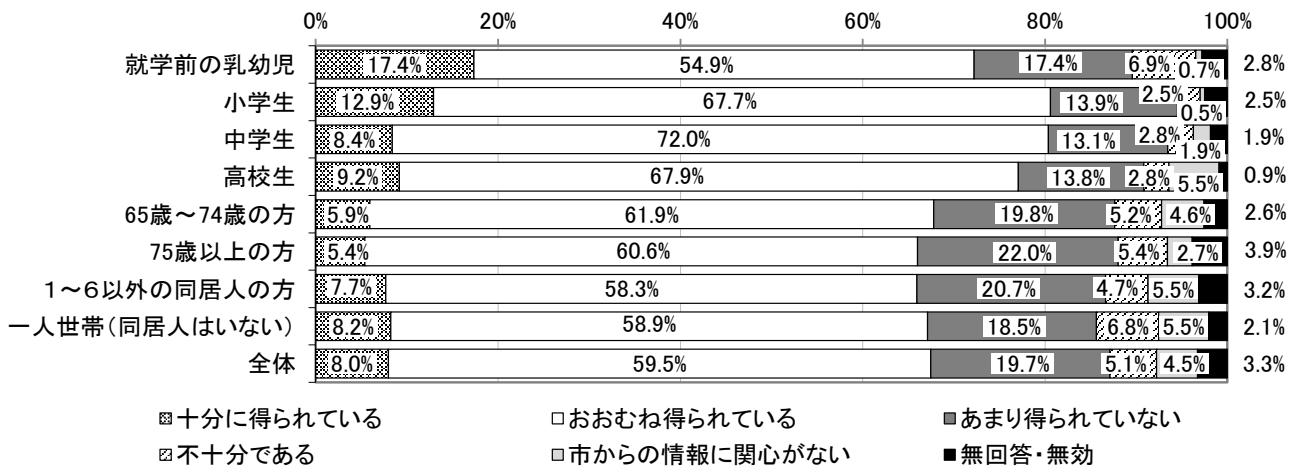
■年齢とのクロス集計結果



■居住地とのクロス集計結果



■家族構成とのクロス集計結果

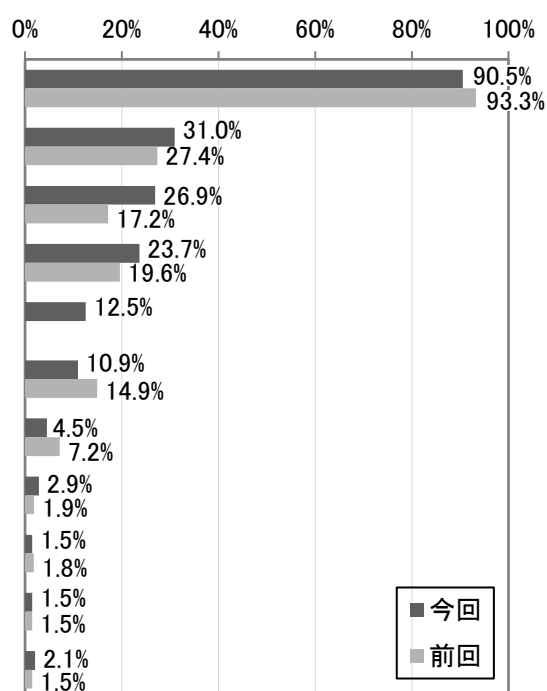


問28 市役所から発信される情報を得る主な手段は何ですか。【〇はいくつでも】 [MA]

市役所から発信される情報を得る主な手段については、「広報龍ヶ崎「りゅうほー」」が90.5%で最も高く、次いで「防災無線」が31.0%、「市公式ホームページ」が26.9%、「メール配信サービス」が23.7%の順となっている。
 年齢別にみると、全体で4位の「メール配信サービス」は、35歳～49歳で2位、30歳～34歳で3位に挙げられている。また、全体で8位の「市公式ツイッター」は、18歳～19歳で3位に挙げられている。
 居住地域別にみると、「メール配信サービス」は、八原小学校区、城ノ内小学校区で2位に挙げられている。

		票数	今回	前回
1	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	1,385	90.5%	93.3%
9	防災無線	474	31.0%	27.4%
3	市公式ホームページ	412	26.9%	17.2%
4	メール配信サービス	362	23.7%	19.6%
7	市公式LINE	192	12.5%	-
2	政策情報誌「未来(あす)へ」	167	10.9%	14.9%
8	コミュニティセンター等の掲示板	69	4.5%	7.2%
6	市公式ツイッター	44	2.9%	1.9%
5	市公式フェイスブック	23	1.5%	1.8%
10	その他	23	1.5%	1.5%
	無回答・無効	32	2.1%	1.5%
	合計	3,183	100.0%	

n= 1,530



● その他の回答 ※記載あり

特になし・分からないなど[10], アプリ(防災)[3], 家族・知人[2], 龍ヶ崎市議会だより[1], 広告[1], 手紙[1], 回覧板[1], FMラジオ[1], 龍ヶ崎市民ガイドブック[1]

■年齢別・居住地域別の順位表

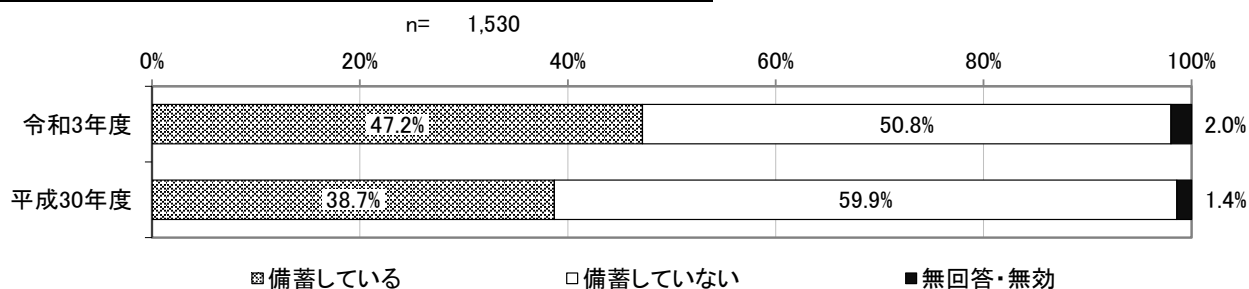
		1位		2位		3位	
年齢別	18歳～19歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	68.2%	市公式ホームページ	27.3%	市公式ツイッター	9.1%
	20歳～24歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	78.5%	防災無線	23.1%	市公式ホームページ	18.5%
	25歳～29歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	82.1%	市公式ホームページ	23.9%	防災無線	22.4%
	30歳～34歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	85.0%	市公式ホームページ	35.0%	メール配信サービス	25.0%
	35歳～39歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	87.3%	メール配信サービス	40.0%	市公式ホームページ	37.3%
	40歳～44歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	90.6%	メール配信サービス	57.0%	市公式ホームページ	36.7%
	45歳～49歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	89.3%	メール配信サービス	41.4%	市公式ホームページ	31.4%
	50歳～54歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	92.7%	防災無線	31.8%	市公式ホームページ	29.1%
	55歳～59歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	91.2%	防災無線	34.0%	市公式ホームページ	25.9%
	60歳～64歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	93.5%	防災無線	33.1%	市公式ホームページ	24.5%
	65歳～69歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	96.2%	防災無線	33.8%	市公式ホームページ	26.8%
	70歳代以上	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	95.0%	防災無線	38.9%	市公式ホームページ	17.4%
居住地域別	龍ヶ崎小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	89.7%	防災無線	31.7%	市公式ホームページ	20.7%
	馴染小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	90.0%	防災無線	32.3%	市公式ホームページ	23.6%
	八原小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	90.3%	メール配信サービス	35.4%	防災無線	30.0%
	旧長戸小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	90.6%	防災無線	46.9%	メール配信サービス	25.0%
	旧北文間小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	89.8%	防災無線	47.5%	市公式LINE	18.6%
	川原代小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	86.4%	防災無線	37.9%	市公式ホームページ	18.2%
	大宮小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	93.8%	防災無線	37.5%	市公式ホームページ	29.2%
	龍ヶ崎西小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	91.0%	防災無線	38.0%	市公式ホームページ メール配信サービス	25.0%
	松葉小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	94.0%	市公式ホームページ	40.0%	防災無線	26.0%
	長山小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	93.8%	防災無線	38.1%	市公式ホームページ	28.3%
	馴染馬台小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	88.9%	市公式ホームページ	34.3%	メール配信サービス	25.0%
	久保台小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	94.3%	市公式ホームページ	35.0%	メール配信サービス 防災無線	26.0%
	城内小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	93.2%	メール配信サービス	37.9%	市公式ホームページ	32.0%

2. 自宅への災害時の備蓄

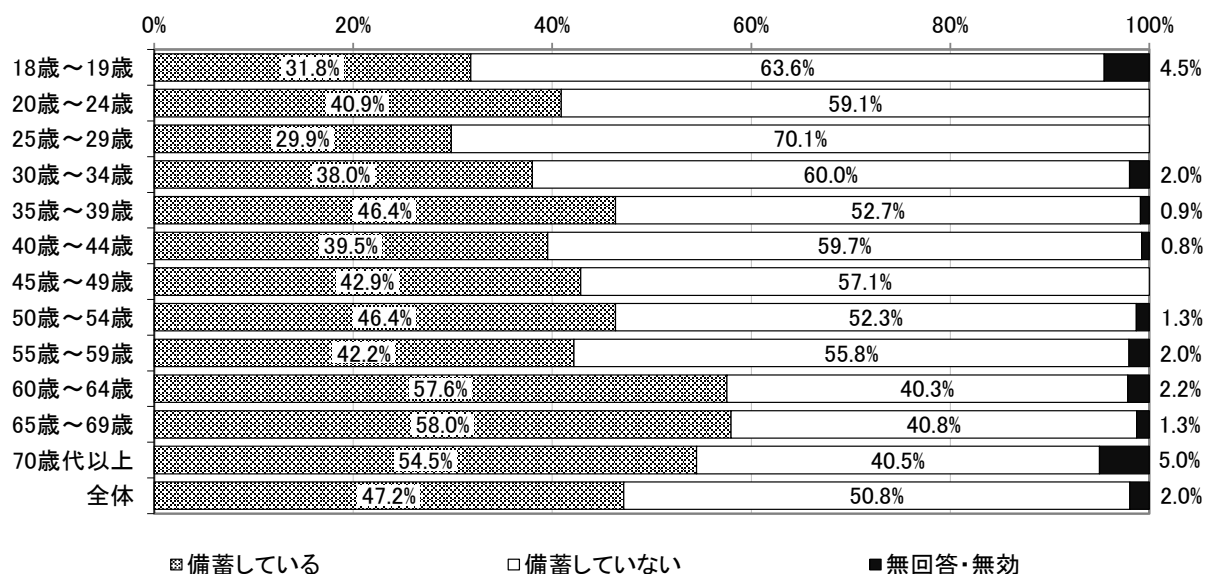
問29 災害の発生に備えて、3日分以上の水と食料を備蓄していますか。[SA]

災害に備えて、3日分以上の水と食料を備蓄しているかについては、「備蓄している」が47.2%、「備蓄していない」が50.8%となっている。
 前回調査に比べ、「備蓄している」では8.5ポイント高くなっている。
 年齢別にみると、「備蓄している」は、60歳～70歳台以上では5割を超えている。一方、「備蓄していない」は、25歳～29歳（70.1%）で最も高く、次いで18歳～19歳（63.6%）となっている。
 居住地域別にみると、「備蓄している」は、旧北文間小学校区（64.1%）で最も高く、次いで久保台小学校区（53.2%）となっている。
 居住形態別にみると、「備蓄している」は、借家（社宅・社員寮・学生寮など）（75.0%）で最も高く、次いで持家（マンション・共同住宅）（54.4%）となっている。なお、持家（一戸建て）では、「備蓄している」と「備蓄していない」が同程度となっている。
 家族構成別にみると、「備蓄していない」は、就学前の乳幼児、小学生、中学生、高校生がいる家族で他の家族構成と比べ高い割合となっている。

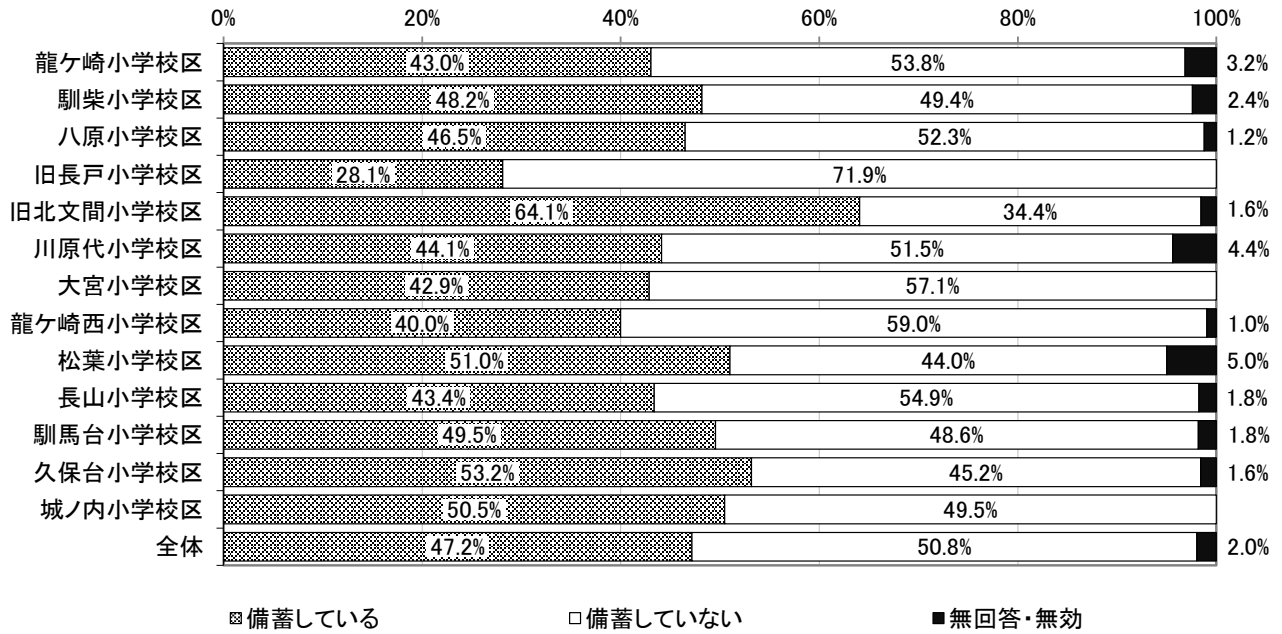
		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度
1	備蓄している	722	47.2%	38.7%
2	備蓄していない	778	50.8%	59.9%
	無回答・無効	30	2.0%	1.4%
	合計	1,530	100.0%	100.0%



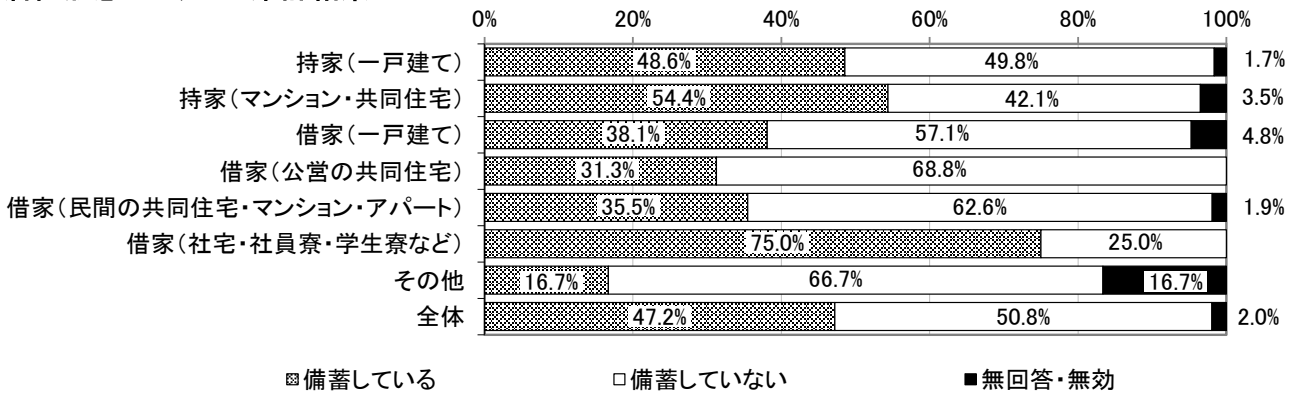
■年齢とのクロス集計結果



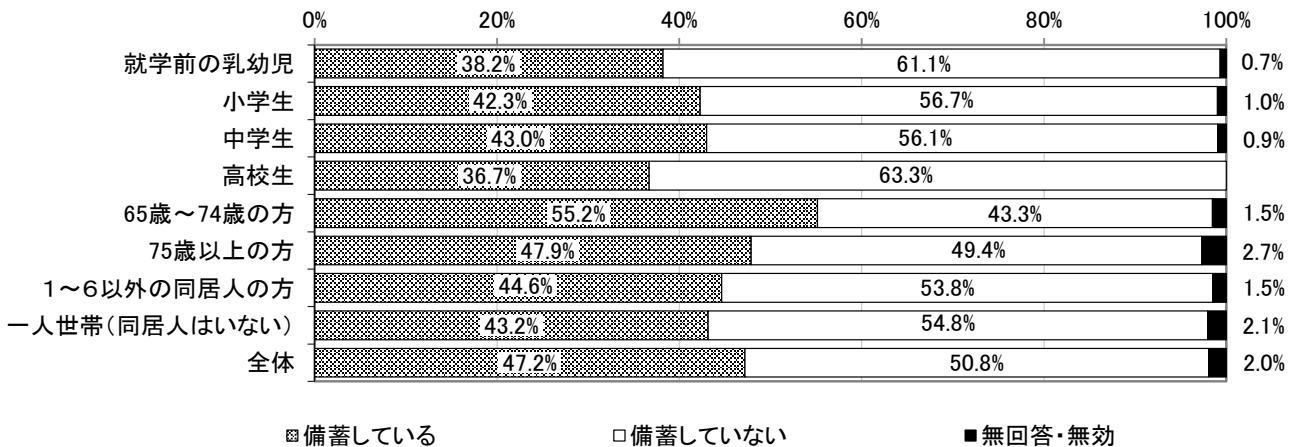
■居住地域とのクロス集計結果



■居住形態とのクロス集計結果



■家族構成とのクロス集計結果



3. 流通経済大学との連携事業(龍・流連携事業)

問30 市が流通経済大学との連携事業(龍・流連携事業)を進めていることを知っていますか。[SA]

市が流通経済大学との連携事業(龍・流連携事業)を進めていることを知っているかについては、「知っている」が36.6%、「知らない」が61.8%となっている。

年齢別にみると、「知らない」は、18歳～34歳では7割を超えており、他の年齢に比べ高くなっている。

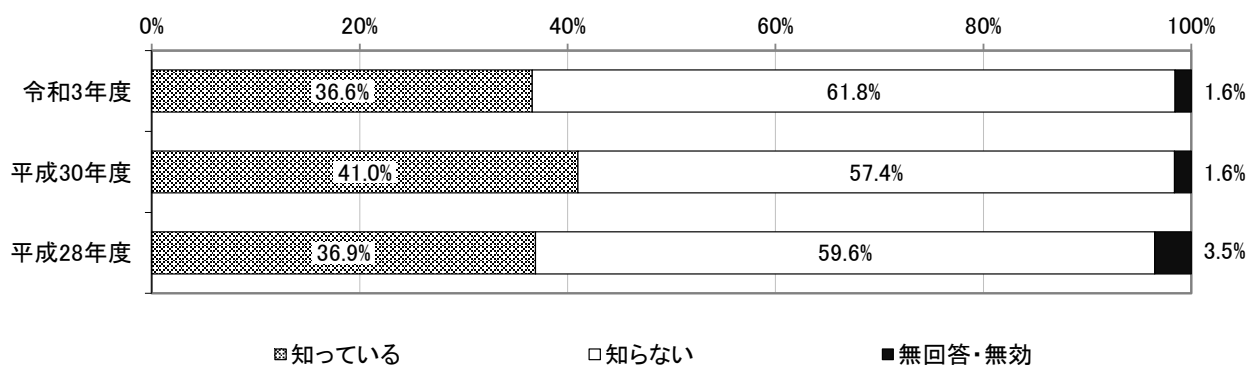
居住地域別にみると、「知っている」は、旧長戸小学校区(46.9%)が最も高くなっている。一方、「知らない」は、城ノ内小学校区(68.9%)が最も高くなっている。

居住年数別にみると、「知らない」は、年数が浅くなるにつれ割合が高くなる傾向がある。

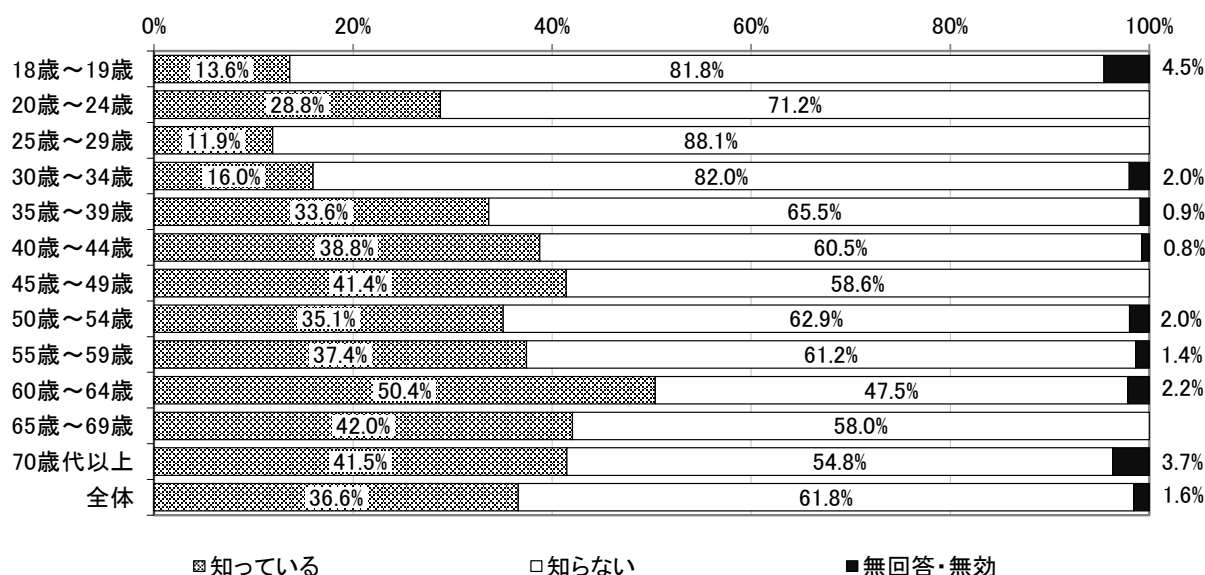
家族構成別にみると、「知っている」は、小学生、中学生、高校生がいる家族で4割を超えており、他の家族構成と比べ高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度
1	知っている	560	36.6%	41.0%	36.9%
2	知らない	946	61.8%	57.4%	59.6%
	無回答・無効	24	1.6%	1.6%	3.5%
	合計	1,530	100.0%	100.0%	100.0%

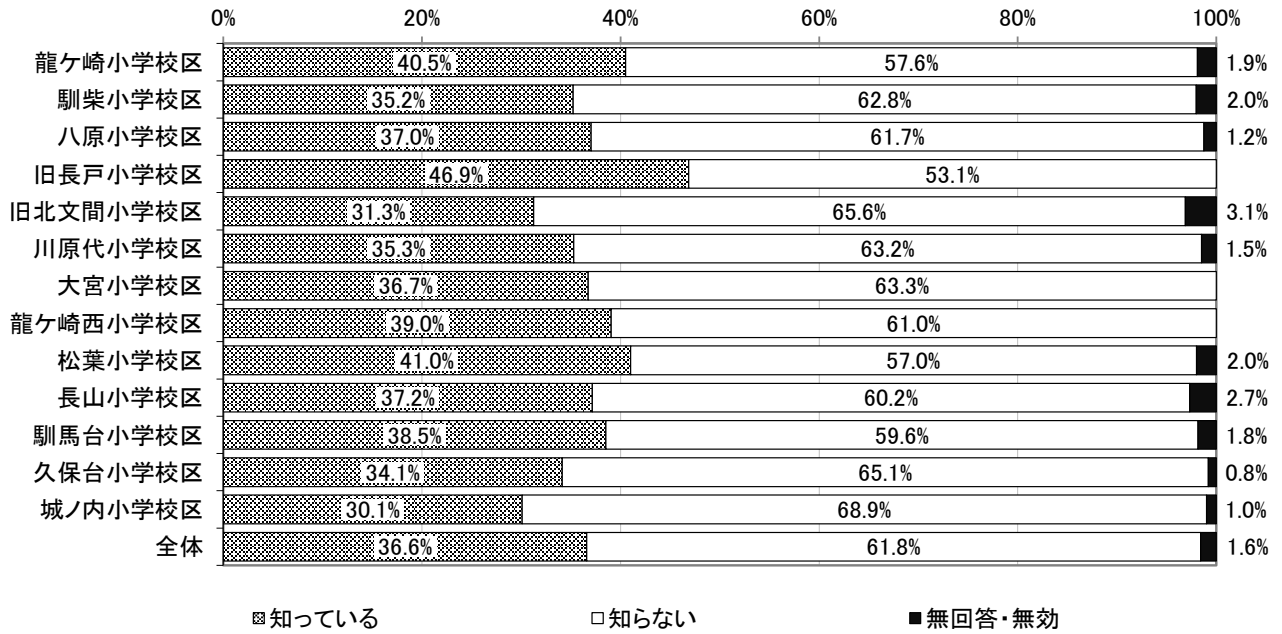
n= 1,530



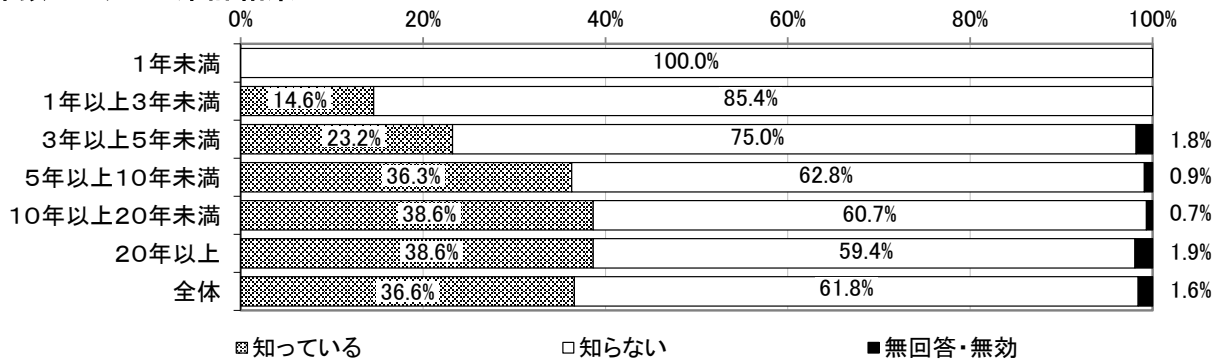
■年齢とのクロス集計結果



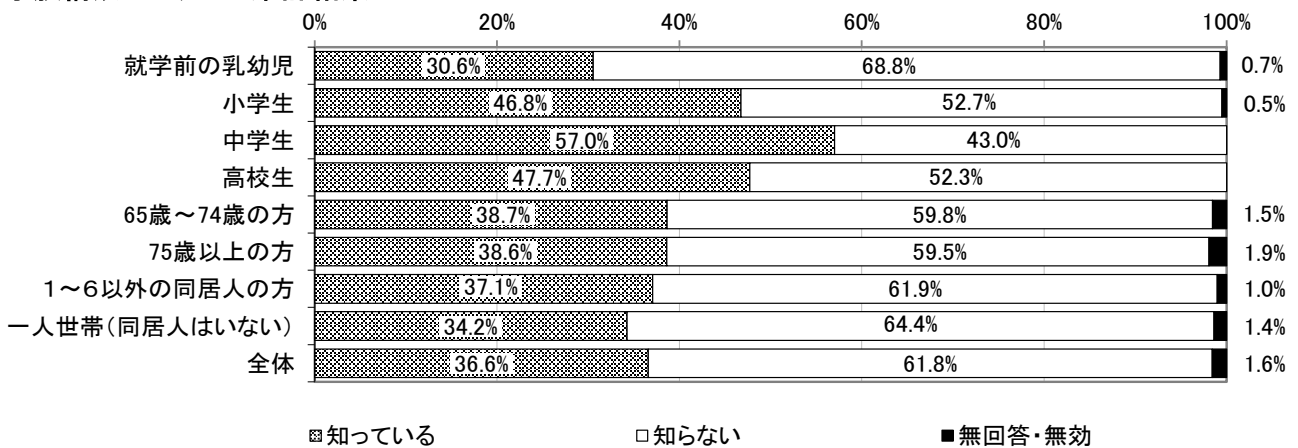
■居住地域とのクロス集計結果



■居住年数とのクロス集計結果



■家族構成とのクロス集計結果



問31 龍・流連携事業や流通経済大学のイベント、スポーツ応援、公開講座などに参加したことがありますか。[SA]

龍・流連携事業や流通経済大学のイベント、スポーツ応援、公開講座などへの参加については、「定期的に参加している」、「定期的ではないが参加したことがある」の合計値は13.9%、「関心はあるが参加したことはない」、「関心もなく、参加したことはない」の合計値は84.3%となっている。

年齢別にみると、「定期的に参加している」、「定期的ではないが参加したことがある」の合計値は、40歳～44歳(21.0%)で約2割となっており、他の年齢と比べ高くなっている。一方、「関心はあるが参加したことはない」、「関心もなく、参加したことはない」の合計値は、25歳～34歳が9割を超えており、他の年齢と比べ高くなっている。

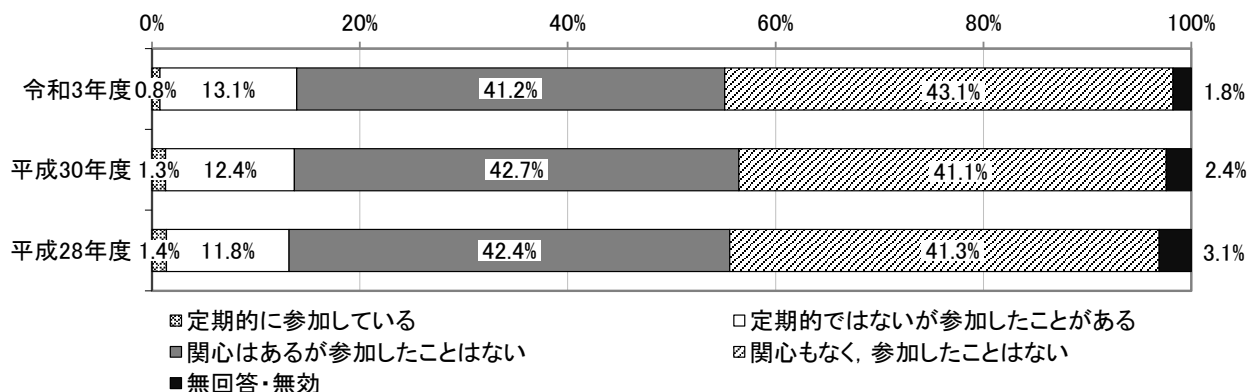
居住地域別にみると、「関心はあるが参加したことはない」では、松葉小学校(49.0%)が最も高く、次いで龍ヶ崎小学校区(48.7%)、久保台小学校区(47.6%)となっている。

居住年数別にみると、「関心はあるが参加したことはない」、「関心もなく、参加したことはない」の合計値は、1年未満～5年未満では9割を超えており、他の居住年数に比べ高くなっている。

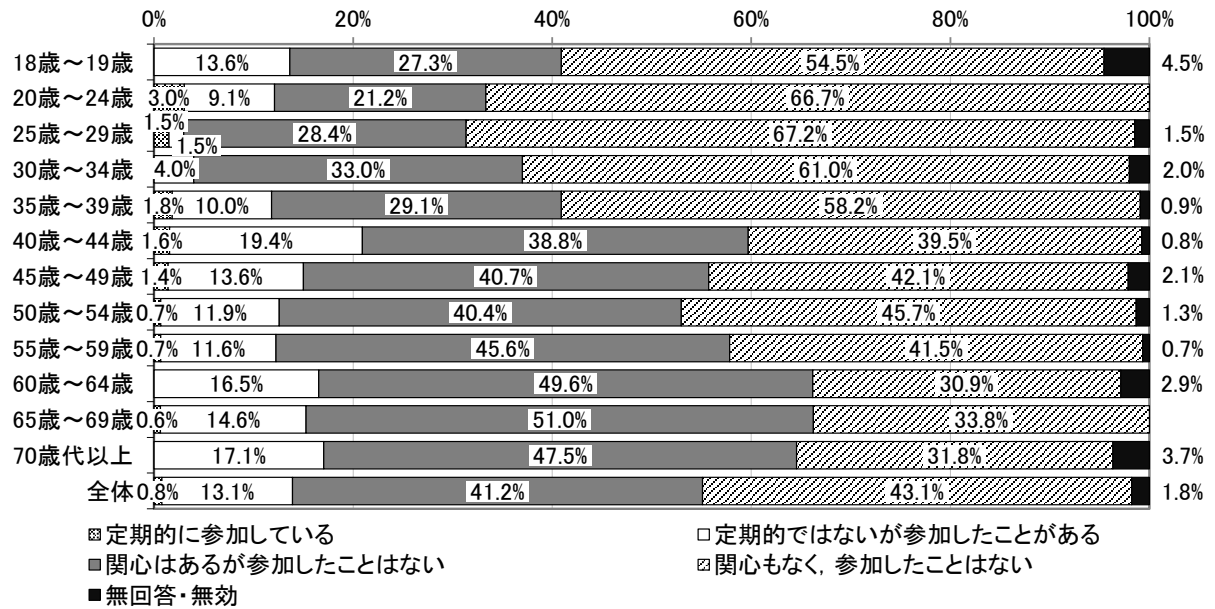
家族構成別にみると、「定期的に参加している」、「定期的ではないが参加したことがある」の合計値は、小学生、中学生、高校生がいる家族で2割を超えており、他の家族構成と比べ高くなっている。

		票数	[今回] 令和3 年度	[前回] 平成30 年度	[前々回] 平成28 年度
1	定期的に参加している	12	0.8%	1.3%	1.4%
2	定期的ではないが参加したことがある	201	13.1%	12.4%	11.8%
3	関心はあるが参加したことはない	630	41.2%	42.7%	42.4%
4	関心もなく、参加したことはない	660	43.1%	41.1%	41.3%
	無回答・無効	27	1.8%	2.4%	3.1%
	合計	1,530	100.0%	99.9%	100.0%

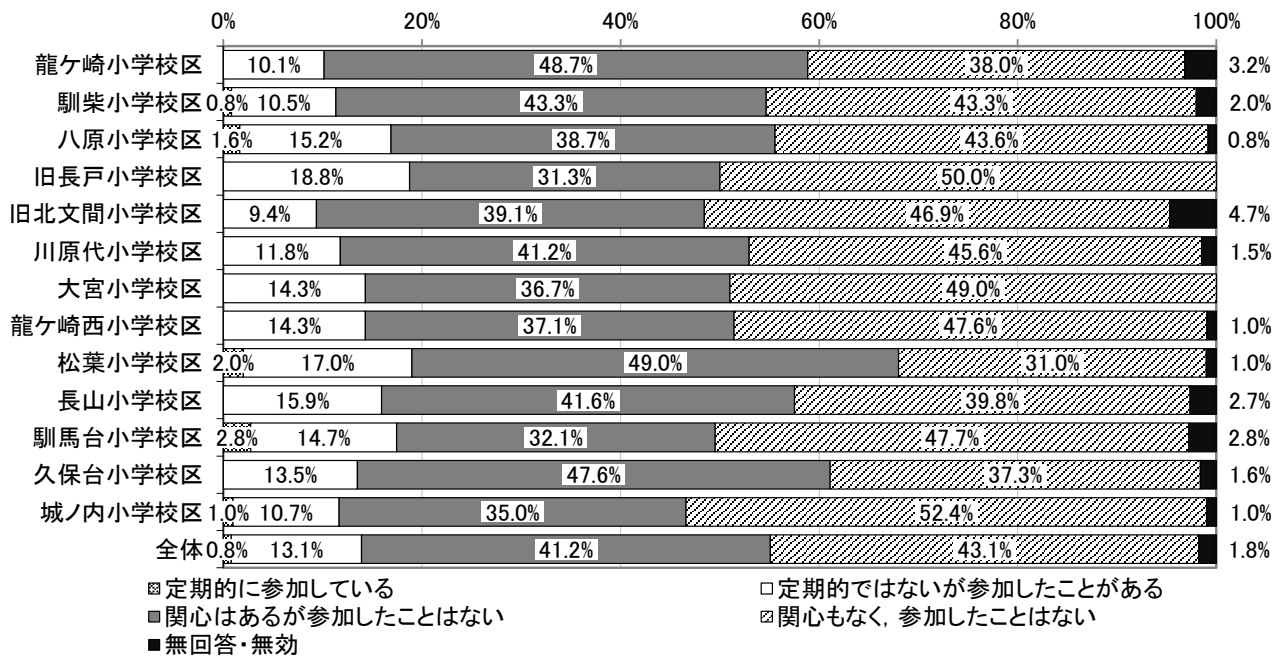
n= 1,530



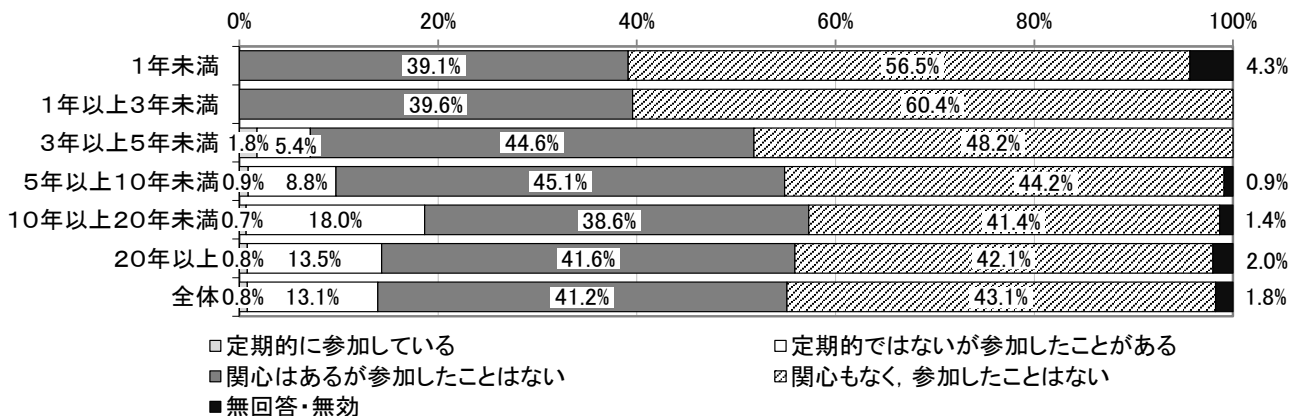
■年齢とのクロス集計結果



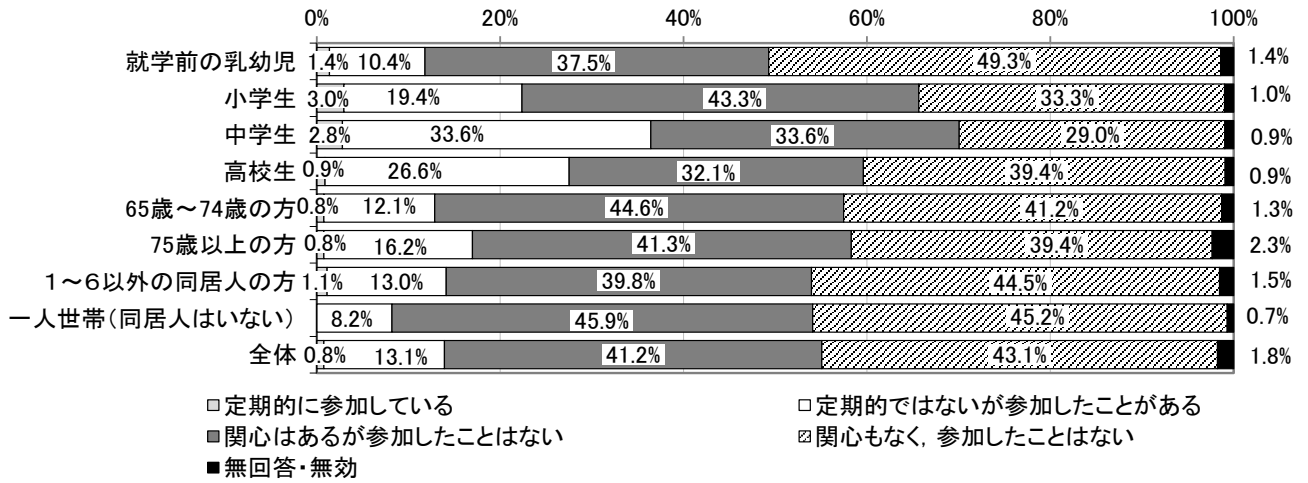
■居住地とのクロス集計結果



■居住年数とのクロス集計結果



■ 家族構成とのクロス集計結果

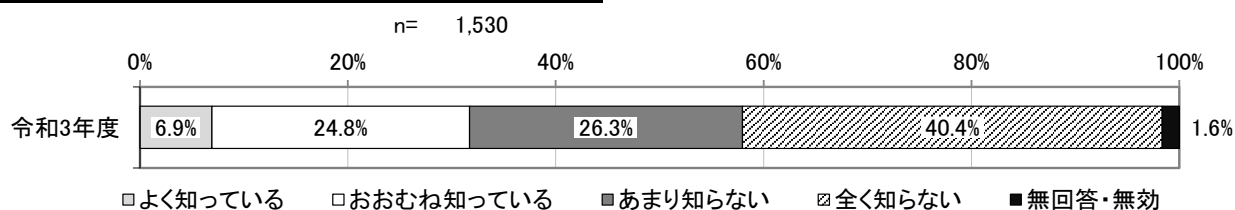


4. SDGs

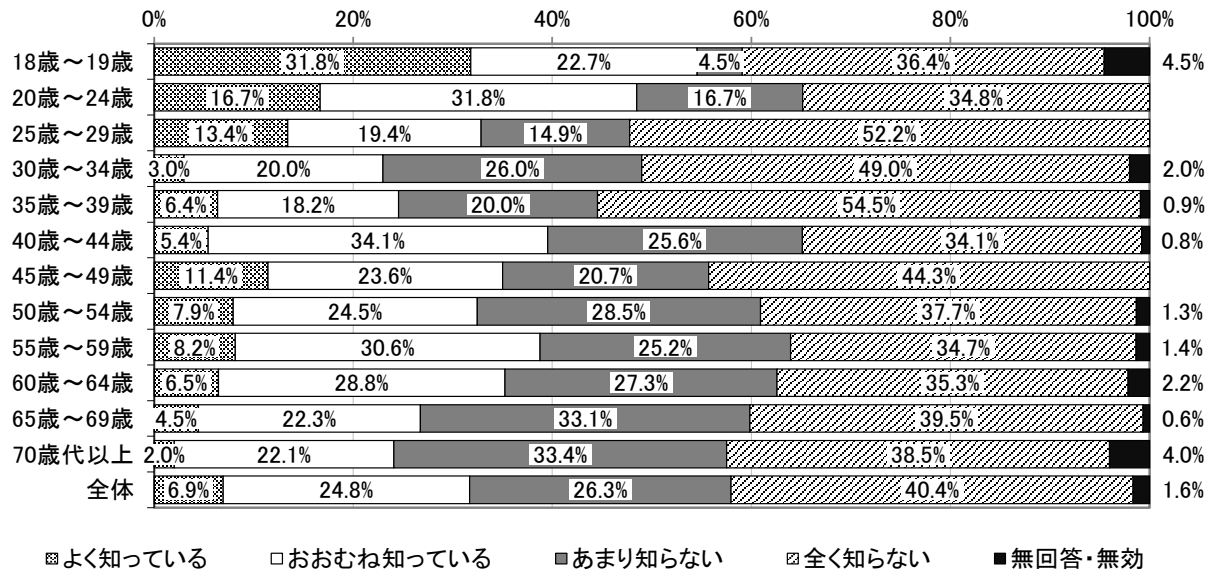
問32 SDGsについて、どのようなことか内容を知っていますか。[SA]

SDGsの内容については、「よく知っている」、「おおむね知っている」の合計値は31.7%、「あまり知らない」、「全く知らない」の合計値は66.7%となっている。
 年齢別にみると、「よく知っている」、「おおむね知っている」の合計値は、18歳～19歳(54.5%)が最も高く、次いで20歳～24歳(48.5%)が高くなっている。一方、30歳～39歳、65歳～70歳代以上では、「あまり知らない」、「全く知らない」の合計値は7割を超えている。
 就労状況別にみると、「あまり知らない」、「全く知らない」の合計値は、パート・アルバイト(74.0%)、自営業(72.4%)で7割を超え、他の就労状況と比べ高くなっている。

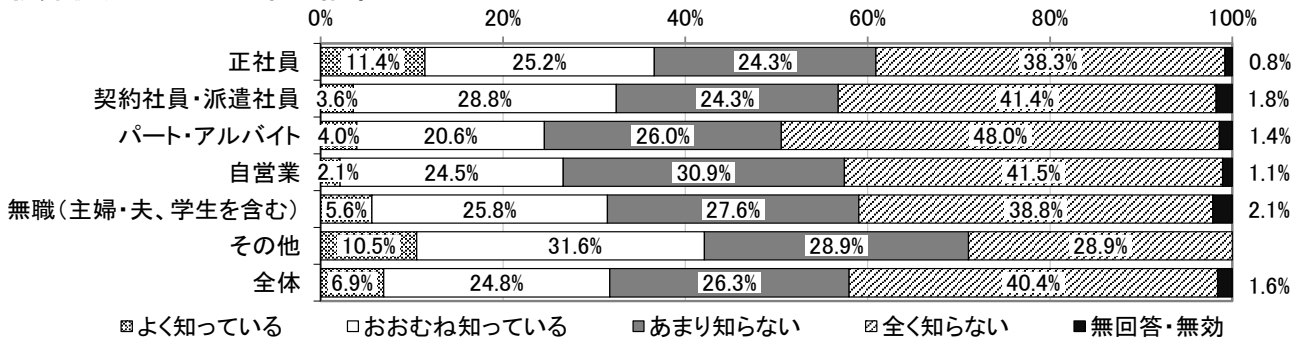
		票数	今回
1	よく知っている	106	6.9%
2	おおむね知っている	379	24.8%
3	あまり知らない	402	26.3%
4	全く知らない	618	40.4%
	無回答・無効	25	1.6%
	合計	1,530	100.0%



■年齢とのクロス集計結果



■就労状況とのクロス集計結果



問33 SDGsを意識しながら生活や行動をしていますか。[SA]

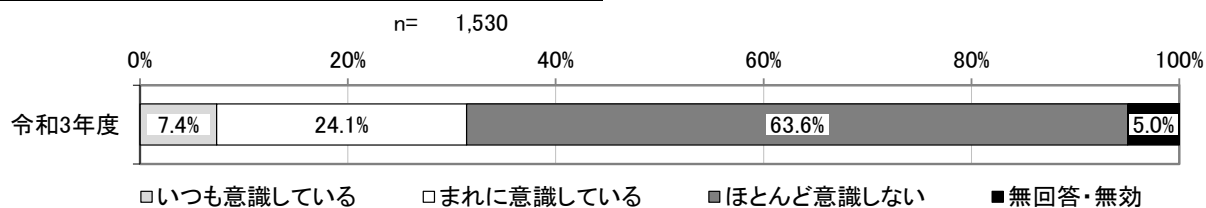
SDGsを意識した生活や行動については、「いつも意識している」、「まれに意識している」の合計値は31.5%、「ほとんど意識しない」は63.6%となっている。

年齢別にみると、「いつも意識している」、「まれに意識している」の合計値は、18歳～19歳(54.5%)が最も高くなっている。一方、「ほとんど意識しない」は、30歳～39歳で7割を超えており、他の年齢と比べ高くなっている。

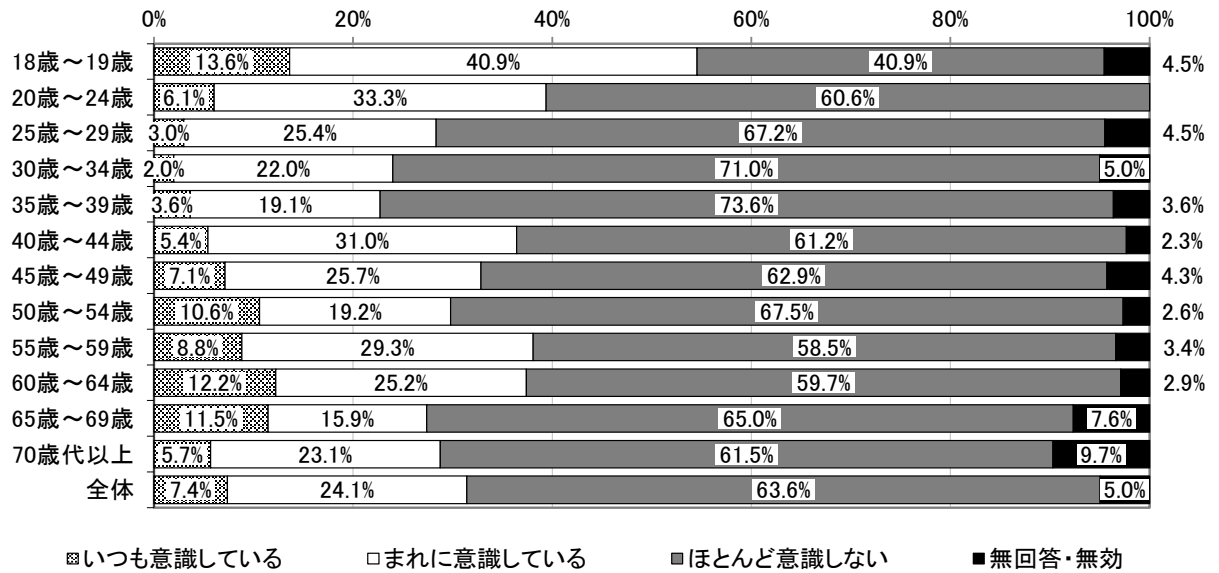
家族構成別にみると、「ほとんど意識しない」は、一人世帯(同居人はいない)で7割を超えており、他の家族構成と比べ高くなっている。

就労状況別にみると、「ほとんど意識しない」は、契約社員・派遣社員(69.4%)が最も高く、次いでパート・アルバイト(69.0%)となっている。

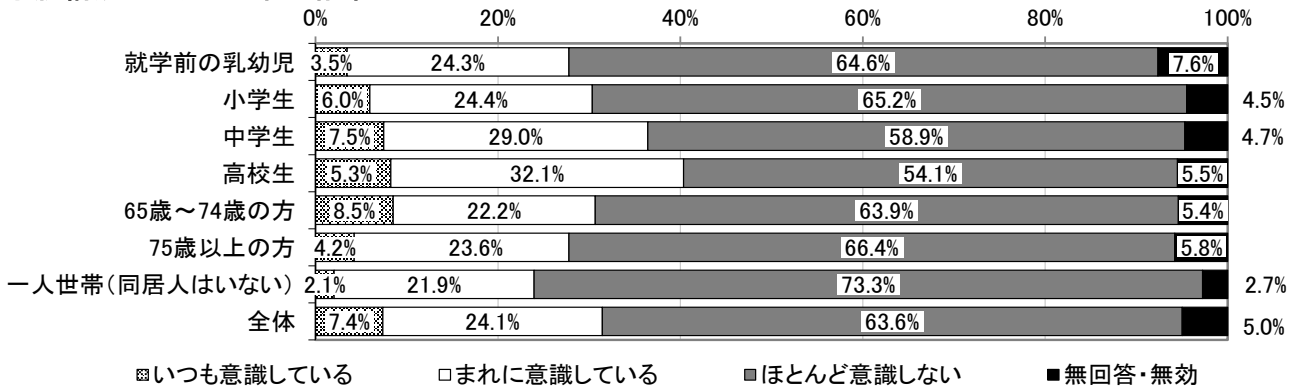
		票数	今回
1	いつも意識している	113	7.4%
2	まれに意識している	368	24.1%
3	ほとんど意識しない	973	63.6%
	無回答・無効	76	5.0%
	合計	1,530	100.0%



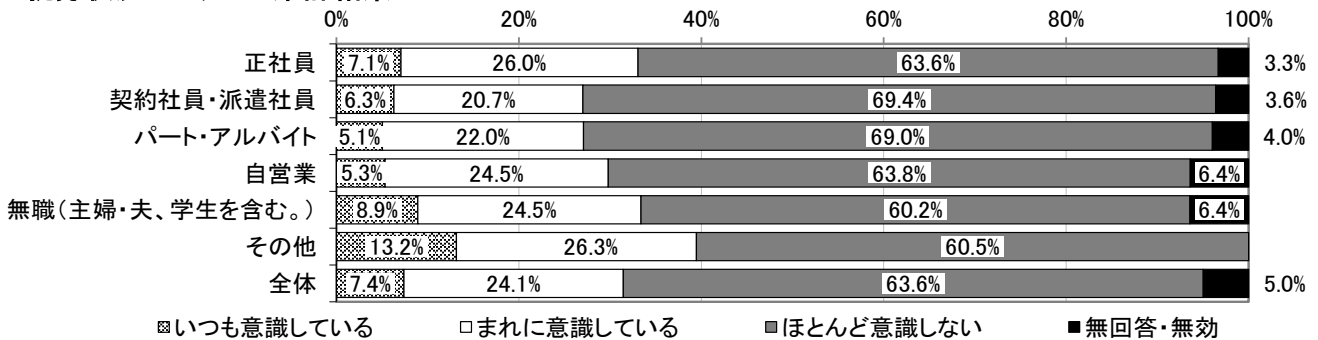
■年齢とのクロス集計結果



■家族構成とのクロス集計結果



■就労状況とのクロス集計結果



VI 新型コロナウイルス感染症による生活への影響について

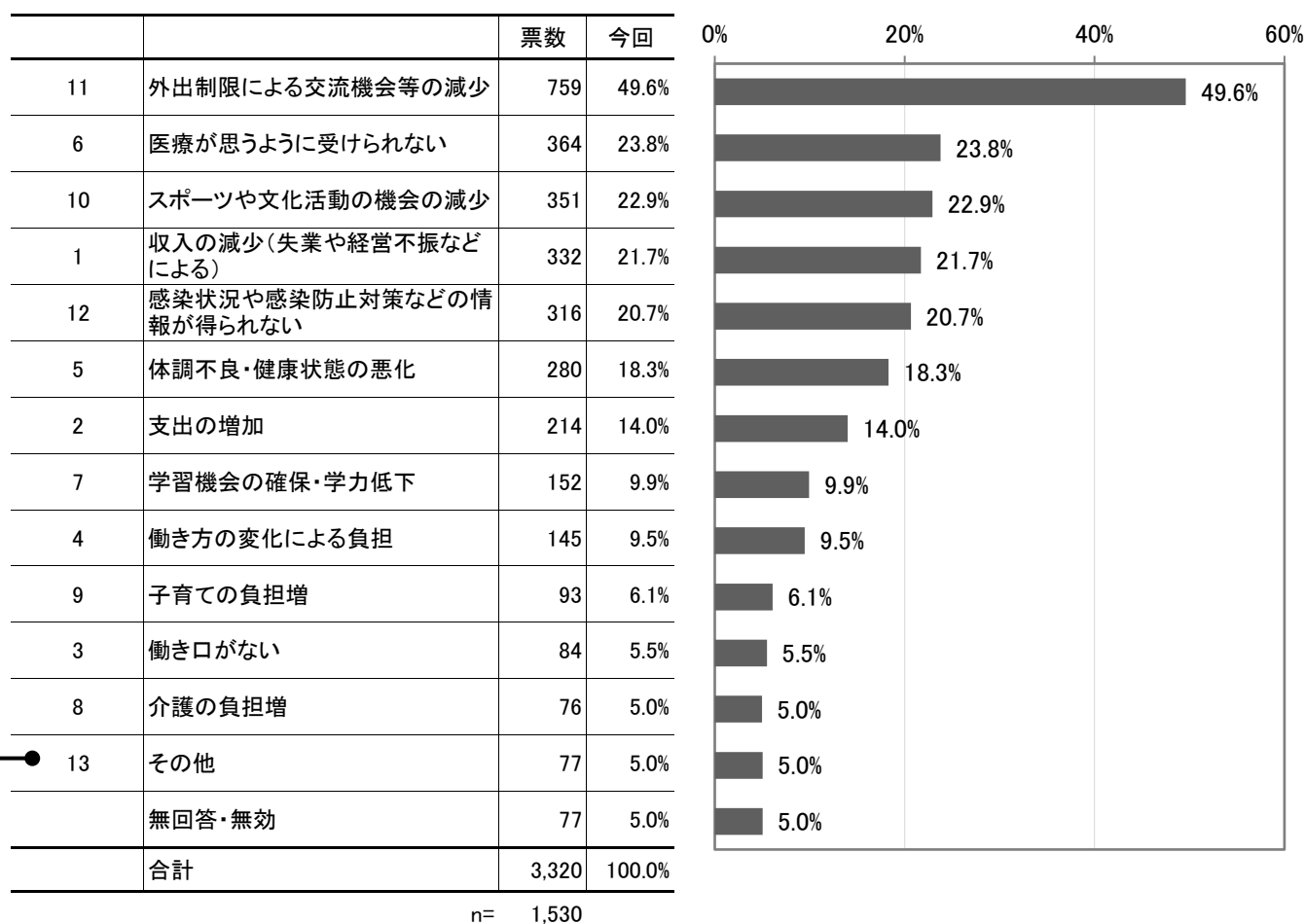
問34 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、「困っている・心配と感じている」ことは何ですか。【〇は3つまで】
[MA]

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、「困っている・心配と感じている」ことについては、「外出制限による交流機会等の減少」が49.6%で最も高く、次いで「医療が思うように受けられない」が23.8%、「スポーツや文化活動の機会の減少」が22.9%、「収入の減少（失業や経営不振などによる）」が21.7%の順となっている。

年齢別にみると、全体で4位の「収入の減少（失業や経営不振などによる）」が、18歳～19歳、25歳～39歳、45歳～54歳で2位に挙げられている。さらに、全体で7位の「支出の増加」が、25歳～39歳では3位に挙げられている。全体で5位の「感染状況や感染防止対策などの情報が得られない」は、60歳～64歳、70歳代以上で2位、65歳～69歳で3位に挙げられている。

居住地域別にみると、「感染状況や感染防止対策などの情報が得られない」が、龍ヶ崎小学校区、旧北文間小学校区、川原代小学校区で2位に挙げられている。また、「収入の減少（失業や経営不振などによる）」は、旧長戸小学校区、城ノ内小学校区で2位、八原小学校区、川原代小学校区、龍ヶ崎西小学校区で3位に挙げられている。

家族構成別にみると、就学前の乳幼児、小学生、中学生、高校生がいる家族では、全体と比べ「収入の減少（失業や経営不振などによる）」、「支出の増加」、「学習機会の確保・学力低下」、「スポーツや文化活動の機会の減少」が高い割合となっている傾向にある。一方、65歳～74歳、75歳以上、一人世帯では、「感染状況や感染防止対策などの情報が得られない」が高い割合となっている。



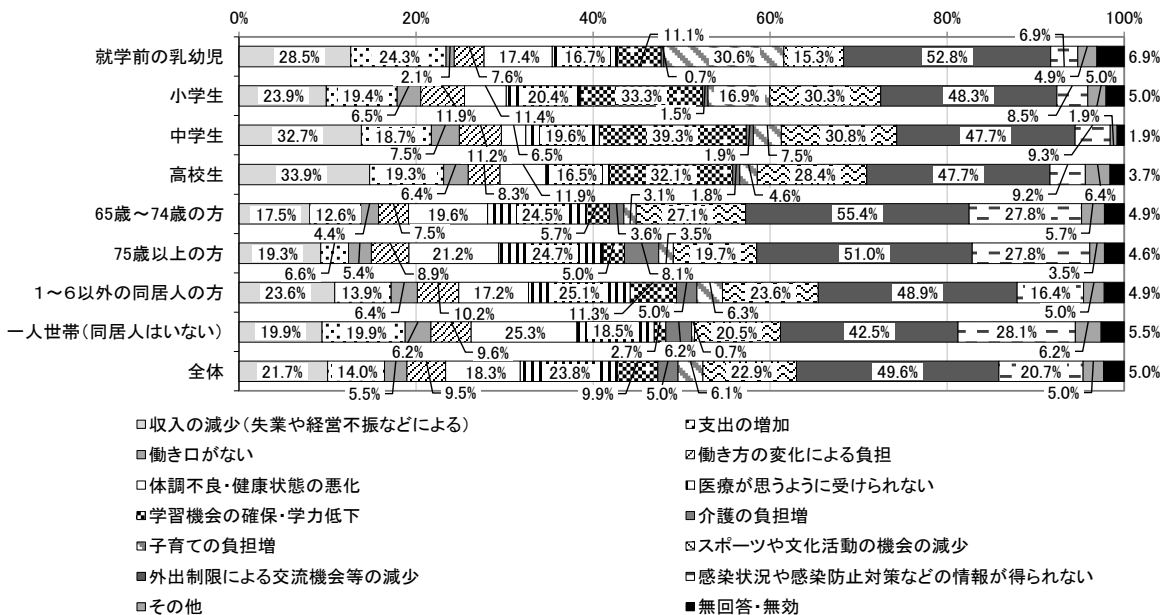
● その他の回答 ※記載あり

特になし[16]、ワクチン接種に関すること[8]、学校生活に関すること（行事・交流機会の減少など）[6]、感染防止対策（マスクや密の回避）をしない人がいること[6]、外出や会食ができないこと[6]、友人や家族に会えないこと[5]、自身や周囲で感染があった場合のこと[4]、明確な情報が得られないこと[4]、生活の困窮[2]、都内への外出が制限されること[2]、ポイ捨ての増加[2]、他[15]

■年齢別・居住地域別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18歳～19歳	外出制限による交流機会等の減少	50.0%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	36.4%	学習機会の確保・学力低下	27.3%
	20歳～24歳	外出制限による交流機会等の減少	63.1%	医療が思うように受けられない	21.5%	学習機会の確保・学力低下 スポーツや文化活動の機会の減少	18.5%
	25歳～29歳	外出制限による交流機会等の減少	50.7%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	34.3%	支出の増加	28.4%
	30歳～34歳	外出制限による交流機会等の減少	47.0%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	26.0%	支出の増加 医療が思うように受けられない	24.0%
	35歳～39歳	外出制限による交流機会等の減少	50.9%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	29.1%	支出の増加	22.7%
	40歳～44歳	外出制限による交流機会等の減少	49.2%	スポーツや文化活動の機会の減少	32.8%	医療が思うように受けられない	25.8%
	45歳～49歳	外出制限による交流機会等の減少	40.0%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	33.6%	学習機会の確保・学力低下	25.0%
	50歳～54歳	外出制限による交流機会等の減少	41.7%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	31.8%	スポーツや文化活動の機会の減少	21.2%
	55歳～59歳	外出制限による交流機会等の減少	40.8%	医療が思うように受けられない	27.2%	スポーツや文化活動の機会の減少	24.5%
	60歳～64歳	外出制限による交流機会等の減少	52.5%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	27.3%	医療が思うように受けられない	25.2%
	65歳～69歳	外出制限による交流機会等の減少	60.5%	スポーツや文化活動の機会の減少	33.1%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	26.8%
	70歳代以上	外出制限による交流機会等の減少	53.0%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	37.6%	スポーツや文化活動の機会の減少	24.8%
居住地域別	龍ヶ崎小学校区	外出制限による交流機会等の減少	49.7%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	32.4%	医療が思うように受けられない	26.2%
	馴染小学校区	外出制限による交流機会等の減少	50.9%	スポーツや文化活動の機会の減少	28.2%	医療が思うように受けられない	22.3%
	八原小学校区	外出制限による交流機会等の減少	50.6%	医療が思うように受けられない	22.8%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	21.9%
	旧長戸小学校区	外出制限による交流機会等の減少	59.4%	収入の減少(失業や経営不振などによる) 体調不良・健康状態の悪化 スポーツや文化活動の機会の減少	28.1%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	21.9%
	旧北文間小学校区	外出制限による交流機会等の減少	54.2%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない 医療が思うように受けられない	28.8%	スポーツや文化活動の機会の減少	25.4%
	川原代小学校区	外出制限による交流機会等の減少	43.9%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	31.8%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	27.3%
	大宮小学校区	外出制限による交流機会等の減少	62.5%	医療が思うように受けられない	27.1%	体調不良・健康状態の悪化 感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	25.0%
	龍ヶ崎西小学校区	外出制限による交流機会等の減少	45.0%	スポーツや文化活動の機会の減少	25.0%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	23.0%
	松葉小学校区	外出制限による交流機会等の減少	47.0%	スポーツや文化活動の機会の減少	33.0%	医療が思うように受けられない	27.0%
	長山小学校区	外出制限による交流機会等の減少	56.6%	医療が思うように受けられない	27.4%	感染状況や感染防止対策などの情報が得られない	21.2%
	馴染台小学校区	外出制限による交流機会等の減少	46.3%	スポーツや文化活動の機会の減少	25.0%	医療が思うように受けられない	24.1%
	久保台小学校区	外出制限による交流機会等の減少	50.4%	医療が思うように受けられない	28.5%	スポーツや文化活動の機会の減少	27.6%
	城ノ内小学校区	外出制限による交流機会等の減少	44.7%	収入の減少(失業や経営不振などによる)	31.1%	医療が思うように受けられない	24.3%

■家族構成とのクロス集計結果



問35 今後も新型コロナウイルス感染症の影響が数年間続くと仮定した場合に、重点的に実施してほしいのは何ですか。【〇は3つまで】 [MA]

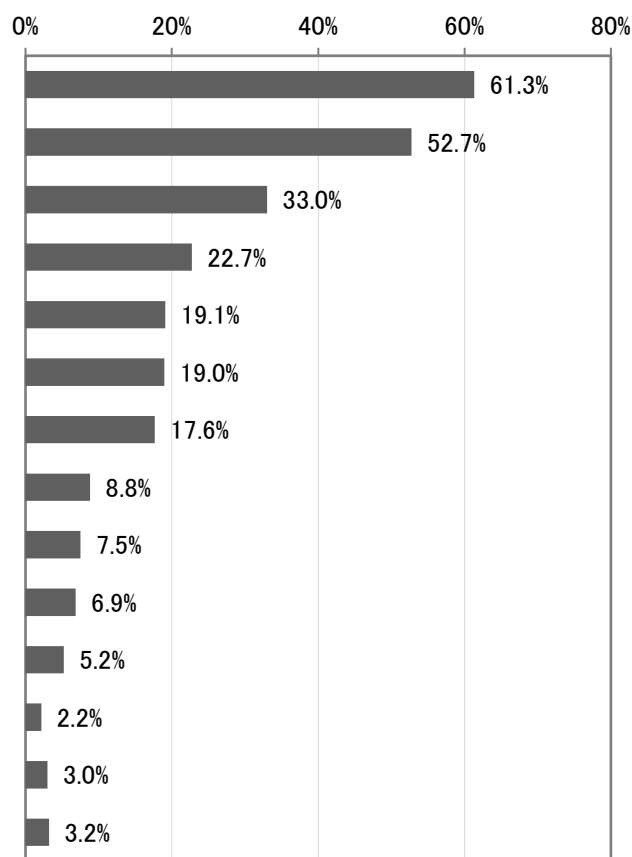
今後も新型コロナウイルス感染症の影響が数年間続くと仮定した場合に、重点的に実施してほしいことについては、「医療体制確保やワクチン接種のための支援」が61.3%で最も高く、次いで「市民の感染防止対策」が52.7%、「感染状況や感染防止対策などの情報発信」が33.0%、「打撃を受けている中小企業や自営業者への経済的支援」が22.7%の順となっている。

年齢別にみると、全体で9位の「大学生など若者世代への生活支援」が、18歳～19歳で1位、20歳～24歳で3位に挙げられている。また、全体で7位の「子育て世代への経済的支援、保育所・幼稚園等の感染防止対策」は、25歳～29歳で2位、30歳～34歳で3位、全体で5位の「小学生・中学生の学習支援、小学校・中学校の感染防止対策」は、40歳～44歳で2位、35歳～39歳、45歳～49歳で3位に挙げられている。

居住地域別にみると、全体で2位の「市民の感染防止対策」が、川原代小学校区、龍ヶ崎西小学校区で1位に挙げられている。家族構成別にみると、就学前の乳幼児、小学生、中学生、高校生がいる家族では、全体と比べ「子育て世代への経済的支援、保育所・幼稚園等の感染防止対策」、「小学生・中学生の学習支援、小学校・中学校の感染防止対策」が高い割合となっている傾向がある。一方、64歳～74歳、75歳以上、一人世帯では、「市民の感染防止対策」、「お年寄りの生活支援」、「感染状況や感染防止対策などの情報発信」が高い割合となっている傾向がある。

		票数	今回
10	医療体制確保やワクチン接種のための支援	938	61.3%
1	市民の感染防止対策	807	52.7%
12	感染状況や感染防止対策などの情報発信	505	33.0%
2	打撃を受けている中小企業や自営業者への経済的支援	348	22.7%
5	小学生・中学生の学習支援、小学校・中学校の感染防止対策	292	19.1%
7	お年寄りの生活支援	290	19.0%
4	子育て世代への経済的支援、保育所・幼稚園等の感染防止対策	270	17.6%
11	テレワークなど新しい働き方への対応	135	8.8%
6	大学生など若者世代への生活支援	115	7.5%
3	市内の商業施設や商店などの消費喚起	105	6.9%
8	スポーツや文化活動への支援	80	5.2%
9	市民活動・地域活動への支援	33	2.2%
13	その他	46	3.0%
	無回答・無効	49	3.2%
	合計	4,013	100.0%

n= 1,530



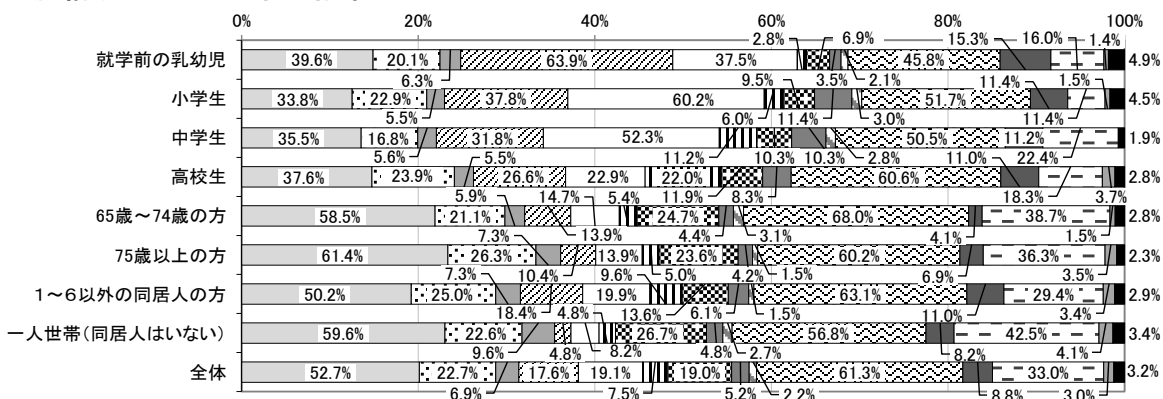
→ その他の回答 ※記載あり

経済的な支援(給付金や免除)[19], 活動や外出の制限[4], ない・わからない[3], 新しい生活様式への対応・支援(ネット環境整備等)[2], 経済対策などの情報発信強化[2], 病院や医療従事者等への支援[2], PCR検査・治療を受けやすくする[2], 平等な対応[2], 他[10]

■年齢別・居住地域別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18歳～19歳	大学生など若者世代への生活支援	54.5%	市民の感染防止対策	45.5%	医療体制確保やワクチン接種のための支援	40.9%
	20歳～24歳	市民の感染防止対策	56.9%	医療体制確保やワクチン接種のための支援	47.7%	大学生など若者世代への生活支援	27.7%
	25歳～29歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	53.7%	子育て世代への経済的支援、保育所・幼稚園等の感染防止対策	37.3%	市民の感染防止対策	35.8%
	30歳～34歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	63.0%	市民の感染防止対策	41.0%	子育て世代への経済的支援、保育所・幼稚園等の感染防止対策	39.0%
	35歳～39歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	50.0%	市民の感染防止対策	38.2%	小学生・中学生の学習支援、小学校・中学校の感染防止対策	37.3%
	40歳～44歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	53.1%	小学生・中学生の学習支援、小学校・中学校の感染防止対策	45.3%	市民の感染防止対策	39.1%
	45歳～49歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	65.0%	市民の感染防止対策	44.3%	小学生・中学生の学習支援、小学校・中学校の感染防止対策	30.7%
	50歳～54歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	62.3%	市民の感染防止対策	47.7%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	37.7%
	55歳～59歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	68.7%	市民の感染防止対策	55.8%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	38.8%
	60歳～64歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	64.0%	市民の感染防止対策	59.7%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	36.7%
	65歳～69歳	医療体制確保やワクチン接種のための支援	64.3%	市民の感染防止対策	63.7%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	49.7%
	70歳代以上	市民の感染防止対策	66.8%	医療体制確保やワクチン接種のための支援	65.8%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	38.9%
居住地域別	龍ヶ崎小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	58.6%	市民の感染防止対策	56.6%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	40.7%
	馴染小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	59.1%	市民の感染防止対策	53.2%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	29.1%
	八原小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	65.0%	市民の感染防止対策	47.3%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	32.9%
	旧長戸小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	62.5%	市民の感染防止対策	59.4%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	28.1%
	旧北文間小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	66.1%	市民の感染防止対策	59.3%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	44.1%
	川原代小学校区	市民の感染防止対策	60.6%	医療体制確保やワクチン接種のための支援	50.0%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	34.8%
	大宮小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	70.8%	市民の感染防止対策	64.6%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	45.8%
	龍ヶ崎西小学校区	市民の感染防止対策	54.0%	医療体制確保やワクチン接種のための支援	46.0%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	28.0%
	松葉小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	65.0%	市民の感染防止対策	57.0%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	31.0%
	長山小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	69.0%	市民の感染防止対策	56.6%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	35.4%
	馴染台小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	66.7%	市民の感染防止対策	45.4%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	26.9%
	久保台小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	57.7%	市民の感染防止対策	48.0%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	33.3%
	城ノ内小学校区	医療体制確保やワクチン接種のための支援	60.2%	市民の感染防止対策	47.6%	感染状況や感染防止対策などの情報発信	28.2%

■家族構成とのクロス集計結果



- 市民の感染防止対策
- 市内の商業施設や商店などの消費喚起
- 小学生・中学生の学習支援, 小学校・中学校の感染防止対策
- お年寄りの生活支援
- 市民活動・地域活動への支援
- テレワークなど新しい働き方への対応
- その他
- 打撃を受けている中小企業や自営業者への経済的支援
- 子育て世代への経済的支援, 保育所・幼稚園等の感染防止対策
- 大学生など若者世代への生活支援
- スポーツや文化活動への支援
- 医療体制確保やワクチン接種のための支援
- 感染状況や感染防止対策などの情報発信
- 無回答・無効

VI.自由意見

問36 龍ヶ崎市のまちづくりについて、ご意見やご希望、アイデア等がありましたらご記入ください。

龍ヶ崎市のまちづくりについての意見や要望については、調査回答数1,530票のうち626票(40.9%)の意見が寄せられた。寄せられた意見について、「環境」「子育て」「教育・文化」「健康・福祉」「安心・安全」「中心市街地活性化・商業」「その他の産業・雇用の場」「都市基盤(公共交通)」「都市基盤(土地利用)」「都市基盤(施設・その他)」「行財政」「税金・料金」「観光」「交流・コミュニティ」「合併・広域行政」「その他・まちづくり全般」「新型コロナウイルス」の17項目に分類・整理した。主な意見は下記のとおり。

※各意見の右側の数値は、意見数を指す

1人の回答者が複数の項目にわたって回答している場合は、それぞれの項目に票を入れているため、意見数と票数は一致しない

【環境】

道路の除草	14	ペットなどのマナー改善（糞の処理など）	2
街路樹の整備	11	放置駐車対策	2
自然豊かな街の魅力の保全（景観保全）	6	河川や水路等の整備、水質浄化（牛久沼など）	1
生活マナーについて	6	学校に桜の植樹	1
ゴミの出し方の見直し	4	ゴミの収集作業の改善	1
自然環境の保全	4	市内一斉清掃	1
喫煙所の整備	3	トラック等の騒音・振動対策	1
ポイ捨て防止の強化	3	野生動物対策の強化（野良猫など）	1
リサイクルの推進	3		

【子育て】

子育て支援の充実（経済的支援・出産補助金など）	19	児童館の整備	1
学童保育ルームの充実	3	市と保育園・幼稚園の連携	1
NPO団体の利用推進	2	不妊治療費の助成	1
妊娠、出産時の支援強化	2	ベビー用品店の充実	1
一時預かりなどの利便性向上	1	母子世帯・父子世帯への支援	1
子育て支援センターの充実	1	マタニティマークの周知	1
子育て世帯のイベントの開催	1		

【教育・文化】

図書館の充実・増設	7	小中一貫教育の充実	1
学校の統廃合	2	人材づくり	1
教育施策の強化	2	スポーツ施設の利用制限の見直し	1
小・中学校の人数の少なさ	2	先達者との交流	1
小学校の放課後の居場所づくり	2	中学校・高校の選択肢の周知	1
大学の誘致	2	中学校の授業崩壊	1
オンライン学習の充実	1	ポルダリング、クライミング施設整備	1
学区外への通学の中止	1	幼稚園時代からの教育（文字、数学）	1

【健康・福祉】

医療機関の充実	10	保健センターの設備の充実	2
障がい児・障がい者が安心して暮らせるまちづくり	7	身近での検診の実施	2
小児医療体制、夜間救急医療体制の強化	6	産科の整備及び充実（里帰り出産の受入れ態勢の充実）	1
高齢者福祉・介護施設の充実	5	病気・介護経験者との交流	1
龍ヶ崎済生会病院の医療体制の改善（診療科目・診療時間など）	5	保健所の対応	1

【安心・安全】

防災無線の整備（聞き取りやすくするなど）	17	歩行者への交通安全指導	4
交通規制の取締りの強化（路上駐車・信号無視・スピード違反など）	15	駅前の送迎駐車場の取締り強化	2
街路灯の設置	10	車の盗難対策	2
信号の設置	8	駅前の不法駐輪	1
自然災害対策の強化	4	ガードレール、カーブミラーの増設	1
騒音に対する取締り強化（暴走族・深夜の花火など）	4	防災・防犯組織への支援	1
不審者の取締り強化等防犯対策	4	防災ラジオの配布	1
防犯カメラの設置	4	夜間パトロール強化	1

【中心市街地活性化・商業】

龍ヶ崎駅駅の活性化	49	身近な商業拠点の構築	5
市内商店街の活性化（シャッター通りの解消・空き店舗などの活用・イベントの開催など）	29	移動販売等による活性化	4
商業施設の充実	21	デリバリーサービスの充実	3
大型ショッピング施設の整備	19	国道沿いも活気があふれるまちにする（クイズモールの充実）	2
竜ヶ崎駅周辺の活性化	8	商業地区の再構築	2
映画館の誘致	5	店舗等の情報発信	1
プレミアム商品券について	5	北竜台地区の活性化	1
まちの活性化のため若い人の力を取り入れる	5		

【その他の産業・雇用の場】

企業の誘致による税収確保、雇用促進	12	農業支援	4
-------------------	----	------	---

【都市基盤（公共交通）】

コミュニティバスの充実（運行本数の増便・始発時間の再検討・停留所の新設（復活）・乗継ぎの利便性向上・ルートの見直しなど）	23	鉄道とバスとの連絡性の強化	3
車がなくても各施設へアクセスできる交通網の整備	20	旧市街とニュータウンを結ぶ交通	2
民間路線バスの充実（運行本数の増便・停留所の新設・料金の見直し）	10	東京駅への直行バスの運行	2
住民向けのタクシーや送迎サービス	8	駅周辺の駐車場・駐輪場料金の値下げ	1
龍ヶ崎駅東口前のスムーズな通行（混雑の解消など）	8	関東鉄道竜ヶ崎線の運航時間の延長、延伸	1
JR常磐線の充実（運行本数の増便・始発及び終電時間の見直し）	7	地下鉄の導入	1
駅までのアクセスの改善	7	つくばへのアクセス強化	1
バス料金の見直し	6		

【都市基盤（土地利用）】

幹線道路沿道の土地利用の推進	1	土地利用計画の推進	1
住宅開発	1	ニュータウン周辺の整備	1

【都市基盤（施設・その他）】

公園等の管理や整備の徹底	36	ドッグランの整備	2
空き家、空き地の有効活用	19	バリアフリーのまちづくり	2
生活道路の整備	11	人が集まれる場の整備	2
都市基盤設備の整備（上下水道・ガス）	7	駅前の整備（まちの顔）	1
自転車道等の整備	6	既存のインフラを活かしたまちづくり	1
歩道の整備	5	競艇場の整備	1
キャンプ場の整備	3	公共サインの整備	1
スポーツ施設の整備	3	高速道路の整備	1
歩道橋の整備	3	市営霊園の開設	1
駅周辺の道路整備	2	市民の憩いの場の整備	1
幹線道路の整備	2	電線の地中化整備	1
公共施設の利用しやすい環境づくり	2	文化芸術施設の整備	1
高速道路へのアクセス向上	2	龍ヶ崎駅構内の整備	1
たつのこ山周辺の駐車場台数の増加	2	若草大橋の活用による栄橋の混雑解消	1

【行財政】

市職員への教育、適切な対応	19	(龍ヶ崎市駅以外の)出張所の開設	1
広報活動の充実	11	SNS, ラジオ, テレビ等を活用した情報公開	1
情報公開の推進	10	期日前投票所の増加	1
龍ヶ崎市の情報を分かりやすく発信(交通手段・医療機関・商業施設・魅力など)	6	行政サービスのデジタル化	1
市長の財政運営について	4	市民意見を聞く体制の創設	1
土日の市役所の開庁, 時間の延長	4	市民主導のまちづくり支援	1
適切な財政運営	3	市役所内の連携	1
外部からのアイデアの取り込み	2	パソコン・スマートフォンの相談窓口	1
ホームページの充実(見やすさ・更新頻度など)	2	龍ヶ崎市駅へ出張所の開設	1

【税金・料金】

適切な税金の使い方	27	税の割引制度の導入	1
住民税について	3	ふるさと納税の強化	1
税金による控除の情報発信	1		

【観光】

道の駅の整備	43	集客施設の整備	2
県内外の人への情報発信, PR活動	8	農業を活用したPR活動	2
まいりゅうのPR及びグッズ販売	7	まいりゅう以外のゆるキャラ提案	2
牛久沼の整備, イベントの開催(サイクリングロード・桜並木など)	6	豊かな自然をアピールするポテンシャルを十分に活かす	2
スポーツ施設のPR	3	駅弁の復活	1
特産品等について	3	市役所屋上の解放	1
小貝川に桜の植樹	3	相撲(式秀部屋)のPR	1
コロッケを活用したPR	2	他市の良いものを参考にしたPR	1
市内のウォーキングコースを新設	2	龍ヶ崎市の観光スポットを市民に周知する	1

【交流・コミュニティ】

地域イベントの開催	5	スポーツを通じた地域コミュニティの活性化	2
ボランティアに対する支援	4	結婚に向けた出会いの場の創出	1
区, 自治体, 町内会などの機能や会費の見直し	3	転入者が地域に馴染む場や機会の創出	1
子どもから高齢者まで気軽に集える居場所づくり(徒歩・自転車で通える範囲内)	3		

【合併・広域行政】

他の自治体との協働体制の構築	1	つくば市との合併	1
----------------	---	----------	---

【その他・まちづくり全般】

佐貫駅の駅名変更について	38	龍ヶ崎市の強みを活かしたまちづくり	3
アンケートについて	10	買い物難民への対応(移動販売車など)	2
市全体の活性化	10	変化を望まない	2
旧市内の活性化	6	若い夫婦世帯に優しいまちづくり	2
誰もが安心して豊かに暮らせるまちづくり	7	明るいニュースで元気になるまちづくり	1
高齢者が住みやすいまちづくり推進による活性化施策の充実	4	居住を勧めるPR活動	1
外国人住民のマナー	3	ニュータウン地区の高齢化対策	1
人口減少対策の推進(都市機能の集約)	3	農業を活用したまちづくり推進	1
文化, 歴史を活用したまちづくり推進	3	若者に魅力のあるまちづくり	1

【新型コロナウイルス】

ワクチン接種について	11	アフターコロナの施策	2
コロナウイルス対策について	10	コロナ禍の行事等の開催判断	2

3 まとめ

I 回答者の属性について

調査の回答者の性別(問1)では女性の回答が男性よりも多くなっており、年齢(問2)では回答者全体の約3割(29.8%)が65歳以上となっている。

居住地域(問3)では、佐貫市街地を含む「馴染小学校区」が16.1%で最も高く、次いで龍ヶ岡市街地を含む「八原小学校区」が15.9%、龍ヶ崎市街地を含む「龍ヶ崎小学校区」が10.3%、北竜台市街地を含む「久保台小学校区」が8.2%の順となっている。

居住年数(問4)では、「20年以上」が64.8%、「10年以上20年未満」が19.3%と、回答者全体の約8割(84.1%)が居住年数10年以上となっている。

前住地(問7)では、「茨城県内(龍ヶ崎市以外)」が33.4%、「ずっと龍ヶ崎市」が22.0%、「千葉県」が16.5%となっている。なお、回答者全体の約8割(76.1%)が市外からの転入者となっている。

家族構成(問8)では、「1～6以外(18歳～64歳未満)の同居人の方」が36.7%、「65歳～74歳の方」が17.9%、「75歳以上の方」が12.0%となっている。なお、回答者全体の約3割(25.9%)が「就学前の乳幼児」、「小学生」、「中学生」、「高校生」の子どもがいる家族構成となっている。

就労状況(問9)では、「無職(主婦・夫、学生を含む)」が33.7%、「正社員」が31.4%、「パート・アルバイト」が18.1%となっている。なお、「正社員」と回答した人の勤務地(問10)では、「茨城県南部」が37.5%、「龍ヶ崎市内」が33.7%、「東京都」が13.0%となっており、通勤に利用する主な交通手段(問12)では、「車」が71.0%、「電車」が10.4%となっている。

II 市全体の印象について

龍ヶ崎市の住み心地(問13)では、住みよいと感じている人(「住みよい」・「どちらかといえば住みよい」)が84.5%と、前回調査(平成30年度)とほぼ同程度となっている。なお、今回調査では「住みよい」と回答した人が3割(30.7%)を超えており、調査毎に上昇傾向にある。年齢別にみると、すべての年齢層において、住みよいと感じている人が8割を超えているものの、「住みよい」だけでみると、「40～44歳」が最も高く45.0%となっているが、以降年齢が上がるにつれ減少傾向にあり、「70歳代以上」では23.7%となっている。

まちへの愛着度(問17)では、NPSの手法を参考に、推奨する立場の人(8～10)を「推奨者」、推奨も批判もしない受動的な立場の人(6～7)を「中立者」、批判的な立場の人(0～5)を「非推奨者」として集計した結果をみると、「推奨者」が24.7%、「中立者」が26.8%、「非推奨者」が48.5%で、NPSは-23.8となっている。一方まちの推奨意欲(問18)では、「推奨者」が11.9%、「中立者」が25.4%、「非推奨者」が62.7%でNPAは-50.8となっており、前回調査と比べ若干上昇しているものの、数値としては低い結果となっている。また、まちへの愛着があっても、市の「魅力」を勧める気持ちには至っていない状況がうかがえる。

龍ヶ崎市の良いところ好きなおところ(問14)では、「豊かな自然がある」、「買い物などの日常生活が便利である」、「災害の危険性が少ない」、「道路・上下水道・ガス等の都市(生活)基盤施設が整っている」が上位に挙げられている。なお、前回調査と比べると、「買い物などの日常生活が便利である」が最も増加(4.4ポイント)している一方、「災害の危険性が少ない」が最も減少(-11.3ポイント)しており、近年、全国各地で発生する自然災害の影響から、市民の防災・減災への意識の高まりが感じられる。

龍ヶ崎市の物足りないところ、嫌いなおところ(問15)では、「交通の便が悪い」、「将来の発展が期待できない」、「活気とにぎわいが少ない」、「都市としての個性や特徴がない」が上位に挙げられている。なお、「交通の便が悪い」(36.7%)については前回調査同様第1位であるものの、前回よりも最も減少(-10.8ポイント)している。なお、年齢別にみると、25～29歳、55歳～59歳といった自身や子の就職を考える年代において、3位に「多種多様な働く場がない」が挙げられている。このことから、市民が安心して住み続けるまちとなるためにも雇用の創出は重要な施策になるものと考えられる。

龍ヶ崎市への定住意向(問19)については、住み続けたいという人は平成22年度の調査以降、約8割で推移している。

Ⅲ 龍ヶ崎市での暮らしについて

現在の龍ヶ崎市での暮らしについて(問20AB)では、マトリクス図でみると『最優先改善項目』(=市の中でも優先的に改善が必要な項目)として、「駅や大規模商業施設などを中心としたまちづくり」が最も重要度が高く、次いで「市内の公共交通機関(鉄道やバスなど)の利便性」、「都心など市外への公共交通機関での利便性」といった、公共交通機関の利便性に関する項目が挙げられている。「駅や大規模商業施設などを中心としたまちづくり」については、龍ヶ崎市の良いところ好きなど(問14)で上位に「買い物などの日常生活が便利である」が挙げられていることを踏まえると、買い物環境向上よりも、龍ヶ崎市の物足りないところ、嫌いなところ(問15)で上位に挙げられていた、「活気とにぎわいが無い」、「都市としての個性や特徴がない」といった事が大きく影響していると考えられる。これらのことから、まちの活性化に寄与する拠点的なまちづくりを行う施策・事業が必要と考えられる。

また、公共交通機関の利便性に関しては、龍ヶ崎市の物足りないところ、嫌いなところ(問15)でも、上位1位が「交通の便が悪い」となっていること、また自由意見においても、コミュニティバスの充実や、車がなくても各施設へ移動できる交通網の整備などの意見が多くみられたことから、公共交通機関については、市民のニーズをきめ細やかに把握し、かつ、今後の地域の態様、社会情勢などを予測しながら、対応を進めていく必要がある。

Ⅳ 龍ヶ崎市のまちづくりについて

■子育てしやすいまちであるかについて

「子育てしやすいまちである」と感じるか(問21)では、子育てしやすい(「子育てしやすい」、「どちらかといえば子育てしやすい」と感じて)いる人が48.3%と、前回調査に比べ5.5ポイント高くなっている。居住地域別にみると、子育てしやすいで、市の北東部に位置する、旧長戸小学校区(59.4%)・八原小学校区(58.4%)・城ノ内小学校区(58.3%)と、市のほぼ中心に位置する駒馬台小学校区(58.7%)でいずれも5割を超えている。なお、龍ヶ岡市街地を含む、八原小学校区・城ノ内小学校区においては、住み心地(問13)に対する評価も高くなっている。

一方、子育てしにくい(「どちらかといえば子育てしにくい」、「子育てしにくい」と感じて)いる人は10.0%となっており、居住地域別にみると、川原代小学校区(19.1%)、大宮小学校区(16.3%)が他の居住地区に比べ高くなっている。これらにおいても、住み心地(問13)に対する評価との関連性がみとれる。

これらのことから、地域間での世代の偏りが進まないよう、子育てしにくいと感じられている地域については、多世代循環が行えるよう、若い世代が入居しやすい施策を講じるとともに、地域の暮らし全体の魅力向上を図ることが必要である。

■市民活動やボランティア活動、まちを良くする活動について

参加したことのある市民活動・ボランティア活動(問22)では、「清掃・環境美化活動」が47.6%、「区・自治会・町内会等の活動」が40.9%、「子ども会活動」が21.6%となっている。居住地域別でみると、「清掃・環境美化活動」では旧長戸小学校区が75.0%と他の地域と比較して高い割合となっている。

龍ヶ崎市をよくする活動にどの程度の気持ちで参加したいと思うか(問23)では、「推奨者」が15.8%、「中立者」が29.8%、「非推奨者」が54.4%で、NPSは-38.6となっている。一方、龍ヶ崎市をよくする活動に取り組んでいる人たちにどの程度の気持ちで感謝をしているか(問24)では、「推奨者」が63.3%、「中立者」が20.6%、「非推奨者」が16.2%で、NPSは47.1となっている。感謝意欲が高い数値である一方、参加意欲が低い傾向にあるため、このような活動への理解、興味は高いものの、自身がプレーヤー、参加者となるところまでは昇華できていない状況がみられることから、まちづくりを「自分ゴト」化し、参加の意欲を増すような施策・事業に取り組む必要がある。

■龍ヶ崎で一番好きな場所やモノと、将来なっほしいまちのイメージ

龍ヶ崎で一番好きな場所やモノ(問25)では、前回調査と変わらず、「龍ヶ岡公園(たつのこ山、山から見える景色含む)」、「牛久沼(沼から見える夕日、富士山含む)」、「たつのこまち龍ヶ崎モール」、「たつのこアリーナ」が上位に挙げられており、依然龍ヶ岡市街地の人気の高さがうかがえる。

龍ヶ崎市が将来なっほしいまちのイメージ(問26)では、「医療体制や福祉サービスが充実したまち」が63.5%、「交通や買い物などが便利なまち」が53.3%、「災害に強く、犯罪が少ないまち」が47.4%、「子育て環境や教育環境が整ったまち」が28.8%となっており、前回調査同様、まちでの暮らし(問20AB)での結果と同じような傾向がみられ、また居住地域別でも同様の結果となっている。

V その他、個別の課題について

■市役所からの情報発信等について

市役所から発信される情報のうち、必要とする情報は十分に得られているか(問27)では、得られている(「十分に得られている」、「おおむね得られている」)が67.5%と、前回調査に比べて8.9ポイント高くなっている。新型コロナウイルス感染症により、情報発信の頻度、機会が増え、また、受信する側の市民もそのような情報を求めていることなどから、数値が上昇しているものと考えられる。

市役所から発信される情報を得る主な手段(問28)では、「広報龍ヶ崎「りゅうほー」」が90.5%、「防災無線」が31.0%、「市公式ホームページ」が26.9%、「メール配信サービス」が23.7%となっている。なお、防災無線については、上位に挙げられているものの、聞きづらいという声も比較的に見られたことから、防災無線の音声の改善や防災無線のテレホンサービス、戸別受信機・防災ラジオの配布などの代替手段の確保について継続的に取り組んでいく必要がある。

災害に備えて、3日以上の水と食料を備蓄しているか(問29)では、「備蓄している」が47.2%と、前回調査に比べ8.5ポイント高くなっている。年齢別にみると、「備蓄していない」は、年齢が低くなるにつれ割合が高くなる傾向があり、また、家族構成別にみても、「就学前の乳幼児」、「小学生」、「中学生」、「高校生」がいる家族で高い割合となっている。なお、若い世代では仕事や育児等で備蓄について考える時間的な余裕・経済的な余裕がないことが関連しているという研究結果もあることから、農林水産省でも勧めている、普段使う食品を多めに買い置きし、古いものから消費し、消費したら買い足すローリングストック法など、若い年代でも取り入れやすい備蓄方法を周知していくことが必要と考えられる。

■流通経済大学との連携事業(龍・流連携事業)について

龍・流連携事業の認知度(問30)では、「知っている」が36.6%と、前回調査に比べ4.4ポイント低くなっているが、参加の有無(問31)では、参加したことがある(「定期的に参加している」、「定期的ではないが参加したことがある」)が13.9%と、若干ではあるものの、前々回調査(平成28年度)以降増加している。年齢別にみると、「関心はあるが参加したことがない」では60歳～70歳代以上で高くなっている。これら年代については、一般的にも他年代に比べ比較的時間に余裕があること、また実際に、参加したことがある市民活動・ボランティア活動(問22)では65～70歳代以上で全体的に参加率が高いということからも、年代やライフスタイル等、市民ニーズに沿った講座を実施することで参加率を高めていくことが必要と考えられる。

■SDGsについて

SDGsの認知度(問32)では、知っている(「よく知っている」、「おおむね知っている」)が約3割(31.7%)となっており、また、SDGsを意識した生活や行動(問33)についても、意識している(「いつも意識している」、「まれに意識している」)と回答した人が約3割(31.5%)となっている。

就労状況別にみると、知らない(「あまり知らない」、「全く知らない」)では、パート・アルバイト(74.0%)、自営業(72.3%)で7割を超えており、企業全体としての浸透率や中小企業での認知度はまだ低いと考えられる。一方、SDGsについては、普段行っていることが、実はSDGsの取組となっているということもあることから、身近なことからSDGsについて知り・学べるような機会を提供し、認知度を向上させていくことが必要と考えられる。

VI 新型コロナウイルス感染症による生活への影響について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により「困っている・心配と感じている」こと(問34)では、「外出制限による交流機会等の減少」、「医療が思うように受けられない」、「スポーツや文化活動の機会の減少」、「収入の減少(失業や経営不振などによる)」が上位に挙げられている。年齢別にみると、全体で4位の「収入の減少(失業や経営不振などによる)」が、18歳～19歳、25歳～39歳、45歳～54歳で2位に、全体で7位の「支出の増加」が、25歳～39歳では3位に挙げられており、若者世代や子育て世代での経済的困窮や不安が見て取れる。また、今後も新型コロナウイルス感染症の影響が数年間続くと仮定した場合に、重点的に実施してほしいこと(問35)においても、この世代では生活支援・経済支援が求められている傾向があることから、世代や各家庭の経済的状況に応じた施策・事業を検討していく必要がある。

一方、60歳～70歳代以上においては、「感染状況や感染防止対策などの情報が得られない」が上位に挙げられていることから、このようなインターネット等の情報収集に不安を感じやすい高齢者、そして、障がい者、外国人居住者といった情報弱者への積極的な情報提供が必要と考えられる。一方、市役所からの情報を得る手段(問28)みると、50歳以上では「メール配信サービス」の割合が低く、スピード感のある情報は受けづらい状況であることが見て取れる。よって、メール配信サービスやアプリの登録の推進等、市民へ必要な情報を迅速に伝えていくための施策が重要である。

4 調査票

I ご自身のことについて

問1 性別をお答えください。

- | | |
|-------|-----------|
| 1. 男性 | 3. 答えたくない |
| 2. 女性 | |

問2 年齢をお答えください。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 18歳～19歳 | 7. 45歳～49歳 |
| 2. 20歳～24歳 | 8. 50歳～54歳 |
| 3. 25歳～29歳 | 9. 55歳～59歳 |
| 4. 30歳～34歳 | 10. 60歳～64歳 |
| 5. 35歳～39歳 | 11. 65歳～69歳 |
| 6. 40歳～44歳 | 12. 70歳以上 |

問3 お住まいの地域（小学校区）をお答えください。

- | | |
|-------------|--------------------------|
| 1. 龍ヶ崎小学校区 | 7. 大宮小学校区 |
| 2. 馴染小学校区 | 8. 龍ヶ崎西小学校区（旧北文間小学校区を除く） |
| 3. 八原小学校区 | 9. 松葉小学校区 |
| 4. 旧長戸小学校区 | 10. 長山小学校区 |
| 5. 旧北文間小学校区 | 11. 馴染台小学校区 |
| 6. 川原代小学校区 | 12. 久保台小学校区 |
| | 13. 城ノ内小学校区（旧長戸小学校区を除く） |

※お住まいの地域（小学校区）が分からない場合は、地区名・町名をお書きください。

()

問4 龍ヶ崎市にお住まいの年数をお答えください。

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 1年未満 | 4. 5年以上10年未満 |
| 2. 1年以上3年未満 | 5. 10年以上20年未満 |
| 3. 3年以上5年未満 | 6. 20年以上 |

問5 お住まいの形態は、次の中のどれに当たるかお答えください。

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 持家（一戸建て） | 4. 借家（公営の共同住宅） |
| 2. 持家（マンション・共同住宅） | 5. 借家（民間の共同住宅・マンション・アパート） |
| 3. 借家（一戸建て） | 6. 借家（社宅・社員寮・学生寮など） |
| | 7. その他（ ） |

問6 お住まいを選ぶ際に龍ヶ崎市を選んだ理由は、次の中のどれに当たるかお答えください。

【〇はいくつでも】

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 龍ヶ崎市で生まれ育ったため | 6. 買い物など日常生活が便利のため |
| 2. 家族・知人が近隣に住んでいるため | 7. 公的サービスが充実しているため |
| 3. 通勤・通学に便利のため | 8. 子育て環境が充実しているため |
| 4. 土地や住宅の価格が安い | 9. 龍ヶ崎市に愛着があるため |
| 5. 自然が豊かなため | 10. その他（ ） |

問7 龍ヶ崎市にお住まいになる以前は、どちらにお住まいでしたか（前住地はどちらですか）。

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. ずっと龍ヶ崎市 | 5. 埼玉県 |
| 2. 茨城県内（龍ヶ崎市以外） | 6. 神奈川県 |
| 3. 千葉県 | 7. 3～6以外の関東地方 |
| 4. 東京都 | 8. その他（ ） |

問8 家族構成（同居家族）について、あなたは、どのような方と同居されていますか。【〇はいくつでも】

- | | |
|------------|------------------|
| 1. 就学前の乳幼児 | 5. 65歳～74歳の方 |
| 2. 小学生 | 6. 75歳以上の方 |
| 3. 中学生 | 7. 1～6以外の同居人の方 |
| 4. 高校生 | 8. 一人世帯（同居人はいない） |

問9 就労状況（職業）について、次の中のどれに当たるかお答えください。

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1. 正社員 | 4. 自営業 |
| 2. 契約社員・派遣社員 | 5. 無職（主婦・夫、学生を含む） |
| 3. パート・アルバイト | 6. その他（ ） |

問10 問9で1～3と答えた方にお聞きます。勤務地はどこですか。複数ある場合は、主な勤務地をお答えください。

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 龍ヶ崎市内 | 5. 東京都 |
| 2. 茨城県南部 | 6. 埼玉県 |
| 3. 茨城県南部以外の茨城県内 | 7. 神奈川県 |
| 4. 千葉県 | 8. 4～7以外の関東地方 |
| | 9. その他（ ） |

問11 問9で1～3と答えた方にお聞きます。普段の通勤時間（片道）はどのくらいですか。複数ある場合は、主な勤務地についてお答えください。

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. 30分未満 | 3. 1時間～1時間30分未満 |
| 2. 30分～1時間未満 | 4. 1時間30分～2時間未満 |
| | 5. 2時間以上 |

問12 問9で1～3と答えた方にお聞きます。通勤に利用する交通手段はどれですか。複数ある場合は、主な利用交通手段をお答えください。

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 車 | 5. バイク |
| 2. 電車 | 6. 自転車 |
| 3. 路線バス | 7. 徒歩 |
| 4. コミュニティバス | 8. その他 () |

II 市全体の印象について

問13 龍ヶ崎市の住み心地について、どう思われますか。

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 住みよい | 3. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みよい | 4. 住みにくい |

問14 龍ヶ崎市の良いところ、好きなところは何か。【〇は3つまで】

- | | |
|---------------------------------|--------------------------|
| 1. 豊かな自然がある | 9. 治安が良く安心・安全に暮らせる |
| 2. 歴史と伝統がある | 10. 災害の危険性が少ない |
| 3. 交通の便が良い | 11. 活気とにぎわいがある |
| 4. 多種多様な働く場がある | 12. 落ち着きと安らぎがある |
| 5. 買い物などの日常生活が便利である | 13. 地域の交流・コミュニティ活動が活発である |
| 6. 教育・文化・スポーツの施設や環境が整っている | 14. 地域の住民同士のつながりが強い |
| 7. 福祉・保健・医療の施設や環境が整っている | 15. 将来の発展が期待できる |
| 8. 道路・上下水道・ガス等の都市（生活）基盤施設が整っている | 16. 都市としての個性や特徴がある |
| | 17. その他 () |

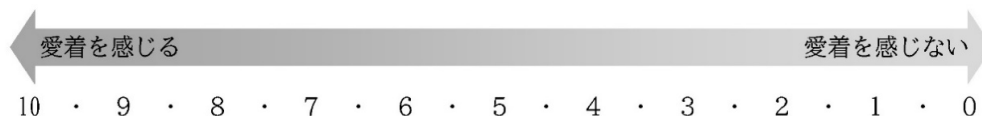
問15 龍ヶ崎市の物足りないところ、嫌いなところは何か。【〇は3つまで】

- | | |
|----------------------------------|--------------------------|
| 1. 豊かな自然がない | 9. 治安が悪く安心・安全に暮らせない |
| 2. 歴史と伝統がない | 10. 災害の危険性が高い |
| 3. 交通の便が悪い | 11. 活気とにぎわいがない |
| 4. 多種多様な働く場がない | 12. 落ち着きと安らぎがない |
| 5. 買い物などの日常生活が不便である | 13. 地域の交流・コミュニティ活動が活発でない |
| 6. 教育・文化・スポーツの施設や環境が整っていない | 14. 地域の住民同士のつながりが弱い |
| 7. 福祉・保健・医療の施設や環境が整っていない | 15. 将来の発展が期待できない |
| 8. 道路・上下水道・ガス等の都市（生活）基盤施設が整っていない | 16. 都市としての個性や特徴がない |
| | 17. その他 () |

問16 龍ヶ崎市に対して『自分のまち』という愛着を感じていますか。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. いつも感じている | 3. あまり感じない |
| 2. 時々感じている | 4. まったく感じない |

問17 問16の龍ヶ崎市に対する『自分のまち』という愛着は、数値に表すとどの程度ですか。11段階で評価してください。【10～0に〇を1つ】



優先的・重点的に取り組んでほしい項目（1～45より5つまで選び○を付けてください。）

		A欄					B欄
		満足度 (○は各項目1つ)					
		満足	やや満足	やや不満	不満	分からない	
環境対策・生活環境・自然環境	16. 地域をきれいにする活動や公衆衛生	1	2	3	4	5	
	17. 再生可能エネルギーの活用など環境負荷低減の取組	1	2	3	4	5	
	18. ごみ収集サービスや資源リサイクル	1	2	3	4	5	
	19. 上下水道の整備	1	2	3	4	5	
	20. 緑や水に親しめる公園・緑地や河川環境の保全・整備	1	2	3	4	5	
	21. 街並みの美しさ	1	2	3	4	5	
住環境・道路整備・交通	22. 空気のきれいさや緑の豊かさなどの自然環境	1	2	3	4	5	
	23. 駅や大規模商業施設などを中心にしたまちづくり	1	2	3	4	5	
	24. 空家の撤去、活用などの空家対策	1	2	3	4	5	
	25. 地域と地域を結ぶ幹線道路の整備	1	2	3	4	5	
	26. 身近な生活道路の整備	1	2	3	4	5	
	27. 路上駐車や放置自転車への対策	1	2	3	4	5	
	28. 市内の公共交通機関（鉄道やバスなど）での移動の利便性	1	2	3	4	5	
農業・商工業	29. 都心など市外への公共交通機関での移動の利便性	1	2	3	4	5	
	30. 農業後継者の育成や農産品のブランド化など農業の振興	1	2	3	4	5	
	31. 工業用地の確保や企業誘致など工業の振興	1	2	3	4	5	
	32. 商店街への支援や商品券事業など商業の活性化	1	2	3	4	5	
	33. 就労支援や企業誘致などによる雇用の創出	1	2	3	4	5	
観光・交流・コミュニティ	34. 消費者問題の相談体制	1	2	3	4	5	
	35. 地域資源を活用した観光の推進	1	2	3	4	5	
	36. 龍ヶ崎を広く知ってもらうためのシティプロモーション活動	1	2	3	4	5	
	37. 流通経済大学との連携事業や大学生との交流機会の創出	1	2	3	4	5	
	38. 諸外国や異文化との交流の機会	1	2	3	4	5	
	39. 地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容	1	2	3	4	5	
	40. 地域での支え合いやボランティア活動	1	2	3	4	5	
	41. まちづくりへ気軽に参加できる機会	1	2	3	4	5	
行財政運営	42. 市民活動への支援や参加できる機会	1	2	3	4	5	
	43. 行政サービスの民間委託	1	2	3	4	5	
	44. 広報紙・ホームページ・SNSなど行政からの情報発信	1	2	3	4	5	
	45. 市役所の仕事ぶり	1	2	3	4	5	

IV 龍ヶ崎市のまちづくりについて

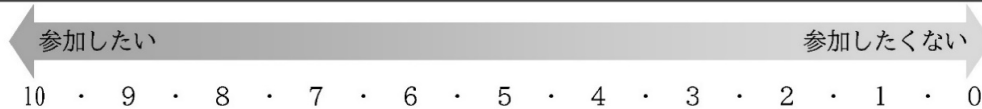
問 21 龍ヶ崎市は「子育てしやすいまちである」と感じますか。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 子育てしやすい | 3. どちらかといえば子育てしにくい |
| 2. どちらかといえば子育てしやすい | 4. 子育てしにくい |
| | 5. 分からない |

問 22 これまで、どのような市民活動やボランティア活動に参加したことがありますか。【〇は3つまで】

- | | |
|------------------|-----------------------------|
| 1. 清掃・環境美化活動 | 5. 趣味のサークル活動 |
| 2. 防犯・防災活動 | 6. スポーツボランティア（イベント協力、指導者など） |
| 3. 子ども会活動 | 7. その他（ |
| 4. 区・自治会・町内会等の活動 | 8. 参加したことがない |

問 23 あなたは、地域（まち）をよくする活動にどの程度の気持ちで参加したいと思いますか。11段階で評価してください。【10～0に〇を1つ】



問 24 あなたは、地域（まち）をよくする活動に取り組んでいる人たちにどの程度の気持ちで感謝をしていますか。11段階で評価してください。【10～0に〇を1つ】



問 25 龍ヶ崎で一番好きな（お気に入りの）場所やモノを1つだけ記入してください。

()

問 26 龍ヶ崎市は将来的にどのようなまちであってほしいですか。なっしてほしいまちのイメージを次の中から選んでください。【〇は3つまで】

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 医療体制や福祉サービスが充実したまち | 7. 交通や買い物などが便利なまち |
| 2. 子育て環境や教育環境が整ったまち | 8. 商工業や農業、観光などが盛んなまち |
| 3. 文化芸術活動やスポーツが盛んなまち | 9. 地域活動や市民活動が盛んなまち |
| 4. 災害に強く、犯罪が少ないまち | 10. 地域の歴史や伝統を大切にするまち |
| 5. 自然が豊かで、環境に優しいまち | 11. 地域の住民同士のつながりが強いまち |
| 6. 都市景観や居住環境の整ったまち | 12. その他（ |

**龍ヶ崎市
まちづくり市民アンケート
【調査報告】**

令和3年8月

龍ヶ崎市役所 市長公室 企画課
〒301-8611 龍ヶ崎市 3710 番地
TEL : 0297-64-1111 FAX : 0297-60-1583

